



# Camtasia Studio® 8.5

## ガイドヘルプ

2月 2015

© 2015 TechSmith Corporation.  
All rights reserved

このマニュアルおよび記載されているソフトウェアは、ライセンスに基づいて提供されるものであり、ライセンスの条項に従う場合にのみ、使用またはコピーすることができます。このマニュアルの内容は情報提供のみを目的とするもので、通知なしに変更される可能性があり、TechSmith Corporation が確約したものと見なすことはできません。TechSmith Corporation は、このマニュアルに含まれる可能性のある誤りに関して、いかなる義務または責任を負わないものとします。

#### Trademarks

All-In-One Capture、Camtasia、Camtasia Studio、Camtasia Relay、Coach's Eye、DubIt、EnSharpen、Enterprise Wide、Expressshow、Jing、Morae、Rich Recording Technology (RRT)、Snagit、Screencast.com、ScreenChomp、Show The World、SmartFocus、TechSmith、TechSmith and T Design logo、TechSmith Fuse、TechSmith Relay、TSCC、および UserVue は、TechSmith Corporation の商標または登録商標です。その他すべての商標および登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。名称、商標、またはロゴが上記のリストに記載されていない場合も、TechSmith Corporation が自社の製品、機能またはサービスの名称、商標、またはロゴに対して確立しているいかなる知的所有権の放棄も構成しません。  
©2014 by TechSmith Corporation. All rights reserved.

# 目次

目次 .....	1
[ようこそ] 画面 .....	14
Recorder .....	1
<b>PowerPoint を録画</b> .....	1
初めての録画 - デフォルト設定を使用する .....	3
Recorder のプレビュー ウィンドウ .....	6
表示を変更する .....	6
録画後のオプション .....	6
Camtasia SmartFocus での録画に関するヒント .....	8
録画 .....	10
Camtasia TREC 録画ファイル .....	12
録画ファイルの形式を変更するには .....	12
録画範囲の移動およびサイズの変更を行う .....	14
録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する .....	15
画面全体を録画する .....	16
標準画面またはワイド画面のサイズを録画する .....	18
範囲またはウィンドウを録画する .....	20
Camtasia Recorder で Web カメラから録画する .....	22
録画中にカーソル効果を追加する .....	24
カーソルまたはマウス クリックをハイライトする .....	24
カスタム カーソルを使って録画する .....	25
カーソルの表示/非表示を切り替える .....	25
録画中にマウス クリックの音を追加する .....	26
マウス クリックのサウンド効果を追加する .....	26
録画中に画面上で描画する (スクリーンロー) .....	27
録画中にスクリーンローを使用する (カスタム ビデオ サイズ) .....	27
録画中にスクリーンローを使用する (フル画面) .....	28
スクリーンローのホットキー .....	28
録画中にキャプションを追加する .....	30
録画中にシステム スタンプを追加する .....	31

---

システム スタンプのオプション .....	31
録画中にマーカを追加する .....	33
録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える .....	34
フル画面を録画する際の録画 ツールバーの最小化 .....	34
録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える .....	34
オーディオ ツールバー .....	35
Web カメラ ツールバー .....	35
統計 ツールバー .....	35
効果 ツールバー .....	35
Recorder のホットキーを変更する .....	37
デフォルトのホットキー .....	37
Camtasia Recorder でオーディオを録音する .....	38
オーディオを録音するには .....	38
音量のトラブルシューティング .....	40
オーディオの録音のヒント .....	42
PowerPoint プレゼンテーションを録画する .....	44
PowerPoint アドインのホットキー .....	44
PowerPoint の録画のヒント .....	45
PowerPoint アドインを有効にする .....	46
PowerPoint アドインのオプション .....	46
PowerPoint アドインの透かしのオプション .....	48
PowerPoint スライドを画像として保存する .....	49
ピクセルとインチの換算表 .....	49
アドインを使用せずに PowerPoint プレゼンテーションを録画する .....	50
録画・録音機材 .....	51
ビデオを編集する .....	52
優れたビデオ作成のための重要なステップ: ビデオを完成するための手順 .....	52
Camtasia Editor の概要 .....	53
プレビュー ウィンドウとキャンバス .....	57
ビデオの編集サイズと表示のオプション .....	58
キャンバスでの作業 .....	59
キャンバスのキーボード ホットキー .....	63

---

再生コントロール .....	64
ビデオの編集サイズ .....	66
ビデオの編集サイズの概要 .....	66
ビデオプロジェクトを管理する .....	67
Camtasia Studio プロジェクトを作成する .....	67
ZIP 形式のプロジェクトをインポートする .....	68
プロジェクトを自動的にバックアップする (自動保存) .....	69
自動保存の間隔を変更するには .....	69
プロジェクトを ZIP ファイルとしてエクスポートする .....	70
ZIP 形式のプロジェクトを作成する .....	70
クリップピン .....	71
クリップピンの表示を変更する .....	72
メディアのプロパティを表示する .....	72
クリップピンのメディアを並べ替える .....	73
未使用のメディアをクリップピンから取り除く .....	73
メディアをクリップピンにインポートする .....	75
メディアをクリップピンにインポートする .....	75
Google ドライブのメディアをクリップピンにインポートする .....	75
モバイル デバイスのメディアを TechSmith Fuse 経由でクリップピンにインポートする .....	76
モバイル デバイスからメディアをインポートする .....	77
モバイル デバイスの画像やビデオをインポートする .....	77
TechSmith Fuse のモバイル シェアリングについて .....	80
TechSmith Fuse のトラブルシューティング .....	82
Fuse から Camtasia Studio へファイルを送信できない .....	82
QR コードが表示されない .....	82
共有ネットワークへの接続 .....	83
QR コードをスキャンできない .....	86
場所からインポートする .....	87
場所を追加または取り除く .....	88
場所を追加する .....	88
場所を取り除く .....	88
ライブラリ .....	89

ライブラリ内のメディアのプロパティを表示する .....	89
ライブラリ内のメディア アセットを並べ替える .....	90
ライブラリにメディアを追加する .....	91
ライブラリのメディアをタイムラインに追加する .....	91
ライブラリにメディアを追加するには .....	91
ライブラリにアセットを追加するには .....	91
コンテンツをライブラリへコピー .....	93
コンテンツへのリンクを設定 .....	93
ライブラリを整理する .....	93
ライブラリ コンテンツを管理する .....	94
アセットの名前を変更する .....	94
フォルダを作成する .....	94
フォルダにアセットを追加する .....	94
ライブラリからアセットを削除する .....	95
ライブラリ フォルダを削除する .....	95
ライブラリを整理する .....	96
タイムラインの選択範囲またはタイムライン メディアからライブラリ アセットを作成する .....	98
タイムライン シーケンスを追加する .....	98
タイムライン メディアを追加する .....	99
ライブラリ アセットを ZIP ファイル (LIBZIP) としてエクスポートする .....	101
アセットまたはライブラリ全体を ZIP ファイルとしてエクスポートするには .....	101
ZIP 形式のライブラリ ファイル (LIBZIP) をインポートする .....	102
Editor からインポートする .....	102
Windows エクスプローラーからインポートする .....	102
タイムライン .....	104
タイムライン ツールバー .....	108
タイムラインを操作する .....	109
タイムライン上のビデオ内を移動するには .....	109
タイムラインとメディアを操作するホットキー .....	110
メディアと効果のホットキー .....	112
タイムラインのトラック .....	113
トラックの概要 .....	114

---

タイムラインの範囲を選択する .....	118
範囲を選択するには .....	118
タイムライン上で複数のメディアを選択するには .....	118
タイムラインの選択範囲を切り取る .....	120
ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする .....	121
クリップを分割する .....	122
ビデオクリップのフレームを延長する .....	123
ビデオクリップのフレームを延長するには .....	123
クリップの速度を調整する .....	124
クリップの速度を調整するには .....	124
マーカー .....	126
タイムライン上のマーカー .....	126
マーカー表示が閉じているときにマーカーを追加する .....	127
マーカー表示が開いているときにマーカーを追加する .....	127
タイムライン マーカーをメディアクリップに固定する .....	127
メディアマーカーをタイムラインマーカーに変換する .....	129
マーカーのオプション .....	130
メディアをグループ化する .....	131
グループの特性 .....	131
メディアをグループ化するには .....	131
グループに名前を付ける .....	132
グループを開くか、または閉じる .....	132
メディアをグループ解除する .....	133
メディアをグループに追加する .....	133
グループからメディアを取り除く .....	133
グループ内のメディアを編集する .....	134
グループのサイズを変更する .....	134
グループをライブラリに追加する .....	134
現在のフレームを画像として保存する .....	135
吹き出し .....	136
吹き出しを追加する .....	139
タイムライン上の画像から .....	139

---

<b>[吹き出し] タブから</b> .....	139
<b>タイムライン上の吹き出しをコピーして貼り付ける</b> .....	140
<b>吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う</b> .....	141
吹き出しを移動する .....	141
吹き出しのサイズ変更 .....	142
吹き出しを回転する .....	143
吹き出しを反転する .....	143
吹き出しを削除する .....	144
<b>吹き出しのプロパティと効果</b> .....	145
ドロップ シャドウをオンまたはオフにする .....	145
フェード インまたはフェードアウトする .....	145
スタイル .....	145
境界線 .....	146
直線吹き出しの終点と始点 .....	146
テキスト ボックス .....	146
<b>スケッチ モーション吹き出し</b> .....	148
<b>ハイライト吹き出し</b> .....	149
ハイライト吹き出しを追加する .....	149
<b>吹き出しにホット スポットを追加する</b> .....	151
吹き出しにホット スポットを追加するには .....	152
ホット スポットの操作 .....	152
<b>吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する</b> .....	154
吹き出しを使って画面の一部をぼかすには .....	154
<b>スポットライト吹き出し</b> .....	156
スポットライト吹き出しを追加する .....	156
<b>テキストのみの吹き出し</b> .....	157
テキストのみの吹き出しを追加する .....	157
<b>キー操作の吹き出し</b> .....	158
キー操作吹き出しを手動で追加する .....	158
TREC 録画からキー操作吹き出しを自動生成する .....	159
<b>任意の画像を吹き出しとして使用する</b> .....	160
画像を吹き出しまたはタイトルクリップとして使用するには .....	160

---

ズームとパン .....	162
ズーム アニメーションを追加する .....	162
パン アニメーションを追加する .....	163
ズーム アニメーションを削除する .....	164
ズーム アニメーションのタイミングを調整する .....	165
アニメーションにイー징ングを適用する .....	165
[ズームとパン] タブのオプション .....	167
SmartFocus による自動ズームとパン .....	169
SmartFocus のオプション .....	169
オーディオ .....	171
画面切り替え .....	177
画面切り替えを追加する .....	178
画面切り替えの時間を変更する .....	178
画面切り替えを削除する .....	178
画面切り替えを変更する .....	179
トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用 .....	179
ビジュアル プロパティ (アニメーション) .....	181
音声ナレーション .....	189
音声ナレーションを録音するには .....	189
Editor のオーディオ設定 ウィザード .....	190
オーディオの録音ソースを選択する .....	190
入力レベルを調整する .....	190
詳細なオーディオ設定 .....	191
カーソルの効果 .....	192
カーソル アニメーションを追加する .....	192
[カーソルの効果] のオプション .....	194
マウス カーソルを非表示にする .....	195
カーソル アニメーションを削除する .....	195
キャプション (クローズドおよびオープン) .....	196
キャプションの方法 .....	197
ADA に準拠 .....	198
Camtasia Studio と ADA 準拠のキャプション .....	198

---

ADA 準拠に戻す .....	198
効果的なキャプション作成のためのヒント .....	199
キャプションを手動で追加する .....	200
音声入力キャプション .....	201
正確な音声認識のためのトレーニング .....	201
ヒント ダイアログ .....	201
音声入力を使用してキャプションを追加する .....	202
テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する .....	205
音声辞書 .....	207
Camtasia Studio から直接語句を音声辞書に追加する .....	207
Windows 音声辞書を開く .....	207
キャプションをインポートおよびエクスポートする .....	208
キャプションをエクスポートする .....	208
キャプションをインポート .....	208
キャプションを編集する .....	209
キャプション テキストを変更する .....	209
フォント属性を変更する .....	209
同期キャプションを結合する .....	210
キャプションを移動する、サイズを変更する .....	210
キャプションの時間を変更する .....	210
キャプションを削除する .....	211
制作したビデオのキャプションを非表示にする .....	212
クイズとアンケート調査 .....	213
Screencast.com でホストされるクイズの例 .....	214
クイズ表示の回答画面の例 .....	215
Camtasia クイズ サービス .....	215
タイムライン上のクイズ .....	217
クイズ表示が閉じているときにクイズを追加する .....	218
クイズ表示が開いているときにクイズを追加する .....	218
タイムライン クイズをメディア クリップに固定する .....	218
メディア クイズをタイムライン クイズに変換する .....	219
質問のタイプ .....	221

多項選択 .....	221
空欄補充 .....	221
短文解答・回答 .....	221
○×問題 .....	221
<b>クイズまたはアンケート調査を追加する .....</b>	<b>223</b>
クイズまたはアンケート調査を追加する .....	223
<b>Editor でカメラ (Web カメラ) 映像を録画する .....</b>	<b>226</b>
<b>ビデオを制作して共有する .....</b>	<b>227</b>
初めての録画を制作する .....	227
<b>制作して Screencast.com で直接共有する .....</b>	<b>229</b>
Camtasia Studio から .....	229
Recorder のプレビュー ウィンドウから .....	230
<b>Screencast.com の制作結果 .....</b>	<b>232</b>
<b>制作して YouTube で直接共有する .....</b>	<b>233</b>
Camtasia Studio から .....	233
Recorder のプレビュー ウィンドウから .....	235
<b>制作して Google ドライブで直接共有する .....</b>	<b>237</b>
Camtasia Studio から .....	237
Recorder のプレビュー ウィンドウから .....	240
<b>制作して場所で直接共有する .....</b>	<b>242</b>
制作して場所で共有する .....	242
<b>制作して TechSmith Relay で直接共有する .....</b>	<b>243</b>
Camtasia Studio から .....	243
Recorder のプレビュー ウィンドウから .....	243
<b>[カスタム制作設定] オプションを使用して制作する .....</b>	<b>245</b>
制作ファイル形式の概要 .....	245
<b>MP4 Flash/HTML5 プレーヤー形式で制作する .....</b>	<b>248</b>
MP4 Flash 形式で制作するには .....	248
<b>Flash/HTML 5 Player のオプション .....</b>	<b>249</b>
Flash/HTML 5 プレーヤーのオプション .....	249
[コントローラ] タブ .....	249
[サイズ] タブ .....	251

<b>[ビデオ設定] タブ</b> .....	252
<b>[オーディオ設定] タブ</b> .....	253
<b>[オプション] タブ</b> .....	253
<b>クイズレポートのオプション</b> .....	<b>256</b>
クイズレポートのオプション .....	256
クイズ ボタンのカスタマイズ .....	257
Camtasia クイズ サービス .....	258
<b>マーカーのオプション (目次のカスタマイズ)</b> .....	<b>260</b>
マーカー/目次のオプション .....	260
<b>ビデオ制作のキャプションの設定</b> .....	<b>262</b>
クローズド キャプションを制作する (検索機能オン/オフ) .....	263
オープン キャプションを制作する (検索機能オン/オフ) .....	265
ビデオ画面の下にキャプションを付けて制作する(検索機能オン/オフ) .....	267
<b>Windows Media Video 形式 (WMV) で制作する</b> .....	<b>269</b>
Windows Media Player ビデオ ファイル形式で制作するには .....	269
Windows Media のエンコーディング オプション .....	270
<b>QuickTime ムービー形式 (MOV) で制作する</b> .....	<b>272</b>
QuickTime ムービー ビデオ ファイル形式で制作する .....	272
QuickTime のエンコーディング オプション .....	273
<b>オーディオ ビデオ インターリーブ形式 (AVI) で制作する</b> .....	<b>274</b>
AVI ビデオを制作するには .....	274
AVI のエンコーディング オプション .....	275
<b>オーディオ形式</b> .....	<b>277</b>
新しいオーディオ形式を追加する .....	277
既存のオーディオ形式を使って録画する .....	277
<b>AVI と TSC2</b> .....	<b>278</b>
TechSmith の画面キャプチャコーデック .....	278
AVI ファイルの用途 .....	278
AVI の推奨制作設定 .....	279
<b>iPod、iPhone、または iTunes の形式 (M4V) で制作する</b> .....	<b>280</b>
iPod、iPhone、または iTunes ビデオを制作するには .....	280
iPod のオプション .....	281

---

オーディオのみ (MP3) を制作する .....	282
オーディオのみの MP3 ファイルを制作するには .....	282
MP3 のエンコーディング オプション .....	282
アニメーション ファイル (GIF) を制作する .....	284
アニメーション GIF ファイルを制作するには .....	284
アニメーション GIF のエンコーディング オプション .....	285
制作ウィザードのビデオのサイズ .....	287
ビデオ サイズのオプション .....	287
制作ウィザードのビデオのオプション .....	288
ビデオのオプション .....	288
ビデオとプロジェクト 情報 .....	290
プロジェクト 情報のオプション .....	290
クイズの SCORM マニフェストのオプション .....	292
SCORM マニフェストのオプション .....	293
制作ウィザードの透かしのオプション .....	294
透かしのオプション .....	294
制作ウィザードの HTML のオプション .....	296
HTML のオプション .....	296
制作ウィザードのマーカ-のオプション .....	297
マーカ-/目次のオプション .....	297
ビデオ ファイルと制作後のオプション .....	299
制作結果 .....	301
制作結果のオプション .....	301
その他の制作オプション .....	302
ビデオを FTP でアップロードする .....	303
FTP でビデオをアップロードするには .....	303
一括制作 .....	304
1 つのプリセットを使って一括制作する .....	304
複数のプリセットを使って一括制作する .....	304
タイムライン上の特定の範囲を制作する .....	306
制作設定をプリセットとして保存する .....	307
制作設定をプリセットとして保存するには .....	307

---

制作プリセットを追加または編集する .....	308
制作プリセットを追加または編集するには .....	308
制作プリセットを共有する .....	310
制作プリセットを共有するには .....	310
制作設定をプレビューする .....	311
制作設定をプレビューするには .....	311
プレビュー マネージャ .....	312
プレビュー マネージャにアクセスするには .....	312
列見出しを移動、表示、または非表示にするには .....	313
リファレンス .....	315
Camtasia Studio のシステム要件 .....	316
Camtasia Player の概要 .....	317
Camtasia Player のシステム要件 .....	317
Camtasia Player をデフォルトのプレーヤーにする .....	317
Screencast.com の概要 .....	318
Camtasia Studio との統合 .....	318
TechSmith Smart Player について .....	319
TechSmith Relay について .....	321
Camtasia Studio との統合 .....	321
システム スタンプとキャプションのオプション .....	323
Recorder の [ツール] のオプション .....	325
Recorder の [一般] タブのオプション .....	326
ヘルプのオプション .....	326
キャプチャのオプション .....	326
保存のオプション .....	326
Recorder のファイル名のオプション .....	327
ハードウェア アクセラレータ .....	328
Recorder の [入力] タブのオプション .....	329
ビデオのオプション .....	329
オーディオのオプション .....	329
Web カメラのオプション .....	329
オーディオ形式 .....	331

---

Recorder の [プログラム] タブのオプション .....	332
録画範囲のオプション .....	332
ワークフローのオプション .....	332
最小化のオプション .....	332
Camtasia Studio の [ツール] のオプション .....	334
Camtasia Studio の [プログラム] タブのオプション .....	335
メディアの時間を変更する .....	339
タイムラインから時間を変更する .....	339
メディアのデフォルトの時間を変更する .....	339
[パートナー] タブのオプション .....	340
PowerPoint アドイン .....	341
モバイルシェアリング .....	341
Google ドライブのデフォルトの保存フォルダ .....	343
アップグレードのオプション .....	345
ホットキーのオプション .....	346
Camtasia Studio ホットキー .....	348
プレビュー ウィンドウのオプション、操作、ホットキー .....	349
キャンバスのキーボード ホットキー .....	351
Editor のホットキー .....	353
Camtasia Studio に関する意見を送る .....	358
TechSmith ユーザー参加型デザイン プログラム .....	358
プログラム参加のオプション .....	358

## [ようこそ] 画面

Camtasia Studio を開くと[ようこそ]画面が表示されます。

[ようこそ]画面を閉じた後で再度表示するには、[ヘルプ] > [[ようこそ]画面を表示]を選択します。



1. **画面を録画:**  
画面を録画するために Camtasia Recorder を開きます。
2. **メディアをインポート:**  
クリップビンにインポートするビデオ、オーディオ、または画像ファイルを選択します。
3. **最近のプロジェクト:**  
最近使用した3つのプロジェクトが表示されます。他のプロジェクトを開くには、[その他]リンクをクリックします。
4. **コミュニティ**  
左右の矢印をクリックすると、TechSmith のオンラインコミュニティのオプションを順に確認できます。オプションをクリックして、そのサイトに移動します。
5. **無料トレーニング:**  
オプションをクリックして、ビデオチュートリアル、ヘルプファイル、テクニカルサポート、およびPDFドキュメントにアクセスできます。

### 関連情報

- ▶ [ビデオの編集サイズ](#)
- ▶ [クリップビン](#)

- ▶ メディアをクリップ ピンにインポートする
- ▶ ライブラリ
- ▶ ライブラリにメディアを追加する
- ▶ ライブラリ コンテンツを管理する
- ▶ ライブラリ アセットを ZIP ファイル (LIBZIP) としてエクスポートする
- ▶ ZIP 形式のライブラリ ファイル (LIBZIP) をインポートする
- ▶ Editor のプレビュー ウィンドウとキャンバス

# Recorder

Camtasia Recorder を使用すると、画面全体、特定のサイズ、範囲、ウィンドウ、アプリケーションなど、思いどおりの録画を実行できます。Recorder の設計はシンプルで使いやすく、初めての方でも、[録画] ボタンをクリックして画面を操作するだけで簡単に録画を作成できます。



Recorder では、次の録画と録音を自動で行います。

- ▶ マイクオーディオの録音
- ▶ システムオーディオの録音 (Microsoft Windows XP ではサポートされません)
- ▶ SmartFocus ズームとパン アニメーション (自動的に最適化して表示します)
- ▶ Editor で吹き出しを自動生成するためのキーボード ショートカット データ
- ▶ Editor でカーソルをカスタマイズするためのカーソル データ

## PowerPoint を録画

プレゼンテーションに使う PowerPoint スライドを共有する代わりに、Camtasia Studio PowerPoint アドインを使用して PowerPoint プレゼンテーション全体を録画して共有すると、参加者が後でもう一度見たり、参加できなかった人に配布することができます。

PowerPoint アドインでは次の操作を行えます。

- ▶ PowerPoint プレゼンテーションを録画して、Web ページに表示されるインタラクティブビデオとして簡単に制作できます。
- ▶ オーディオやカメラ映像を Picture-in-Picture として録画に含めることができます。
- ▶ PowerPoint 録画を Camtasia Studio プロジェクト ファイル (CAMPROJ) として保存し、編集したり各種ファイル形式で制作することができます。
- ▶ 録画ファイルに含まれるプレゼンテーションの各スライドに自動的にマーカーを追加できます。最終ビデオに目次を付けると、マーカーが目次の項目として表示されます。

## 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)

- ▶ 録画中に画面上で描画する (スクリーンロー)
- ▶ PowerPoint プレゼンテーションを録画する

## 初めての録画 - デフォルト設定を使用する

Camtasia Recorder の設計はシンプルで使いやすく、初めての方でも、[録画] ボタンをクリックするだけで簡単に録画を作成できます。Recorder のデフォルト設定を使用して、次のようなファイルを録画・録音できます。

- ▶ フル画面録画
- ▶ **マイクオーディオ**の録音
- ▶ **システムオーディオ**の録音 (Microsoft Windows XP ではサポートされません)
- ▶ **SmartFocus** ズームとパン キーフレーム (自動的に最適化して表示します)
- ▶ Editor のカーソルを強化する**カーソルデータ**
- ▶ Editor で吹き出しを自動生成するためのキーボード ショートカット



[録画] ボタンをクリックして開始します。

停止するには **F10** ボタンを押します。

### フル画面を録画します。

通常の録画では、このデフォルト設定の使用をお勧めします。

小さなサイズでビデオを共有する場合の再生を改善するため、SmartFocus キーフレームが録画されます。

拡張機能を可能にするため、カーソル データが記録されます。

吹き出しの自動生成を可能にするため、キーボード ショートカットがキャプチャされます。 **Ctrl + V**

### マイクおよびシステム オーディオを録音します。

デフォルトでは、マイクとシステム オーディオの両方が録音されます。

メモ: Microsoft XP ユーザーはシステム オーディオを選択できません。

マイクに向かって話し、オーディオ レベルをテストします。スライド コントロールを使用して、音量を上下に調整します。

クリッピングが発生するため、テストでオーディオを赤色の範囲まで上げないでください。



### プレビュー ウィンドウが表示され、ビデオが再生されます。

すぐに共有するには、[制作] をクリックして、[制作ウィザード] の手順に従います。

すぐに共有するには、[制作] をクリックして、[制作ウィザード] の手順に従います。

共有する前にビデオを編集するには、[保存して編集] をクリックします。ビデオはタイムラインとクリップビンに配置されます。



## 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステム スタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウス クリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーンロー\)](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)

## Recorder のプレビュー ウィンドウ

録画を停止すると、プレビュー ウィンドウが表示されます。このウィンドウでは、オーディオ、カメラの映像、および録画された効果のすべてをプレビューできます。



### 表示を変更する

 <p>ウィンドウに合わせて縮小</p>	<p>[ウィンドウに合わせて縮小] ボタンをクリックすると、プレビュー ウィンドウに録画範囲全体を表示できます。この表示では、録画プレビューはウィンドウに合わせて縮小されます。プレビュー画面がぼやけたりざらついたりする場合がありますが、最終録画ファイルの品質には影響しません。</p>
 <p>100 % 表示</p>	<p>[100 % 表示] ボタンをクリックすると(推奨)、録画ビデオが等倍で表示されます。フル画面またはそれ以上のビデオサイズを録画した場合は、ビデオ全体を表示するためのスクロールバーがプレビューに表示されることがあります。</p>

### 録画後のオプション

 <p>保存して編集</p>	<p>録画を Camtasia 録画ファイル (<b>TREC</b>) として保存し、プレビュー ウィンドウを閉じ、Editor を開いて、ビデオをクリップピンとタイムライン上に表示します。Camtasia Recorder は開かれたままです。</p>
---	--

 <p>保存して編集</p> <p>名前を付けて保存...</p>	<p>録画 ファイルを Camtasia 録画 ファイル(<b>TREC</b>) または AVI 形式 ファイルとして保存し、プレビュー ウィンドウを閉じます。Camtasia Recorder は開かれたままです。</p>
 <p>制作</p>	<p>録画 ファイルを保存して、ファイルを共有可能な形式で制作するために制作ウィザードを開きます。</p>
 <p>削除</p>	<p>録画 ファイルを完全に削除します。</p>

#### 関連情報

- ▶ [画面全体を録画する](#)
- ▶ [ワイド画面または標準画面のサイズで録画する](#)
- ▶ [範囲、エリア、またはウィンドウを録画する](#)
- ▶ [録画範囲の移動およびサイズの変更を行う](#)
- ▶ [録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する](#)
- ▶ [Camtasia Recorder でオーディオを録音する](#)

# Camtasia SmartFocus での録画に関するヒント

TechSmith 独自の **SmartFocus** テクノロジーにより、録画中に操作が行われる位置を追跡することができます。その後、拡大表示が必要な部分にズームインするビデオを制作できます。Camtasia SmartFocus™ は、フル画面の録画などソースクリップや録画のビデオサイズが大きいときに、最終ビデオを Web や iPodなどで配信するためこれより小さいサイズで制作する場合に理想的なオプションです。

Recorder では、SmartFocus 機能により録画中に行った操作とカーソルの動きに関するデータが収集されます。録画にズーム効果を追加する位置を自動的に予測するので、ズームとパンアニメーションを手動で追加する手間を省くことができます。

編集集中に SmartFocus を適用する場合は、ズーム効果の位置を SmartFocus で予測しやすくなるように、次のヒントを参考にしてください。

- ▶ **ゆっくり操作する。** マウスを動かすときはゆっくりと正確に操作します。画面上ではマウスをあまり速く操作しないようにしてください。
- ▶ **フル画面で録画してから、サイズを小さくして制作する。** SmartFocus は、フル画面や大きなサイズで録画する必要があり、最終ビデオのサイズを小さくしたい場合に理想的です。たとえば、フル画面のアプリケーションを録画したものを画面の小さなモバイルデバイスへの配布用ビデオとして制作する場合、フル画面の録画はズームを適用しないと表示できません。
- ▶ **クリップは 30 秒以上録画する。** SmartFocus は 30 秒より長い録画向けに最適化されています。これより短いクリップの場合は、ズームとパンアニメーションを手動で追加できます。
- ▶ **視聴者に注目してもらいたい位置にマウスカーソルをポイントする。** マウスカーソルは録画内の重要な部分に置きます。たとえば、視聴者にハイパーリンクに注目してもらいたい場合は、マウスカーソルをそのリンク付近にポイントした状態で操作を説明してから、クリックします。
- ▶ **マウスカーソルを動かしながら話をしない。** 画面上でマウスカーソルを動かしながら話をするのは避けてください。マウスカーソルは録画内の重要な部分に置くようにします。
- ▶ **テキストを入力するときはマウスカーソルを近くに置く。** テキストボックスをクリックした後でマウスカーソルを画面の反対側に移動して話をする、SmartFocus で正しい操作が予測できない場合があります。テキストボックスへの入力内容に注目してもらいたい場合は、マウスカーソルをテキストボックスの中に置いたままにします。
- ▶ **マウスのスクロールホイールを使う。** マウスにスクロールホイールが付いている場合は、スクロールバーをクリックしてドラッグする代わりに、ホイールを使います。スクロールバーを使うと、スクロールしている内容の代わりにスクロールバー自体に SmartFocus がズームインしてしまうことがあります。たとえば、長い Web ページをスクロールするときなどはマウスのスクロールホイールを使用します。

## 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーンドロ\)](#)

- ▶ PowerPoint プレゼンテーションを録画する
- ▶ キャプション (クローズドおよびオープン)

## 録画

Recorder では、次の録画と録音を自動で行います。

- ▶ マイクオーディオの録音
- ▶ システムオーディオの録音 (Microsoft Windows XP ではサポートされません)
- ▶ **SmartFocus** ズームとパン キーフレーム (最適化して表示します)
- ▶ Editor で吹き出しを自動生成するための**キーボード ショートカット** データ
- ▶ Editor でカーソルをカスタマイズするための**カーソル** データ

**SmartFocus** では、録画内の特定範囲にズームインして、元の録画より小さなサイズで製作されたビデオの表示を最適化します。「[Camtasia SmartFocus での録画に関するヒント](#)」を参照してください。

Camtasia Recorder では画面を録画するだけでなく、録画中に**画面に描画**したり**効果を追加**することも可能です。



### ビデオを録画するには

1. 録画する範囲を選択します。
  - フル画面録画を実行する: デフォルト設定
  - **カスタムビデオサイズ**を使って録画する
  - **範囲**を録画する
2. **Web カメラ**から録画します。
3. **音声**を録音します。
  - マイクオーディオを録音する: デフォルト設定
  - システムオーディオを録音する: デフォルト設定 (Microsoft Windows XP ではオプションを使用できません)
4. [録画] ボタンをクリックして開始します。
5. [停止] ボタンをクリックするか、または **F10** キーを押します。録画プレビューが表示されます。次を参照してください。
  - [録画を編集する](#)
  - [共有可能な形式で制作する](#)

## 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーンロー\)](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)
- ▶ [キャプション \(クローズドおよびオープン\)](#)

# Camtasia TREC 録画ファイル

Camtasia Studio では、TREC または AVI のどちらかのファイル形式で録画されます。デフォルトでは、録画は TREC 形式のファイルで保存されます。

TREC ファイル形式は、Camtasia Studio 8.4 で新しく導入されました。この新しい録画ファイル形式を使用すると、Camtasia Studio 8.4 と Camtasia for Mac 2.8.0 の間で録画ファイルを共有できます。

Camtasia TREC ファイルは、通常のビデオファイルより多くの情報を格納するカスタムファイル形式です。他のビデオ編集ソフトウェアで TREC ファイルを開くことはできません。TREC ファイルに格納されるデータにより、録画を終了した後で Camtasia Studio 8.4 または Camtasia for Mac 2.8 によってビデオを編集できます。

Camtasia Studio 8.3 以前で制作した CAMREC ファイルは、Camtasia Editor で引き続き使用できます。ただし、Camtasia Studio 8.4 で CAMREC 録画ファイルを最初から作成することはできません。

TREC ファイルには次の情報が含まれている場合があります。

- ▶ **Picture-in-Picture** として使用する Web カメラの映像
- ▶ **カーソルデータ**
- ▶ **SmartFocus ズームとペンキーフレームデータ**
- ▶ **キー操作の吹き出し**
- ▶ **マイクオーディオ**
- ▶ **システムオーディオ**
- ▶ **マーカーデータ**

## 録画ファイルの形式を変更するには

Camtasia Recorder で [ツール]、[オプション]、[一般] タブの順に選択して、[保存] グループボックスの [録画] オプションを選択します。

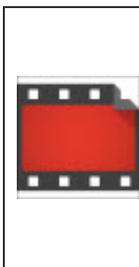
**保存**

録画ファイル形式 (E): .trec ▼ ファイル オプション(F)...

一時フォルダ (T):

C:\Users\K5F86~1\MUL\AppData\Local\Temp\ 参照(B)...

次の形式のいずれかを選択します。



**TechSmith Camtasia Recording File (.trec):** デフォルトのファイル形式です。TechSmith 独自のファイル形式で、画面やカメラからの録画と各種ストリームに関するメタデータを 1 つのパッケージとして保存できます。マーカーを追加するために **Camtasia SmartFocus™** を適用するか、Web カメラで録画する場合は、この形式で録画する必要があります。

TREC 録画ファイルは Camtasia Studio 8.4 および Camtasia for Mac 2.8.0 で使用できます。

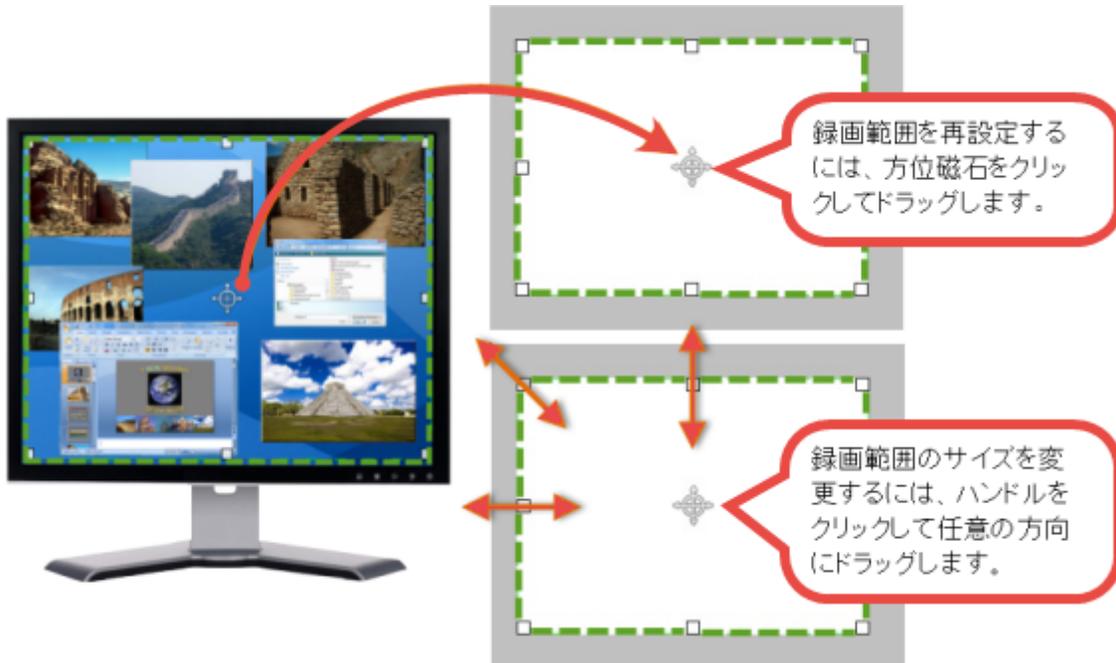


**オーディオビデオ インターリーブ (.avi):** 録画した内容を Camtasia Studio 以外のアプリケーションで使用するには、AVI ファイルを使用します。AVI 形式では、マーカーの追加、Camtasia SmartFocus™ の適用、ショートカット キー操作のキャプチャ、または Web カメラ映像の録画を行うことはできません。

## 録画範囲の移動およびサイズの変更を行う

[録画] ボタンをクリックすると、録画範囲が緑の点線で囲まれます。

- ▶ 録画範囲を移動するには、録画範囲の中央にある羅針盤のアイコンをクリックして、画面上の新しい位置にドラッグします。
- ▶ 録画範囲のサイズを変更するには、録画範囲の隅にあるハンドルをクリックして、範囲の内側または外側へドラッグします。



### 関連情報

- ▶ [画面全体を録画する](#)
- ▶ [標準画面またはワイド画面のサイズを録画する](#)
- ▶ [範囲またはウィンドウを録画する](#)
- ▶ [録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する](#)
- ▶ [Camtasia Recorder でオーディオを録音する](#)

## 録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する

[アプリケーションに固定] オプションを選択すると、録画範囲のサイズを選択したアプリケーション ウィンドウのサイズに自動設定できます。

録画範囲を変更すると、録画範囲の境界線からはみ出さないように、ウィンドウまたはアプリケーションのサイズが自動的に変更されます。

[縦横比を固定] オプションと併用することにより、ウィンドウまたはアプリケーションのサイズをさらに変更する必要が生じても、正しい縦横比が維持されます。

1. 録画するウィンドウまたはアプリケーションをクリックして、デスクトップ上で選択します。
2. Camtasia Recorder を起動します。
3. [カスタム] ボタンをクリックします。カスタム オプションが展開表示されます。



4. [カスタム] ドロップダウンをクリックして、[アプリケーションに固定] を選択します。
5. [カスタム] ドロップダウンをクリックして、[録画する範囲を選択] を選択します。
6. ウィンドウまたはアプリケーションをクリックします。
7. さらにサイズを変更する必要が生じた場合に正しい縦横比を維持するには、[縦横比を固定] アイコンをクリックします。



縦横比が固定されていません。



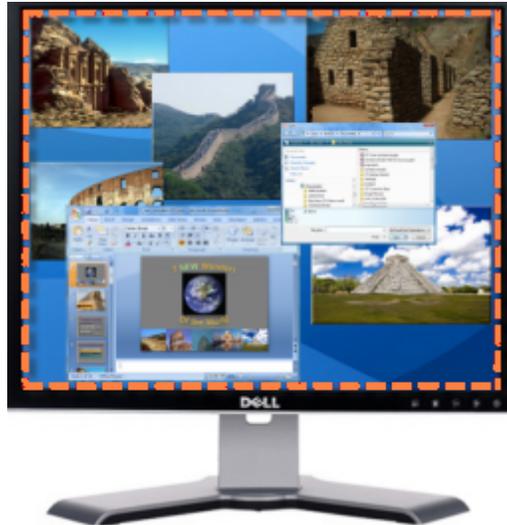
縦横比が固定されています。

### 関連情報

- ▶ [画面全体を録画する](#)
- ▶ [標準画面またはワイド画面のサイズを録画する](#)
- ▶ [範囲またはウィンドウを録画する](#)
- ▶ [録画範囲の移動およびサイズの変更を行う](#)
- ▶ [Camtasia Recorder でオーディオを録音する](#)

## 画面全体を録画する

ウィンドウが最大化されたアプリケーションを録画したり、コンピュータのデスクトップ全体の操作を録画する場合には、フル画面を選択します。



1. Camtasia Recorder を起動します。
2. [フル画面] ボタンをクリックします。
3. オプション: **Web カメラ**から録画します。



4. **音声**を録音します。デフォルトでは、マイクおよびシステム オーディオが録音されます。
5. [録画] ボタンをクリックします。
6. **F10** キーを押して録画を停止します。プレビュー ウィンドウが表示されます。
  - [保存して編集] をクリックすると、ビデオが **Editor** で開きます。ここでビデオの処理および編集を実行できます。
  - [制作] をクリックすると**制作ウィザード**が開き、共有可能なビデオを作成できます。

### 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステム スタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウス クリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーンドロワー\)](#)

- ▶ PowerPoint プレゼンテーションを録画する
- ▶ キャプション (クローズドおよびオープン)

## 標準画面またはワイド画面のサイズを録画する

[カスタム] を選択して、ワイド画面または標準画面の縦横比に基づくプリセットビデオサイズを使用して録画します。



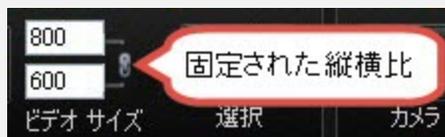
カスタムサイズの録画で最良の結果を得るには、ビデオの編集と最終制作を行うときに同じ縦横比のサイズを使用します。

1. Camtasia Recorder を起動します。
2. [カスタム] ボタンをクリックします。カスタム オプションが展開表示されます。



3. ドロップダウンをクリックして、リストから標準画面またはワイド画面のサイズを選択します。または、[幅] と [高さ] の各フィールドにカスタム サイズをピクセル数で入力します。

[幅] と [高さ] の各フィールドにサイズを入力する場合、縦横比を保つには鍵のアイコンをクリックします。



- オプション:**Web カメラ**から録画します。



- 音声**を録音します。デフォルトでは、マイクおよびシステムオーディオが録音されます。
- [録画] ボタンをクリックします。
- F10** キーを押して録画を停止します。プレビュー ウィンドウが表示されます。
  - [保存して編集] をクリックすると、ビデオが **Editor** で開きます。ここでビデオの処理および編集を実行できます。
  - [制作] をクリックすると**制作ウィザード**が開き、共有可能なビデオを作成できます。

## 関連情報

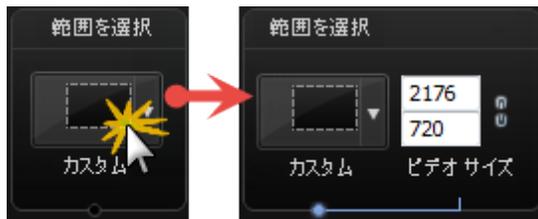
- ▶ **画面全体を録画する**
- ▶ **範囲またはウィンドウを録画する**
- ▶ **録画範囲の移動およびサイズの変更を行う**
- ▶ **録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する**
- ▶ **Camtasia Recorder でオーディオを録音する**

## 範囲またはウィンドウを録画する

画面の特定範囲、ウィンドウ、またはアプリケーション画面を録画します。



1. Camtasia Recorder を起動します。
2. [カスタム] ボタンをクリックします。カスタム オプションが展開表示されます。



3. [カスタム] ドロップダウンをクリックして、[録画する範囲を選択] を選択します。
  - 録画するウィンドウを選択するには、カーソルを移動して、領域またはウィンドウをハイライト表示します。クリックして選択します。
  - 録画する範囲を選択するには、マウス ボタンをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。選択が完了したらマウス ボタンを放します。
4. オプション: **Web カメラ** から録画します。



5. **音声** を録音します。デフォルトでは、マイクおよびシステム オーディオが録音されます。
6. [録画] ボタンをクリックします。
7. **F10** キーを押して録画を停止します。プレビュー ウィンドウが表示されます。
  - [保存して編集] をクリックすると、ビデオが **Editor** で開きます。ここでビデオの処理および編集を実行できます。
  - [制作] をクリックすると **制作ウィザード** が開き、共有可能なビデオを作成できます。

## 関連情報

- ▶ [画面全体を録画する](#)
- ▶ [標準画面またはワイド画面のサイズを録画する](#)
- ▶ [録画範囲の移動およびサイズの変更を行う](#)
- ▶ [録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する](#)
- ▶ [Camtasia Recorder でオーディオを録音する](#)

# Camtasia Recorder で Web カメラから録画する

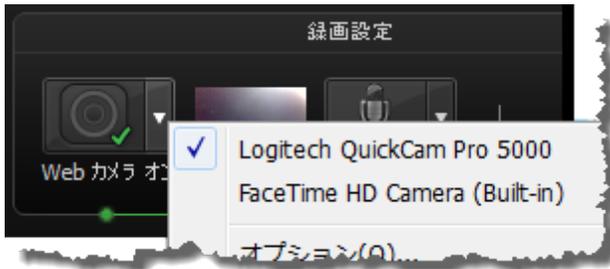
画面の録画とともに、発表者のカメラ映像などを録画します。

Camtasia Recorder では、**TREC** ファイル形式で保存する場合にのみカメラ映像を録画できます。ファイル形式を変更するには、[ツール]、[オプション]、[一般] タブの順に選択します。

1. [Web カメラ] ボタンをクリックして Web カメラの録画を有効にします。



2. ドロップダウン リストをクリックして、カメラデバイスを選択します。



Camtasia Recorder ではデジタルビデオ (DV) カメラはサポートされません。

3. [Web カメラ] オプションの右に Web カメラのライブ映像のプレビューが表示されます。プレビューを大きく表示するには、マウスカーソルをプレビュー サムネールの上にポイントします。



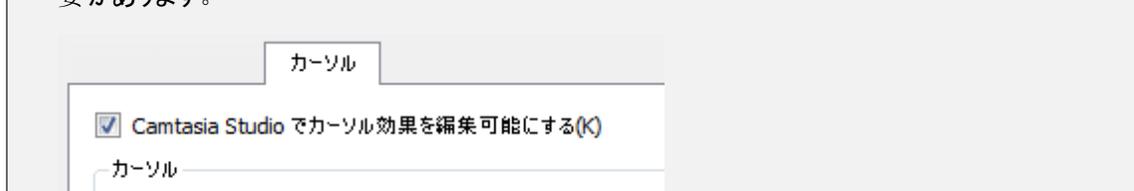
4. カメラオプションを変更するには、[カメラ] ドロップダウン リストから [オプション] を選択します。

Camtasia Studio の **[カメラから録画]** オプションを使用すると、Web カメラの映像を後で録画することができます。

## 録画中にカーソル効果を追加する

これらのオプションを使用すると、カーソルが永久に録画にプリントされ、変更または削除できなくなります。

Recorderでカーソルデータを集めてCamtasia Studioで処理および編集可能にするには、[カーソル] タブで [Camtasia Studioでカーソル効果を編集可能にする] オプションを有効にしておく必要があります。



### カーソルまたはマウス クリックをハイライトする

カーソルをハイライトすると、マウスカーソルを目立たせて視聴者がカーソルの動きに注目しやすくなります。クリックをハイライトすると、録画中にマウスクリックの動作を強調したアニメーションが追加されます。



1. [効果]、[オプション]、[カーソル] タブの順に選択し、[Camtasia Studioでカーソル効果を編集可能にする] オプションを無効にします。
2. [カーソルをハイライト] グループボックスで、図形、サイズ、色、および不透明度を選択します。
3. [マウスクリックをハイライト] グループボックスで、左クリックと右クリックに適用する図形、サイズ、および色を選択します。
4. [OK] をクリックします。
  - 録画する前に有効にするには、[効果]、[カーソル] の順に選択し、[クリックをハイライト]、[カーソルをハイライト]、または [カーソルとクリックをハイライト] を選択します。

- 録画中に有効にするには、**録画ツールバー**の[カーソルの効果]をクリックして、オプションを展開表示します。[カーソルをハイライト]、[クリックをハイライト]、または両方のオプションを選択します。

## カスタムカーソルを使って録画する

1. [効果]、[オプション]、[カーソル] タブの順に選択し、[Camtasia Studio でカーソル効果を編集可能にする] オプションを無効にします。
2. [カーソル] グループボックスで、[カスタムカーソルを使用する] または [カーソルファイルを指定する] オプションを選択します。

Camtasia Recorder では、カスタムカーソルにカーソル (CUR) ファイルまたはアイコン (ICO) ファイルを使うことができます。C:\Windows\Cursors にはカスタムカーソルとして使用できるアイコンがいくつか用意されています。

3. [OK] をクリックします。
  - 録画する前に有効にするには、[効果]、[カーソル] の順に選択し、[クリックをハイライト]、[カーソルをハイライト]、または [カーソルとクリックをハイライト] を選択します。
  - 録画中に有効にするには、**録画ツールバー**の[カーソルの効果]をクリックして、オプションを展開表示します。[カーソルをハイライト]、[クリックをハイライト]、または両方のオプションを選択します。

録画中はシステムのデフォルトカーソルが表示されますが、カスタムカーソルは録画ファイルにプリントされ、録画プレビューの中に表示されます。

## カーソルの表示/非表示を切り替える

カーソルを録画しないようにするには、[効果]、[カーソル]、[カーソルを非表示] の順に選択します。録画中はカーソルが画面に表示されますが、録画プレビューまたは録画ファイルにはカーソルは表示されません。

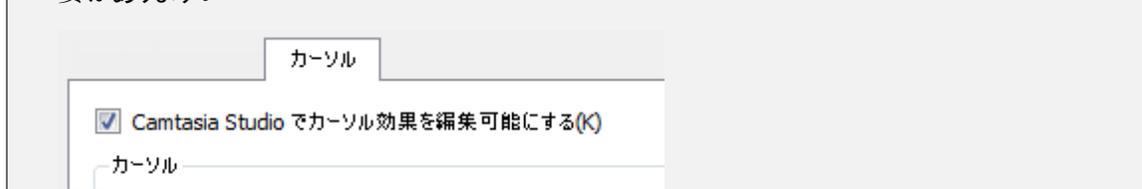
### 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にキャプションを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーン Drawing\)](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)

## 録画中にマウス クリックの音を追加する

これらのオプションを使用すると、マウス クリックの音が永久に録画に記録され、変更または削除できなくなります。

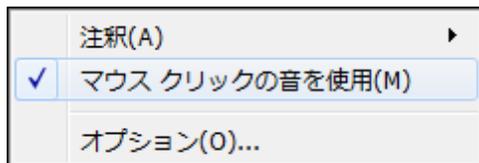
Recorder でカーソル データを集めて Camtasia Studio で処理および編集可能にするには、[カーソル] タブで [Camtasia Studio でカーソル効果を編集可能にする] オプションを有効にしておく必要があります。



### マウス クリックのサウンド効果を追加する

マウス クリックのサウンド効果を使用すると、マウス ボタンをクリックするたびに効果音が再生されます。

1. 録画の前に、[効果]、[オプション]、[サウンド] タブの順に選択します。
2. 用意されているオーディオファイル以外を使用するには、[参照] ボタンをクリックします。オーディオファイル (WAV ファイル) を探して選択します。[OK] をクリックします。
3. [サウンド] タブで [OK] をクリックして終了します。
4. [マウス クリックの音] オプションをオンにします。[効果]、[サウンド]、[マウス クリックの音を使用] の順に選択します。チェックマークが表示されている場合は、オプションがオンになっています。



マウス クリックの音は、オプションをオフにするまで各録画ファイルに記録されます。[効果]、[サウンド]、[マウス クリックの音を使用] の順に選択します。

#### 関連情報

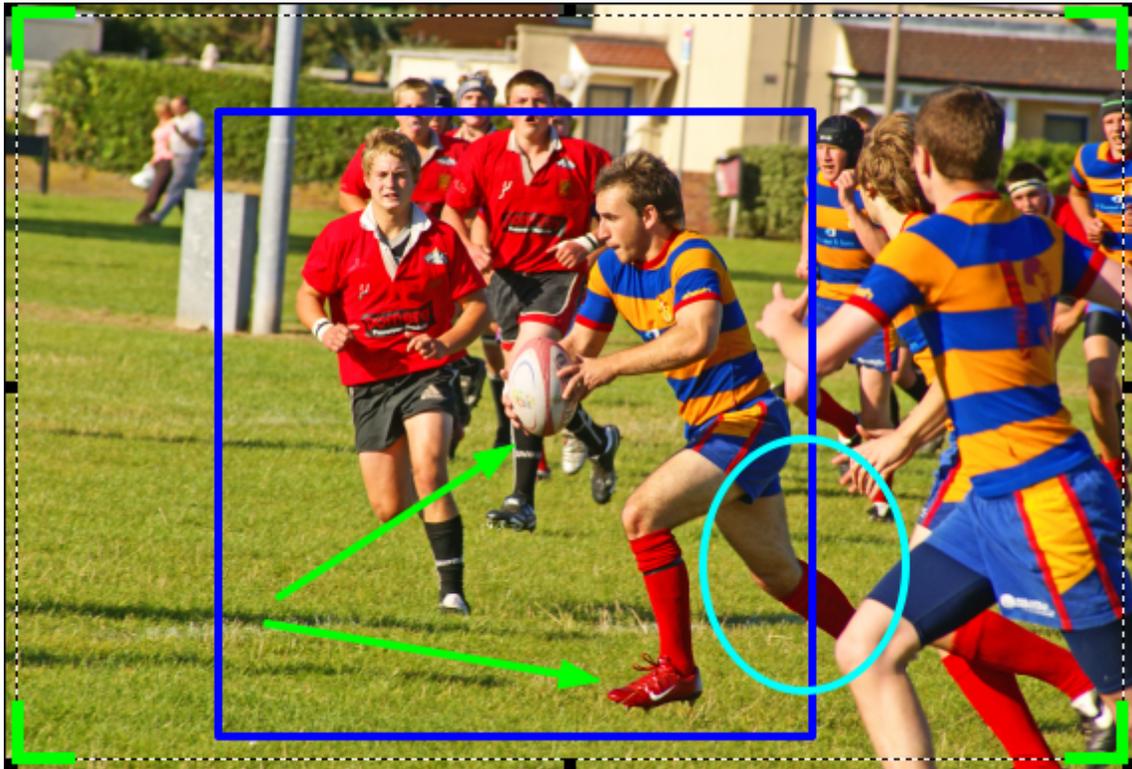
- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にキャプションを追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーン Drawing\)](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)

## 録画中に画面上で描画する (スクリーンフロー)

これらのオプションを使用すると、カーソルが永久に録画にプリントされ、変更または削除できなくなります。

Camtasia Studio で矢印や吹き出しを追加した場合も同様の効果が得られますが、Camtasia Studio で作成した矢印や吹き出しは編集することができます。

スクリーンフローを使用して、録画中に矢印や円などの描画効果を画面に追加します。



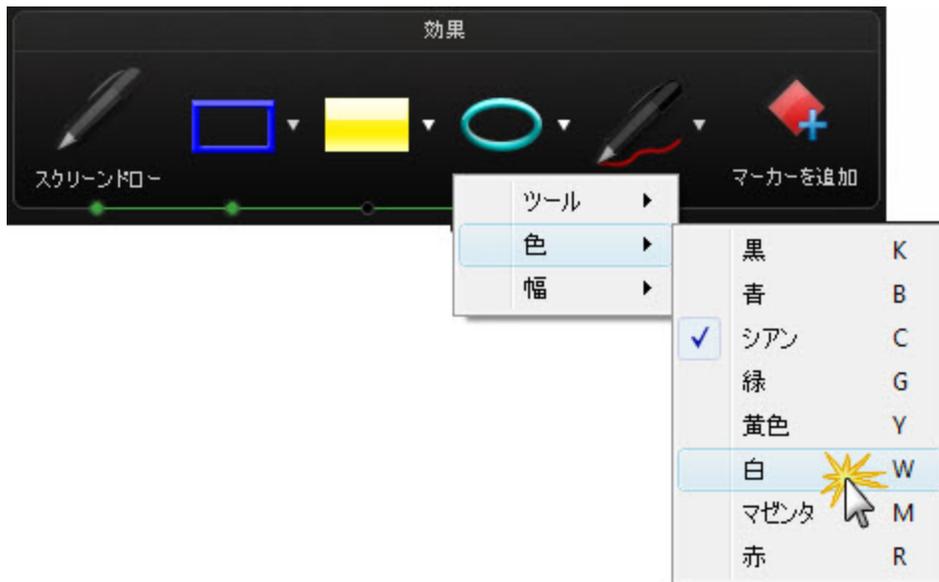
### 録画中にスクリーンフローを使用する (カスタムビデオ サイズ)

1. Recorderを開きます。
2. [ツール]、[録画 ツールバー]、[効果] ツールバーの順に選択します。
3. [録画] ボタンをクリックして開始します。秒読みの後、[スクリーンフロー] オプションが表示されます。
4. [効果] ツールバーの [スクリーンフロー] ボタンをクリックします。



5. スクリーンフロー ツールが展開表示されます。ツールを選択して画面にドラッグすると、画面に描画できます。

- デフォルトのツールを変更するには、[効果] ツールバーのツールの横にあるドロップダウンリストからオプションを選択します。



- スクリーンドロワーの操作を元に戻すには、**CTRL + Z** キーを押します。
- スクリーンドロワーモードを終了するには、**ESC** キーまたは **CTRL + SHIFT + D** キーを押します。

## 録画中にスクリーンドロワーを使用する (フル画面)

- Recorder を開きます。
- [ツール]、[録画ツールバー]、[効果] ツールバーの順に選択します。
- [録画] ボタンをクリックして開始します。秒読みの後、**CTRL + SHIFT + D** キーを押してスクリーンドロワーを有効にします。
- スクリーンドロワーのホットキーを使用して、ツール、ツールの幅、図形、および色を選択します。
- ツールをクリックしてドラッグし、画面に描画します。
- スクリーンドロワーの操作を元に戻すには、**CTRL + Z** キーを押します。
- スクリーンドロワーモードを終了するには、**ESC** キーまたは **CTRL + SHIFT + D** キーを押します。

## スクリーンドロワーのホットキー

フル画面を録画する場合、スクリーンドロワーを有効にしたりツールを変更したりするには、スクリーンドロワーのホットキーを使用します。ツール、色、または描画ツールの幅を変更できます。

オプション	ホットキー
スクリーンドロワーの有効化	CTRL + SHIFT + D
ツールの幅	1 ~ 8
枠	F
ハイライト	H
楕円	E

オプション	ホットキー
ペン	P
ライン	L
矢印	A
黒	K
青	B
水色	C
緑	G
黄	Y
白	W
赤	R
元に戻す	CTRL + Z
やり直し	CTRL + Y
スクリーンショーの終了	Esc

#### 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にキャプションを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)

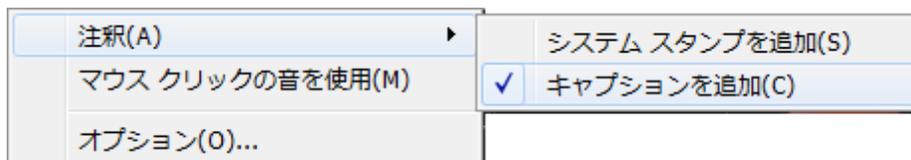
## 録画中にキャプションを追加する

キャプションを使用して著作権情報、特別な指示、その他の情報などを追加します。



Camtasia Recorder で作成したキャプション テキストは録画画像の上に永久にオーバーレイされます。Camtasia Studio で**キャプション**や**吹き出し**を追加した場合も同様の効果が得られますが、Camtasia Studio で作成したキャプションや吹き出しは編集可能であるのに対して、録画中に追加したものは編集できません。

1. 録画の前に、[効果]、[オプション]、[注釈] タブ、[キャプション] グループボックスの順に選択します。
2. キャプション テキストを [キャプション] フィールドに入力します。
3. 録画の前にキャプション ダイアログボックスを表示するには、[キャプチャする前に確認] を有効にします。
4. キャプションのフォントと背景をカスタマイズするには、[キャプションのオプション] をクリックします。[OK] をクリックします。
5. [注釈] タブで [OK] をクリックして終了します。
6. [キャプション] オプションをオンにします。[効果]、[注釈]、[キャプションを追加] の順に選択します。チェックマークが表示されている場合は、オプションが有効です。



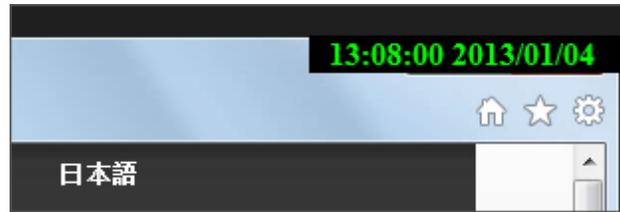
キャプションは、オプションをオフにするまで各録画ファイルに記録されます。[効果]、[注釈]、[キャプションを追加] の順に選択します。

### 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーンドロウ\)](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)
- ▶ [キャプション \(クローズドおよびオープン\)](#)

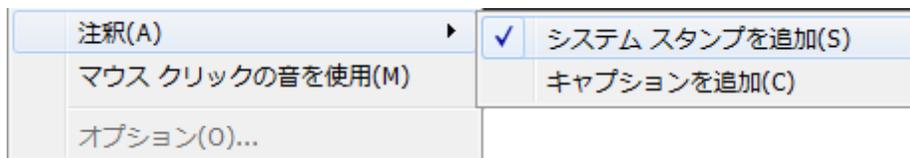
## 録画中にシステムスタンプを追加する

システムスタンプにより、日時や経過時間などの情報を録画に追加することができます。



Camtasia Recorder ではシステムスタンプテキストが録画画像の上に永久にオーバーレイされま  
す。このテキストを Camtasia Studio で削除または編集することはできません。

1. 録画の前に、システムスタンプのオプションを選択します。[効果]、[オプション]、[注釈] タブ、[システムスタンプ] グループボックスの順に選択します。
2. [時刻/日付の形式] ボタンをクリックして、日時スタンプの順序とレイアウトを変更できます。終了したら [OK] をクリックします。
3. [注釈] タブで [OK] をクリックして終了します。
4. [システムスタンプ] オプションをオンにします。[効果]、[注釈]、[システムスタンプを追加] の順に選択します。チェックマークが表示されている場合は、オプションがオンになっています。



システムスタンプは、オプションをオフにするまで各録画ファイルに記録されます。[効果]、[注  
釈]、[システムスタンプを追加] の順に選択して、オプションをオフにします。

### システムスタンプのオプション

スタンプ のオプ ション	説明	例
日時	<p>[時刻/日付の形式] ボタンをクリックして、日時スタンプの順序とレイアウトを変更できます。</p> <p>日時スタンプは、有用性のテストなどで録画中のイベントの正確な日時を記録する必要がある場合に使用します。</p>	

スタンプ のオプション	説明	例
経過時間	録画を開始してから経過した時間を表示します。	 A video player interface showing a progress bar and a time display of 00:02.733 in yellow text on a black background.
時刻/日付を最初に表示	日時と経過時間の両方を含める場合の表示順序を決定します。	
オプション	システムスタンプのフォントと背景をカスタマイズします。	

## 録画中にマーカを追加する

Camtasia Recorder で TREC ファイルを録画中、または **Camtasia Studio** で**編集**中にマーカを追加できます。

マーカを挿入すると、次のことを行えます。

- ▶ 録画にメモを作成できます。たとえば、録画で間の空いた部分にマーカを挿入して、編集で削除できるようにします。
- ▶ **長いビデオを複数のビデオに分割する**位置を設定できます。
- ▶ ナビゲーションポイントを作成できます。最終ビデオに**目次**を付けると、マーカが目次の項目として表示されます。

録画中にマーカを追加するには、**CTRL + M** キーを押すか、または録画ツールバーの**[マーカを追加]** ボタンをクリックします。



録画中に追加されたマーカを表示するには、Camtasia Studio に TREC (または Camtasia Studio バージョン 8.3 以前で制作した CAMREC) ファイルをインポートします。**マーカ**がタイムラインに表示されます。

### 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にキャプションを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウスクリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーン Drawing\)](#)
- ▶ [PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)

## 録画ツールバーの表示 / 非表示を切り替える

録画中に表示するツールバーをカスタマイズできます。デフォルトでは、録画中は基本的な録画コントロールとオーディオツールバーが表示されます。



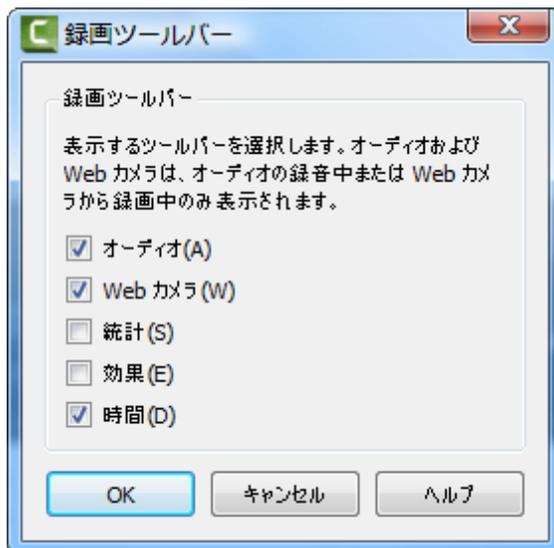
### フル画面を録画する際の録画ツールバーの最小化

フル画面を録画する場合、録画ツールバーはシステムトレイに最小化されます。録画・録音オプションを操作するには、トレイアイコンをクリックします。トレイアイコンをもう一度クリックすると、ツールバーは非表示になります。

録画範囲にツールバーを表示するか、または範囲内に移動すると、最終的な録画にツールバーが含まれます。ツールバーを最小化するオプションを変更するには、[ツール]、[オプション]、[一般]タブの順に選択して、[録画中はシステムトレイに最小化する]オプションを選択します。

### 録画ツールバーの表示 / 非表示を切り替える

1. Recorder で [ツール]、[録画ツールバー] の順に選択します。[録画ツールバー] ダイアログボックスが表示されます。



2. 目的のツールバーを有効または無効にします。

オーディオおよびカメラのツールバーは、オーディオの録音中またはカメラから録画中のみ表示されます。

3. [OK] をクリックします。

## オーディオ ツールバー



**オーディオ入力カメラ**には、録画のオーディオレベルが表示されます。最高品質のオーディオを録音するには、オーディオ入力カメラが緑からごく薄いオレンジの範囲にとどまるようにします。オレンジ色の中間から赤の範囲にある場合、オーディオのクリッピングが起きる可能性があります。オーディオを調整するにはスライダーをドラッグします。

## Web カメラ ツールバー



カメラツールバーには **Web カメラ**のライブ映像のプレビューが表示されます。プレビューを大きく表示するには、マウスカーソルをプレビューサムネールの上にポイントします。

## 統計 ツールバー



統計ツールバーには、フレーム、フレームレート (1 秒あたりのフレーム数)、録画時間など、録画パフォーマンスに関する情報が表示されます。

## 効果 ツールバー

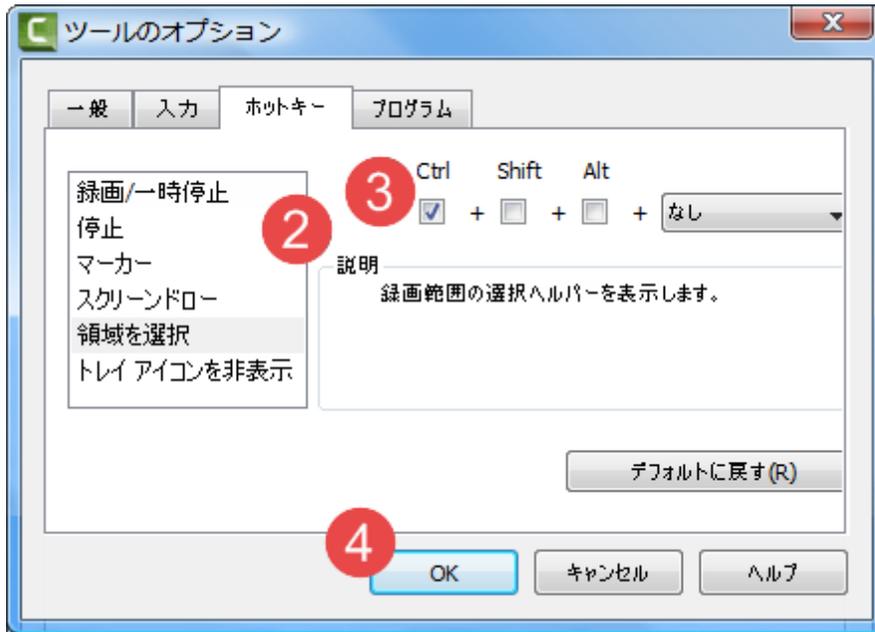


オプション	説明
スクリーンロー	クリックするとスクリーンローが有効になり、スクリーンローツールが展開表示されます。
スクリーンローツール	クリックしてツールを選択します。ドロップダウンリストからオプションを選択すると、デフォルトのツールを変更できます。

オプション	説明
マーカーを追加	クリックしてマーカーを追加します。
カーソルの効果	クリックして、次のカーソル効果のオプションを展開表示します。 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ カーソルをハイライト</li><li>▶ クリックをハイライト</li></ul>

## Recorder のホット キーを変更する

1. Camtasia Recorder で、[ツール]、[オプション]、[ホット キー] タブの順に選択します。
2. 録画・録音の機能を選択します。
3. ショートカット キーの組み合わせを選択します。
4. [OK] をクリックします。



### デフォルトのホット キー

オプション	デフォルトのホット キー
録画/一時停止	F9
停止	F10
マーカー	CTRL + M
スクリーンロー	CTRL + SHIFT + D
範囲を選択	なし
トレイアイコンを非表示	なし
消音	なし

# Camtasia Recorder でオーディオを録音する

最終ビデオの制作で使用されるオーディオコーデックにより音質が低下する可能性があるため、**可能な限り最高の音質**で録画することが重要です。

音源となる機器の電源がオンであり、音源が正しく設定されている場合、Recorder および [オーディオ] ドロップダウンメニューのすべての有効なソースで、オーディオメーターが有効として表示されます。

[音量のトラブルシューティング](#) および [オーディオの録音のヒント](#) を参照してください。

Windows XP では、ドロップダウンにライブ オーディオメーターは表示されません。



## オーディオを録音するには

1. [オーディオ] オプションを有効にします。



2. [オーディオ]ドロップダウン リストをクリックしてオーディオソースを選択します。選択可能なソースに有効なオーディオメーターが表示されます。



3. 最大音量が緑から黄色の範囲に表示されるように、入力レベルを調整します。オレンジ色の中間から赤の範囲にある場合、オーディオのクリッピングが起きる可能性があります。



4. [OK] をクリックします。

Camtasia Studio の [音声ナレーション] オプションを使用すると、オーディオを後で録音することができます。

## 関連情報

- ▶ [画面全体を録画する](#)
- ▶ [標準画面またはワイド画面のサイズを録画する](#)
- ▶ [範囲またはウィンドウを録画する](#)
- ▶ [録画範囲の移動およびサイズの変更を行う](#)
- ▶ [録画範囲をウィンドウまたはアプリケーションに固定する](#)

## 音量のトラブルシューティング

マイクに向かって話すか、またはスピーカー オーディオ (システム オーディオ) の音量を上げます。オーディオメーターが動くかどうか確認します。動かない場合は、下の表に従ってトラブルシューティングを行います。

レベル	問題	解決方法
	オーディオレベルは緑の範囲にあり、音の変化に対応している。	変更の必要はありません。
	オーディオがあるのにオーディオレベルが変化しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 選択したオーディオ入力ソースが接続されていてオンになっていることを確認します。</li> <li>▶ 正しいオーディオ入力ソースが選択されていることを確認します。確認するには、[オーディオ]ドロップダウンリストをクリックして[オプション]を選択します。</li> <li>▶ 音量がミュートになっていないか確認します。</li> </ul>
	オーディオレベルが低すぎる。(例: オーディオが緑から黄色の範囲にない)	スライダーを右にドラッグします。
	オーディオレベルが黄色からオレンジの範囲にあり、クリッピングが起きる可能性がある。	スライダーを左にドラッグします。

レベル	問題	解決方法
 <p>録画設定</p> <p>オーディオ オン</p>	<p>オーディオレベルがオレンジから赤の範囲にあり、クリッピングが起きる。</p>	<p>スライダーを左にドラッグします。</p>

## オーディオの録音のヒント

- ▶ **予算に応じて最も高性能のマイクを使用する。**  
画面録画ビデオでは、音声我非常に重要です。音質が悪い場合、視聴者がビデオを見ない場合があります。
- ▶ **USB マイクを使う。**  
USB マイクを使用すると、比較的少ないコンピュータリソースで、コンピュータのサウンドカードに接続したアナログマイクよりも高品質のオーディオを録音できます。
- ▶ **Camtasia Recorder のデフォルト オーディオ設定を使用する。**  
これには、システムオーディオを別のトラックに録音する設定が含まれています (Microsoft® Windows XP ではサポートされません)。
- ▶ **マイクの使い方を練習する。**  
さまざまな音量レベルやマイクの配置を調整しながら試してください。通常の場合、周囲の雑音を入れずにフルトーンで録音するにはマイクから約 15 cm 離れた位置で話すのが最適です。
- ▶ **静かな場所で録音する。**  
どんなマイクでも周辺のノイズを拾ってしまうことがあります。ほとんどのオフィス環境には、普段は気づかなくてもさまざまな雑音が満ちています。  
耳を澄ませてみると、何かしらのノイズが聞こえるはずですが、
  - 公共の場所でのオーディオの録音は避けてください。
  - 交通量の多い道路から離れたオフィスや会議室を使用します。
  - 録音中であることを知らせる注意書きをドアに掲示します。
- ▶ **短いテスト録音を行い、オーディオが録音されることを確認する。**
- ▶ **スクリプト (台本) を使う。**  
スクリプトを使用すると、言い間違いや「あー」、「えー」といった間投詞を防ぐことができ、最適なオーディオを録音できます。正式なプレゼンテーションでない場合でも、概略をまとめておくこと間違いを減らすことができます。
- ▶ **大きな声ではっきりと話す。**  
大きな部屋で少人数を相手に話しているつもりで話してください。
- ▶ **オーディオレベルに注意して録音する。**  
緑から黄色の範囲は正常な状態を示しています。オレンジから赤の範囲は、入力が過変調に近づいていることを示す警告ゾーンです。最高品質のオーディオを録音するには、[オーディオ入力] のメーターが緑からごく薄いオレンジの範囲にとどまるようにします。
- ▶ **録音後に Editor のオーディオ処理を使用する。**  
オーディオ処理を使用して、ノイズ除去や音量レベルの均等化、およびホワイトノイズや「あー」、「えー」などの間投詞の消去により、オーディオトラックの音質を自動的に改善できます。
- ▶ **Editor で音量を調整する。**  
音量が低すぎたり高すぎたりする場合は、Editor の音量コントロールを使用して、音量を上下に調整します。波形の特定範囲を処理するには、オーディオポイントを追加します。
- ▶ **適切な BGM を追加して効果を高める。**  
マイクでナレーションを録音している間にコンピュータで BGM を再生する場合、Editor では BGM が別のトラックに表示されます。フェード効果や音量調整を使用し、ナレーションに合わせて BGM を編集します。

- ▶ **オーディオの録音とビデオの録画を別々に行う。**  
Camtasia Studio の使用方法に慣れてきたら、オーディオなしで画面を録画してみます。Editor で、ビデオの編集作業をすべて行います。ビデオの編集を完了したら、[音声ナレーション] オプションを使用してオーディオを追加します。この方法は、日常的に画面録画を作成するユーザーにお勧めします。
- ▶ **録画範囲の音を注意深く聞いてみる。**  
声を出さずに画面を録画して、録画の中の音を聞いてみてください。室内にノイズが多いことがよくわかります。椅子がキキー鳴ったり、ガタガタ音を立てていませんか?電話のベルは鳴っていませんか?キーボードのタイプ音が大きくないですか?後ろで子供やペットの声が聞こえませんか?頭の上のヒーターやクーラーの送風口から風音が聞こえませんか? マイクがコンピュータや他の機器の機械音を拾っていませんか?
- ▶ **コンピュータの機械音をなくす。**  
内側にスポンジを貼った小さな箱の中にマイクを置いて録音します。防音のために枕や毛布を使用するか、頭に毛布をかけます。

# PowerPoint プレゼンテーションを録画する

Camtasia Studio PowerPoint アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint® 内の PowerPoint プレゼンテーションを録画して制作することができます。

1. Camtasia Studio で、[画面を録画] メニューの [PowerPoint を録画] を選択します。



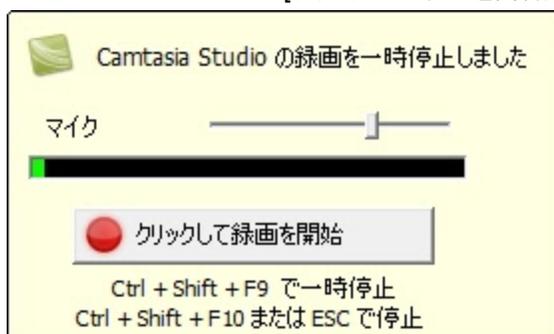
2. Microsoft PowerPoint® が開きます。録画する PowerPoint プレゼンテーションを開きます。

3. [PowerPoint アドイン] ツールバーから録画オプションを選択します。

- ナレーションを録音する場合は [オーディオを録音] を有効にします .
- カメラの映像 (Picture-in-Picture) を録画する場合は [カメラから録画] を有効にします .
- 録画中にカメラ映像のストリームをプレビューするには、[カメラプレビュー] を有効にします .
- [Camtasia Studio の録画・録音オプション] をクリックして、 設定を変更します。

4. [録画] ボタン  をクリックします。

5. プレゼンテーションがプレゼンテーションモードで開きます。画面の右下に Camtasia Studio ダイアログボックスが表示されます。[クリックして録画を開始] ボタンをクリックします。



6. PowerPoint プレゼンテーションのスライドを順に送ります。
7. 最後のスライドの前に録画を停止するには、**ESC** キーを押します。プレゼンテーションの最後で録画を停止するには、[停止] をクリックします。
8. ファイル名と保存場所を入力して [保存] をクリックします。プレゼンテーションの録画が Camtasia Studio 録画ファイル (**TREC**) として保存されます。

## PowerPoint アドインのホットキー

オプション	ホットキー
録画	CTRL + SHIFT + F9
一時停止	CTRL + SHIFT + F9
停止	CTRL + SHIFT + F10

## PowerPoint の録画のヒント

PowerPoint プレゼンテーションを録画して共有する場合、次のヒントを参考にしてください。

- ▶ 最適なフォント: 32 ポイント MS P ゴシック
- ▶ 見やすい大きめのフォントを使います。
- ▶ ハイコントラストの組み合わせ (薄い背景色に濃い色のフォント、または濃い背景色に薄い色のフォント) を使います。
- ▶ シンプルな背景を使います。
- ▶ 録画の前にスペルチェックを行います。
- ▶ ノート オプションを使います。スライド ノートを Camtasia Studio にキャプションとしてインポートします。
- ▶ タイトルプレースホルダを使います。テキストが Camtasia Studio に目次 マーカーとしてインポートされます。
- ▶ 適切な範囲が含まれる画像を使います。
- ▶ シンプルなアニメーションを使います。
- ▶ スライド間の画面切り替えは Camtasia Studio ではなく PowerPoint で追加します。プレゼンテーション全体を通して同じ画面切り替えを使います。

### 関連情報

- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)
- ▶ [Camtasia TREC 録画ファイル](#)
- ▶ [録画 ツールバーの表示/非表示を切り替える](#)
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [録画中にシステム スタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にマウス クリックの音を追加する](#)
- ▶ [録画中にカーソル効果を追加する](#)
- ▶ [録画中に画面上で描画する \(スクリーン Drawing\)](#)

# PowerPoint アドインを有効にする

Camtasia Studio PowerPoint アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint® 内の PowerPoint プレゼンテーションを録画して制作することができます。

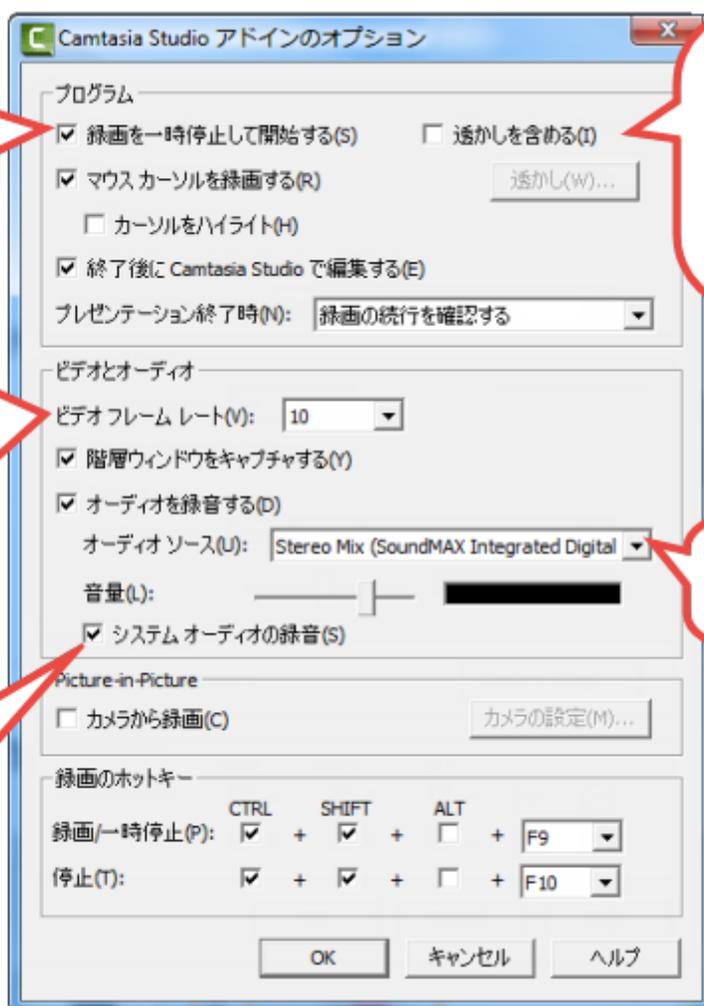


Camtasia Studio のインストール後、アドインはデフォルトで有効になっています。アドインを後で有効にするには、Camtasia Studio の [ツール]、[オプション]、[PowerPoint] タブから、[PowerPoint アドインを有効にする] を選択します。

## PowerPoint アドインのオプション

オプションへのアクセス:

- ▶ Microsoft PowerPoint® 2010 または 2007 の [PowerPoint アドイン] ツールバー > [オプション] ボタン
- ▶ Microsoft PowerPoint® 2003 およびそれ以前のバージョンの [PowerPoint アドイン] ツールバー > [オプション] ボタン



オーディオの音量を最後に調整できるようにします。

透かしを録画に永久にプリントします。

Camtasia Studio の制作ウィザードで透かしを追加することもできます。透かしを録画に永久にプリントします。

通常、1 秒あたりのフレーム数を増やすと、ビデオがより滑らかになりますがファイルサイズが増大します。

オーディオソースと音量を選択します。

デフォルトでは、システムオーディオがキャプチャされます。

関連情報

- ▶ [PowerPoint アドインの透かしのオプション](#)

## PowerPoint アドインの透かしのオプション

オプションへのアクセス:

- ▶ Microsoft PowerPoint® 2010 または 2007 の [アドイン] タブ > [PowerPoint アドイン] ツールバー > [オプション] > [透かしを含める] を有効化 > [透かし] ボタン
- ▶ Microsoft PowerPoint® 2003 およびそれ以前のバージョンの [PowerPoint アドイン] ツールバー > [オプション] > [透かしを含める] を有効化 > [透かし] ボタン

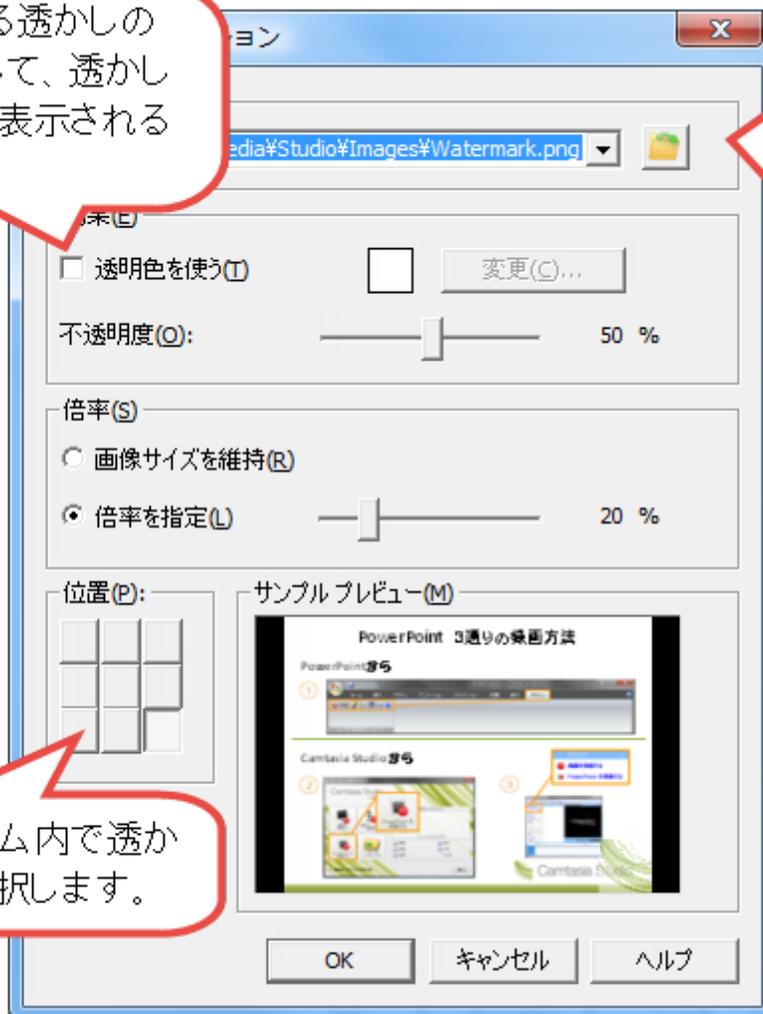
次のような場合に透か시를追加します。

- ▶ ビデオの所有者/作成者を識別する
- ▶ 知的所有権を保護する
- ▶ ビデオに企業または学校のロゴを付ける

Camtasia Studio の制作ウィザードで透かしを追加することもできます。

透明色に一致する透かしの範囲を非表示にして、透かしを通してビデオが表示されるようにします。

透かしとして使用する画像ファイル (BMP、GIF、PNG、JPG) を選択します。

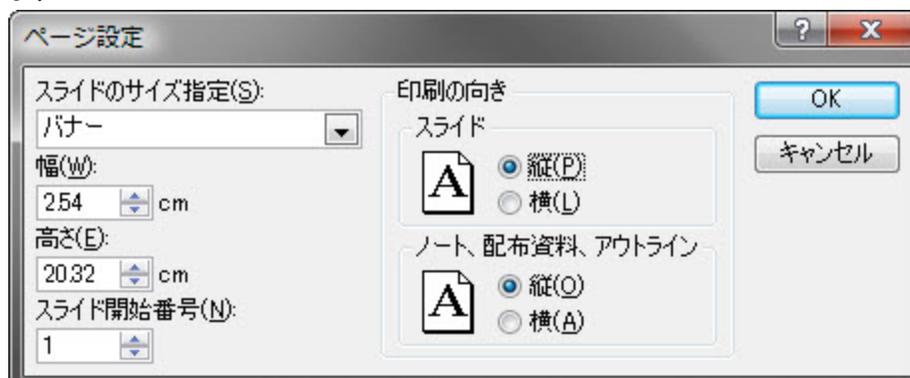


ビデオ フレーム内で透かしの位置を選択します。

## PowerPoint スライドを画像として保存する

PowerPoint スライドを画像として保存し、Camtasia Studio にインポートできます。音声ナレーションで言い間違えたりスライドに誤字を見つけた場合に、プレゼンテーション全体を再度録画しなくてもエラーを簡単に修正できます。

1. PowerPoint プレゼンテーションを開きます。
2. Camtasia Studio ビデオを制作するビデオサイズが決まっている場合は、それに合わせて PowerPoint スライドのサイズを変更します。下の換算表を使用して、スライドの高さと幅 (インチ単位) を最終ビデオの出力ビデオサイズ (ピクセル単位) に変換します。  
たとえば、最終ビデオを 640 x 480 ピクセルで制作する場合、[幅] フィールドに 6.67 を、[高さ] フィールドに 5 を入力します。
  - Microsoft PowerPoint® 2010 または 2007 の場合、[デザイン] タブ > [ページ設定] の順に選択します。



- Microsoft PowerPoint® 2003 およびそれ以前のバージョンの場合、[ファイル] > [ページ設定] の順に選択します。
3. スライドを画像として保存するには
    - Microsoft PowerPoint® 2007 の場合、Office ボタン > [名前を付けて保存] > [PowerPoint プレゼンテーション] の順に選択します。
    - Microsoft PowerPoint® 2003 およびそれ以前のバージョンの場合、[ファイル] > [名前を付けて保存] の順に選択します。
  4. [名前を付けて保存] ダイアログボックスが表示されます。[ファイルの種類] ドロップダウンから、画像形式 (BMP、GIF、JPG、PNG) を選択して [保存] をクリックします。
  5. 表示されるダイアログボックスで、[すべてのスライド] または [現在のスライド] をクリックします。

### ピクセルとインチの換算表

ピクセル		インチ		比率
幅	高さ	幅	高さ	縦横比
320	240	3.34	2.5	1.33
400	300	4.17	3.13	1.33

ピクセル		インチ		比率
480	320	5	3.34	1.5
640	480	6.67	5	1.33
720	480	7.5	5	1.5
800	600	8.34	6.25	1.33
936	624	9.75	6.25	1.33
1008	672	10.5	7	1.5
1024	768	10.67	8	1.33
1080	720	11.25	7.5	1.5
1280	720	13.34	7.5	1.77

## アドインを使用せずに PowerPoint プレゼンテーションを録画する

PowerPoint スライドを個別の画像として保存したら、Camtasia Studio でプレゼンテーションを作成できます。

1. Camtasia Studio で、**[メディアをインポート]** を選択します。
2. PowerPoint プレゼンテーションから保存した画像ファイルを選択して、**[開く]** をクリックします。
3. スライドの画像がクリップビンにインポートされます。タイムライン上の目的のシーケンス位置に画像をドラッグします。
4. **[プロジェクト設定]** ダイアログボックスが表示されます。**[幅]** と **[高さ]** のフィールドにサイズを入力して、**[OK]** をクリックします。
5. タスクリストから、**[音声ナレーション]** を選択します。
6. **音声ナレーション** の録音を開始します。

## 録画・録音機材

ビデオに含める内容	機器の音声
オーディオ	マイク 最良の結果を得るには <b>USB マイク</b> を使用します。プレゼンテーションの際やカメラ映像にマイクを含めたくない場合には、襟元に付ける小型マイクが適しています。
	サウンド カード
カメラ映像 (Picture-in-Picture) を録画する	<b>Web カメラ</b> などの録画デバイス

## ビデオを編集する

**Editor** では、タイムライン上でクリップの配置を決めて編集することによりビデオを作成します。タイムラインは、ビデオを編集する主な作業エリアです。Editor では、**画像**、**録画ファイル**、ビデオクリップ、および**オーディオ**をインポートしてタイムラインに追加することができます。

Editor には、**クリップピン**、**ライブラリ**、**プレビューウィンドウ**、**タイムライン**、タスクのタブなど、効果の追加と編集を行うためのいくつかのコンポーネントがあります。Editor の操作を開始する前に、**これらのコンポーネントの概要**を把握しておく役立ちます。また、**ビデオプロジェクトの作成と管理**の方法についても確認してください。



### 優れたビデオ作成のための重要なステップ: ビデオを完成するための手順

ビデオの編集で最適な結果を得るには、次の順序で作業を行います。作業するビデオプロジェクトによっては必要のない手順もありますが、優れたビデオ作成のためには、この順序をお守りください。

たとえば、オーディオの編集を始める前に、必ずすべてのメディアをインポートしてタイムライン上に配置します。

また、画面切り替えの追加は、タイムラインでのオーディオ編集を済ませてから行います。

1. **画像**、**録画ファイル**、**ビデオクリップ**、**オーディオをインポート**して、タイムライン上でクリップの位置を調整します。
2. タイムライン上でクリップの基本的な編集を行います。クリップの**切り取り**、**分割**、**移動**、**マーカーの追加**などを行います。
3. **カメラ映像 (Web カメラ) を録画**してタイムラインに追加します。
4. **オーディオ**を編集します。
5. **音声ナレーション**を追加します。
6. **タイトルクリップ**と**画面切り替え**を追加します。
7. ビデオ内の特定アクションに視聴者の注目を集めるため、**SmartFocus**の適用や、**ズームとピン**などの**アニメーション**の追加を行います。
8. **吹き出し**、**キャプション**、**クイズ**または**アンケート調査**など、その他の効果を追加します。

# Camtasia Editor の概要



1

Editor の重要な 3 つの機能、画面の録画、メディアのインポート、制作と共有の各機能にアクセスします。

2

## メニュー オプション

プログラムの設定とオプション、インポートとエクスポートの機能、およびその他の機能にアクセスします。

3	<p><b>ビデオの編集サイズ</b></p> <p>クリックすると、[ビデオの編集サイズ] ダイアログ ボックスが開きます。ビデオを編集するサイズを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 最適な結果を得るには、最終ビデオのサイズを選択してください。</li> <li>▶ <b>SmartFocus ズーム アニメーション</b>の録画を最適化するには、元の録画より小さな編集サイズを選択します。</li> </ul>
4	<p><b>拡大表示オプション</b></p> <p>クリックして、キャンバス上でビデオの拡大レベルを選択します。ビデオの編集サイズは変更されません。</p> <p>[ウィンドウに合わせて縮小]を選択すると、ビデオ全体がキャンバスの境界内に表示されます。</p>
5	<p><b>Camtasia Studio のヘルプ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ [ヘルプ] &gt; [Camtasia Studio ヘルプ] の順に選択するか、ヘルプアイコン  をクリックしてヘルプ ファイルを開きます。ヘルプ ファイルには、ビデオの録画、編集、制作、共有方法についての学習に役立つ便利な情報が含まれています。</li> <li>▶ [オンライン チュートリアル] アイコン  をクリックするか、[ヘルプ] &gt; [チュートリアル] を選択すると、<b>TechSmith の Web サイト</b>にあるトレーニングビデオとドキュメントにアクセスできます。</li> </ul>
6	<p><b>プレビュー ウィンドウの表示オプション</b></p> <p> <b>パン表示の切り替え</b> (またはスペース キーを押してパン モードを有効化)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ パン モードのオン/オフを切り替えます。ビデオにズーム インして非常に大きく拡大する場合、パンを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。</li> <li>▶ パン モードでは、キャンバスの上に置いたカーソルが手のひらの形に変わります。キャンバス上でビデオをクリックして、見やすい位置にドラッグします。</li> <li>▶ パン モードでは、キャンバスの編集機能は無効です。</li> </ul> <p> <b>フル画面モードへの切り替え</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キャンバス全体をフル画面モードで表示します。</li> <li>▶ フル画面モードでは、すべての編集機能が有効です。</li> <li>▶ キーボードの <b>Esc</b> キーを押すと、フル画面モードを終了します。</li> </ul> <p> <b>プレビュー ウィンドウの固定と切り離し</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ クリックすると、プレビュー ウィンドウ全体が Editor から切り離されます。</li> <li>▶ もう一度クリックすると、プレビュー ウィンドウが再度 Editor に固定されます。</li> </ul> <p> <b>切り抜きモードのオン/オフの切り替え</b> (または Alt キーを押して切り抜きモードを有効化)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 切り抜きを使用して、ビデオや画像クリップの外側から不要な範囲を取り除くことができます。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. [切り抜き] アイコンをクリックして、切り抜きモードをオンにします。</li> <li>2. キャンバス上で青いハンドルをドラッグして、目的の範囲を除去します。</li> <li>3. [切り抜き] アイコンをクリックして、切り抜きモードをオフにします。</li> </ol>
7	<p><b>キャンバス</b></p> <p>プレビュー ウィンドウのキャンバスは、タイムライン上のコンテンツの整列、回転、サイズ変更、順序変更などを行う作業エリアです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ クリップ、グループ、または他のメディアをタイムライン上で選択すると、キャンバス上でも選択されます。</li> <li>▶ サイズを変更するには、ハンドルをつかんでドラッグします。</li> <li>▶ 回転するには、中央ハンドルをつかんでドラッグします。</li> <li>▶ メディアの順序を変更するには、右クリックして、メニューから配置を選択します。キャンバス上で順序が変更されたメディアは、タイムライン上で順序が変更され、自動的に別のトラックに移動します。</li> </ul> 
8	<p><b>再生コントロール</b></p> <p>再生コントロールを使用して、ビデオ内を移動します。</p>
9	<p><b>タスクのタブ</b></p> <p>吹き出し、画面切り替え、ズームとパンアニメーションなどを追加するには、タブを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ [その他] タブをクリックすると、その他のオプションが表示されます。</li> <li>▶ タイムライン上でメディア(吹き出し、画面切り替え、ズームアニメーションなど)をダブルクリックすると、関連するタブが自動的に開きます。</li> </ul>
10	<p><b>ライブラリ</b></p> <p>プロジェクト間で共通して使用するタイムラインシーケンス、ビデオ、オーディオ、および画</p>

	<p>像のクリップを保持します。ライブラリ内の項目はメディアアセットと呼ばれます。</p> <p>ライブラリには、プロ仕様で仕上げられたイントロ、エンディング、タイトルクリップなどとして追加できるメディアアセットがあらかじめ用意されています。これらのメディアアセットの著作権料は無料です。</p>
11	<p><b>クリップピン</b></p> <p>現在のプロジェクトにインポートされたすべてのビデオ、オーディオ、および画像のクリップを保持します。</p>
12	<p><b>タイムラインビデオの編集</b>と組み立てに使用する主な作業エリアです。</p>
13	<p><b>タイムライン ツールバー</b></p> <p>ズームインとステッチアウト、コピーと貼り付け、<b>切り取りと分割</b>など、基本的な編集ツールにアクセスできます。</p>
14	<p><b>タイムラインのトラック</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ トラックは、ビデオ内のすべてのクリップと効果のシーケンスを表します。</li> <li>▶ 複数のトラックを追加できます。</li> <li>▶ トラック名をクリックすると、トラックの名前を変更できます。</li> <li>▶ トラックを右クリックすると、トラックの追加や削除、トラック上のすべてのメディアの選択など、トラックに関するオプションが表示されます。</li> </ul>
15	<p><b>メディアをステッチ</b></p> <p>ステッチによりビデオクリップをつなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ [切り取り]を使用すると、タイムライン上のクリップの隙間がなくなり、2つのメディアクリップがつながります。</li> <li>▶ [削除]を使用すると、タイムライン上のクリップの隙間は残ります。</li> <li>▶ 2つのクリップの間を右クリックし、[メディアをステッチ]を選択してクリップをつなげます。</li> </ul>

## 関連情報

- ▶ [ビデオの編集サイズ](#)
- ▶ [\[ようこそ\] 画面](#)
- ▶ [クリップピン](#)
- ▶ [メディアをクリップピンにインポートする](#)
- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリコンテンツを管理する](#)
- ▶ [ライブラリアセットをZIPファイル\(LIBZIP\)としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP形式のライブラリファイル\(LIBZIP\)をインポートする](#)
- ▶ [プレビューウィンドウとキャンバス](#)

# プレビュー ウィンドウとキャンバス

プレビュー ウィンドウは、キャンバス、ビデオの編集サイズと表示のオプション、再生コントロールという3つの部分から構成されています。



プレビュー ウィンドウでの表示は、制作後のビデオの再生状態と完全には同じではない場合があります。

クリップの速度のアニメーション、ズームアニメーション、ビジュアルプロパティのアニメーション、吹き出し、画面切り替えなどは、プレビュー ウィンドウでは正しく再生されない場合があります。画面切り替え、吹き出し、アニメーションなどの効果が最終ビデオでどのように再生されるかを正確に確認するには、**[選択範囲のビデオを制作]** オプションを使用します。

以下の項目も参照してください。

- ▶ **ビデオの編集サイズと表示のオプション**
- ▶ **キャンバスでの作業**

- ▶ キャンバスのキーボード ホットキー
- ▶ 再生コントロール

## ビデオの編集サイズと表示のオプション

### ビデオの編集サイズ

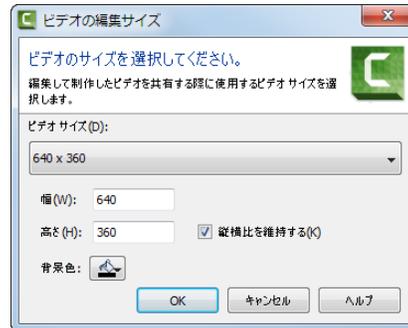
プレビュー ウィンドウには、[ビデオの編集サイズ] ダイアログボックスで選択した現在のビデオサイズで制作した場合の最終ビデオのプレビューが表示されます。

アイコンをクリックすると、[ビデオの編集サイズ] ダイアログボックスが開きます。

 640x360

ビデオを編集するサイズを選択します。最適な結果を得るには、最終ビデオのサイズを選択してください。

- ▶ **SmartFocus ズーム アニメーション**の録画を最適化するには、元の録画より小さな編集サイズを選択します。
- ▶ ビデオに目次またはクイズを含めるには、ビデオの編集サイズを 640 x 480 以上にする必要があります。
- ▶ 背景色: キャンバスの色を変更します。キャンバスとは、ビデオの背景のことです。したがって、プレビュー ウィンドウに表示されている背景色は、必ず最終ビデオに表示されます。



### 拡大表示オプション

アイコンをクリックして、キャンバス上でビデオの拡大レベルを変更します。

 ウィンドウに合わせて縮小

- ▶ ビデオの編集サイズは変更されません。
- ▶ [ウィンドウに合わせて縮小]を選択すると、ビデオ全体がキャンバスの境界内に表示されます。
- ▶ 表示が拡大されている場合、パン ツールを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。

### キャンバス ツール

#### 切り抜きモードの切り替え

切り抜きを使用して、ビデオや画像クリップの外側から不要な範囲を取り除くことができます。

1. [切り抜き] アイコンをクリックして、切り抜きモードをオンにします。
2. キャンバス上で青いハンドルをドラッグして、目的の範囲を除去します。
3. [切り抜き] アイコンを再度クリックして、切り抜きモードをオフにします。

#### パン モードの切り替え

ビデオにズームインして非常に大きく拡大する場合、パン モードを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。

- ▶ [ペン] アイコンをクリックして、ペンモードのオン/オフを切り替えます。
- ▶ ペンモードでは、キャンバス上のカーソルが手のひらの形に変わります。キャンバス上のビデオをクリックしてドラッグし、キャンバス上で現在表示されていないビデオの範囲を表示できます。
- ▶ ペンモードでは、キャンバスの編集機能は無効です。



#### フル画面モードへの切り替え

- ▶ キャンバスを画面全体に拡大します。
- ▶ フル画面モードでは、すべての編集機能が有効です。
- ▶ キーボードの **Esc** キーを押すと、フル画面モードを終了します。



#### プレビュー ウィンドウの固定と切り離し

- ▶ [固定/切り離し] アイコンをクリックすると、プレビュー ウィンドウ全体が Editor から切り離されます。
- ▶ アイコンをもう一度クリックすると、プレビュー ウィンドウが再度 Editor に固定されます。

## キャンバスでの作業

キャンバスは、タイムライン上のメディアの整列、回転、サイズ変更、表示順序の変更などを行う作業エリアです。

キャンバスの背景色を変更するオプションは、[\[ビデオの編集サイズ\]](#) ダイアログボックスにあります。キャンバスとは、ビデオの背景のことです。したがって、プレビュー ウィンドウに表示されている背景色は、必ず最終ビデオに表示されます。

### 選択したメディア

- ▶ クリップ、グループ、または他のメディアをタイムライン上で選択すると、キャンバス上でも選択されます。



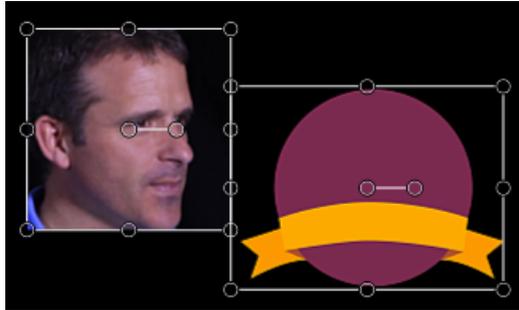
メディアの移動、サイズ変更、または回転



- ▶ メディアを移動するには、メディアをつかんでキャンバス上の新しい場所へドラッグします。
- ▶ メディアのサイズを変更するには、ハンドルをつかんで目的のサイズまでドラッグします。
- ▶ 回転するには、中央ハンドルをつかんでドラッグします。
- ▶ **ALT** キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。

### 複数のメディアを選択するには

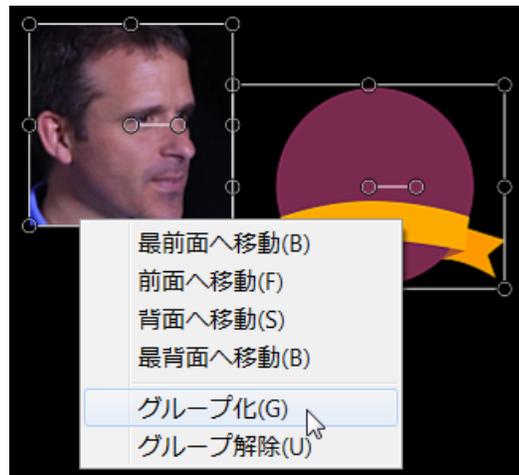
- ▶ **Shift** キーを押したまま、選択するメディアをクリックします。
- ▶ 選択したメディアを、一緒に移動、回転、およびサイズ変更できます。



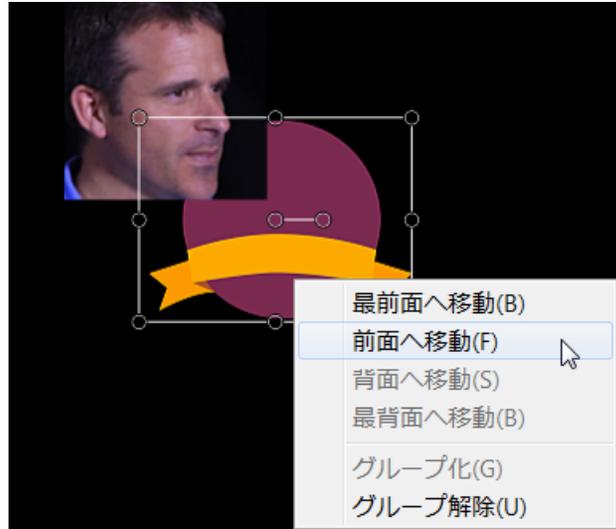
### メディアをグループ化する

複数のメディアクリップをグループ化すると、移動、編集、ライブラリへの保存が簡単になります。グループ内のトラックは、タイムライン上の他のトラックと同様に編集できます。

- ▶ グループを作成するには、**Shift** キーを押したまま、選択するメディアをすべてクリックします。選択したメディアのいずれかを右クリックして、メニューから [グループ化] を選択します。
- ▶ グループを解除するには、グループを右クリックして、メニューから [グループ解除] を選択します。



- ▶ メディアの順序を変更するには、右クリックして、メニューから目的の配置順を選択します。タイムラインのトラックで、タイムライン上のメディアが自動的に更新され、メディアの新しい順序が反映されます。



### メディアをスナップガイド線に合わせて配置する

キャンバスでは、メディアを配置しやすいようにスナップを使用できます。キャンバス上でメディアを移動すると、スナップガイド線が表示されます。



### キャンバスのアクティブでない部分

キャンバスのアクティブな部分の周囲には、アクティブでない部分があります。キャンバスのアクティブでない部分はビデオに含まれません。



<b>1</b>	キャンバスのアクティブな部分。キャンバスのアクティブな部分はビデオに含まれます。
<b>2</b>	キャンバスの外枠には、キャンバスの端にメディアをスナップするために役立つ境界線を示すガイド線があります。
<b>3</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ アクティブなキャンバスの周囲には、キャンバスのアクティブでない部分があります。キャンバスのアクティブでない部分はビデオに含まれません。</li> <li>▶ キャンバスのアクティブでない部分は、アニメーションを追加してビデオの外からビデオ内にメディアを挿入する際に利用します。</li> <li>▶ キャンバスのアクティブでない部分にあるメディアには、アニメーションを追加できません。</li> </ul>

## キャンバスのキーボード ホット キー

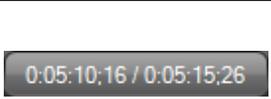
矢印キー	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キャンバス上で選択したメディアを移動します。</li> <li>▶ パンモードの場合は、表示を移動します。</li> </ul>
マウス ホイールのスクロール	表示の拡大レベルを増加または減少します。

Shift キー	Shift キーを押したままメディアのサイズを変更すると、縦横比が維持されます。
Ctrl キー	メディアのサイズを変更する際に、縦横比の維持を解除します。
ダブルクリック	メディアを編集するか、タブを開くには、メディアをダブルクリックします。
Ctrl キーを押したままマウス ホイールをスクロール	選択したメディアの拡大縮小倍率を調整します。

## 再生コントロール

再生コントロールを使用して、ビデオ内を移動します。

プレビュー ウィンドウのボタン	オプション	ホットキー	説明
	前のクリップ	CTRL + ALT + ←	スクラブバーをタイムライン上の前のクリップの初めに移動します。
	1ステップ戻る	CTRL + ← キーを押し続けると巻き戻します。	ビデオを1フレームずつ巻き戻します。
	再生/一時停止	スペース	再生ヘッド/スクラブバーの位置からビデオを開始します。もう一度クリックすると一時停止します。
	1ステップ進む	CTRL + → キーを押し続けると早送りします。	ビデオを1フレームずつ早送りします。
	次のクリップ	CTRL + ALT + →	スクラブバーをタイムライン上の次のクリップの初めに移動します。
	スクラブバー		タイムライン上の再生位置を示します。

プレビュー ウィンドウの ボタン	オプ ショ ン	ホットキー	説明
	タイ ム コー ド		再生ヘッドの現在の位置をタイムラインの時間で表示します。タイムコードは「時間:分:秒;フレーム」の形式で表示されます。

## 関連情報

- ▶ [ビデオの編集サイズ](#)
- ▶ [\[ようこそ\] 画面](#)
- ▶ [クリップ ピン](#)
- ▶ [メディアをクリップ ピンにインポートする](#)
- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリ コンテンツを管理する](#)
- ▶ [ライブラリ アセットを ZIP ファイル \(LIBZIP\) としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリ ファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)

## ビデオの編集サイズ

オプションへのアクセス: Editor でプレビュー ウィンドウの [ビデオの編集 サイズ] アイコンをクリックするか、[表示] メニュー > [プロジェクト] > [ビデオの編集 サイズ] を選択

### ビデオの編集サイズの概要

[ビデオの編集 サイズ] ダイアログボックスでは、最終ビデオのサイズでビデオを編集できます。

- ▶ 最適な結果を得るには、ビデオの編集 サイズで最終ビデオのサイズを選択してください。
- ▶ ビデオの編集 サイズを標準プリセット サイズに変更するには、サイズをクリックして、メニューからプリセットを選択します。
- ▶ ビデオの編集 サイズでカスタムの幅と高さを入力するには、[幅] と [高さ] のフィールドにサイズ (ピクセル単位) を入力します。
- ▶ ビデオに **目次** または **クイズ** を含めるには、ビデオの編集 サイズを 640 x 480 以上にする必要があります。
- ▶ **SmartFocus** **ズーム アニメーション** の録画を最適化するには、元の録画より小さな編集 サイズを選択します。

自動サイズ
最大 1080p HD (1680x1048)
最大 720p HD (1154x720)
ワイド画面 (16:9)
1080p HD (1920x1080)
720p HD (1280x720) YouTube に最適
480p SD (854x480)
元の録画ビデオ サイズ (1680x1048)
カスタム

### 関連情報

- ▶ [\[ようこそ\] 画面](#)
- ▶ [クリップ ピン](#)
- ▶ [メディアをクリップ ピンにインポートする](#)
- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリ コンテンツを管理する](#)
- ▶ [ライブラリ アセットを ZIP ファイル \(LIBZIP\) としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリ ファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)
- ▶ [プレビュー ウィンドウとキャンバス](#)

# ビデオ プロジェクトを管理する

デフォルト設定では、Editor でビデオの作業を開始すると、Camtasia プロジェクト ファイル (CAMPROJ) が作成されます。プロジェクト ファイルは、Editor を開いて新しいビデオを作成するか、または録画後に [保存して編集] オプションを選択すると自動的に作成されます。

Camtasia Studio プロジェクト ファイル (CAMPROJ) には、クリップ ビン内のすべてのメディア、タイムライン上のクリップと効果、タイムライン上で行ったすべての編集、およびビデオの編集 サイズが保存されます。

CAMPROJ ファイルでは次の操作を行うことができます。

- ▶ ビデオの操作を後で続けることができます。
- ▶ **CAMPROJ ファイルを共有**してビデオの共同作業を行うことができます。また、プロジェクトを ZIP 形式で圧縮して別のコンピュータに移動できます。
- ▶ ビデオをよく使われるさまざまなビデオ形式で制作して共有できます。

## Camtasia Studio プロジェクトを作成する

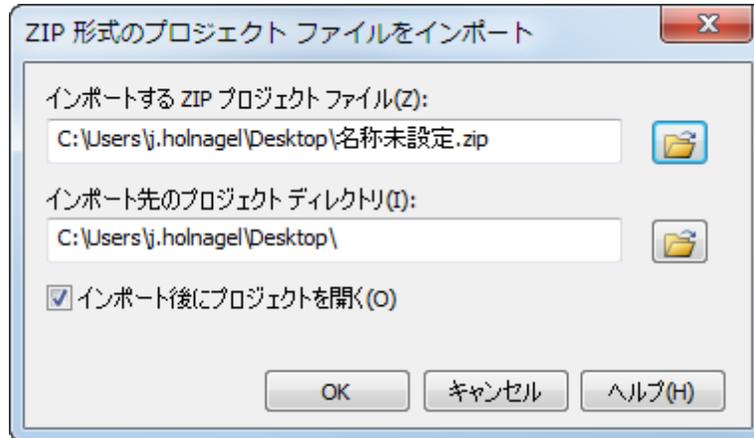
1. 次のいずれかを選択して、新しいプロジェクトを開始します。
  - a. Editor で [ファイル]、[新規プロジェクト] の順に選択します。
  - b. Camtasia Recorder での録画後に、プレビュー ウィンドウで [保存して編集] を選択します。
  - c. PowerPoint アドインでの録画後に、[保存後のオプション] ダイアログ ボックスから [録画した内容を編集する] を選択します。
2. プロジェクトに他のメディアを追加するには、Editor で [メディアをインポート]  
 をクリックします。
3. タイムライン上にすべてのクリップと要素を配置します。
4. [ファイル]、[保存] の順にクリックして、Camtasia Studio プロジェクト ファイル (CAMPROJ) を保存します。

### 関連情報

- ▶ **ZIP 形式のプロジェクトをインポートする**
- ▶ **プロジェクトを自動的にバックアップする (自動保存)**
- ▶ **プロジェクトを ZIP ファイルとしてエクスポートする**

## ZIP 形式のプロジェクトをインポートする

ZIP 形式のプロジェクトをインポートすると、Camtasia Studio はプロジェクトを選択したフォルダに展開します。その後、Editor でプロジェクトを開くことができます。



1. Editor で、[ファイル]、[ZIP 形式のプロジェクト ファイルのインポート] の順に選択します。
2. [ZIP 形式のプロジェクト ファイルのインポート] ダイアログボックスが表示されます。[参照] をクリックして、ZIP 形式のプロジェクト ファイルを選択します。
3. プロジェクトが保存されているフォルダを選択します。
4. プロジェクトを Camtasia Studio で開くには、[インポート後にプロジェクトを開く] オプションをオンにします。
5. [OK] をクリックします。

### 関連情報

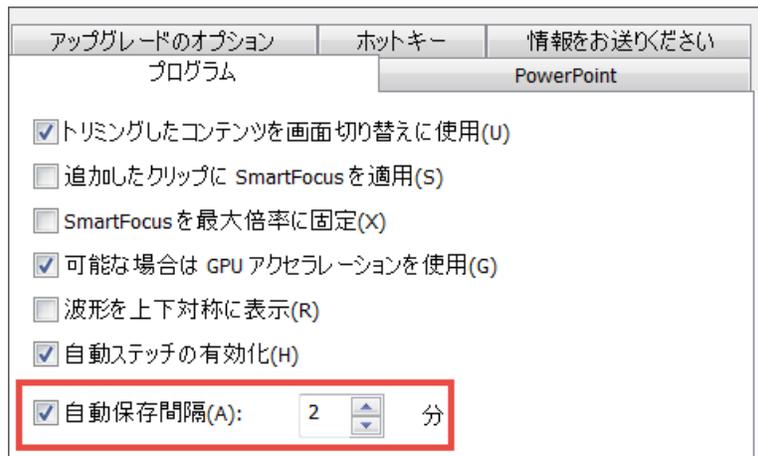
- ▶ [プロジェクトを自動的にバックアップする \(自動保存\)](#)
- ▶ [プロジェクトを ZIP ファイルとしてエクスポートする](#)

# プロジェクトを自動的にバックアップする (自動保存)

自動保存では、復元用のバックアッププロジェクトファイルが自動的に保存されます。自動保存はデフォルトで有効で、2分ごとに保存されるように設定されています。

## 自動保存の間隔を変更するには

1. Editor で、[ツール]、[オプション]、[プログラム] タブの順に選択します。
2. [自動保存間隔] オプションが選択されていることを確認します。
3. [自動保存間隔] フィールドに保存間隔を分単位で入力します。
4. [OK] をクリックします。



システムクラッシュやシステムエラーが発生した後でプロジェクトを開くと、Editorでは最後に保存したプロジェクトファイルが自動的に復元されます。

## 関連情報

- ▶ [ZIP形式のプロジェクトをインポートする](#)
- ▶ [プロジェクトをZIPファイルとしてエクスポートする](#)

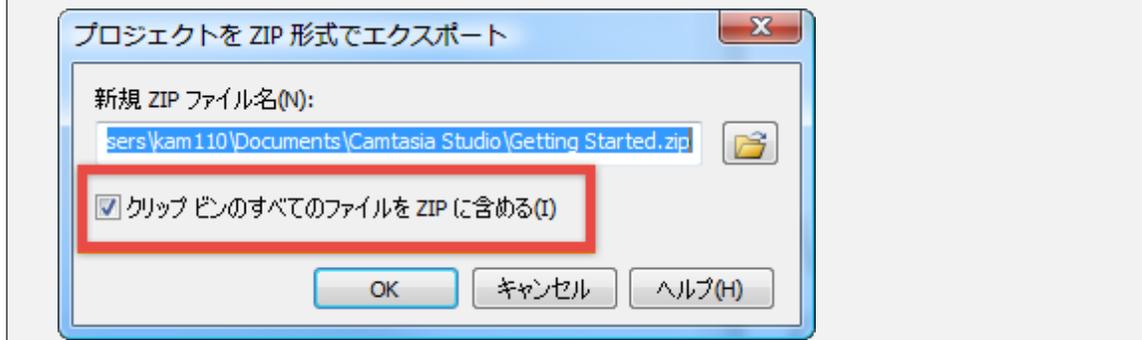
# プロジェクトを ZIP ファイルとしてエクスポートする

[プロジェクトを ZIP 形式でエクスポート] オプションを使用して、以下を実行できます。

- ▶ プロジェクトをネットワークの新しい場所に転送します。
- ▶ プロジェクト ファイルのバックアップコピーを保存します。
- ▶ プロジェクト ファイルを別のユーザーに送信して、チームで共同作業します。

クリップビンにインポートした元のファイル(ハードドライブまたはネットワーク上)を移動または削除すると、Camtasia Studio プロジェクトが破損する場合があります。ファイルを移動または削除する前に、ビデオプロジェクトを開いて Camtasia Studio の ZIP 形式プロジェクトファイルとしてエクスポートしてください。

[クリップビンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを必ず選択してください。これにより、クリップビンのファイルのバックアップを含む単独のプロジェクトが作成されます。



## ZIP 形式のプロジェクトを作成する

1. Editor で、[ファイル] > [プロジェクトを ZIP 形式でエクスポート] の順に選択します。
2. [プロジェクトを ZIP 形式でエクスポート] ダイアログボックスが表示されます。[参照] をクリックして、ZIP ファイルを保存するフォルダの場所を選択します。[保存] をクリックします。
3. ZIP ファイルにクリップビンにあるすべてのメディアファイルのコピーを含める場合は、[クリップビンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを有効にします。
4. [OK] をクリックします。

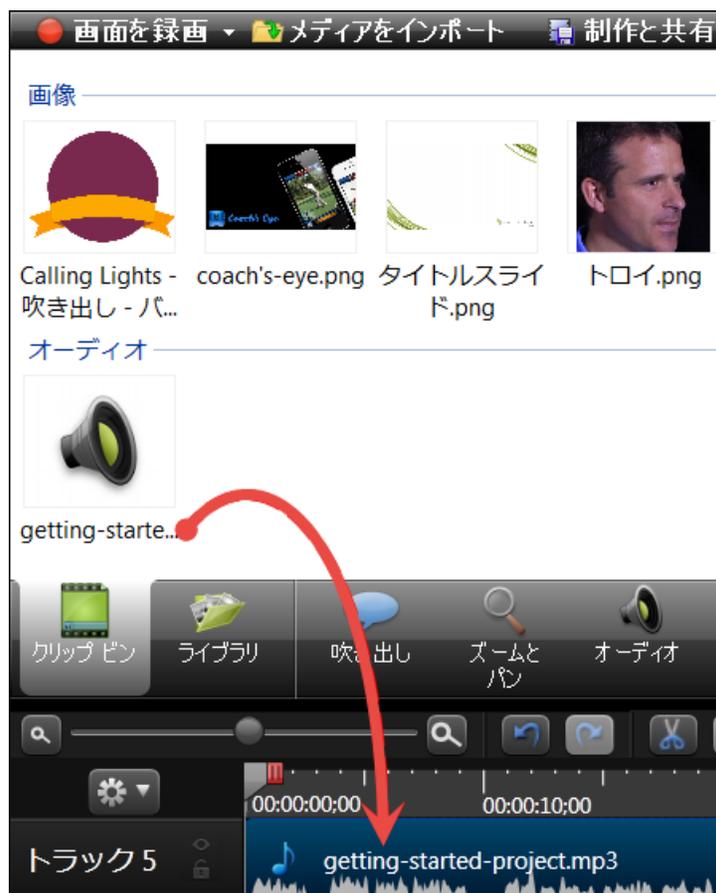
### 関連情報

- ▶ [ZIP 形式のプロジェクトをインポートする](#)
- ▶ [プロジェクトを自動的にバックアップする \(自動保存\)](#)

## クリップ ビン

クリップ ビンには、現在のプロジェクトにインポートされたすべてのビデオ、オーディオ、および画像 クリップが参照先として集められています。タイムラインには1つのクリップを何度も追加できます。

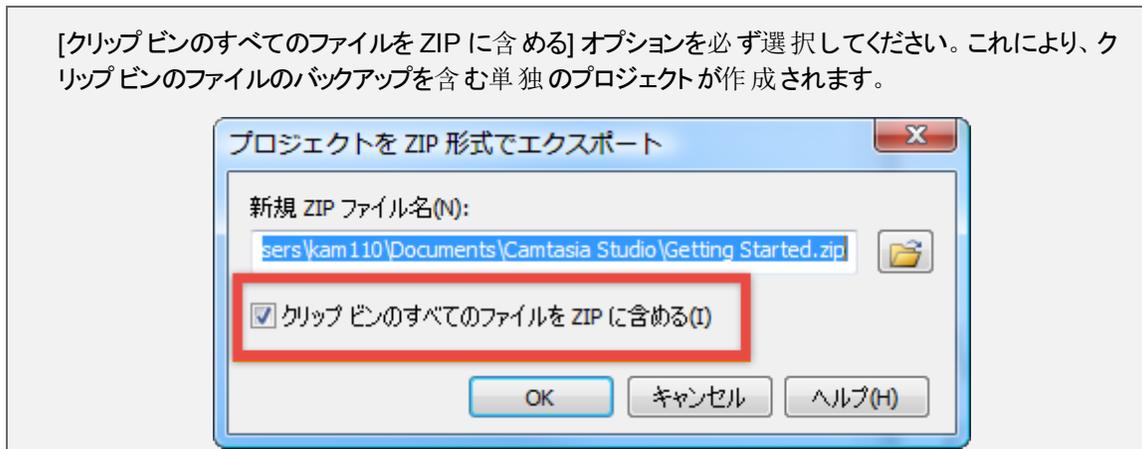
ビデオにクリップを追加するには、クリップ ビンのクリップをタイムラインにドラッグするか、クリップを右クリックして[再生ヘッドの位置でタイムラインに追加]を選択します。



- ▶ 制作されたビデオには、タイムライン上のクリップと要素だけが含まれます。
- ▶ タイムライン上で編集を行っても、クリップ ビンにあるクリップは変更されません。タイムラインにクリップを追加すると、ソース クリップのコピーが作成されます。たとえば、タイムライン上でクリップを分割した場合、分割操作はクリップ ビンにあるオリジナル クリップには適用されません。
- ▶ メディアをインポートする方法は、[メディアをクリップ ビンにインポートする](#)を参照してください。

クリップ ビンにインポートした元のファイル (ハード ドライブまたはネットワーク上) を移動または削除すると、Camtasia Studio プロジェクトが破損する場合があります。ファイルを移動または削除する前に、ビデオプロジェクトを開いて [Camtasia Studio の ZIP 形式プロジェクト ファイル](#)としてエクスポートしてください。

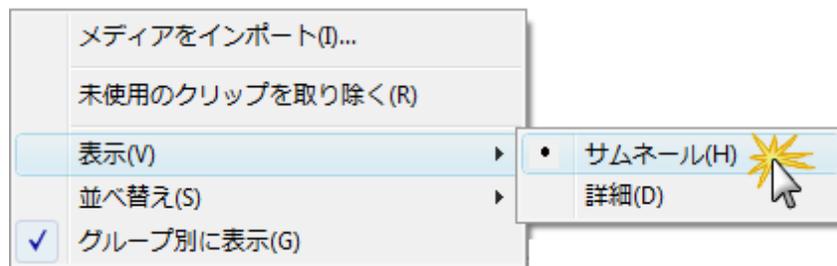
[クリップビンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを必ず選択してください。これにより、クリップビンのファイルのバックアップを含む単独のプロジェクトが作成されます。



## クリップビンの表示を変更する

デフォルトではクリップビンにあるクリップがグループ別に分かれたサムネールとして表示されます。クリップビンの表示を変更したり他の方法で並べ替えることで、クリップビンを整理できます。

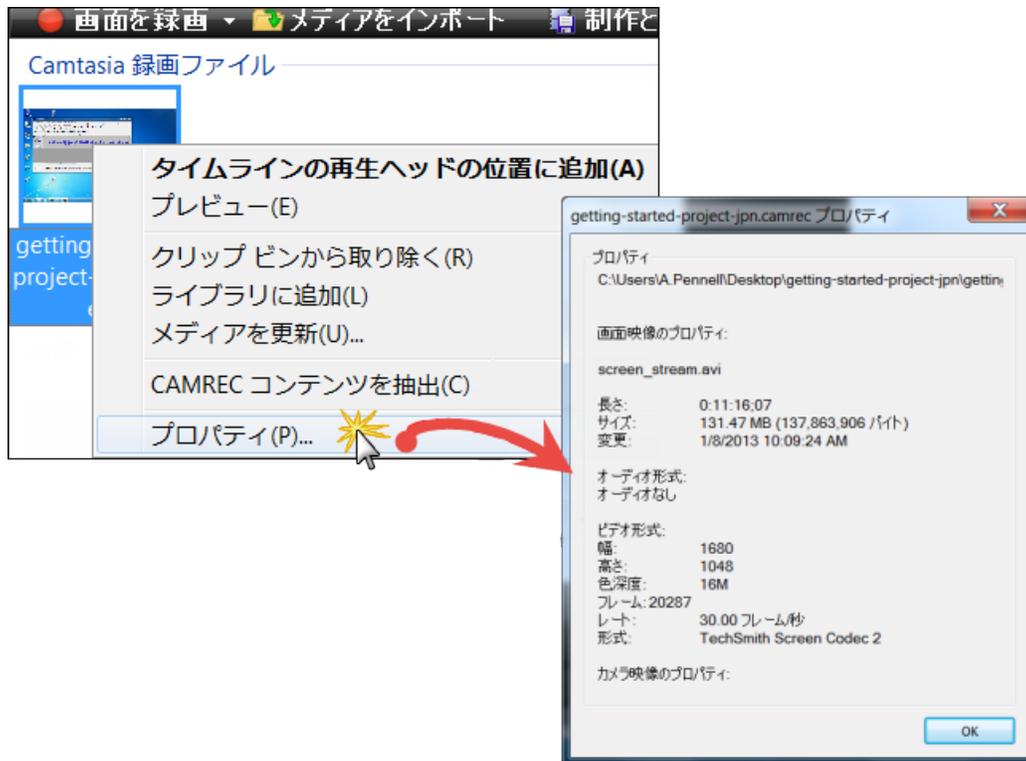
表示を変更するには、クリップビンを右クリックして、メニューから [表示] を選択します。



- ▶ サムネール表示  
クリップの画像が表示されます。
- ▶ 詳細表示  
ファイルサイズ、ビデオサイズ、および時間など、各クリップの詳細情報が表示されます。

## メディアのプロパティを表示する

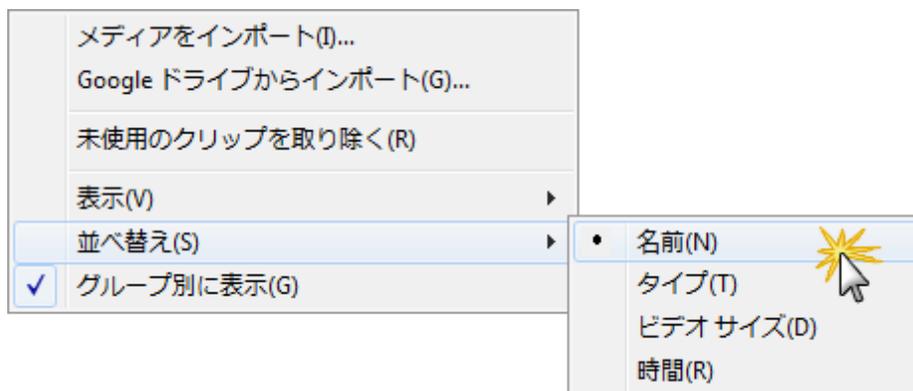
ファイル名、保存場所、サイズなど、クリップのその他のプロパティを表示するには、クリップを右クリックして、コンテキストメニューから [プロパティ] を選択します。



## クリップ ビンのメディアを並べ替える

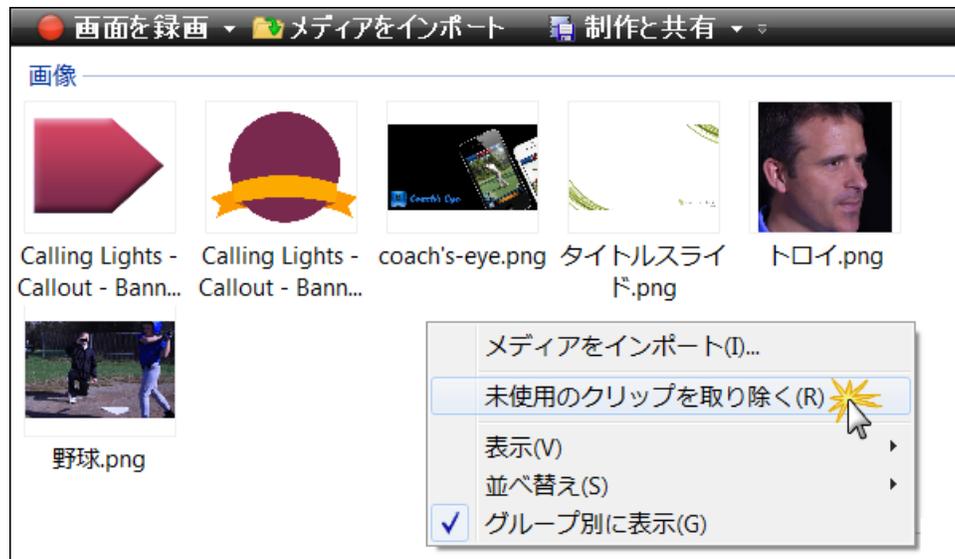
デフォルトではクリップ ビンのクリップはメディア タイプ別に並んでいます。クリップ ビンのクリップは、名前 やタイプ別で並べ替えることができます。

並べ替え方法を変更するには、クリップ ビンを右クリックして、コンテキスト メニューから [並べ替え] を選択します。



## 未使用のメディアをクリップ ビンから取り除く

タイムラインで使用されていないクリップやメディアを取り除くには、クリップ ビンを右クリックして、コンテキスト メニューから [未使用のクリップを取り除く] を選択します。



## 関連情報

- ▶ [ビデオの編集サイズ](#)
- ▶ [\[ようこそ\] 画面](#)
- ▶ [メディアをクリップ ピンにインポートする](#)
- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリ コンテンツを管理する](#)
- ▶ [ライブラリ アセットを ZIP ファイル \(LIBZIP\) としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリ ファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)
- ▶ [Editor のプレビュー ウィンドウとキャンバス](#)

## メディアをクリップ ビンにインポートする

Editor では、インポートしたメディア ファイルはクリップ ビンに追加されます。

Camtasia Studio プロジェクト ファイルには次の形式のメディア ファイルをインポートできます。

- ▶ ビデオファイル (TREC、CAMREC (Camtasia Studio 8.3 以前)、AVI、MP4、MPG、MPEG、WMV、MOV、SWF)

Camtasia Studio は、MOV ファイル内の複数トラックには対応していません。MOV ファイルからはビデオトラックとオーディオトラックが1つずつインポートされます。

Jing または以前のバージョンの Camtasia Studio で作成した SWF ファイルのみをインポートできます。

- ▶ 画像ファイル (BMP、GIF、JPG、PNG)
- ▶ オーディオファイル (WAV、MP3、WMA)
- ▶ ZIP 形式のプロジェクト ファイル

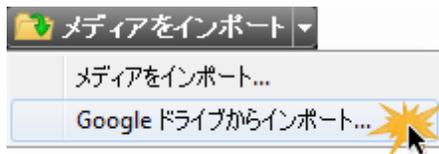
## メディアをクリップ ビンにインポートする

1. Editor で [クリップ ビン] タブを選択します。
2. [メディアをインポート]  を選択します。
3. ファイルを参照して、インポートするファイルを選択します。複数のファイルを選択するには、CTRL キーを押しながらかlickします。
4. [開く] をクリックします。メディアがクリップ ビンに表示されます。

ビデオにクリップを追加するには、クリップビンのクリップをタイムラインにドラッグするか、クリップを右クリックして [タイムラインに追加] を選択します。

## Google ドライブのメディアをクリップ ビンにインポートする

1. Editor で [クリップ ビン] タブを選択します。
2. [メディアをインポート] を選択します。



3. Google ドライブへのログインを求めメッセージが表示される場合があります。E メールアドレスとパスワードを入力して、[ログイン] をクリックします。
4. 情報を共有するには、Google サービス利用規約への同意を求めメッセージが表示される場合があります。[同意する] をクリックします。
5. Google ドライブが開きます。ファイルを参照して、インポートするファイルを選択します。[インポート] をクリックします。

メディアファイルが Camtasia Studio のクリップビンへ送信されます。ファイルのサイズとネットワーク接続によっては、ファイルが表示されるのに時間がかかる場合があります。

## モバイルデバイスのメディアを TechSmith Fuse 経由でクリップビンにインポートする

**TechSmith Fuse** は、画像やビデオをモバイルデバイスから Camtasia Studio または Snagit へ直接送信できるモバイルアプリです。

メディアファイルをモバイルデバイスから Camtasia Studio のクリップビンへ送信するには、以下の準備が必要です。

- ▶ [Google Play](#), [App Store](#) または [Windows Store](#) からモバイルデバイスへ Fuse をインストールします。
- ▶ コンピュータの [Camtasia Studio](#) と [TechSmith Fuse](#) を [同じ共有ネットワーク](#) 経由で接続します。

### TechSmith Fuse からメディアをインポートするには

1. Editor で [クリップビン] タブを選択します。

ファイルを転送する際に別のタブで作業していた場合、デフォルトでクリップビンが開きます。

ファイル転送の実行中は、プロジェクトの作業を中止することをお勧めします。転送が完了したら、作業を再開できます。

2. モバイルデバイスで TechSmith Fuse を開き、送信する画像やビデオを選択します。
3. [[Camtasia Studio に接続](#)] をタップします。メディアファイルが Camtasia Studio のクリップビンに送信されます。ファイルのサイズとネットワーク接続によっては、ファイルが表示されるのに時間がかかる場合があります。

### 関連情報

- ▶ [ビデオの編集サイズ](#)
- ▶ [\[ようこそ\] 画面](#)
- ▶ [クリップビン](#)
- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリコンテンツを管理する](#)
- ▶ [ライブラリアセットを ZIP ファイル \(LIBZIP\) としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)
- ▶ [Editor のプレビューウィンドウとキャンバス](#)

## モバイル デバイスからメディアをインポートする

TechSmith Fuse は、画像やビデオをモバイルデバイスから Camtasia Studio へ直接送信できるモバイルアプリです。

Fuse は以下のデバイスでサポートされます。

- ▶ iOS バージョン 7 以降 (スマートフォンおよびタブレット)
- ▶ Android バージョン 4.0 以降
- ▶ Windows 8.1 以降、Windows RT

いずれかのプラットフォーム上のサポートされる画像とビデオファイルを Fuse 経由で Camtasia Studio へ送信できます。たとえば、Fuse iOS アプリを使用して、iPhone のビデオと画像を Windows コンピュータ上の Camtasia Studio へ送信できます。

## モバイル デバイスの画像やビデオをインポートする

ファイル転送の実行中は、プロジェクトの作業を中止することをお勧めします。転送が完了したら、作業を再開できます。

1. [Google Play](#), [App Store](#) または [Windows Store](#) からモバイルデバイスへ Fuse をインストールします。
2. Camtasia Studio で [ファイル] > [モバイル デバイスを接続] を選択します。[モバイル デバイスを接続] 画面と QR コードが表示されます (QR コードが表示されない場合は、[こちらを参照](#)してください)。

この画面を開いたままにしておきます。



3. コンピュータとモバイル デバイスを**同じ共有ネットワーク**に接続します。
4. Fuse を開きます。送信する画像またはビデオを選択します。
5. [Camtasia] をタップして接続します。
6. スキャナが表示されます。[モバイル デバイスを接続] ダイアログの **QR コード** にカメラを向けます。QR コードをスキャンしたら、この画面が閉じ、画像やビデオが Camtasia Studio のクリップ ビンに送信されます。

Fuse から Camtasia Studio への一時的な接続が必要となる場合があります。[詳細情報](#)。

Fuse からファイルを転送するには、Camtasia Studio を開いている必要があります。

### QR コードのスキャンに関するヒント

Fuse で QR コードをスキャンする際は、次のヒントを参考にしてください。

- ▶ デバイスがオンになっていて、Camtasia Studio を実行しているコンピュータと**同じネットワーク**に接続されていることを確認します。
- ▶ モバイル デバイスのカメラをコンピュータの画面に表示された QR コードに向けます。

- ▶ Fuse のスキャナ画面を見て、QR コードがスキャン範囲の中央にくるようにカメラの位置を調整します。



- ▶ 数秒以内にコードがスキャンされない場合は、同じ**共有ネットワーク**に接続されていることを確認します。

#### 関連情報

- ▶ [TechSmith Fuse のモバイル シェアリングについて](#)
- ▶ [TechSmith Fuse のトラブルシューティング](#)
- ▶ [\[パートナー\] タブのオプション](#)
- ▶ [メディアをクリップ ピンにインポートする](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)

## TechSmith Fuse のモバイル シェアリングについて

モバイルシェアリングは、Fuse から Camtasia Studio へのファイル転送機能のオン/オフを切り替えるために使用される機能です。

画像やビデオファイルを TechSmith Fuse から Camtasia Studio へ転送するには、モバイルデバイスと Camtasia Studio を同じ共有ネットワーク経由で接続する必要があります。モバイルシェアリングがオフの場合は、接続できません。

- ▶ 実際の接続は、Camtasia Studio で生成された QR コードを Fuse がスキャンしたときに行われます。
- ▶ モバイルシェアリングがオンの状態で接続が確立されると、Camtasia Studio を開いたときにファイルを転送できます。

Fuse からのファイル転送を受信するには、Camtasia Studio を開いている必要があります。

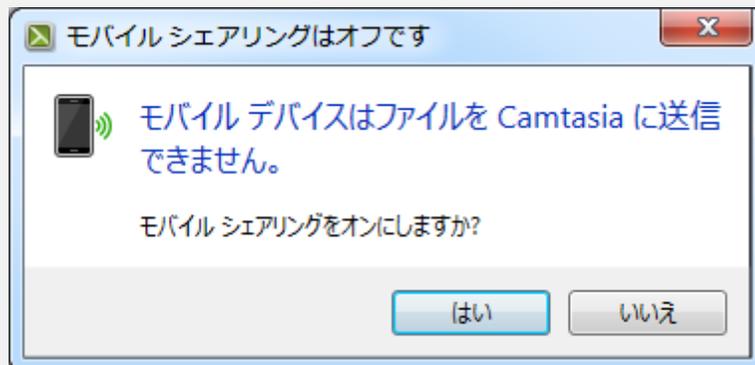
モバイルデバイスと Camtasia Studio の間の接続はセキュアな接続です。Fuse からファイルを転送した後で接続を開いたままにすることが不安な場合は、モバイルシェアリングをオフにしてください。

モバイルシェアリングが中断された場合は、必ずモバイルシェアリングをオンにして接続プロセスを繰り返す必要があります。

次のような場合は、サービスが中断される可能性があります。

- ▶ コンピュータのネットワークで新しい IP アドレスが生成された場合。
- ▶ 手動で TechSmith Fuse によるメディア共有機能をオフにした場合。
- ▶ ネットワークプロバイダを変更した場合。
- ▶ ネットワークまたはルーターが切断されたか、リセットする必要がある場合。

Camtasia Studio から TechSmith Fuse へ接続しようとしたときにモバイルシェアリングがオフであれば、モバイルシェアリングを有効にするかどうかを確認するメッセージが表示されます。



モバイルシェアリングをオンにしてファイルを転送するには、[はい] を選択します。

モバイルシェアリングをオフのままにして、ファイルを転送できないようにするには、[いいえ] を選択します。

## 関連情報

- ▶ [モバイル デバイスからメディアをインポートする](#)
- ▶ [TechSmith Fuse のトラブルシューティング](#)
- ▶ [\[パートナー\] タブのオプション](#)
- ▶ [メディアをクリップ ピンにインポートする](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで直接共有する](#)

# TechSmith Fuse のトラブルシューティング

## Fuse から Camtasia Studio へファイルを送信できない

状況:

- ▶ メディアファイルが Fuse から Camtasia Studio へ転送されない。
- ▶ QR コードがスキャンされない。
- ▶ 「接続解除」エラーが表示される。

対処方法:

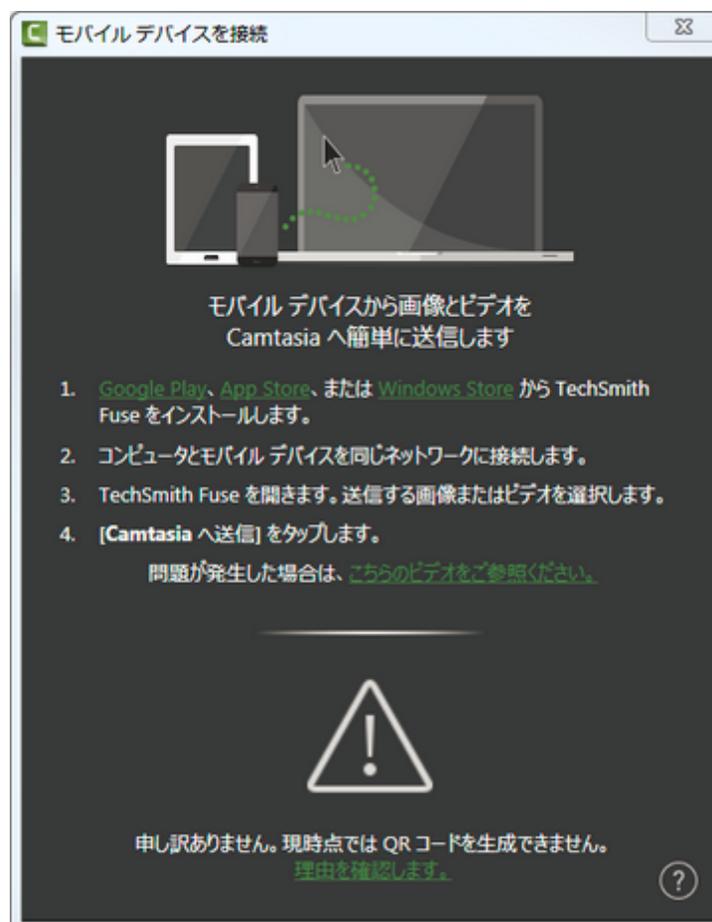
- ▶ モバイルデバイスと Camtasia Studio を実行しているコンピュータが**同じネットワーク**上にあり、接続されていることを確認します。
- ▶ ルーターまたはワイヤレスネットワークをリセットします。
- ▶ ネットワークまたはファイアウォールの設定をチェックして、ファイル共有に使用する**ポートが開かれている**ことを確認します。
- ▶ 会社のIT担当者に問い合わせます。

## QR コードが表示されない

Camtasia Studio > [ファイル] > [モバイルデバイスを接続] > [モバイルデバイスを接続] 画面

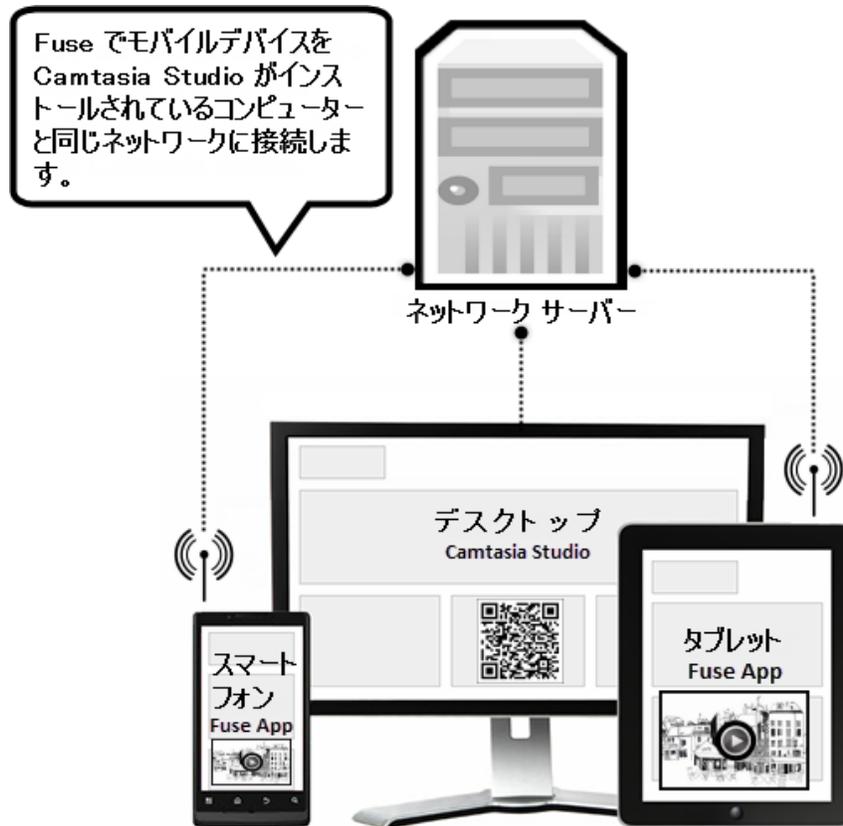
QR コードを生成できない場合、[モバイルデバイスを接続] 画面にエラーが表示されます。

ヘルプについては、TechSmith Web サイトの[この関連 サポート](#)記事を参照してください。



## 共有ネットワークへの接続

Fuse を実行するモバイル デバイスと Camtasia Studio を実行するコンピュータは同じ共有ネットワークに接続されている必要があります。



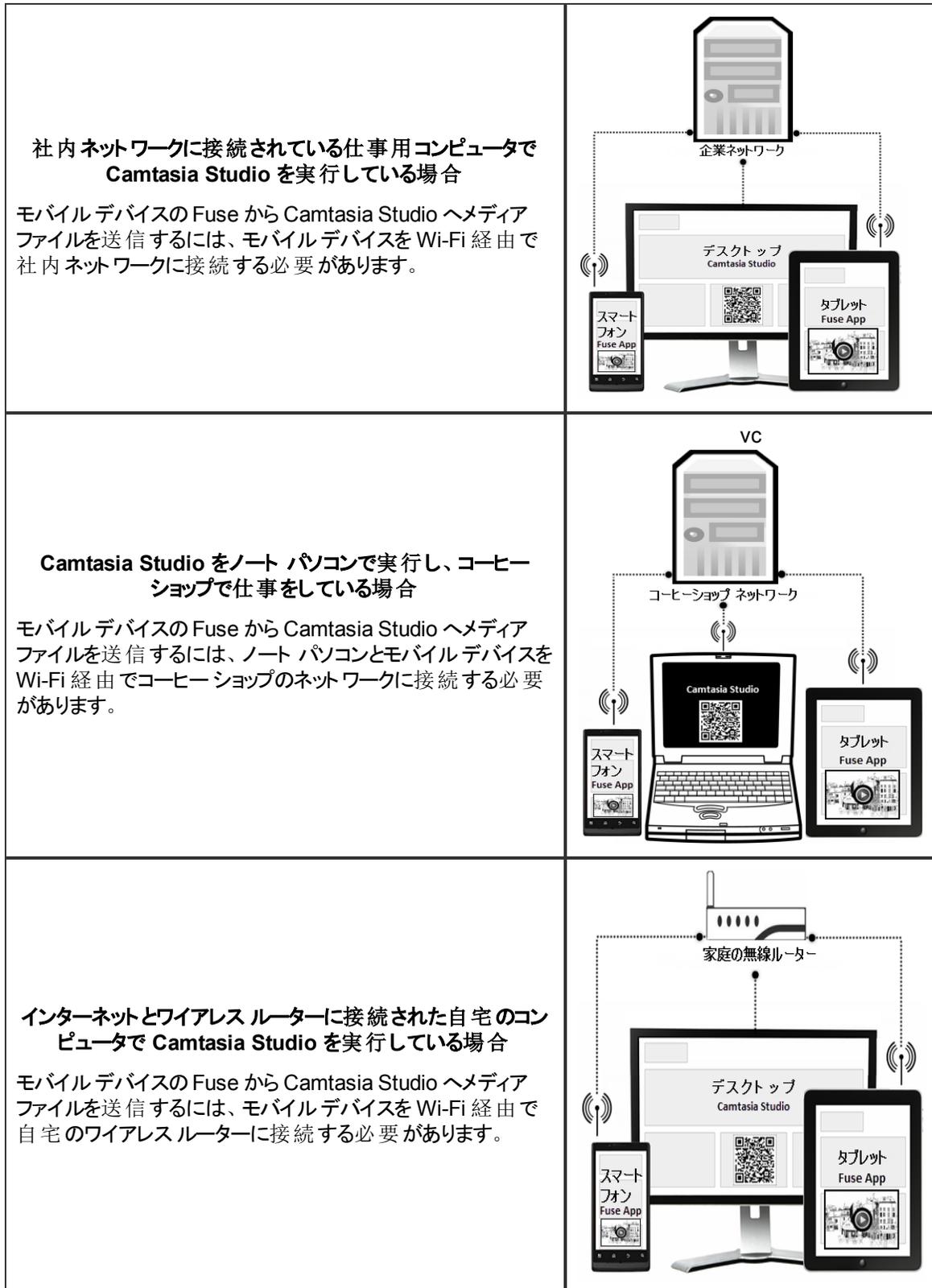
### 接続に関するヒント

- ▶ モバイルデバイスは Wi-Fi 経由で共有ネットワークに接続できる必要があります。Wi-Fi を使用してデバイスをネットワークに接続する方法については、モバイルデバイスの設定を参照してください。
- ▶ モバイルデバイスにカメラが搭載されている必要があります。QR コードをスキャンするにはカメラを使用します。
- ▶ TechSmith Fuse にはそれぞれの接続が保存され、送信先の Camtasia Studio インスタンスを選択できます。必ず正しいコンピュータに送信するため、各接続に名前を付けることができます。

### ネットワーク接続のシナリオ

Camtasia Studio と Fuse を実行するモバイルデバイスは、どちらも同じ共有ネットワークに接続する必要があります。

下の図で、コンピュータとモバイルデバイスを同じ共有ネットワークに接続している一般的な例をいくつか示します。



## QRコードをスキャンできない

FuseでQRコードをスキャンする際は、次のヒントを参考にしてください。

- ▶ デバイスがオンになっていて、Camtasia Studioを実行しているコンピュータと**同じネットワーク**に接続されていることを確認します。
- ▶ モバイルデバイスのカメラをコンピュータの画面に表示されたQRコードに向けます。
- ▶ Fuseのスキャナ画面を見て、QRコードがスキャン範囲の中央にくるようにカメラの位置を調整します。



- ▶ 数秒以内にコードがスキャンされない場合は、同じ**共有ネットワーク**に接続されていることを確認します。

### 関連情報

- ▶ [モバイルデバイスからメディアをインポートする](#)
- ▶ [TechSmith Fuseのモバイルシェアリングについて](#)
- ▶ [\[パートナー\] タブのオプション](#)
- ▶ [メディアをクリップピンにインポートする](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)

## 場所からインポートする

OneDrive for Business などの場所のショートカットからファイルをインポートします。

1. Camtasia Studio で **[ファイル]** > **[場所からインポート]** を選択します。
2. 場所からロケーションを選択します。  
場所にロケーションがない場合、または新しいロケーションからインポートするには、**場所を追加または取り除く**を参照してください。
3. インポートするファイルを参照して選択します。
4. **[インポート]** をクリックします。

ファイルがクリップピンで開きます。

### 関連情報

- ▶ **場所を追加または取り除く**
- ▶ **制作して場所で直接共有する**

## 場所を追加または取り除く

いつでもコンピュータまたはデバイスでファイルにアクセスするには、場所を使用してインポートまたは共有先のショートカットリストを追加します。

### 場所を追加する

1. Camtasia Studio で次のうちひとつを選択します:
  - [ファイル] > [場所からインポート]
  - [制作と共有] > 制作 オプションドロップダウン > [場所で共有] > [次へ] > [参照]
2. [追加] ボタンをクリックします。
3. [OneDrive for Business] をクリックします。
4. 追加する場所の電子メールとパスワードを入力します。
5. [サインイン] をクリックします。

ショートカットがアップロード可能な場所として追加されます。

### 場所を取り除く

1. Camtasia Studio で次のうちひとつを選択します:
  - [ファイル] > [場所からインポート]
  - [制作と共有] > 制作 オプションドロップダウン > [場所で共有] > [次へ] > [参照]
2. [場所] セクションから取り除く場所をクリックして選択します。
3. [取り除く] ボタンをクリックします。
4. [はい] をクリックします。

ショートカットが[場所] セクションから削除されます。

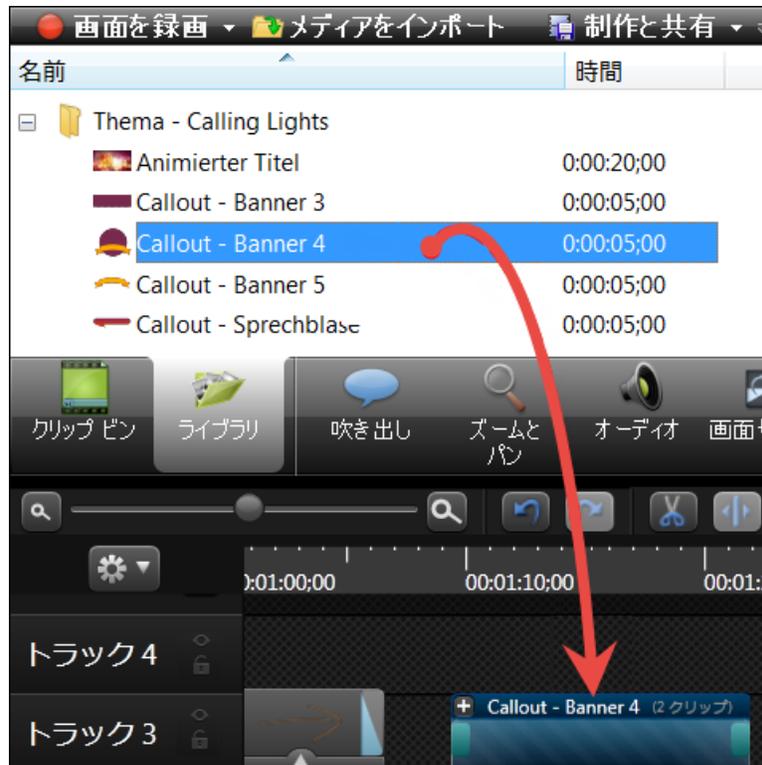
#### 関連情報

- ▶ [場所からインポートする](#)
- ▶ [制作して場所で直接共有する](#)

# ライブラリ

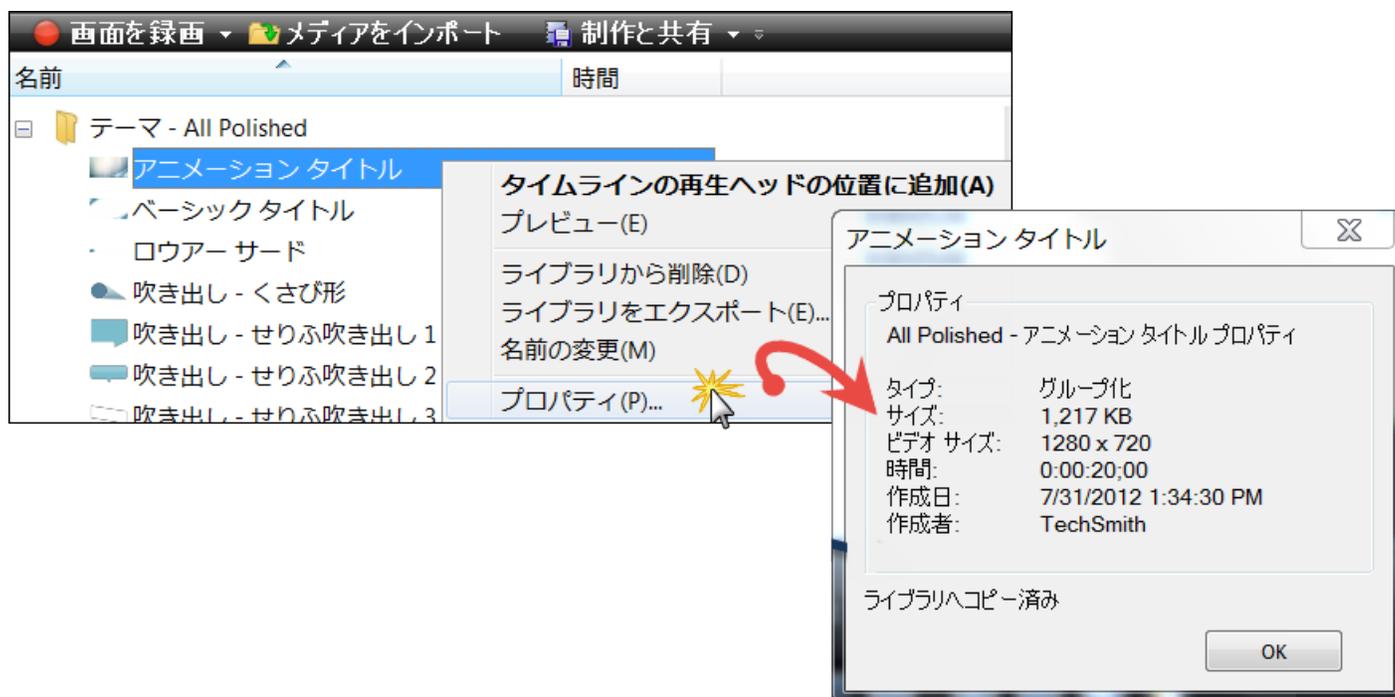
ライブラリには、プロジェクト間で共通して使用できる**タイムライン シーケンス**、ビデオ、オーディオ、および画像のクリップが保持されます。ライブラリ内の項目はメディアアセットと呼ばれます。

- ▶ ライブラリには、ビデオをプロ仕様で仕上げるための著作権料無料のメディアアセットがあらかじめ用意されています。
- ▶ ビデオにメディアアセットを追加するには、ライブラリのアセットをタイムラインにドラッグするか、アセットを右クリックして**[タイムラインに追加]**を選択します。



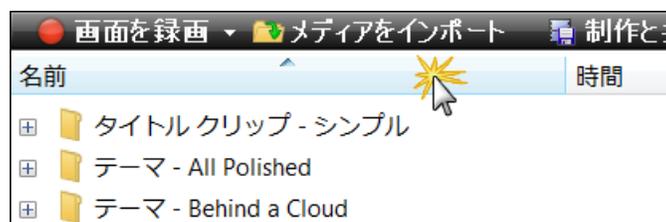
## ライブラリ内のメディアのプロパティを表示する

ファイル名、保存場所、サイズなど、その他のプロパティを表示するには、ライブラリアセットを右クリックして、コンテキストメニューから**[プロパティ]**を選択します。



## ライブラリ内のメディアアセットを並べ替える

ライブラリ内のメディアアセットは、名前、タイプ、サイズ別に並べ替えることができます。並べ替え方法を変更するには、ライブラリを右クリックして、コンテキストメニューから[並べ替え]を選択します。または、ライブラリの一番上にある並べ替えオプションをダブルクリックします。



## 関連情報

- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリコンテンツを管理する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲またはタイムラインメディアからライブラリアセットを作成する](#)
- ▶ [ライブラリアセットをZIPファイル\(LIBZIP\)としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP形式のライブラリファイル\(LIBZIP\)をインポートする](#)

## ライブラリにメディアを追加する

次の形式のファイルを**ライブラリ**に追加できます。

- ▶ ビデオファイル (TREC、CAMREC (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)、AVI、MP4、MPG、MPEG、WMV、MOV、SWF)

Camtasia Studio は、MOV ファイル内の複数トラックには対応していません。MOV ファイルからはビデオトラックとオーディオトラックが1つずつインポートされます。

Jing または以前のバージョンの Camtasia Studio で作成した SWF ファイルのみをインポートできます。

- ▶ 画像ファイル (BMP、GIF、JPG、PNG)
- ▶ オーディオファイル (WAV、MP3、WMA)
- ▶ ZIP 形式のライブラリファイル (LIBZIP)

次のタイムラインメディアをライブラリに追加することもできます。

- ▶ **吹き出し**
- ▶ **タイムラインの選択範囲** (画面切り替えと**アニメーション**を含むことも可能)
- ▶ **グループ** (**画面切り替え**と**アニメーション**を含むことも可能)
- ▶ グループ内の**メディアに固定されたクイズ**
- ▶ タイムラインの**選択範囲**にあるメディアに**固定されたクイズ**
- ▶ グループ内の**キャプション**
- ▶ タイムラインの**選択範囲**にある**キャプション**

## ライブラリのメディアをタイムラインに追加する

ビデオにアセットを追加するには、ライブラリからタイムラインにドラッグするか、アセットを右クリックして [タイムラインの再生ヘッドの位置に追加] を選択します。

### ライブラリにメディアを追加するには

1. Editor で、**タイムライン上でメディアを選択**または**再生ヘッドで範囲を選択**するか、クリップビン内のクリップを選択します。
2. 選択範囲を右クリックして、[ライブラリに再生ヘッドの選択を追加]、[ライブラリにアセットを追加]、または [ライブラリに追加] のいずれかを選択します。

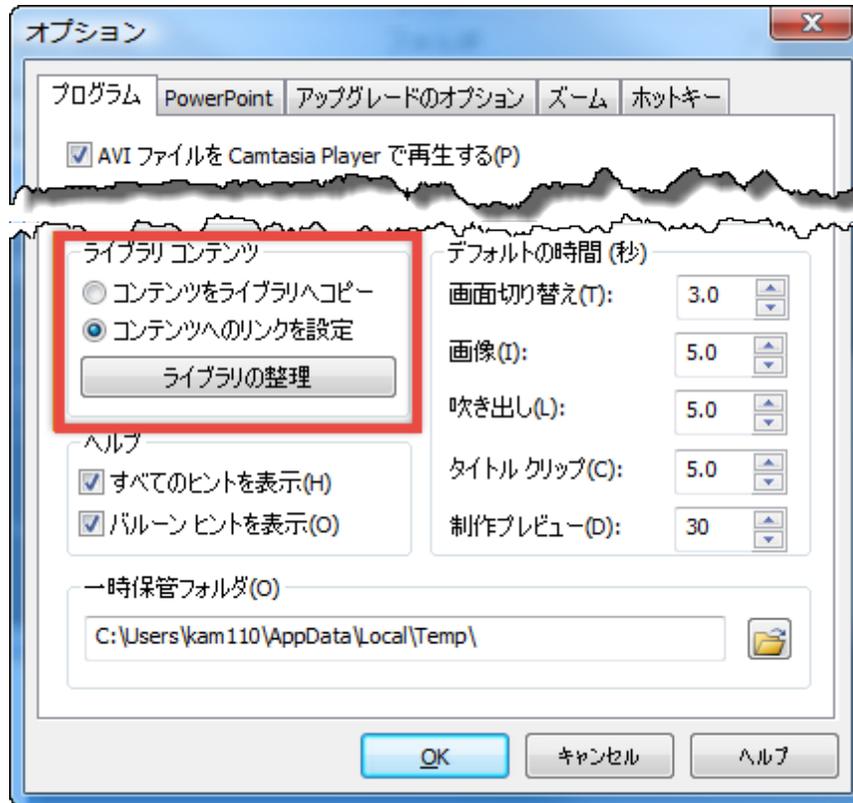
アセットがライブラリに表示されます。

### ライブラリにアセットを追加するには

ライブラリにアセットを追加する場合、アセットはアセットファイルのコピーまたはアセットファイルへのリンクとして追加されます。

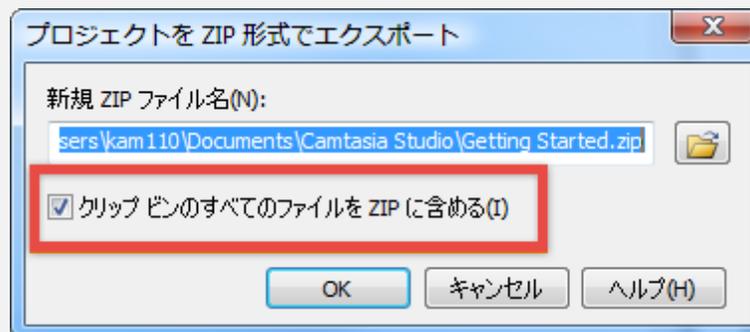
デフォルトの方法でアセットを追加するには、[ツール] > [オプション] > [プログラム] タブの順に選択して、[ライブラリコンテンツ] グループボックスを選択します。

各オプションについて以下で説明します。



ライブラリのアセットを削除すると、そのアセットを使用する他のプロジェクトが破損する可能性があります。また、ライブラリにインポートされたファイルを移動または削除した場合も、Camtasia Studio プロジェクトが破損する可能性があります。ファイルを移動または削除する前に、ビデオプロジェクトを開いて **Camtasia Studio の ZIP 形式プロジェクト ファイル**としてエクスポートしてください。

[クリップピンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを必ず選択してください。これにより、クリップピンのファイルのバックアップを含む単独のプロジェクトが作成されます。



## コンテンツをライブラリへコピー

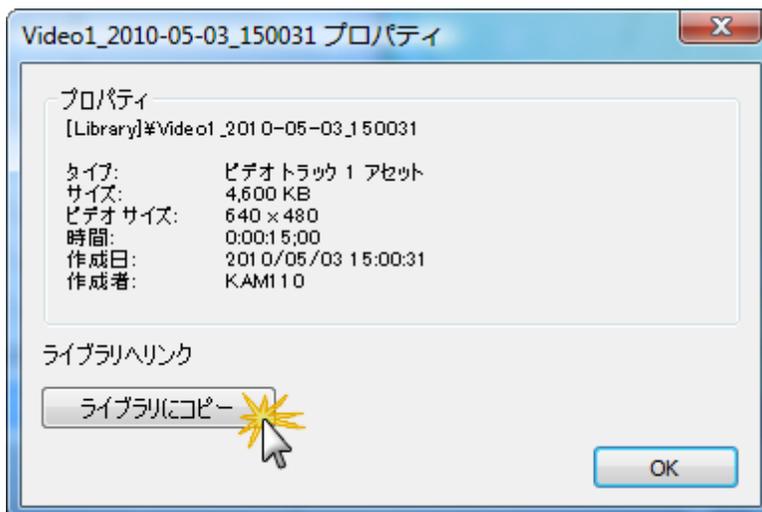
このオプションでは、すべてのアセットのコピーがライブラリに配置されます。アセットをコピーするとCamtasia Studioプロジェクトのファイルサイズが増大するため、プロジェクト間で共通して使用するアセットのみをコピーすることをお勧めします。現在のプロジェクトのみに必要なメディアファイルを保持する場合は、クリップピンを使用します。

タイムラインの選択範囲またはグループ(タイムラインシーケンスとも呼ばれます)をアセットとしてライブラリにコピーする場合、シーケンス内にビデオが含まれていると、選択した範囲だけではなくビデオ全体がコピーとして追加されます。この操作を行うとCamtasia Studioプロジェクトのファイルサイズが増大するため、タイムラインの選択範囲はコピーではなくリンクとしてライブラリに追加することをお勧めします。

## コンテンツへのリンクを設定

このオプションでは、ハードドライブまたはネットワーク上の元のアセットファイルへのリンクが作成されます。元の場所からアセットを移動すると、そのファイルへのリンクが設定されているプロジェクトが破損するため、アセットが移動または誤って削除されない場所にアセットを配置することをお勧めします。

リンクされたアセットをアセットのコピーに変更するには、ライブラリ内のアセットを右クリックし、コンテキストメニューから[プロパティ]を選択して、[ライブラリにコピー]を選択します。



## ライブラリを整理する

[ライブラリの整理] オプションを選択すると、破損したすべてのリンクの削除、ライブラリのインデックスの再構築、およびフォルダの更新が行われます。

ライブラリアセットの追加、削除、移動を頻繁に行う場合は、このメンテナンス操作を定期的に行うことをお勧めします。詳細については、[ライブラリの整理](#) を参照してください。

### 関連情報

- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリ コンテンツを管理する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲またはタイムライン メディアからライブラリ アセットを作成する](#)
- ▶ [ライブラリ アセットを ZIP ファイル \(LIBZIP\) としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリ ファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)

## ライブラリ コンテンツを管理する

ライブラリ内のメディアアセットを管理するために選択できるオプションがいくつかあります。

- ▶ **アセットの名前を変更する**
- ▶ **フォルダを作成する**
- ▶ **フォルダにアセットを追加する**
- ▶ **ライブラリからアセットを削除する**
- ▶ **ライブラリフォルダを削除する**
- ▶ **ライブラリフォルダを削除する**
- ▶ **ライブラリを整理する**

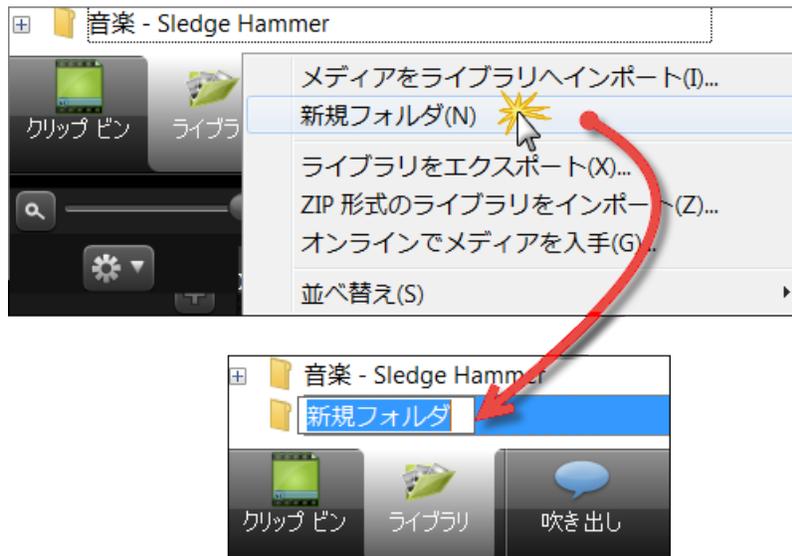
### アセットの名前を変更する

アセットの名前を変更するには、アセットをクリックして、しばらくしてからもう1回クリックします。名前がハイライト表示に変わります。新しい名前を入力します。

### フォルダを作成する

フォルダを作成すると、ライブラリの整理に役立ちます。

フォルダを作成するには、[ライブラリ] タブの一番上のエリアを右クリックします。コンテキストメニューから [新規フォルダ] を選択して、フォルダに名前を付けます。



### フォルダにアセットを追加する

フォルダにアセットを追加するには、アセットをクリックしてフォルダの上にドラッグし、アセットをドロップします。

ライブラリはサブフォルダ階層には対応していません。

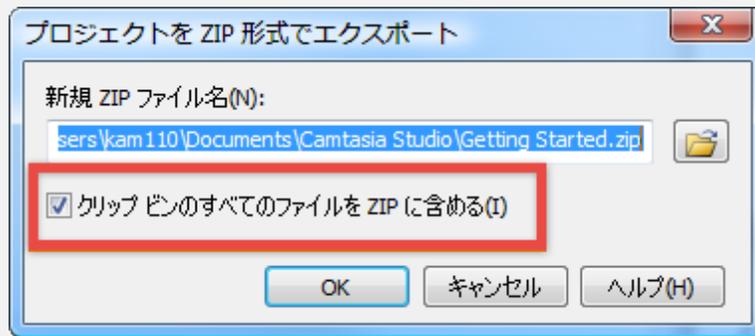
## ライブラリからアセットを削除する

ライブラリまたはライブラリ内のフォルダからアセットを削除するには、アセットを右クリックして、コンテキストメニューから[ライブラリから削除]を選択します。削除を確認するメッセージが表示されます。

アセットがタイムラン上で使用されている場合、アセットをライブラリから削除することはできません。

ライブラリのアセットを削除すると、そのアセットを使用する他のプロジェクトが破損する可能性があります。また、ライブラリにインポートされたファイルを移動または削除した場合も、Camtasia Studio プロジェクトが破損する可能性があります。ファイルを移動または削除する前に、ビデオプロジェクトを開いて **Camtasia Studio の ZIP 形式プロジェクト ファイル**としてエクスポートしてください。

また、[クリップピンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを必ず選択してください。これにより、クリップピンのファイルのバックアップを含む単独のプロジェクトが作成されます。



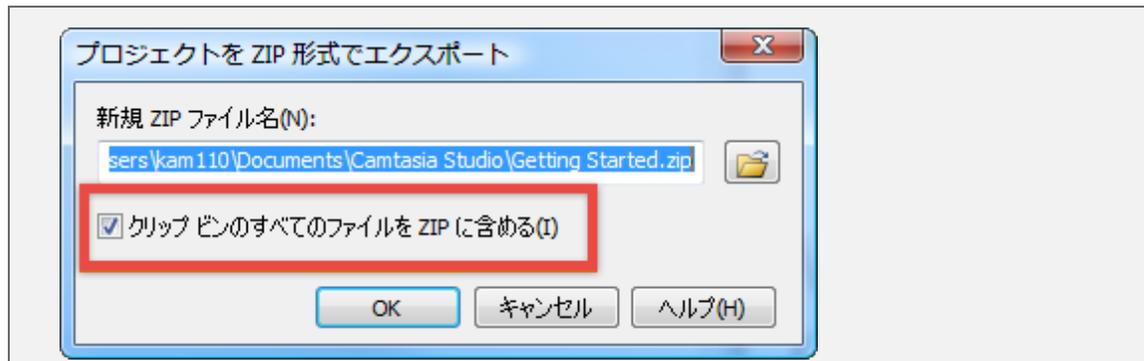
## ライブラリフォルダを削除する

フォルダを削除するには、フォルダを右クリックして、コンテキストメニューから[ライブラリから削除]を選択します。削除を確認するメッセージが表示されます。

フォルダにタイムラン上で使用されているアセットが含まれている場合、フォルダをライブラリから削除することはできません。

アセットが含まれるライブラリフォルダを削除すると、そのアセットを使用する他のプロジェクトが破損する可能性があります。また、ライブラリにインポートされたファイルを移動または削除した場合も、Camtasia Studio プロジェクトが破損する可能性があります。ファイルを移動または削除する前に、ビデオプロジェクトを開いて **Camtasia Studio の ZIP 形式プロジェクト ファイル**としてエクスポートしてください。

また、[クリップピンのすべてのファイルを ZIP に含める] オプションを必ず選択してください。これにより、クリップピンのファイルのバックアップを含む単独のプロジェクトが作成されます。



## ライブラリを整理する

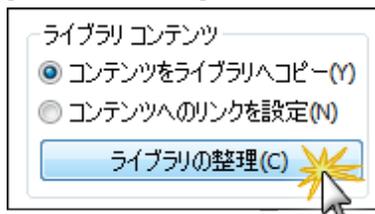
[**ライブラリの整理**] オプションを選択すると、破損したすべてのリンクの削除、ライブラリのインデックスの再構築、およびフォルダの更新が行われます。

ライブラリアセットの追加、削除、移動を頻繁に行う場合は、このメンテナンス操作を定期的に行うことをお勧めします。

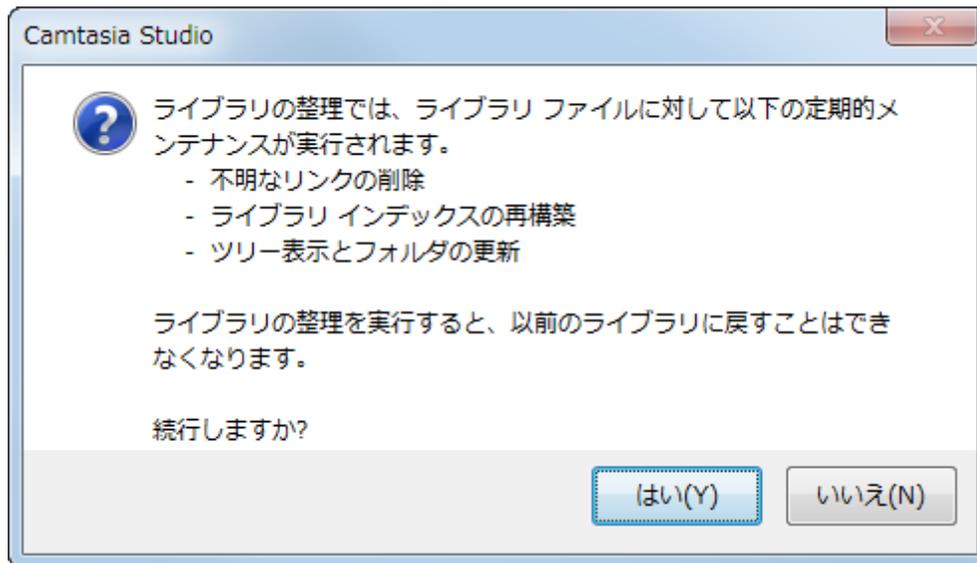
ライブラリの整理を実行すると、以前のライブラリに戻すことはできなくなります。

ライブラリの整理を実行するには、次の手順に従います。

1. [ツール] > [オプション] > [プログラム] タブの順に選択します。
2. [**ライブラリの整理**] ボタンをクリックします。



3. 確認のダイアログが表示されます。メッセージを確認してから、[はい] をクリックして続行します。ライブラリの整理はすぐ開始されます。



#### 関連情報

- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲またはタイムライン メディアからライブラリ アセットを作成する](#)
- ▶ [ライブラリ アセットを ZIP ファイル \(LIBZIP\) としてエクスポートする](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリ ファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)

## タイムラインの選択範囲またはタイムライン メディアからライブラリ アセットを作成する

タイムライン上のコンテンツからライブラリ アセットを作成できます。タイムライン シーケンスには、マーカー、ズームとパン アニメーション、ビデオ、オーディオなどが含まれている場合があります。

次の形式のファイルをライブラリに追加できます。

- ▶ ビデオファイル (TREC、CAMREC (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)、AVI、MP4、MPG、MPEG、WMV、MOV、SWF)

Camtasia Studio は、MOV ファイル内の複数トラックには対応していません。MOV ファイルからはビデオトラックとオーディオトラックが1つずつインポートされます。

Jing または以前のバージョンの Camtasia Studio で作成した SWF ファイルのみをインポートできます。

- ▶ 画像ファイル (BMP、GIF、JPG、PNG)
- ▶ オーディオファイル (WAV、MP3、WMA)
- ▶ ZIP 形式のライブラリファイル (LIBZIP)

次のタイムライン メディアをライブラリに追加することもできます。

- ▶ **吹き出し**
- ▶ タイムラインの選択範囲 (画面切り替えとアニメーションを含むことも可能)
- ▶ グループ (画面切り替えとアニメーションを含むことも可能)
- ▶ グループ内の**メディアに固定されたクイズ**
- ▶ タイムラインの選択範囲にあるメディアに固定されたクイズ
- ▶ グループ内の**キャプション**
- ▶ タイムラインの選択範囲にあるキャプション

作成するビデオのオープニングとエンディングで毎回使用する特定のシーケンスがある場合、そのシーケンスを1回作成してライブラリに保存し、他のビデオプロジェクトで使用できます。

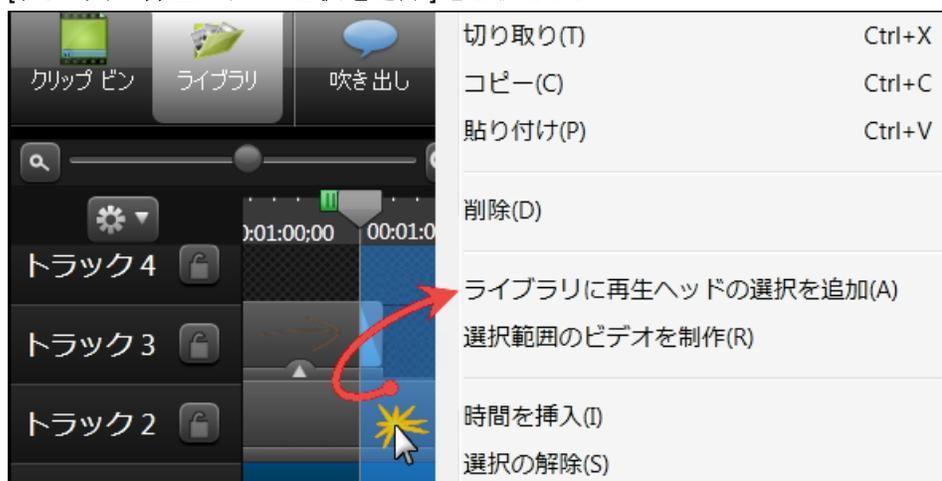
会社でビデオ用の標準の吹き出し、タイトルクリップ、画面切り替えを使用している場合、それらの要素をライブラリに追加して**エクスポート**すると、チーム内のメンバーが共有できます。

ビデオが含まれているタイムライン シーケンスをライブラリに保存する場合、実際にはビデオ全体が保存されます。シーケンスをタイムラインヘドラッグすると、保存されているセクションのみが表示されます。

### タイムライン シーケンスを追加する

1. タイムライン上の範囲を選択します。または、ビデオクリップ、オーディオクリップ、または要素 (吹き出しやズーム アニメーションなど) を選択します。
2. 選択範囲を右クリックします。

3. [ライブラリに再生ヘッドの選択を追加] を選択します。

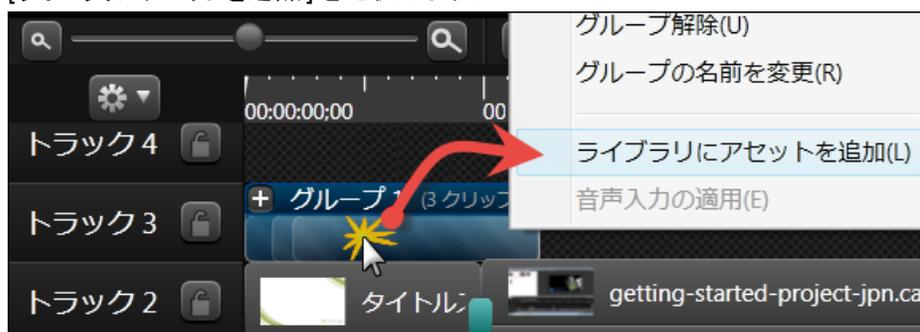


4. シーケンスがアセットとしてライブラリに追加されます。
- アセットの名前を変更するには、ライブラリのアセットをクリックします。
  - ライブラリを整理するには、アセットをフォルダにドラッグします。
  - 最終ビデオに含めるには、アセットをタイムラインにドラッグします。

## タイムラインメディアを追加する

ビデオクリップ、オーディオクリップ、吹き出し、グループなどのメディアをライブラリに追加するには、次の手順に従います。

1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。クリップを選択すると、青くハイライト表示されます。
2. タイムライン上のメディアを右クリックします。
3. [ライブラリにアセットを追加] を選択します。



4. クリップがアセットとしてライブラリに追加されます。
- アセットの名前を変更するには、ライブラリのアセットをクリックします。
  - ライブラリを整理するには、アセットをフォルダにドラッグします。
  - 最終ビデオに含めるには、アセットをタイムラインにドラッグします。

## 関連情報

- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリコンテンツを管理する](#)

- ▶ **ライブラリアセットを ZIP ファイル (LIBZIP) としてエクスポートする**
- ▶ **ZIP 形式のライブラリ ファイル (LIBZIP) をインポートする**

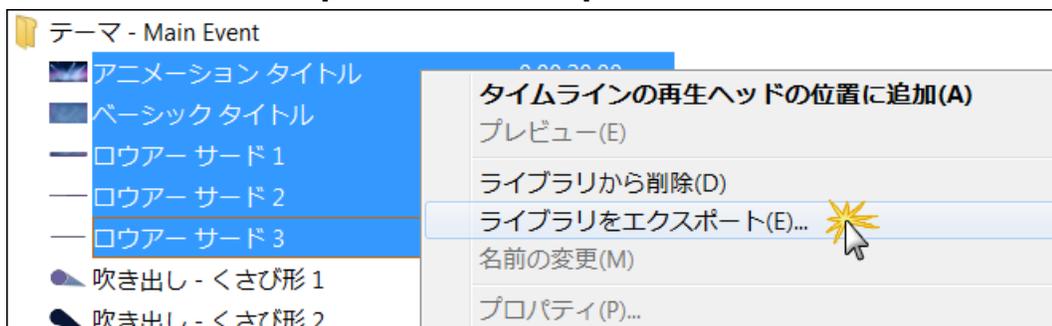
# ライブラリ アセットを ZIP ファイル (LIBZIP) としてエクスポートする

ユーザーや会社がビデオ用に特定の吹き出し、タイトルクリップ、アンケート、画面切り替えなどを使用している場合、それらのアセットを1回作成してライブラリに追加し、ライブラリをZIP形式 (LIBZIP) でエクスポートすると、複数のコンピュータで使用したり、チーム内のメンバーが共有したりできます。

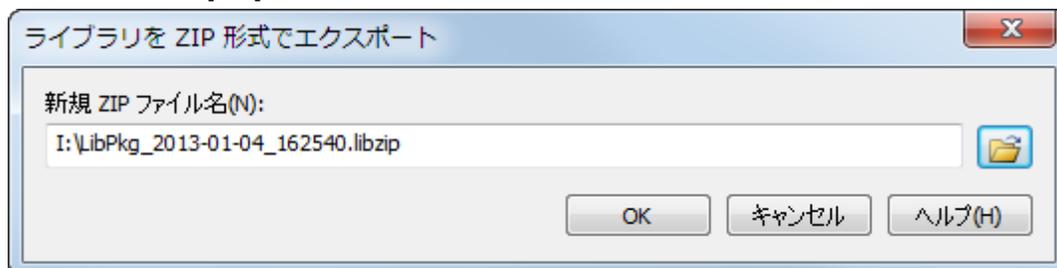
フォルダまたはライブラリ全体をエクスポートすることもできます。

## アセットまたはライブラリ全体を ZIP ファイルとしてエクスポートするには

1. ライブラリ内で次の操作を行います。
  - アセット ファイルをクリックして選択します。
  - 複数のファイルを選択するには、**CTRL** キーを押したまま、各ファイルをクリックして選択します。
  - ライブラリ全体をエクスポートするには、ファイルの選択を解除します。
2. 選択したアセットを右クリックして、コンテキストメニューから[ライブラリをエクスポート]を選択します。
  - ライブラリ全体をエクスポートするには、すべてのライブラリフォルダの下にある空白を右クリックして、コンテキストメニューから[ライブラリをエクスポート]を選択します。



3. デフォルトのファイルの場所とファイル名をそのまま使用するか、[参照] ボタンをクリックして新しい場所と名前を選択します。[OK] をクリックします。



## 関連情報

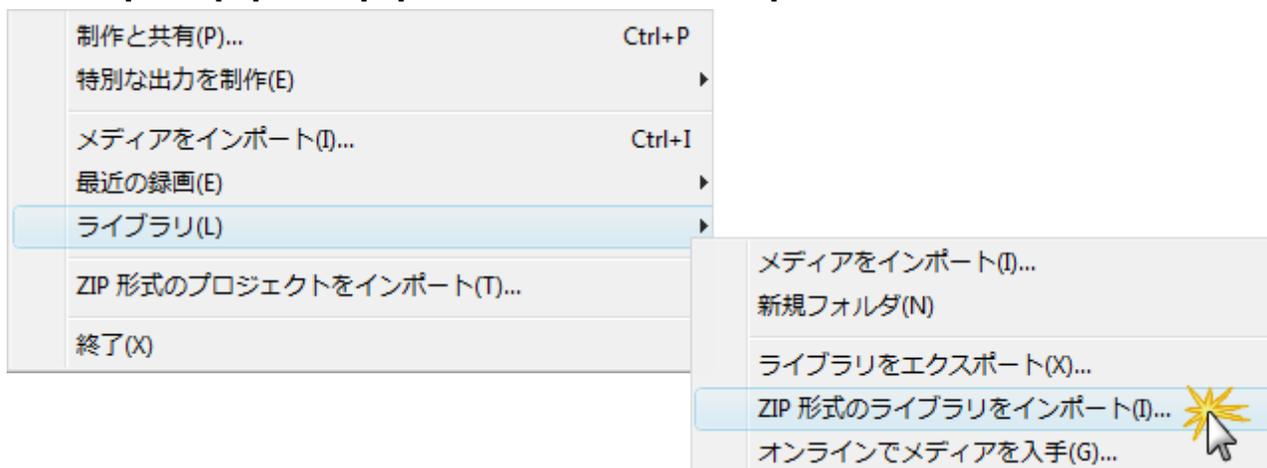
- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)
- ▶ [ライブラリ コンテンツを管理する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲またはタイムライン メディアからライブラリ アセットを作成する](#)
- ▶ [ZIP 形式のライブラリ ファイル \(LIBZIP\) をインポートする](#)

# ZIP 形式のライブラリ ファイル (LIBZIP) をインポートする

ZIP 形式のライブラリファイル (LIBZIP) をインポートして、メディアアセットをライブラリに追加します。

## Editor からインポートする

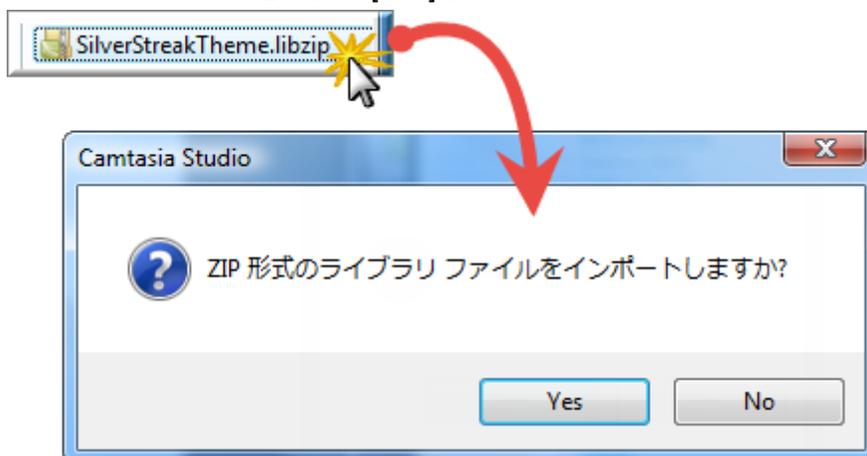
1. Editor で、[ファイル] > [ライブラリ] > [ZIP 形式のライブラリをインポート] の順に選択します。



2. [ZIP 形式のライブラリをインポート] ダイアログが表示されます。LIBZIP ファイルを参照して選択します。  
[開く] をクリックします。
3. [OK] をクリックしてインポートを開始します。

## Windows エクスプローラーからインポートする

1. Windows エクスプローラーで、LIBZIP ファイルをダブルクリックします。
2. 確認ダイアログが表示されます。[はい] をクリックしてインポートを開始します。



### 関連情報

- ▶ [ライブラリ](#)
- ▶ [ライブラリにメディアを追加する](#)

- ▶ ライブラリ コンテンツを管理する
- ▶ タイムラインの選択範囲またはタイムライン メディアからライブラリ アセットを作成する
- ▶ ライブラリ アセットを ZIP ファイル (LIBZIP) としてエクスポートする
- ▶ ZIP 形式のライブラリ ファイル (LIBZIP) をインポートする

# タイムライン

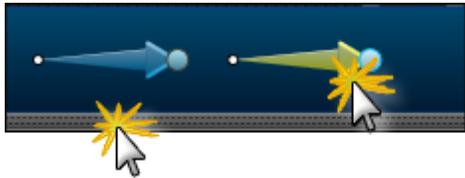
タイムラインを使用して、ビデオの組み立てや編集を行います。タイムラインは、ビデオに含まれるすべてのビデオクリップとその他のメディア (吹き出し、マーカー、ズームアニメーションなど) のシーケンスを表します。



<b>1</b>	<b>タイムラインのツールバー</b>	分割、切り取り、コピー、貼り付け、ズームイン、ズームアウトなど、基本的な編集オプションにアクセスします。
----------	---------------------	--

2	時間	<p>時間目盛りは時間を分と秒で表します。ビデオは左から右への時間どおりの順序で制作されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ルーラーに表示される目盛りの倍率は、タイムラインのズーム倍率によって変わります。</li> <li>▶ ズーム倍率を変更するには、ズームスライダーをどちらかの方向にドラッグします。</li> </ul>
3	再生ヘッド	<p>タイムラインで選択されている現在のフレームを示します。現在のフレームはプレビューウィンドウに表示されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 範囲を選択するには、緑の開始ポイントまたは赤の終了ポイントをドラッグします。</li> <li>▶ ポイントを同じ位置に戻すには、再生ヘッドの任意の場所をダブルクリックします。</li> </ul>
4	タイムラインの選択範囲	<p>再生ヘッドで範囲を選択して、以下を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ビデオの不要な部分を切り取ります。</li> <li>▶ 特定部分を個別のビデオとして制作します。</li> <li>▶ シーケンスをライブラリアセットとして保存します。</li> <li>▶ 選択範囲をコピーして、タイムライン上の別の位置に貼り付けます。</li> </ul>
5	グループ	<p>グループにメディアを追加して、タイムラインの整理に役立てたり、すべてのメディアを一度にサイズ変更または移動したり、頻繁に使用するシーケンスをコピーして貼り付けたりできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ グループには、編集用に独自のタイムライントラックが含まれています。グループ内のトラックを編集するために、グループを解除する必要はありません。</li> <li>▶ グループに含めることのできるメディアやトラックの数に制限はありません。</li> <li>▶ グループにメディアをドラッグしたり、メディアをグループの外へドラッグしたりできます。</li> <li>▶ グループの名前は変更できます。</li> <li>▶ [+] または [-] のアイコンをクリックすると、グループを開いたり閉じたりできます。</li> </ul>
6	タイムラインのコンテキストメニュー	<p>タイムライントラックまたはトラック名を右クリックすると、選択可能なトラックオプションが表示されます。</p> <p>コンテキストメニューから選択できるオプションは、タイムライン上の再生ヘッドの位置とそのコンテンツによって異なります。</p>
7	スナップ	<p>スナップガイド線を使用して、タイムライン上のメディアを正確に並べることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ メディアを移動する場合、あるメディアの開始または終了が他のメディア</li> </ul>

		<p>アと接するたびに、スナップガイド線が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 設定を変更するには、[表示]メニューの[タイムラインスナップ]を選択します。スナップオプションを切り替えるには、メディアの有効/無効を切り替えます。</li> <li>▶ メディアを移動するときにスナップを一時的に解除するには、キーボードのCTRLキーを押したまま移動します。</li> <li>▶ スナップは、キャンバス上でメディアを整列するためにも使用できます。</li> </ul> 
8	画面切り替え	<p>画面切り替えを使用して、2つのクリップの間に視覚効果を追加します。画面切り替えは、時間や場所の推移を表したり、視聴者の注意を引いたり、クリップ間の切り替えをスムーズにするために使用します。</p>
9	メディアを開く/閉じる	<p>アニメーションを含むグループとメディアを開いて編集し、再度閉じることができます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 40%;"> <p>ここをクリックしてトレイ表示を開いたり、閉じたりします</p> </div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 40%;"> <p>ここをクリックしてグループを開いたり、閉じたりします</p> </div> </div> 
10	アニメーション	<p>アニメーションには、カーソルの効果、ビジュアルプロパティの効果、およびズームとパンの効果が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ メディアの下のトレイをクリックすると、編集カーソルとクリップ速度の効果の表示が開きます。</li> <li>▶ タイムライン上のアニメーションをダブルクリックすると、編集用の[ビジュアルプロパティ]タブが開きます。</li> </ul>

		
11	メディア のコン テキスト メ ニュー	<p>メディア、グループ、クイズ、マーカーなどを右クリックすると、そのメディアの編集オプションが表示されます。</p> <p>コンテキストメニューから選択できるオプションは、タイムライン上の再生ヘッドの位置とそのメディアによって異なります。</p>
12	オー ディオ	<p>オーディオは、タイムライン上に波形として表示されます。</p> <p>オーディオを含む Camtasia 録画ファイル (TREC、CAMREC (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)) はタイムライン上に1つのメディアとして表示されます。オーディオはビデオから切り離すことができます。</p> <p>オーディオのフェードや正確な編集のためのポイントを追加したり、オーディオからノイズを削除したりできます。</p>
13	トラック	<p>トラックは、タイムライン上のメディアの横方向と縦方向のシーケンスを表しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 縦方向であるタイミングに表示されているものは、ビデオに同時に表示されます。</li> <li>▶ トラックの名前は変更できます。</li> <li>▶ トラックをロックして、そのトラック上のメディアに対して編集や変更を適用しないようにできます。</li> <li>▶ トラックのオン/オフは切り替えることができます。キャンバス、プレビュー、または最終ビデオにメディアが表示されないようにするには、トラックをオフにします。</li> <li>▶ 使用していないトラックをすばやく削除できます。</li> <li>▶ タイムラインのトラック上にあるメディアのみが最終ビデオにレンダリングされます。</li> <li>▶ タイムラインに追加できるトラックの数に制限はありません。</li> </ul>
14	クイズ または マー カー表 示の 表示/ 非表 示	<p>クイズまたはマーカー表示の表示/非表示を切り替えます。</p> <p>タイムラインにクイズまたはマーカーを追加すると、タイムラインの最上部に自動的にクイズ表示またはマーカー表示が開きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>クイズ/マーカー</b>表示が開いている場合、そのモードから他のクイズやマーカーを追加できます。</li> <li>▶ クイズ/マーカーは、タイムライン、メディア、またはグループに追加できます。クイズ/マーカーをメディアまたはグループに追加して、メディアまたはグループを移動、削除、コピー、貼り付け、またはライブラリに追加すると、クイズ/マーカーはメディアまたはグループと一緒に処理されます。</li> <li>▶ このメディアを編集または表示するには、クイズ表示またはマーカー表示を開く必要があります。</li> </ul>

## タイムライン ツールバー

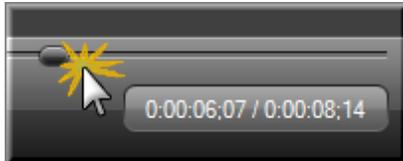
 	<p>タイムラインをズーム インします。</p> <p>タイムラインをズーム アウトします。</p> <p>完全にズーム アウトするとタイムライン全体が表示されます。ズーム倍率を変更するには、ズーム アイコンをクリックするか、ズーム スライダーをつかんでどちらかの方向にドラッグします。 </p>
 <b>Ctrl + X</b>	<p><b>選択範囲の切り取り</b></p> <p>選択範囲をタイムラインから切り取ります。切り取った範囲はタイムライン上に貼り付けることができます。</p>
	<p><b>分割</b></p> <p>再生ヘッドの位置でクリップを2つに分割します。</p>
 <b>Ctrl + C</b>	<p><b>コピー</b></p> <p>選択範囲またはメディアをクリップボードにコピーします。</p>
 <b>Ctrl + P</b>	<p><b>貼り付け</b></p> <p>クリップボードの内容をタイムラインに貼り付けます。</p>
 <b>Ctrl + Z</b>	<p><b>元に戻す</b></p> <p>直前に行った操作を順番に元に戻します。元に戻す操作の数に制限はありません。</p>
 <b>Ctrl + Y</b>	<p><b>やり直し</b></p> <p>直前に行った操作を順番にやり直します。やり直し操作の数に制限はありません。</p>

# タイムラインを操作する

## タイムライン上のビデオ内を移動するには

タイムライン上の特定フレームを検索するには、次のいずれかを行います。

- ▶ **プレビュー ウィンドウの再生コントロール**にある[再生] ボタンをクリックします。ビデオが目的のフレームに達したときに[一時停止] ボタンをクリックします。
- ▶ プレビュー ウィンドウでスクラバーを目的の位置にドラッグします。



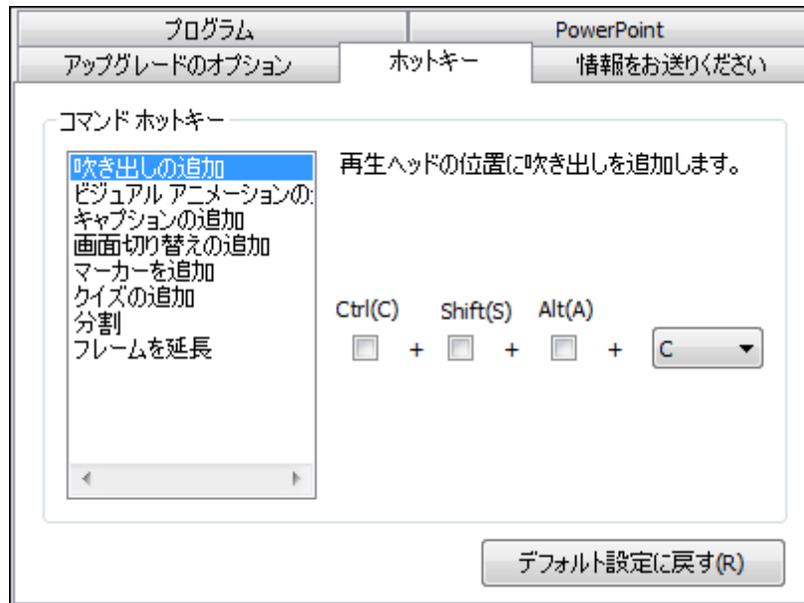
- ▶ キーボードの左右の矢印キーを押して、タイムラインの再生ヘッドを目的のフレームに移動します。
- ▶ タイムラインの時間目盛りの位置をクリックします。再生ヘッドがその場所に移動します。

## タイムラインとメディアを操作するホットキー

タイムラインの操作	ホットキー	メニューの場所
次のクリップを選択	Ctrl + Shift + Alt + 右矢印	-
前のクリップを選択	Ctrl + Shift + Alt + 左矢印	-
スナップ Ctrl キーでスナップ オプションを切り替え ▶ メディアにスナップがオフの場合、[表示]>[タイムライン スナップ]>[クリップの端]の順に選択し、Ctrl キーを押したままにすると、メディアの端にスナップ ▶ メディアにスナップがオンの場合、Ctrl キーを押したままにすると、メディアの端にスナップしない	Ctrl ドラッグ中に Ctrl キーを押して、スナップのオン/オフを切り替え	-
現在位置からタイムラインの終わりまでを選択	Ctrl + Shift + End	-
現在位置からタイムラインの初めまでを選択	Ctrl + Shift + Home	-
1 ステップずつ選択する	Ctrl + Shift + 右矢印 または Ctrl + Shift + 左矢印	-
クリップをつなげて調整 メディアクリップを調整するときに、そのクリップから右側のメディアをつなげて左右に移動	Shift キーを押したままメディアクリップの端を左右にドラッグし、クリップの位置を調整します。	-
クリップをつなげて移動 トラック上のメディアを同時に左右に移動	Shift 1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。 2. Shift キーを押したまま、メディアクリップを左右にドラッグして移動します。	-
複数トラックのクリップをつなげて移動 トラック上のメディアを同時に左右に移動	Shift 1. Shift キーを押したまま、複数のトラック上のメディアクリップをクリックして選択します。 2. Shift キーを押したまま、メディアクリップを左右にドラッグして移動します。	-
再生ヘッドの位置でクリップをつなげて移動 再生ヘッドの位置を基準にしてすべてのメディアを移動します。	再生ヘッドの位置でメディアクリップがすべて分割されます。 1. 再生ヘッドを目的の位置へ移動します。 2. Shift キーを押したまま、再生ヘッドをドラッグします。	-
1 ステップ戻る	左矢印キーを繰り返し押す	-
巻き戻し	左矢印 キーを押し続けると巻き戻します。	-
1 ステップ進む	右矢印キーを繰り返し押す	-

## メディアと効果のホットキー

[ホットキー] タブのオプションを使用して、タイムラインにメディアまたは効果 (吹き出し、マーカー、ビジュアルアニメーションなど) を追加するためのデフォルト ホットキーを変更できます。



新しいホットキーを割り当てるには

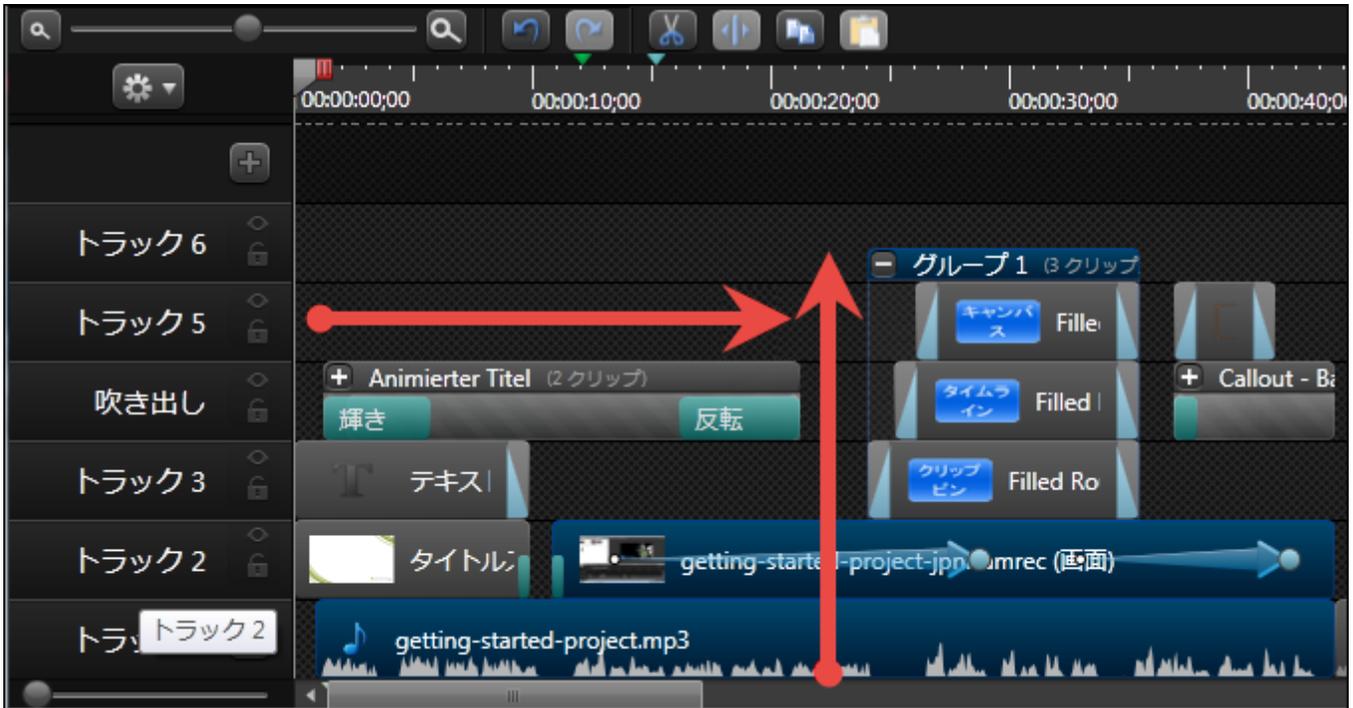
1. Editor で [ツール] > [オプション] の順に選択します。
2. [ホットキー] タブをクリックします。
3. コマンド ホットキー リストからコマンドを選択します。
4. キーの組み合わせを選択します。
5. 設定が終了したら [OK] をクリックします。

### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## タイムラインのトラック

トラックは、タイムライン上のメディアの横方向と縦方向のシーケンスを表しています。



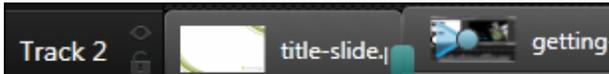
- ▶ 縦方向であるタイミングに表示されているものは、ビデオに同時に表示されます。
- ▶ タイムラインのトラック上にあるメディアのみが最終ビデオにレンダリングされます。
- ▶ タイムラインに追加できるトラックの数に制限はありません。

## トラックの概要

The screenshot shows the Camtasia Studio interface with several tracks. A context menu is open over a track, listing various actions. Red circles 1 through 10 are placed on the interface to highlight specific elements: 1 on the track name 'トラック3', 2 on the '+' button, 3 on the track name 'オーディオ', 4 on the track name 'トラック1', 5 on the lock icon, 6 on the 'Fade' effect, 7 on the settings gear, 8 on the track name 'Group', 9 on the 'トラックを上へ挿入(I)' option, and 10 on the '空のトラックをすべて削除(E)' option. A red arrow points from circle 8 to circle 9.

切り取り(T)	Ctrl + X
コピー(C)	Ctrl + C
貼り付け(P)	Ctrl + V
削除(D)	
トラックを上へ挿入(I)	9
トラックの削除(R)	
空のトラックをすべて削除(E)	10
トラックの名前を変更(N)	
トラックのすべてのメディアを選択(A)	
トラックをロック(L)	
トラックをオフにする(O)	
タイムラインに音声入力適用(S)	
タイムラインに SmartFocus を適用(F)	

	オプション	説明
1	トラック	すべてのトラックはタイムラインのトラック セクションにあります。 タイムラインに複数のトラックがある場合、表示されていないトラックを表示するには、タイムラインの右側にあるスクロールバーを使用します。
2	トラックの追加	<b>+</b> をクリックして、タイムラインにトラックを追加します。 または、 <b>クリップ ピン</b> または <b>ライブラリ</b> のメディアをドラッグしてこの領域にドロップすると、新しいトラックが自動的に作成されます。
3	トラックの名前の変更	トラックの名前を変更するには、名前をダブルクリックして、新しい名前を入力します。

	オプション	説明
4	すべてのトラックのサイズ変更	<p>トラック スライダーを使用して、すべてのトラックのサイズを一度に変更できます。</p> <p>1つのトラックのみのサイズを変更するには、名前の上にあるトラック境界線の上にマウスカーソルを置いて、上下にドラッグします。</p>
5	トラックをロック/ロック解除	<p>トラックのロックとロック解除を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ トラックをロックすると、そのトラック上のメディアに対して編集や変更が適用されなくなります。</li> <li>▶ グループ内のトラックはロックできません。</li> <li>▶ ロックされたトラック上のメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付け、または変更を行うことはできません。</li> <li>▶ ロックされたトラック上のメディアは、キャンバス、プレビュー、制作した最終ビデオに表示されます。</li> </ul> <p><b>トラックをロックするには:</b></p> <p>トラックの左側にある鍵のアイコンをクリックします。アイコンが青に変わり、トラックがロックされたことを示す暗い表示になります。ロックされたトラックのメディアは、制作プロセスでビデオに含められます。</p>  <p><b>トラックのロックを解除するには:</b></p> <p>トラックの左側にある青い鍵のアイコンをクリックします。アイコンがグレーに変わり、トラックのロックが解除されたことを示す明るい表示になります。</p> 
6	トラックをオフにする/トラックをオンにする	<p>トラックのオン/オフを切り替えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キャンバス、プレビュー、または制作した最終ビデオにメディアが表示されないようにするには、トラックをオフにします。</li> <li>▶ トラックをオフにして、オーディオクリップを視聴することができます。たとえば、ナレーションのトラックを再生せずにバックグラウンドミュージックのみを聴くには、ナレーションのトラックをオフにします。</li> <li>▶ オフにしたトラックのメディアに対して、切り取り、コピー、削除、貼り付けなどを行うことはできません。</li> </ul>

	オプション	説明
		<p><b>トラックをオフにするには:</b></p> <p>トラックの左側にある眼のアイコンをクリックします。アイコンが青に変わり、トラックがオフになったことを示す暗い表示に変わります。オフにしたトラックのメディアは、制作プロセスでビデオに含まれません。</p>  <p><b>トラックをオンにするには:</b></p> <p>トラックの左側にある青い眼のアイコンをクリックします。アイコンがグレーに変わり、トラックがオンになったことを示す明るい表示に変わります。</p> 
7	クイズまたはマーカー表示の表示/非表示	<p>クイズまたはマーカー表示の表示/非表示を切り替えます。</p> <p>タイムラインにクイズまたはマーカーを追加すると、タイムラインの最上部に自動的にクイズ表示またはマーカー表示が開きます。</p>
8	グループ内のトラック	<p>グループ内の各メディアには個別のトラックが割り当てられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ グループ内にはトラックを無制限に含めることができます。</li> <li>▶ グループトラック上のメディアは、タイムライントラック上のメディアと同様に編集します。</li> <li>▶ グループ内のメディアを編集するために、グループを解除する必要はありません。</li> </ul>
9	トラックのオプション	<p>タイムライントラックまたはトラック名を右クリックすると、選択可能なトラックオプションがコンテキストメニューに表示されます。</p> <p>以下を選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ トラックを上挿入</li> <li>▶ トラックの削除</li> <li>▶ トラックの名前の変更</li> <li>▶ トラックのすべてのメディアを選択</li> <li>▶ トラックをロック</li> <li>▶ トラックのロックを解除</li> </ul>
10	空のトラックをすべて削除	<p>メディアファイルが含まれていないトラックをすべて削除します。</p>

	オプション	説明
		トラックを右クリックして、メニューから[空のトラックをすべて削除]を選択します。

## 関連情報

- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

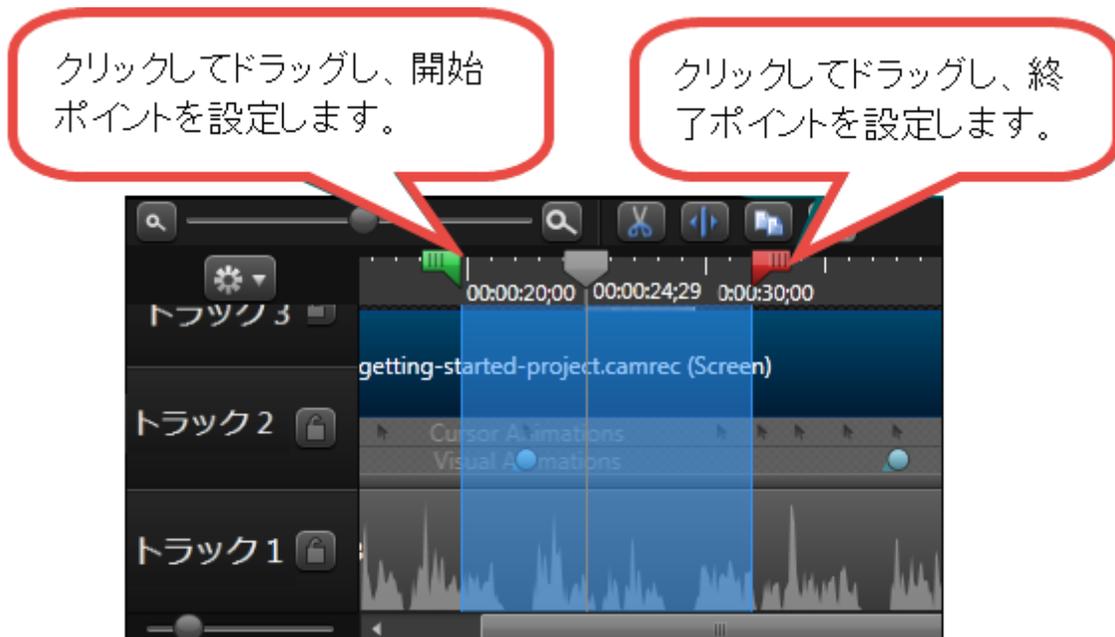
## タイムラインの範囲を選択する

タイムライン上の範囲を選択して、以下を実行します。

- ▶ タイムライン上のその領域だけを編集します。
- ▶ タイムラインシーケンスをライブラリに保存します。
- ▶ 選択範囲をコピーして、タイムライン上の別の場所に貼り付けます。

再生ヘッドは、緑の開始ポイント、赤の終了ポイント、およびグレーの再生ヘッドという3つの部分で構成されています。タイムライン上の範囲を選択するには、再生ヘッドの開始ポイントと終了ポイントをドラッグします。開始ポイントと終了ポイントを同じ位置に戻すには、再生ヘッドの任意の場所をダブルクリックします。

### 範囲を選択するには



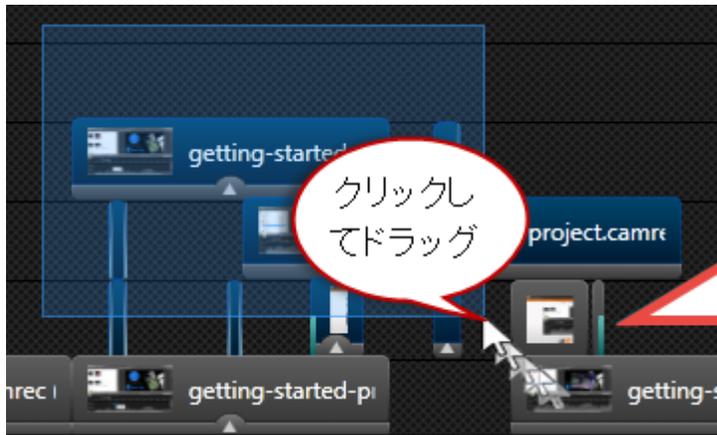
1. タイムライン上の任意の位置をクリックします。
2. 開始ポイントまたは終了ポイントをクリックしてドラッグし、範囲を選択します。必要に応じて、ズームスライダーをドラッグしてタイムラインの表示を見やすくします。選択した範囲が青くハイライト表示されます。
3. 目的の編集を行います。

### タイムライン上で複数のメディアを選択するには

キーボードの **Shift** キーを押して、それぞれのメディアをクリックします。

または

クリックしてカーソルをドラッグし、タイムライン上のすべてのメディアをドラッグした範囲内に含みます。



タイムラインでカーソルをクリックしてドラッグし、グループ化するメディアを選択します。  
すべての選択されたメディアは青色になります。

#### 関連情報

- ▶ タイムラインのトラック
- ▶ タイムラインの選択範囲を切り取る
- ▶ ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする
- ▶ クリップを分割する
- ▶ クリップのフレームを延長する
- ▶ メディアをグループ化する
- ▶ マーカーを追加する
- ▶ 選択範囲を切り取る

## タイムラインの選択範囲を切り取る

選択範囲を切り取ると、範囲がタイムラインから削除され、クリップボードに追加されます。必要に応じて、タイムライン上の別の場所に貼り付けることができます。

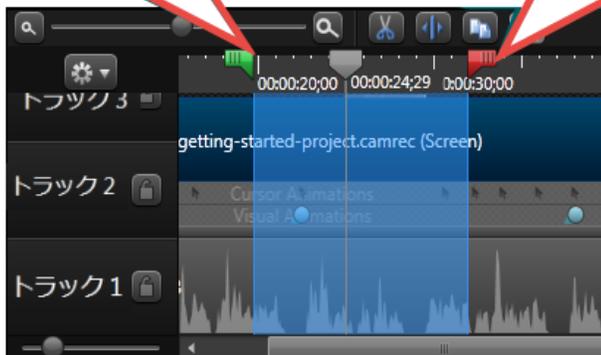
切り取りは1つのクリップ内または複数のクリップにまたがる範囲に対して行えます。

タイムラインで編集を行っても、**クリップピン**にあるクリップには影響がありません。クリップピンにはオリジナルの状態のファイルが維持されます。

1. 切り取りから除外する**トラックをすべてロック**します。
2. 開始ポイントまたは終了ポイントをドラッグして、**範囲を選択**します。必要に応じて、ズームスライダーを使用してタイムラインの表示を見やすくします。選択した範囲が青くハイライト表示されます。

クリックしてドラッグし、開始ポイントを設定します。

クリックしてドラッグし、終了ポイントを設定します。



3. [切り取り] ボタン  をクリックします。
4. 選択範囲をタイムライン上の別の場所に貼り付けるには、再生ヘッドを新しい位置に移動して [貼り付け] ボタン  をクリックします。

### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)

## ビデオ クリップをマークインまたはマークアウトする

クリップをマークインまたはマークアウトして、クリップの初めまたは終わりから一部分を取り除きます。

マークイン/マークアウト オプションは、[切り取り] オプションとは異なります。マークイン/マークアウトではクリップから選択範囲を切り取る代わりに、その範囲を非表示にします。



1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。選択すると、クリップが青くなります。
2. マウスカーソルをクリップの初めまたは終わりにポイントします。
3. 末端のハイライトが表示されたら、クリップをつかんでどちらかの方向にドラッグします。

### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

# クリップを分割する

分割ツールは、1つのクリップを2つのクリップに分割します。

- ▶ 各クリップは個別に移動および編集できます。
- ▶ クリップを分割して、シーンの間に画面切り替えやタイトルスライド、グラフィックスなどを挿入します。

タイムラインで編集作業を行っても、クリップピンにあるクリップには影響がありません。クリップピンにはオリジナルの状態のファイルが維持されます。

1. タイムライン上で分割する位置に再生ヘッドを移動します。再生ヘッドの下のメディアのみが分割されます。
2. 分割するメディアをそれぞれ選択します。選択すると、メディアは青に変わります。メディアの複数部分を選択するには、キーボードの **CTRL** キーを押したまま、分割するメディアをそれぞれクリックします。
3. [分割]  をクリックするか、キーボードの **S** キーを押します。クリップが2つのクリップに分割されます。

分割されたクリップをタイムライン上で調整および編集する際には、2つのクリップには同じ名前が付けられていることに注意してください。

## 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## ビデオ クリップのフレームを延長する

[フレームを延長] オプションでは、ビデオクリップの1つのフレームの画像を作成し、タイムライン上に挿入することによって、フレームの時間を延長します。

このオプションを使用すると、オーディオや音声ナレーションの長さに合わせてビデオフレームを延長できます。

[フレームを延長] オプションを使用すると、次が作成されます。

- ▶ フレームを1つだけ含む画像クリップ。クリップの端をタイムラインに沿ってドラッグすることにより、このクリップの時間を調整できます。Shift キーを押したままドラッグすると、同じトラック上の他のすべてのメディアを移動できます。
- ▶ 画像クリップに続くビデオクリップ。このビデオクリップは元のビデオの後半です。

### ビデオ クリップのフレームを延長するには

1. 再生ヘッドを延長するフレーム上に配置します。
2. タイムライン上のビデオクリップをクリックして選択します。選択すると、クリップが青くなります。
3. クリップを右クリックして [フレームを延長] を選択するか、キーボードの E キーを押します。[フレームを延長] ダイアログボックスが表示されます。



4. 延長するフレームの目的の時間を入力します。
5. [OK] をクリックします。

### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## クリップの速度を調整する

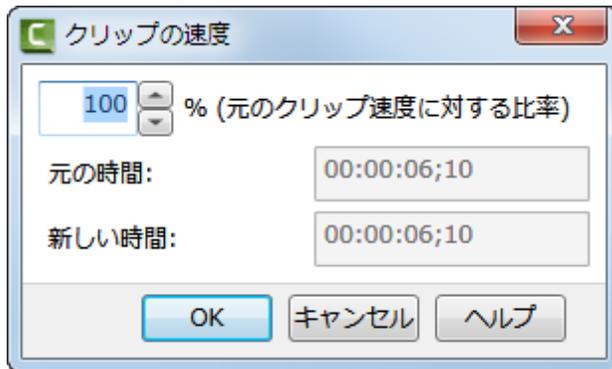
クリップの速度を調整すると、ビデオクリップの再生速度が変わります。

- ▶ クリップの速度を速くすると、ビデオの再生が速くなります。
- ▶ クリップの速度を遅くすると、ビデオの再生が遅くなります。

クリップの速度をタイムラインの選択範囲またはタイムライン全体に適用することはできません。

### クリップの速度を調整するには

1. タイムライン上のクリップを選択します。
2. 選択範囲を右クリックして[クリップの速度]を選択します。
3. [クリップの速度]ダイアログが表示されます。



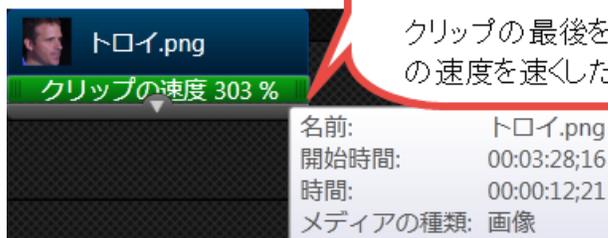
4. 再生速度を変更するには、オリジナルクリップの速度に対する割合 (100 以外) をパーセントで入力します。

100 % はオリジナルクリップの速度、200 % はオリジナルクリップの速度の2倍、50 % はオリジナルクリップの速度の半分です。

5. [OK] をクリックします。
6. タイムライン上で、クリップの速度がクリップのアニメーション表示に追加され、クリップの速度が適用されたことを視覚的に確認できます。
7. クリップの端をクリックすると、クリップの速度を数値で確認できます。クリップの両端をドラッグして、クリップの速度を速くしたり、遅くしたりできます。

クリップの最後でクリックしたままにすると、クリップの速度の統計が表示されます。

クリップの最後をクリックしてドラッグすると、クリップの速度を速くしたり遅くしたりできます。



アニメーション表示が閉じている場合、クリップの速度は表示されません。

#### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## マーカー

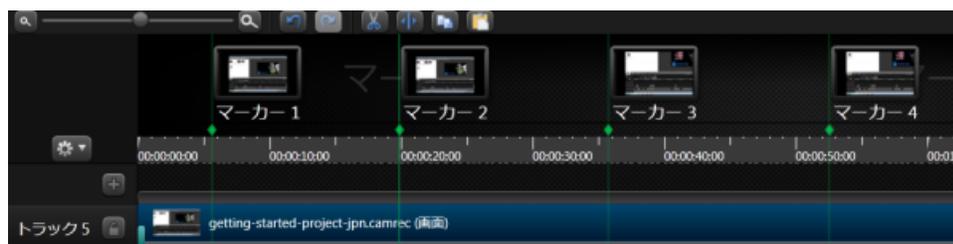
### マーカーの用途

- ▶ ナビゲーションポイントを作成できます。最終ビデオに**目次**を付けると、マーカーが目次の項目として表示されます。
- ▶ 編集集中に、録画をカットする必要のある範囲にマーカーを付けます。
- ▶ **長いビデオを複数のビデオに分割する**位置を設定できます。

### マーカーを追加できる作業

- ▶ **Recorder で .trec ビデオを録画しているとき**。録画したマーカーは Editor で編集できます。
- ▶ Editor で編集しているとき。
- ▶ **PowerPoint プレゼンテーションを録画しているとき**。各スライドは個別のマーカーとして Editor に表示されます。

タイムラインにマーカーを追加すると、タイムラインの最上部に自動的にマーカー表示が開きます。

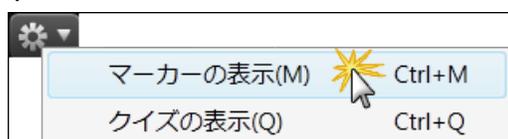


以下の項目も参照してください。

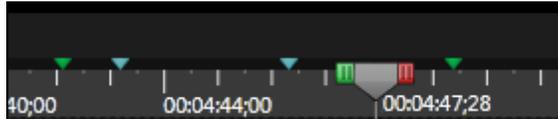
- ▶ **タイムライン上のマーカー**
- ▶ **マーカー表示が閉じているときにマーカーを追加する**
- ▶ **マーカー表示が開いているときにマーカーを追加する**
- ▶ **タイムライン マーカーをメディアクリップに固定する**
- ▶ **メディアマーカーをタイムラインマーカーに変換する**
- ▶ **マーカーのオプション**

### タイムライン上のマーカー

- ▶ マーカーをタイムラインに追加して、タイムライン上のメディアに固定できます。
  - デフォルトでは、マーカーはタイムラインマーカーとして追加されます。
  - タイムラインにマーカーを追加すると、タイムライン上でメディアの追加、移動、または削除を行っても、マーカーは同じ位置に留まります。タイムラインマーカーはライブラリに追加できません。
  - マーカーをメディアまたはグループに固定して、メディアまたはグループを移動、削除、コピー、貼り付け、またはライブラリに追加すると、マーカーはメディアまたはグループと一緒に処理されます。
- ▶ タイムライン上の [マーカー/クイズ] ボタンを使用して、マーカー表示のオン/オフを切り替えることができます。



- ▶ マーカー表示を開くとマーカーモードに切り替わります。このモードでは、マーカーの新規追加や既存のマーカーの編集をすばやく効率的に実行できます。
- ▶ マーカーの編集、表示、削除を行うには、マーカー表示を開く必要があります。
- ▶ マーカー表示が開いていない場合、マーカーの配置はタイムラインの上に緑と青のインジケータで表示されます。
  - 緑はタイムライン マーカーを示します。
  - 青はメディアに固定されたマーカーを示します。



タイムライン上のクリップを編集する前に、マーカー表示を閉じることをお勧めします。

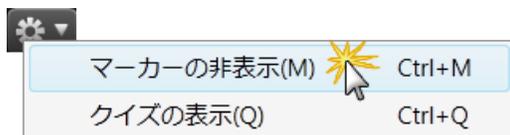
## マーカー表示が閉じているときにマーカーを追加する

1. タイムライン上の再生ヘッドの位置を設定します。
2. キーボードの **M** キーを押します。
3. マーカー表示が開き、タイムラインにマーカーが追加されます。
4. 名前を入力して、キーボードの **Enter** キーを押します。最終ビデオに目次を付けると、マーカー名が目次の項目として表示されます。

## マーカー表示が開いているときにマーカーを追加する

マーカー表示を開くとマーカーモードに切り替わります。このモードでは、マーカーの新規追加や既存のマーカーの編集をすばやく効率的に実行できます。

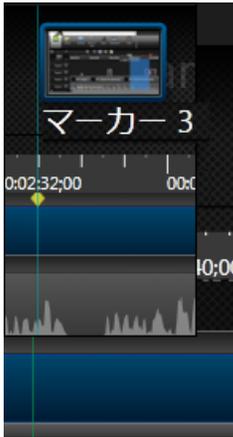
1. タイムライン上にカーソルを移動して、目盛りとメディアクリップの上を移動します。マーカーを追加できる位置でマーカーインジケータがどのように表示されるか確認してください。
2. マーカーを作成するには
  - a. タイムラインマーカーを作成するには、タイムラインの最上部にある時間目盛りの上にカーソルを移動します。緑のインジケータが表示されます。  
または
  - b. メディアマーカーを作成するには、メディアクリップの上にカーソルを移動します。青のインジケータが表示されます。
3. インジケータをクリックすると、マーカーが作成されます。
4. マーカーの追加を終了したら、マーカー表示を閉じます。



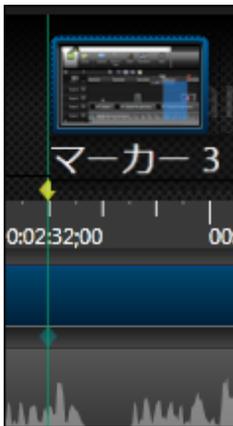
## タイムライン マーカーをメディアクリップに固定する

1. マーカー表示を開きます。
2. タイムラインに沿ってタイムラインマーカーをドラッグし、メディアクリップに固定する位置まで移動します。

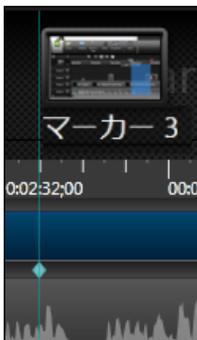
3. マーカーのサムネイルをクリックしてハイライト表示します。選択したマーカーは枠が青になり、マーカーインジケータが黄色になります。



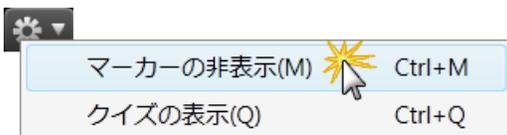
4. マウスカーソルをメディアクリップの上に移動します。青のインジケータが表示されます。



5. 青のインジケータをクリックします。インジケータの位置と色が変わります。これで、クイズがメディアに固定されました。

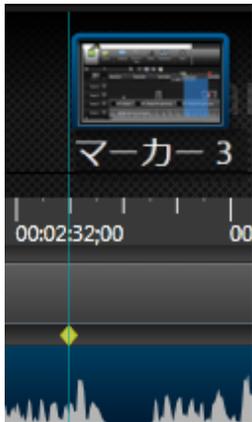


6. マーカーの追加を終了したら、マーカー表示を閉じます。

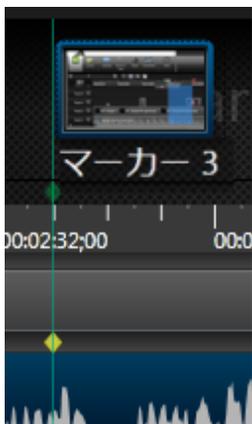


## メディア マーカーをタイムライン マーカーに変換する

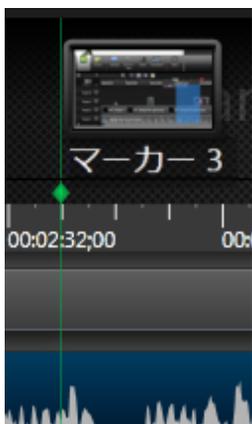
1. マーカー表示を開きます。
2. メディア マーカーのサムネイルをクリックしてハイライト表示します。選択したマーカーは枠が青になり、マーカー インジケータが黄色になります。



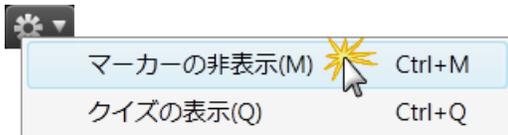
3. タイムラインの最上部にある時間目盛りの上にカーソルを移動します。緑のインジケータが表示されます。



4. 緑のインジケータをクリックします。インジケータの位置と色が変わります。これで、タイムライン マーカーに変わりました。



5. マーカーの追加を終了したら、マーカー表示を閉じます。



## マーカーのオプション

オプション	操作方法
マーカーを移動する	<b>マーカー表示を開き</b> 、マーカーをタイムラインの時間またはメディアクリップ上の新しい位置にドラッグします。
マーカーを削除する	<b>マーカー表示を開き</b> 、マーカーを右クリックして <b>[削除]</b> を選択します。
すべてのマーカーを削除する	<b>マーカー表示を開き</b> 、マーカーを右クリックして <b>[すべてのマーカーを削除]</b> を選択します。マーカーはすぐに削除されます。
マーカーの名前を変更する	<b>マーカー表示を開き</b> 、マーカー名をダブルクリックします。新しい名前を入力して、キーボードの <b>Enter</b> キーを押します。
すべてのマーカーで分割	マーカーの位置に基づいてタイムライン上のクリップが自動的に分割されません。 [編集] > [マーカー] > [すべてのマーカーで分割] の順に選択します。
すべてのマーカーを削除	マーカー表示を開かずに、タイムライン上のマーカーをすべて削除できます。 [編集] > [マーカー] > [すべてのマーカーを削除] の順に選択します。 確認ダイアログボックスが表示されます。[はい] を選択すると、マーカーがすべて削除されます。

## 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## メディアをグループ化する

タイムライン上のメディアをグループ化して、次の操作を実行できます。

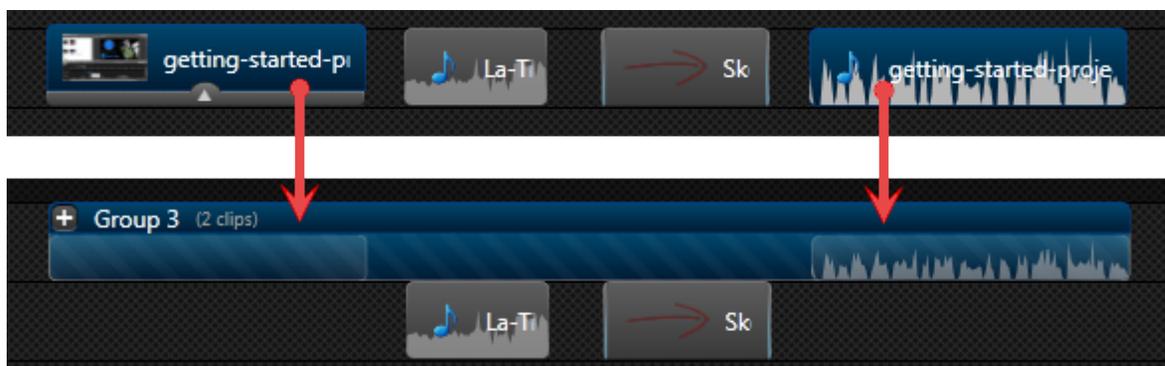
- ▶ タイムラインの整理に役立っています。
- ▶ 適切な縦横比を維持したまま、キャンバス上のすべてのメディアのサイズを同時に変更します。
- ▶ タイムラインまたはキャンバス上のメディアを同時に移動します。
- ▶ 頻繁に使用するシーケンスをコピーして貼り付けます。
- ▶ 頻繁に使用するシーケンスをライブラリに保存して、プロジェクト間で共通して使用できるようにします。

### グループの特性

- ▶ グループには、編集用に独自の**タイムライントラック**が含まれています。グループ内のトラックを編集するために、グループを解除する必要はありません。
- ▶ グループ内のトラックはロックできません。
- ▶ グループに含めることのできるメディアやトラックの数に制限はありません。
- ▶ グループは他のグループに追加できます。
- ▶ グループにメディアをドラッグしたり、メディアをグループの外へドラッグしたりできます。
- ▶ グループの名前は変更できます。
- ▶ [+] または [-] のアイコンをクリックすると、グループを開いたり閉じたりできます。
- ▶ グループは**ライブラリ**に保存できます。
- ▶ グループに**クイズ**を含めたり、グループにマーカーを固定できます。グループをライブラリに保存すると、クイズとマーカーも保存されます。
- ▶ グループには、内部の全メディアの配置の**アウトラインとクリップ数**が表示されます。



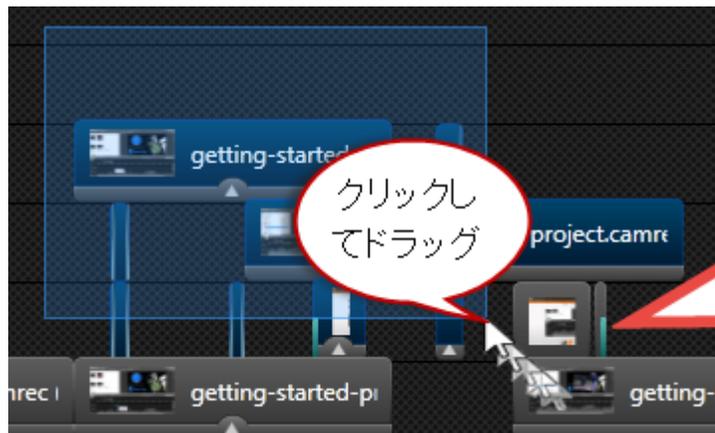
- ▶ メディアをグループに追加する場合、タイムライン上の元の配置が維持されます。



### メディアをグループ化するには

1. タイムライン上のメディアを選択します。
  - a. キーボードの **Shift** キーを押して、グループに含めるメディアをそれぞれクリックします。

- b. または、タイムライン上でマウスをクリックしてドラッグし、グループに含めるすべてのメディアを選択します。



タイムラインでカーソルをクリックしてドラッグし、グループ化するメディアを選択します。  
すべての選択されたメディアは青色になります。

2. 選択したメディアのいずれかを右クリックして、メニューから[グループ化]を選択します。メディアがグループ内に移動します。

## グループに名前を付ける

1. 名前をダブルクリックします。名前が編集できるようになります。
2. 新しい名前を入力します。



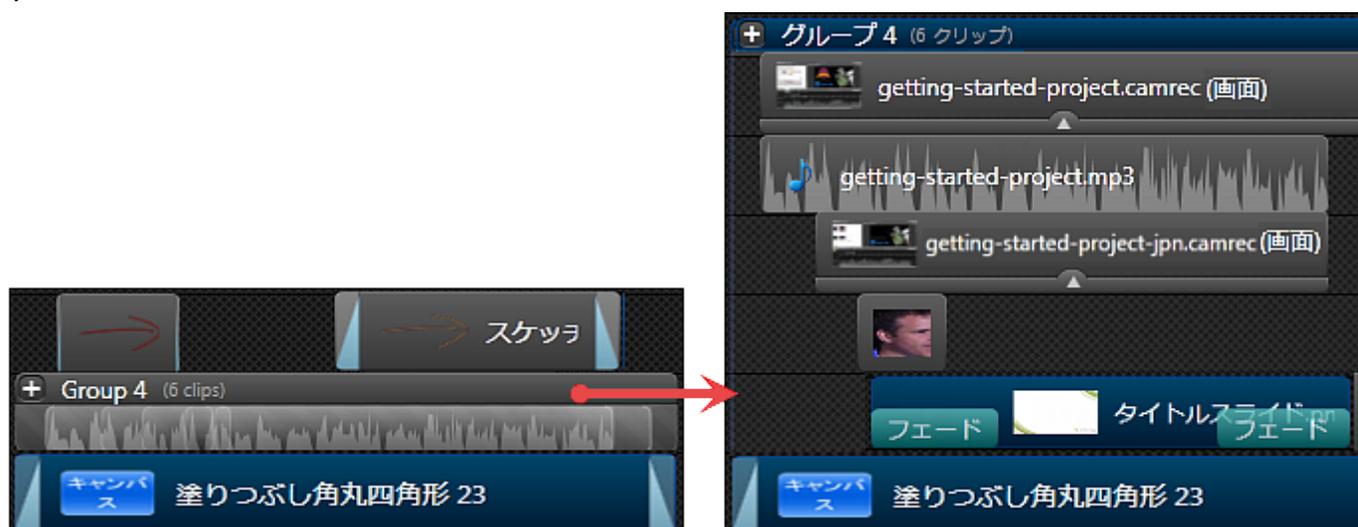
3. キーボードの Enter キーを押します。

## グループを開くか、または閉じる

グループを開くには、**プラス記号**をクリックするか、グループ名の**前か後ろ**をダブルクリックします。

グループを閉じるには、**マイナス記号**をクリックするか、グループ名の**前か後ろ**をダブルクリックします。

- ▶ グループ内のメディアが縦に配置されている場合、グループが開くと、タイムライン上の他のトラックにまたがって展開されます。そのため、タイムライン上の他のメディアは一時的に表示できなくなる場合があります。



- ▶ グループ内のメディアが横に配置されている場合、グループを開くと、グループの見出しが上のトラックに展開されます。そのため、そのトラック上にあるメディアは一時的にアクセスできなくなる場合があります。



## メディアをグループ解除する

グループを右クリックして、メニューから[グループ解除]を選択します。

- ▶ グループ解除されたメディアは、タイムライン上の元の位置に戻ります。
- ▶ タイムライン上に別のメディアがある場合、グループ解除されたメディアは新しいトラック上に配置されます。

## メディアをグループに追加する

1. メディアをグループの上にドラッグして、グループの見出しが白に変わって周囲に点線が表示されるまで待ちます。



2. グループが開いて、メディアがグループ内に表示されるまで、マウスをそのまま保持してください。
3. メディアを目的の位置に配置します。



## グループからメディアを取り除く

- ▶ グループを開いて、メディアをグループからタイムライン上にドラッグします。グループ内でメディアが独自のトラック上に配置されていた場合は、空のトラックを右クリックして、メニューから[トラックの削除]を選択します。

- ▶ クリップを削除するには、グループを開いて削除するメディアを選択し、キーボードの **Delete** キーを押します。この操作を行うと、プロジェクトのタイムライン全体からクリップが削除されます。

## グループ内のメディアを編集する

グループ内のメディアは、タイムライン上の他のメディアと同様に編集できますが、次の2つの例外があります。

- ▶ グループ内のトラックはロックできません。
- ▶ 開いたグループ内で範囲を選択すると、タイムライン上のすべてが選択されます。編集を適用しないトラックは、タイムラインですべてロックしてください。

## グループのサイズを変更する

グループのどちらかの端にカーソルを置いてハイライト表示し、グループをどちらかの方向にドラッグします。

グループの端に次のいずれかのメディアが接している場合、メディアの時間が自動的に延長されます。

1. 画像や吹き出しなど、任意の時間にサイズを変更できるメディア。
2. 以前にトリミングまたは**サイズ変更**されたことのあるメディア。ただしこの場合、メディアは元の時間までしか延長されません。  
たとえば、2分のオーディオクリップが1分に**トリミング**されていた場合、グループのサイズを変更すると、このクリップはフルサイズの2分まで延長されますが、元の長さを超えて延長されることはありません。

## グループをライブラリに追加する

グループを右クリックして、メニューから **[ライブラリにアセットを追加]** を選択します。

### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## 現在のフレームを画像として保存する

[名前を付けてフレームをエクスポート] オプションを使用して、キャンバス上の現在のフレームを画像ファイル (.bmp、.gif、.jpeg、または .png) として保存できます。

1. タイムライン上の再生ヘッドの位置を設定します。正しいフレームを選択しているかどうか、キャンバスで確認します。
2. [ファイル]、[特別な出力を制作]、[名前を付けてフレームをエクスポート] の順に選択します。
3. [名前を付けてフレームをエクスポート] ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して保存場所を選択します。
4. [ファイルの種類] フィールドからファイル形式を選択します。
5. [保存] をクリックします。

### 関連情報

- ▶ [タイムラインのトラック](#)
- ▶ [範囲を選択する](#)
- ▶ [タイムラインの選択範囲を切り取る](#)
- ▶ [ビデオクリップをマークインまたはマークアウトする](#)
- ▶ [クリップを分割する](#)
- ▶ [クリップのフレームを延長する](#)
- ▶ [メディアをグループ化する](#)
- ▶ [マーカーを追加する](#)
- ▶ [選択範囲を切り取る](#)

## 吹き出し

吹き出しは、ビデオ内の重要なオブジェクトやプロセスに視聴者の注目を集めるため、ビデオ上に重ねて表示されるグラフィックスです。

The image illustrates the steps to create a callout in Camtasia Studio 8:

1. Click the "吹き出しの追加(A)" (Add Callout) button.
2. Select a shape from the "図形" (Shapes) palette.
3. Adjust the shape's properties using the "境界線" (Border), "塗りつぶし" (Fill), and "効果" (Effects) options.
4. Enter the text for the callout in the "テキスト" (Text) box.
5. Set the "フェードイン(D):" (Fade In) and "フェードアウト(D):" (Fade Out) durations.
6. Check the "ホットスポットにする(M)" (Make Hotspot) checkbox and click "ホットスポットのプロパティ(O)..." (Hotspot Properties...).
7. Check the "不透明テキスト(P)" (Invisible Text) checkbox.
8. Click "テキストボックス(T)..." (Text Box...) to open the "吹き出しテキストボックス" (Callout Text Box) dialog for precise positioning.

The "ホットスポットのプロパティ" (Hotspot Properties) dialog includes the following options:

- 吹き出しの終わりで一時停止する(P) (Pause at the end of the callout)
- 操作 (Action):
  - クリックで続行(C) (Click to continue)
  - 指定時間に移動(F): 0:00:00;00 (Move to specified time)
  - マーカーに移動(M): (Move to marker)
  - URL にジャンプ(J): <http://www.techsmith.com>
    - 新しいブラウザウィンドウで URL を開く(U)/tab (Open URL in new browser window/tab)

The "吹き出しテキストボックス" (Callout Text Box) dialog shows the text box dimensions: 左: 60, 右: 60, 上: 53, 下: 53.

1	<p><b>吹き出しの追加</b></p> <p>クリックすると、タイムライン上の再生ヘッドの位置に新しい吹き出しが追加されます。吹き出しは<b>キャンバス</b>にも表示されます。</p> <p>キャンバス上で、吹き出しの<b>サイズ変更</b>、<b>回転</b>、<b>移動</b>を実行できます。</p>
2	<p><b>吹き出しギャラリー</b></p> <p>クリックすると吹き出しギャラリーが表示されます。ギャラリーをスクロールして、目的の吹き出しを選択します。編集オプションが表示されます。<b>キャンバス</b>に吹き出しが表示されます。</p>
3	<p><b>吹き出しのプロパティと効果</b></p> <p>色やスタイルなどを変更します。<b>キャンバス</b>に変更内容が表示されます。</p>
4	<p><b>テキスト</b></p> <p>吹き出しにテキストを追加します。<b>キャンバス</b>に変更内容が表示されます。</p>
5	<p><b>フェード インとフェードアウト</b></p> <p>フェードインとフェードアウトの効果を含めるには、フェードの時間を設定します。時間を0.00秒に設定すると、フェード効果を使用せずに「即座に」表示されます。フェード効果はタイムライン上の吹き出しで確認できます。</p> 
6	<p><b>ホットスポットにする</b></p> <p>吹き出しにインタラクティブ機能を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>吹き出しの終わりで一時停止する</b> この吹き出しの位置ではビデオが一時停止します。</li> <li>▶ <b>クリックで続行</b> ビデオの再生を再開するには、吹き出しをクリックする必要があります。</li> <li>▶ <b>指定時間に移動</b> ビデオが特定のフレームにジャンプします。ジャンプするフレームを「時間:分:秒;フレーム」の形式で入力します。</li> <li>▶ <b>マーカーに移動</b> ビデオがマーカーの位置にジャンプします。ジャンプするマーカーをドロップダウンリストから選択します。</li> <li>▶ <b>URLにジャンプ Web ページが開きます。</b> [新しいブラウザウィンドウで URL を開く] を有効にすると、別のウィンドウで Web ページが開きます。</li> </ul>
7	<p><b>不透明テキスト</b></p> <p>オンにすると、吹き出しに透明効果が適用された場合に、テキストが不透明な色のまま</p>

	残ります。
	<b>テキスト ボックス</b> テキストを吹き出しのサイズに合わせる方法を選択します。

#### 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホット スポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## 吹き出しを追加する

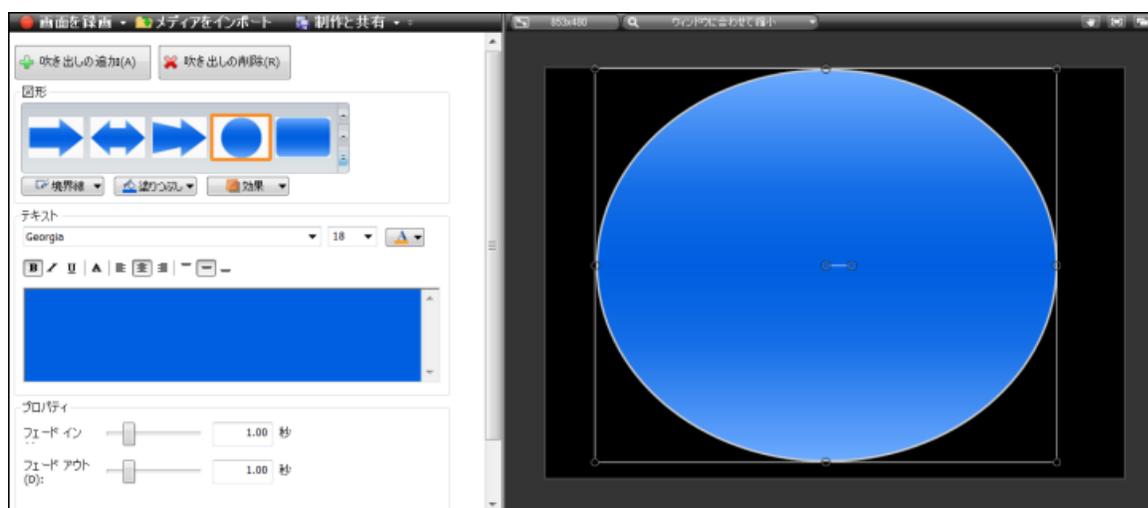
吹き出しは、ビデオ内の重要なオブジェクトやプロセスに視聴者の注目を集めるため、ビデオ上に重ねて表示されるグラフィックスです。

### タイムライン上の画像から

タイムラインに追加されたすべての画像は、すぐに吹き出しとして使用できます。

- ▶ 吹き出しを編集するには、タイムライン上の吹き出しをダブルクリックします。テキストを編集する[吹き出し]タスクページが表示されます。
- ▶ 影付き、境界線、色、不透明度などのその他の効果は、**[ビジュアルプロパティ]**タブで編集できます。

### [吹き出し] タブから



1. Editorで**[吹き出し]**タブをクリックします。**[吹き出し]**タスクページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. **[吹き出しの追加]**をクリックします。



4. ドロップダウンギャラリーから吹き出しを選択します。**キャンバス**上と、タイムライン上の再生ヘッドの位置に吹き出しが表示されます。
5. テキストボックスにテキストを入力します。キャンバス上の吹き出しのテキストが更新されます。
6. キャンバス上の**吹き出しの移動、サイズ変更、または削除**を行います。  
ALTキーを押したままドラッグすると、3-D回転を実行できます。
7. **境界線の色と幅、塗りつぶしの色、および影、不透明度、スタイルなどの効果**を変更します。
8. フェードインやフェードアウトの効果を含めるには、**ズームスライダー**を使用します。  
フェード効果はタイムライン上の吹き出しで確認できます。



9. 影付き、境界線、色、不透明度などのその他の効果は、**[ビジュアルプロパティ]**タブで編集できます。

## タイムライン上の吹き出しをコピーして貼り付ける

1. タイムライン上で吹き出しを右クリックして、コンテキストメニューから[コピー]を選択します。
2. タイムライン上の新しい吹き出しの位置に再生ヘッドを移動します。
3. タイムラインを右クリックして、コンテキストメニューから[貼り付け]を選択します。
  - ▶ タイムラインツールバーのコピー/貼り付けオプションも使用できます。
  - ▶ キーボードショートカットのCTRL+CとCTRL+Vも使用できます。

### 関連情報

- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホットスポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## 吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う

吹き出しを編集するには、タイムライン上またはキャンバス上で吹き出しをダブルクリックします。

### 吹き出しを移動する

#### タイムライン上

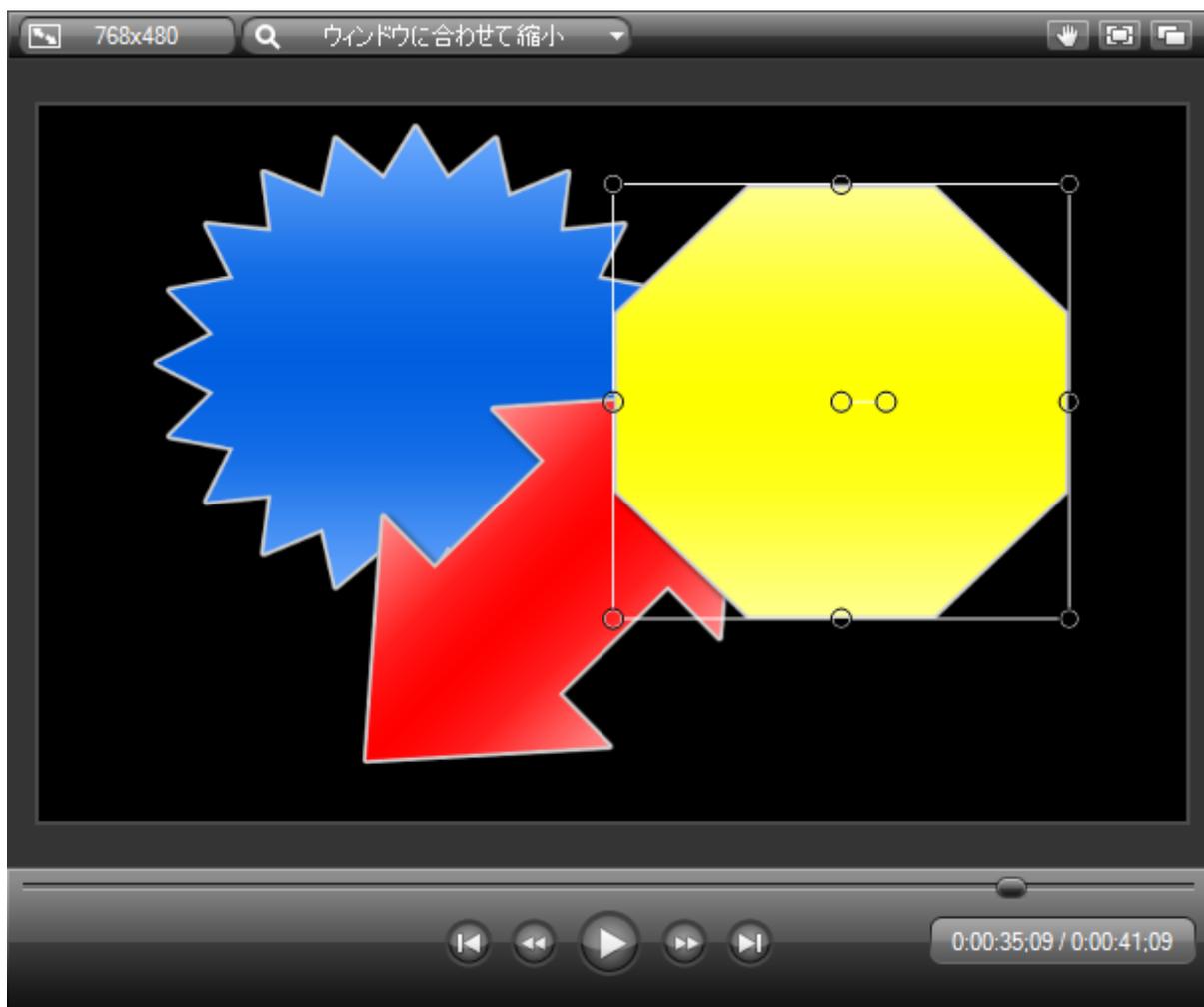
タイムライン上の新しい位置に吹き出しを移動するには、吹き出しをクリックして、新しい位置までドラッグします。

#### キャンバス上

キャンバス上の新しい位置に吹き出しを移動するには、吹き出しをクリックして、新しい位置までドラッグします。

#### メディアレイヤー間

タイムライン上の同じ位置にメディアを追加するたびに、既存のメディアの前に新しいキャンバスレイヤーが作成されます。トラックの順序により、キャンバス上に吹き出しを配置する位置が決まります。



吹き出しを前後のメディアレイヤーに移動するには、キャンバス上で吹き出しを右クリックして、以下のオプションを選択します。

- ▶ **最前面へ移動**  
選択した吹き出しを最前面のレイヤーに移動します。吹き出しは他の全メディアの前面に配置されます。
- ▶ **前面へ移動**  
選択した吹き出しを1つ前のレイヤーに移動します。
- ▶ **最背面へ移動**  
選択した吹き出しを最背面のレイヤーに移動します。吹き出しは他の全メディアの背面に配置されます。
- ▶ **背面へ移動**  
選択した吹き出しを1つ後ろのレイヤーに移動します。

キャンバス上の吹き出しをレイヤー間で移動すると、タイムライン上のトラックが自動的に変更されます。

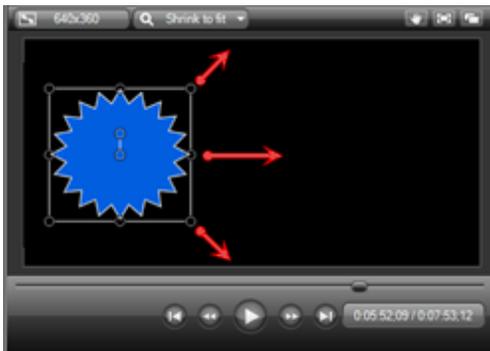
## 吹き出しのサイズ変更

### タイムライン上

タイムライン上の吹き出しのサイズを変更して、表示時間を調整するには、吹き出しのどちらかの端をドラッグします。

### キャンバス上

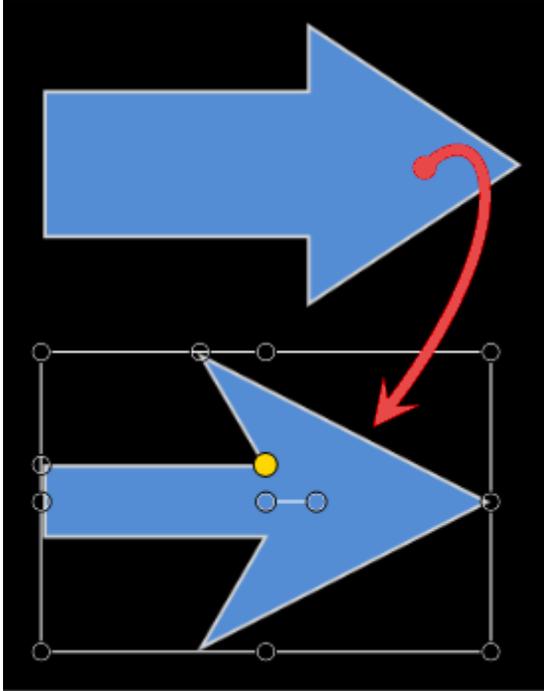
キャンバス上の吹き出しのサイズを変更して、吹き出しのサイズを変えるには、ハンドルをクリックして任意の方向にドラッグします。



### 図形のサイズを変更する

一部の矢印吹き出しにあるハンドルを使用して、矢印の図形を変更できます。

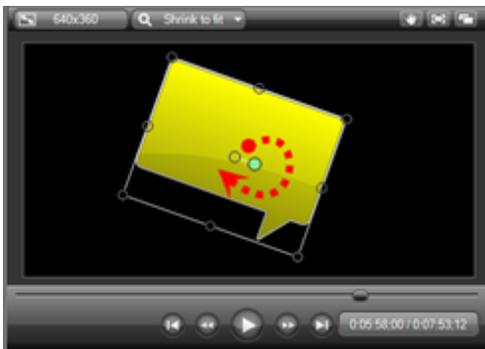
ハンドルの上にカーソルを移動します。ハンドルが黄色になると、ドラッグして図形を変更できます。



## 吹き出しを回転する

キャンバス上の吹き出しを回転するには、中央ハンドルをクリックして、左右にドラッグします。

**ALT** キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。



## 吹き出しを反転する

吹き出しを反転するには、キャンバス上で吹き出しを選択して、[吹き出し] タブで [効果] > [反転] の順にクリックし、[水平] または [垂直] を選択します。



## 吹き出しを削除する

- ▶ タイムライン上またはキャンバス上で吹き出しを選択して、キーボードの **Delete** キーを押します。
- ▶ タイムライン上で吹き出しを右クリックして、コンテキストメニューから **[削除]** を選択します。
- ▶ タイムライン上またはキャンバス上で吹き出しをダブルクリックして、**[吹き出し]** タブの **[吹き出しの削除]** ボタンをクリックします。



### 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホット スポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## 吹き出しのプロパティと効果

[吹き出し] タブのプロパティと効果には、境界線の色、塗りつぶしの色、透明度、スタイル、ドロップシャドウなどがあります。

- ▶ すべての吹き出しにすべての効果またはプロパティを適用できるわけではありません。
- ▶ その他の効果は[ビジュアルプロパティ]タブにあります。



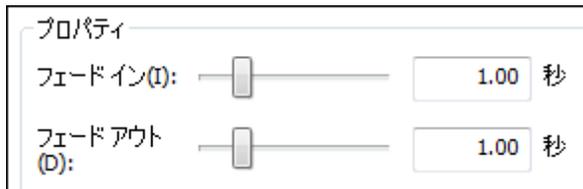
### ドロップシャドウをオンまたはオフにする

- ▶ [効果]、[影]の順に選択します。

その他の影の効果は[ビジュアルプロパティ]タブにあります。

### フェードインまたはフェードアウトする

フェードインまたはフェードアウトの効果を追加します。スライダーを使用して、フェードの時間を設定します。



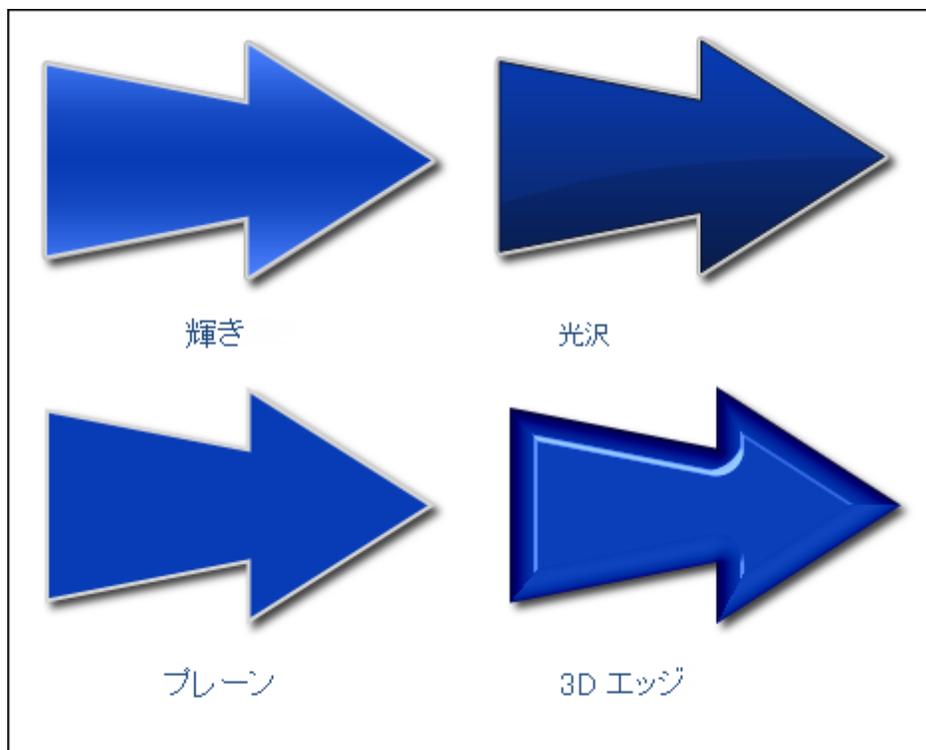
- ▶ フェード効果はタイムライン上の吹き出しで確認できます。



### スタイル

吹き出しのスタイルを変更します。

- ▶ [効果]、[スタイル]の順に選択します。



## 境界線

境界線の色と幅を変更します。

- ▶ [効果]、[境界線]の順に選択します。

その他のカスタムオプションは [\[ビジュアルプロパティ\]](#) タブにあります。

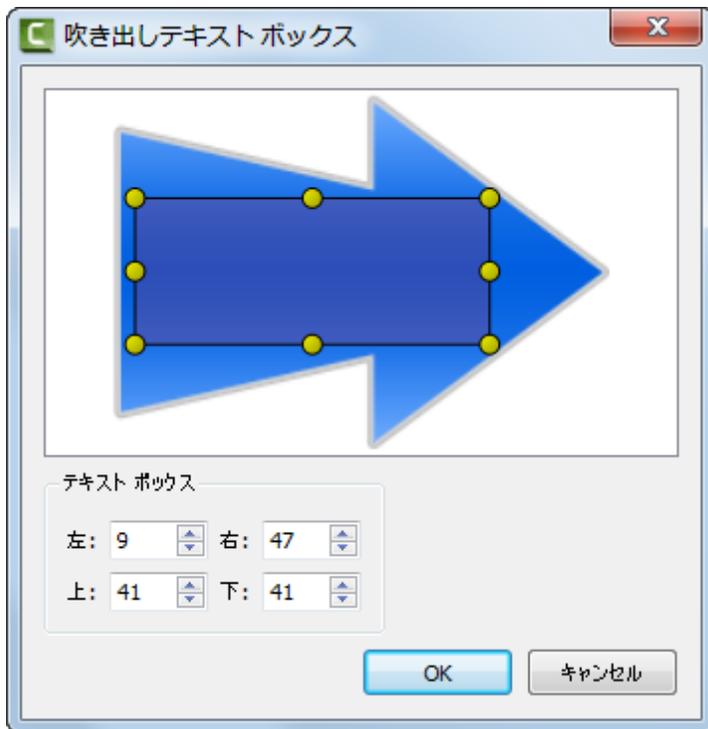
## 直線吹き出しの終点と始点

直線吹き出しに矢印または丸い線端を追加します。

- ▶ [効果]を選択し、[終端点]または[先端点]を選択します。

## テキスト ボックス

テキストを選択した吹き出しのサイズに合わせる方法を設定します。



#### 関連情報

- ▶ 吹き出しを追加する
- ▶ 吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う
- ▶ スケッチ モーション吹き出し
- ▶ ハイライト吹き出し
- ▶ 吹き出しにホットスポットを追加する
- ▶ 吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する
- ▶ スポットライト吹き出し
- ▶ テキストのみの吹き出し
- ▶ キー操作の吹き出し
- ▶ 任意の画像を吹き出しとして使用する

## スケッチ モーション吹き出し

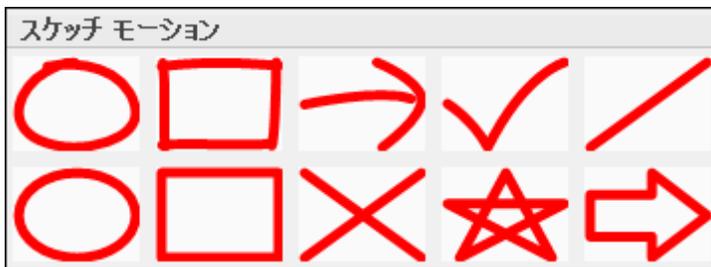
スケッチ モーション吹き出しは、一定時間にわたって画面に描画されるアニメーションです。描画時間、色、フェードの長さなどをカスタマイズできます。



1. Editorで[吹き出し]タブをクリックします。[吹き出し]タスク ページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [吹き出しの追加] ボタンをクリックします。



4. ドロップダウン ガラリからスケッチ モーション吹き出しを選択します。キャンバスに吹き出しが表示されます。



5. キャンバス上で、吹き出しを目的の位置にドラッグします。
6. ハンドルをつかんで**サイズの調整**と回転を行います。
7. **ALT** キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。
8. [描画時間] スライダーをドラッグして、効果を描画する時間の長さを設定します。
9. 色を変更するには [境界線] ボタンをクリックします。

その他の効果は [ビジュアル プロパティ] タブにあります。

### 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホット スポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## ハイライト吹き出し

ハイライトを追加して、ビデオ内のある位置に注意を引くことができます。

**トップ ダウンロード**

Snagit® ↓

Camtasia Studio® ↓

すべてのダウンロードを見る

**TechSmith 製品**

弊社のパソコン画面キャプチャ/録画ソフトウェアは、視覚に訴えることで効率的なコミュニケーションを、いつでも、低コストでおこなえる便利なツールです。

製品の詳細 ▶

**トップ ダウンロード**

Snagit® ↓

Camtasia Studio® ↓

すべてのダウンロードを見る

**TechSmith 製品**

弊社のパソコン画面キャプチャ/録画ソフトウェアは、視覚に訴えることで効率的なコミュニケーションを、いつでも、低コストでおこなえる便利なツールです。

製品の詳細 ▶

## ハイライト吹き出しを追加する

1. Editor で [吹き出し] タブをクリックします。[吹き出し] タスク ページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [吹き出しの追加] ボタンをクリックします。



4. ドロップダウン ギャラリーからハイライト 範囲吹き出しを選択します。キャンバスに吹き出しが表示されます。
5. キャンバス上で、吹き出しを目的の位置にドラッグします。
6. ハンドルをつかんで**サイズの調整**と回転を行います。  
ALT キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。
7. ハイライトの色を変更するには、[塗りつぶし] ボタンをクリックします。
8. フェード インとフェードアウトの効果を含めるには、スライダーを使用してフェードの時間を設定します。

その他の効果は [ビジュアル プロパティ] タブにあります。

## 関連情報

- ▶ 吹き出しを追加する
- ▶ 吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う
- ▶ 吹き出しのプロパティと効果
- ▶ スケッチ モーション吹き出し
- ▶ 吹き出しにホット スポットを追加する
- ▶ 吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する
- ▶ スポットライト吹き出し
- ▶ テキストのみの吹き出し
- ▶ キー操作の吹き出し
- ▶ 任意の画像を吹き出しとして使用する

## 吹き出しにホット スポットを追加する

吹き出しにホット スポットを追加して、制作した MP4 ビデオにインタラクティブ機能を加えることができます。

視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。ビデオを **ScreenCast.com** でホストすれば、最適な状態で視聴できます。



ホット スポットを使うと次の操作を実行できます。

- ▶ 顧客がソフトウェアをダウンロードするためのリンクを表示する。
- ▶ 新しいブラウザウィンドウで Web サイトを開く。
- ▶ ビデオ内の特定のマーカ-またはフレームにジャンプする。
- ▶ 視聴者がビデオの特定のセクションを再生できるようにする。

次のタイプの吹き出しにホット スポットを追加できます。

- ▶ 透過
- ▶ テキストを含む図形
- ▶ ハイライト範囲
- ▶ テキストのみ
- ▶ キー操作
- ▶ ぼかし
- ▶ ピクセレーション
- ▶ 画像

## 吹き出しにホット スポットを追加するには

既存の吹き出しまたはタイムライン上の画像にホット スポットを追加するには、キャンバスやタイムライン上の吹き出しまたは画像をダブルクリックします。[吹き出し] タスク ページが表示されます。

1. [吹き出し] タブで [ホット スポットにする] オプションを有効にします。
2. [ホット スポットのプロパティ] ボタンをクリックします。
3. [ホット スポットのプロパティ] ダイアログ ボックスが表示されます。

4. ホット スポットの操作を選択します。
5. [OK] をクリックします。

## ホット スポットの操作

オプション	説明
吹き出しの終わりで一時停止する	この吹き出しの位置ではビデオが一時停止します。
クリックで続行	ビデオの再生を再開するには、吹き出しをクリックする必要があります。
指定時間に移動	ビデオが特定のフレームにジャンプします。 ジャンプするフレームを「時間:分:秒;フレーム」の形式で入力します。
マーカーに移動	ビデオがマーカーの位置にジャンプします。 ジャンプするマーカーをドロップダウン リストから選択します。

オプション	説明
URL にジャンプ	[新しいブラウザウィンドウで URL を開く] を有効にすると、別のウィンドウで Web ページが開きます。

## 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## 吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する

ぼかし吹き出しまたはピクセレーション吹き出しを追加して、機密情報を保護しながら、実際のプロセス、画面、問題などを表示することができます。

ぼかしとピクセレーションの吹き出しは、ビデオに含まれている次のような機密情報を守るために使用します。

- ▶ 電子メールアドレス
- ▶ ログイン情報
- ▶ 電話番号
- ▶ 個人情報
- ▶ クレジットカード番号



### 吹き出しを使って画面の一部をぼかすには

1. Editorで[吹き出し]タブをクリックします。[吹き出し]タスクページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [吹き出しの追加]ボタンをクリックします。



4. ドロップダウンギャラリーからぼかしまたはピクセレーション吹き出しを選択します。キャンパスに吹き出しが表示されます。



5. キャンパス上で、吹き出しを目的の位置にドラッグします。
6. ぼかしの効果を調整するには、[強度]スライダーを使用します。
7. ハンドルをつかんで**サイズの調整**と回転を行います。  
ALTキーを押したままクリップをドラッグすると、3-D回転を実行できます。
8. フェードインとフェードアウトの効果を含めるには、スライダーを使用してフェードの時間を設定します。

## 関連情報

- ▶ 吹き出しを追加する
- ▶ 吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う
- ▶ 吹き出しのプロパティと効果
- ▶ スケッチ モーション吹き出し
- ▶ ハイライト吹き出し
- ▶ 吹き出しにホット スポットを追加する
- ▶ スポットライト吹き出し
- ▶ テキストのみの吹き出し
- ▶ キー操作の吹き出し
- ▶ 任意の画像を吹き出しとして使用する

# スポットライト 吹き出し

スポットライト吹き出しでは、画面の一部分を明るくして他の部分を暗くすることができます。



標準表示



スポットライト吹き出し

## スポットライト 吹き出しを追加する

1. Editorで[吹き出し]タブをクリックします。[吹き出し]タスクページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [吹き出しの追加] ボタンをクリックします。



4. ドロップダウン ギャラリーから**スポットライト**吹き出しを選択します。キャンバスに吹き出しが表示されます。



5. キャンバス上で、吹き出しを目的の位置にドラッグします。
6. 濃さを調整するには、[強度] スライダーを使用します。
7. ハンドルをつかんで**サイズを調整**します。
8. フェード インとフェード アウトの効果を含めるには、スライダーを使用してフェードの時間を設定します。

## 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホット スポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

# テキストのみの吹き出し

テキストのみの吹き出しでは、ビデオにテキストが追加されます。この吹き出しには境界線はありません。

## テキストのみの吹き出しを追加する

1. Editor で [吹き出し] タブをクリックします。[吹き出し] タスク ページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを表示する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [吹き出しの追加] ボタンをクリックします。



4. ドロップダウン ギャラリーから**テキスト**吹き出しを選択します。キャンバスに吹き出しが表示されます。



5. キャンバス上で、吹き出しを目的の位置にドラッグします。
6. ハンドルをつかんで**サイズを調整**します。
7. テキスト ボックスにテキストを追加します。
8. フォント オプションを使用して、フォント スタイルやサイズなどを変更します。
9. フェード インとフェードアウトの効果を含めるには、スライダーを使用してフェードの時間を設定します。

## 関連情報

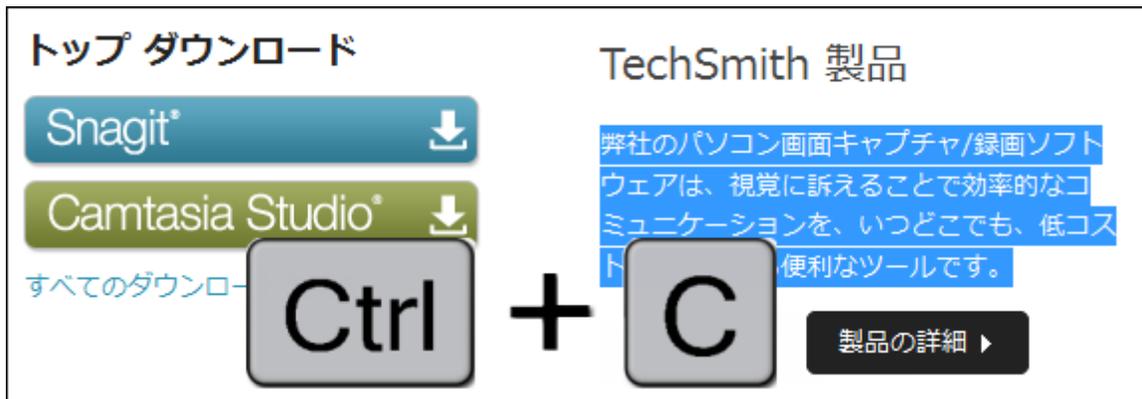
- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホット スポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## キー操作の吹き出し

キー操作吹き出しを使用して、キーボードの操作をビデオに表示します。たとえば、キーボードで **CTRL + C** キーを押す場合、キー操作の吹き出しを使用して、そのキーの組み合わせを表示します。

これらのオプションは、Camtasia Studio 8.3 以前の CAMREC ファイルでも使用できます。

- ▶ いくつかのキースタイルと、あらかじめ決められたキー操作の組み合わせから選択できます。
- ▶ キー操作吹き出しは、**手動**で追加することも、TREC 録画のキー操作から**自動生成**することもできます。



### キー操作吹き出しを手動で追加する

1. Editor で [吹き出し] タブをクリックします。[吹き出し] タスク ページが表示されます。
2. タイムライン上で吹き出しを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [吹き出しの追加] ボタンをクリックします。



4. ドロップダウン ギャラリーから目的のキー操作吹き出しを選択します。キャンバスにキー操作吹き出しが表示されます。



5. [操作するキーまたはキーの組み合わせを入力] フィールドにカーソルを置きます。
6. キーボードで、キー操作の組み合わせを押すか、コマンド キー操作を入力します。コマンドが **Ctrl + C** の場合、**CTRL** キーを押したままにします。フィールドにプラス記号が表示されたら、次のキーを押します。
7. スタイルを変更するには [効果] ボタンをクリックします。
8. プレビュー ウィンドウで、吹き出しを目的の位置にドラッグします。
9. ハンドルをつかんで**サイズの調整**と回転を行います。  
**ALT** キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。
10. キャンバス上の吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行います。

11. フェード インとフェードアウトの効果を含めるには、スライダーを使用してフェードの時間を設定します。
12. 影付き、境界線、色、不透明度などのその他の効果は、**[ビジュアルプロパティ]** タブで編集できます。

## TREC 録画からキー操作吹き出しを自動生成する

1. タイムライン上の TREC クリップを右クリックします。
2. メニューから**[キー操作の吹き出しを生成]**を選択します。キー操作吹き出しが生成され、ビデオに表示されるタイミングでタイムライン上とキャンバスに配置されます。

自動生成されたキー操作吹き出しは、手動で追加したキー操作吹き出しと同様に、カスタマイズ、編集、削除、移動、サイズ変更などを行うことができます。まず、タイムライン上でキー操作吹き出しをダブルクリックして、**[吹き出し]** タブを開きます。次に、上記の手順 7～12 を参照してください。

### 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホットスポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## 任意の画像を吹き出しとして使用する

画像ファイル(BMP、GIF、PNG、またはJPG)をタイムラインに追加して、独自のカスタム吹き出しを作成します。



タイムラインに追加されたすべての画像は、すぐに吹き出しとして使用できます。

### 画像を吹き出しまたはタイトルクリップとして使用するには

1. 画像をタイムラインにドラッグします。
2. テキストを追加するには、ダブルクリックします。テキストを編集する[吹き出し]タスクページが表示されます。
3. ハンドルをつかんで**サイズの調整**と回転を行います。  
**ALT** キーを押したままクリップをドラッグすると、3-D 回転を実行できます。
4. 必要に応じて、吹き出しに**ホット スポットを追加**します。
5. 吹き出しとして使用する画像には、一部の吹き出し効果 (フェード イン、フェードアウトなど) を使用できません。影付き、境界線、色、不透明度などの効果は、[**ビジュアルプロパティ**] タブで編集できます。

画像吹き出しをフェードインまたはフェードアウトするには、画面切り替えを使用します。さまざまな画像切り替えを試して、画像吹き出しに独自の効果を付けてください。

## 関連情報

- ▶ [吹き出しを追加する](#)
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホット スポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)

## ズームとパン

ズームとパンを使用すると、ズームイン、ズームアウト、パンのアニメーションをタイムラインにすばやく追加できます。

ズームとパンアニメーションを追加して、以下を行います。

- ▶ ソースクリップより小さいビデオサイズで最終ビデオを制作する場合の表示を向上させます。
- ▶ 大画面のアプリケーションでのテキストフィールドへの入力やオプションの選択など、重要な操作に注目を集めます。
- ▶ ビデオの編集サイズが大きい場合に、領域から領域へ移動します。

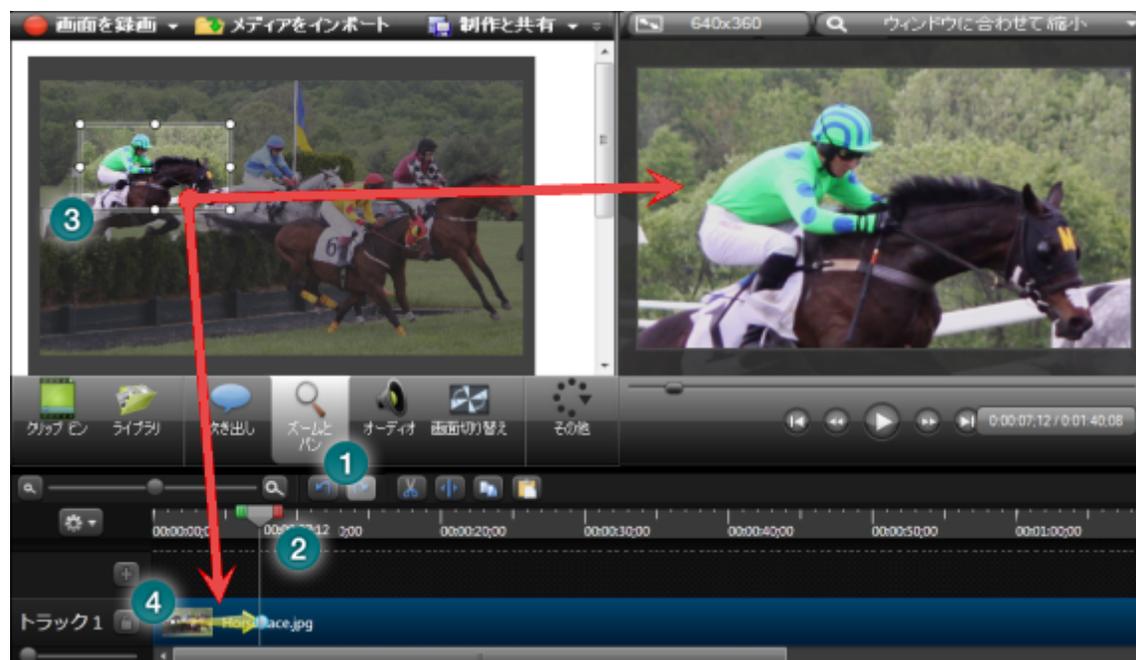


以下の項目も参照してください。

- ▶ [ズームアニメーションを追加するには](#)
- ▶ [パンアニメーションを追加するには](#)
- ▶ [ズームアニメーションを削除するには](#)
- ▶ [ズームアニメーションのタイミングを調整するには](#)
- ▶ [\[ズームとパン\] タブのオプション](#)
- ▶ [アニメーションにイージングを適用する](#)

### ズームアニメーションを追加する

1. Editorで[ズームとパン]タブをクリックします。
2. [ズームとパン]タスクページが表示されます。タイムライン上でズームアニメーションを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. 目的のズーム効果が得られるように、ズーム範囲を移動し、サイズを変更します。ズームアニメーションがタイムラインに自動的に追加されます。
4. ズームアニメーションの端をドラッグして、効果の時間を調整します。



## パンアニメーションを追加する

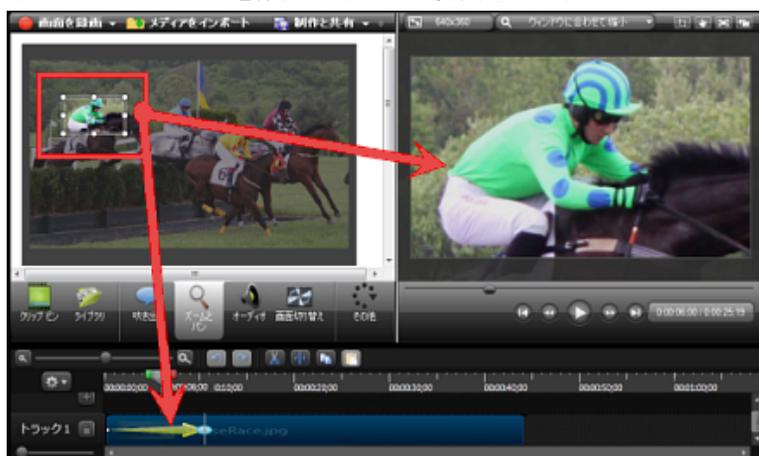
パンアニメーションを使用すると、ビデオを左右方向または上下方向に移動できます。ビデオをパンしても、パンアニメーションのサイズは変わりません。



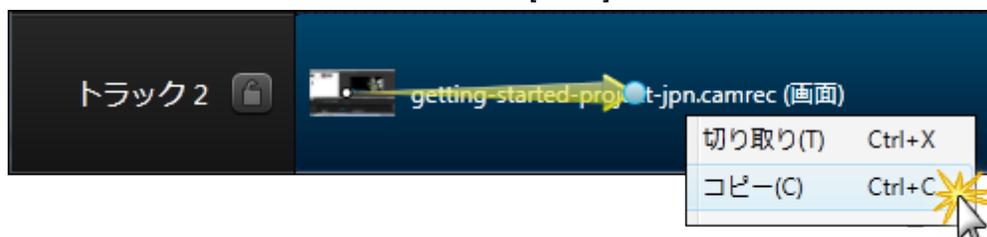
パンアニメーションを追加するには、最初に**ズームアニメーションを追加する**必要があります。

1. Editor で [ズームとパン] タブをクリックします。
2. [ズームとパン] タスクページが表示されます。目的のズーム効果を得られるように、ズーム範囲を移動し、サイズを変更します。ズームアニメーションがタイムラインに自動的に追加されます。このアニメーション

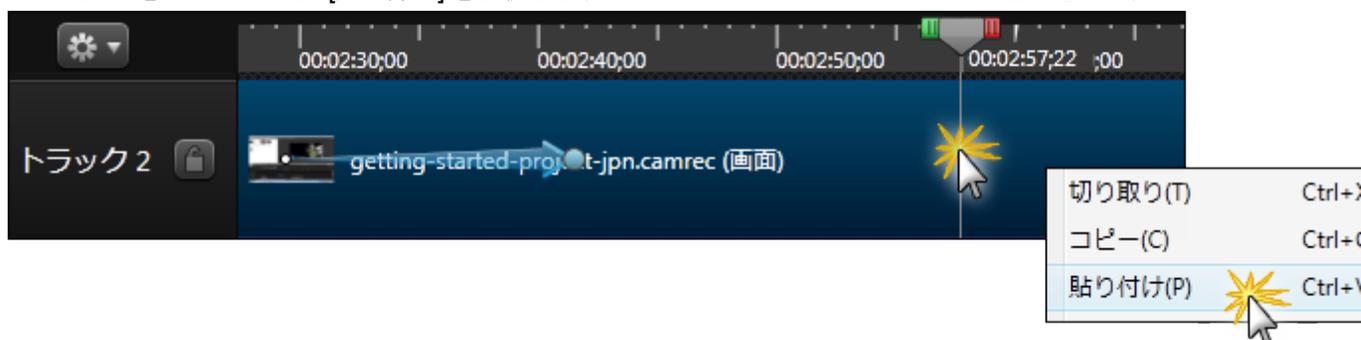
はパンアニメーションを作成するために使用されます。



3. タイムライン上のアニメーションを右クリックして、[コピー]を選択します。



4. タイムライン上で新しいパンアニメーションを追加する位置に再生ヘッドを移動します。この位置はズームアニメーションの後ろでなければなりません。
5. タイムラインを右クリックして、[貼り付け]を選択します。パンアニメーションがタイムラインに追加されます。



6. 別のパンアニメーションを追加するには、手順4と5を繰り返します。

## ズームアニメーションを削除する

1. タイムライン上で、削除するズームアニメーションを選択します。選択するとズームアニメーションが黄色に変わります。



2. キーボードのDeleteキーを押すか、アニメーションを右クリックして、コンテキストメニューから[削除]を選択します。

メディアクリップからすべてのズームとビジュアルアニメーションを削除するには、コンテキストメニューから[すべてのビジュアルアニメーションをメディアから削除]を選択します。

## ズームアニメーションのタイミングを調整する

ズームアニメーションのタイミングにより、ズームイン、ズームアウト、またはパンにかかる時間が決まります。

1. 調整するズームアニメーションをクリックして選択します。選択するとズームアニメーションが黄色になります。



2. アニメーションの開始または終了位置をどちらかの方向にドラッグして、時間を変更します。



白または青の点をクリックして左右にドラッグしアニメーションの表示時間を調整します

[ビジュアルプロパティ] タブのオプションを使用して、このアニメーションを調整することもできます。

## アニメーションにイーザリングを適用する

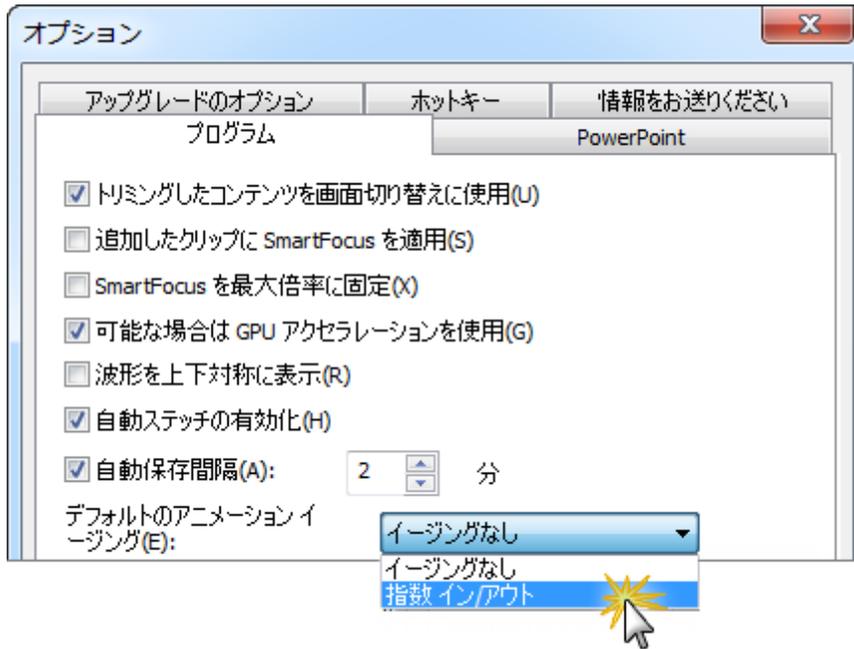
イーザリングとは、摩擦と引力の表現を適用することで、加速と減速をシミュレートする効果のことです。アニメーションにイーザリングを追加すると、アニメーションが自然でスムーズな動きになり、アニメーションの視覚効果を高めることができます。イーザリングを追加しない場合、アニメーションが突然始まったり止まったりして、ロボットのようなぎこちない動きに見えます。

### デフォルトでアニメーションをイーザリングする

アニメーションのイーザリングはデフォルトでオフになっています。デフォルトでアニメーションをイーザリングするには:

1. Editor で [ツール] > [オプション] の順に選択します。

2. タブ付きの[オプション] ダイアログボックスが表示されます。[デフォルトのアニメーション イージング] の設定を[指数 イン/アウト]に変更します。



3. [OK] をクリックします。

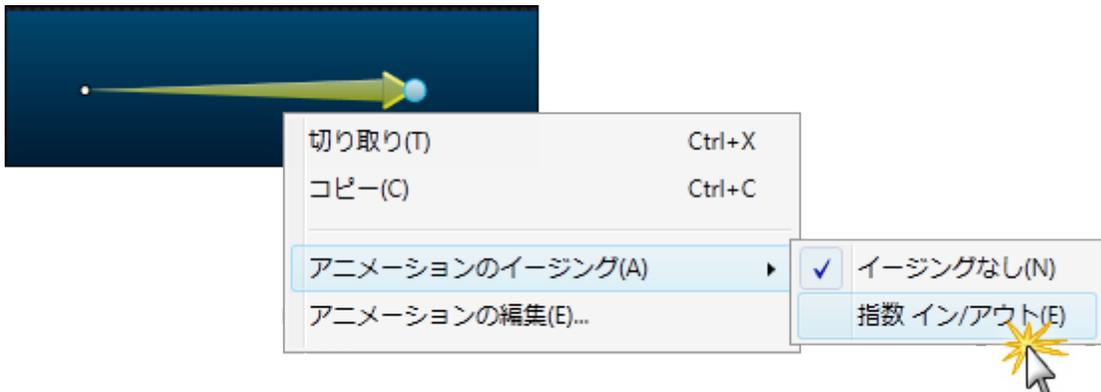
デフォルトでアニメーションをイージングしない場合は、[ツール] > [オプション] > [デフォルトのアニメーション イージング] > [イージングなし] の順に選択します。

### タイムライン上のアニメーションのイージングを切り替える

1. タイムライン上のアニメーションをクリックして選択します。選択するとアニメーションが黄色に変わります。



2. アニメーションを右クリックして、メニューから[イージングなし]または[指数 イン/アウト]を選択します。



## [ズームとパン] タブのオプション



1	ズーム範囲	<p>プレビュー ウィンドウの枠は、ビデオ内のズームアニメーションの位置を示しています。</p> <p>ズームの位置を変更するには、枠をドラッグします。</p>
2	縦横比を維持する	<p>ズーム範囲のサイズを変更するときに、同じ縦横比を維持します。</p>
3	最高品質	<p> をクリックすると、ズームアニメーションがクリアされ、メディアサイズが倍率 100% に設定されます。</p>
4	フル画面	<p> をクリックすると、ズームアニメーションがクリアされ、メディアがフル画面サイズに戻ります。</p>
5	倍率	<p>ズーム倍率は、ズームとパンアニメーションのズーム率 (パーセント) を示します。</p> <p>ズームの倍率を変更するには</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ [倍率] スライダーをドラッグします。</li> <li>▶ または、プレビュー ウィンドウの枠にあるハンドルをドラッグします。</li> </ul>

6	SmartFocus	<p>タイムライン上のTRECまたはCAMREC (Camtasia Studioバージョン 8.3 以前) 録画にズームとパンアニメーションを自動的に生成します。</p> <p><b>SmartFocus™ による自動ズームとパン</b>に進みます。</p>
---	------------	--

# SmartFocus による自動ズームとパン

Camtasia SmartFocus™を適用できるのは、Camtasia Recorder バージョン 5.0 からバージョン 8.3 までで録画した CAMREC ファイルのみです。他の録画には、タイムライン上のクリップに**ズームとパン アニメーションを手動で追加**できます。

TechSmith 独自の SmartFocus テクノロジーにより、録画中に操作が行われる位置を追跡することができます。その後、タイムライン上の TREC ビデオにズームとパン アニメーションが自動的に追加されます。

- ▶ Camtasia SmartFocus™ は、フル画面の録画などソースクリップや録画のビデオサイズが大きいときに、最終ビデオを Web や iPod などで配信するためこれより小さいサイズで制作する場合に理想的なオプションです。
- ▶ ソースクリップのビデオサイズより小さいサイズで最終ビデオを制作すると、SmartFocus を使用しない場合、ビデオのコンテンツが小さく表示されて見づらくなる場合があります。
- ▶ Camtasia Recorder では、SmartFocus 機能により録画中に行った操作とカーソルの動きに関するデータが収集されます。ズーム効果を追加する位置を自動的に予測するので、ズームとパン アニメーションを手動で見つけて挿入する手間を省くことができます。

## 選択したタイムラインの TREC 録画に SmartFocus を適用する

1. Editor で [ズームとパン] タブをクリックします。[ズームとパン] タスク ページが表示されます。
2. タイムライン上で SmartFocus を適用する TREC 録画を選択します。選択すると、録画が青くなります。
3. [ズームとパン] タブで、[選択したクリップに SmartFocus を適用] ボタンをクリックします。

選択したクリップに SmartFocus を適用 (C)

4. TREC 録画にズームとパン アニメーションが追加されます。
  - ▶ SmartFocus アニメーションは、他のアニメーションと同様に編集できます。[ズームとパン] を参照してください。
  - ▶ ズーム アニメーションは [ビジュアル プロパティ] タブでも編集できます。

## タイムライン上のすべての TREC 録画に SmartFocus を適用する

1. Editor で [ズームとパン] タブをクリックします。[ズームとパン] タスク ページが表示されます。
2. [タイムラインに SmartFocus を適用] ボタンをクリックします。

タイムラインに SmartFocus を適用 (T)

3. タイムライン上のすべての CAMREC 録画にズームとパン アニメーションが追加されます。
  - SmartFocus アニメーションは、他のアニメーションと同様に編集できます。[ズームとパン] を参照してください。
  - ズーム アニメーションは [ビジュアル プロパティ] タブでも編集できます。

## SmartFocus のオプション

追加したクリップに SmartFocus を適用

有効にすると、タイムラインに TREC 録画を配置するたびに、SmartFocus アニメーションが自動的

	<p>に追加されます。</p> <p>このオプションは、[ツール] &gt; [オプション] の順に選択して、[プログラム] タブで選択することもできます。</p>
<p><b>選択したクリップに SmartFocus を適用</b></p>	<p>選択したタイムラインの TREC 録画に SmartFocus を適用します。</p> <p>録画に SmartFocus がすでに適用されているか、他のアニメーションがある場合、既存のアニメーションを削除して新しいアニメーションに置き換えるかどうかを確認するメッセージが表示されます。</p>
<p><b>タイムラインに SmartFocus を適用</b></p>	<p>タイムライン上のすべての TREC 録画に SmartFocus を適用します。</p> <p>録画に SmartFocus がすでに適用されているか、他のアニメーションがある場合、既存のアニメーションを削除して新しいアニメーションに置き換えるかどうかを確認するメッセージが表示されます。</p>
<p><b>SmartFocus を最大倍率に固定</b></p>	<p>このオプションは、[ツール] &gt; [オプション] の順に選択して、[プログラム] タブで選択することもできます。</p>

# オーディオ

オーディオのオプションにアクセスするには、[オーディオ] タブをクリックします。

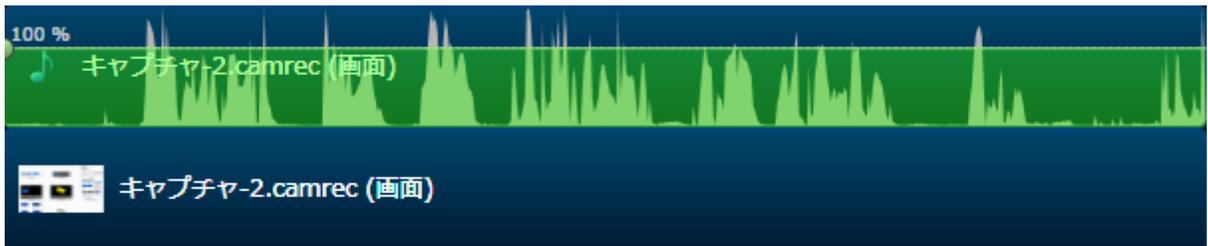
これらのオプションは、Camtasia Studio 8.3 以前の CAMREC ファイルでも使用できます。

オーディオタスク ページが表示され、タイムライン上のオーディオが緑に変わります。これにより、現在オーディオ編集モードであることがわかります。

- ▶ オーディオを編集するには、タイムライン上のクリップを1つ以上選択します。選択すると、クリップが青にハイライトされます。
- ▶ 選択したオーディオを編集するには、クリップを選択して、再生ヘッドを使用してオーディオを選択します。
- ▶ TREC 録画は、デフォルトでマイクオーディオにリンクされています。



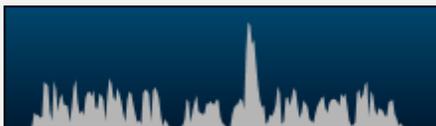
- ▶ TREC 録画のビデオとオーディオのリンクを解除するには、タイムライン上の TREC 録画を右クリックして、コンテキストメニューから [ビデオとオーディオを分割] を選択します。タイムライン上で、録画が個別のクリップに分割されます。



- ▶ TREC のシステムオーディオは、タイムラインに個別のオーディオファイルとして追加されます。



新しい波形表示を以前の表示に変更することもできます。



Camtasia Studio 7 と同じスタイルの表示に変更するには、[ツール] > [オプション] > [プログラム] タブ > [波形を上下対称に表示] の順に選択します。

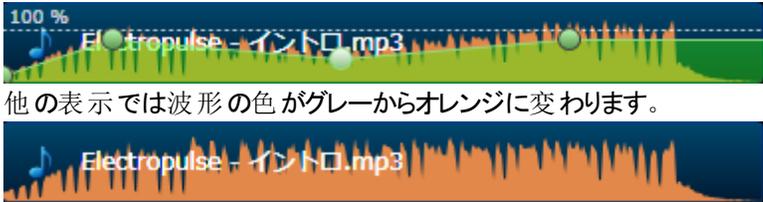


## オーディオのオプションへのアクセス

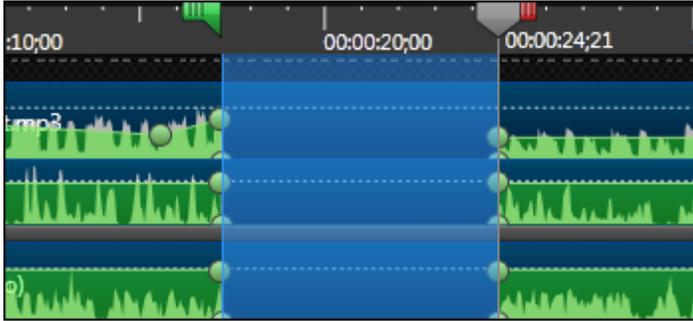
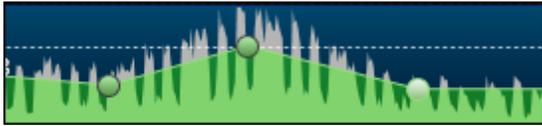
オーディオのオプションにアクセスするには、[オーディオ] タブをクリックします。



<p><b>1</b></p> <p>音量レベルの均等化を有効にする</p>	<p>オーディオクリップの音量を標準レベルに調整します。このオプションは、オーディオクリップの音量がクリップ間で大幅に違う場合に使用します。</p> <p>このオプションはクリップごとにオン/オフが固定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ チェックを入れるとオンになります。</li> <li>▶ チェックを外すとオフになります。</li> </ul>  <p>音量レベルはオーディオクリップ全体に適用することも、次のようにクリップごとに適用することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 選択した1つのオーディオクリップ</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップ</li> </ul>
--	--

		<p><b>音量変動</b></p> <p>[音量変動] ドロップダウンメニューから、タイムラインにあるオーディオの変動量に一番近いオプションを選択します。</p> <p>音量変動: </p> <p>[カスタム設定] オプションを選択した場合は、次のオプションを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>比率</b> 圧縮傾斜を設定します。この値により、入力信号がしきい値を超えた場合の、入力信号に対する出力信号の変化の度合いが決まります。</li> <li>▶ <b>しきい値</b> 入力信号が設定した値を超えると信号が圧縮または制限されます。しきい値を高くすると、信号の圧縮 (制限) 量が少なくなります。</li> <li>▶ <b>ゲイン</b> ダイナミクスを抑えると信号の全体的な音量が低くなりますが、ゲインコントロールによって出力ゲイン (信号レベル) を増幅して音量を補正します。</li> </ul>
2	ノイズ除去を有効にする	<p>ノイズ除去を有効にすると、タイムライン上のオーディオに含まれているバックグラウンドノイズを減らすことができます。</p> <p>ノイズ除去を有効にすると、[オーディオ] タブではオーディオ波形の色が緑からオレンジに変わります。</p>  <p>他の表示では波形の色がグレーからオレンジに変わります。</p> <p>ノイズ除去はオーディオクリップ全体に適用することも、次のようにクリップごとに適用することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 選択した1つのオーディオクリップ</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップ</li> </ul>
3	その他のオプション	<p>その他のノイズ除去オプションを開いて、ノイズ除去の手動設定、マウスクリック音の除去、クリッピングの修正などを行います。</p>
4	感度の調整	<p>[感度の調整] スライダーは、ノイズ削減処理によりオーディオの品質が低下した場合に使用します。何も録音されていない無音の箇所を含まない選択範囲に対してノイズ削減を行った場合、音質が低下することがあります。</p>

5	ノイズを自動で学習	<p>[ノイズを自動で学習] ボタンをクリックして、Editor に自動でオーディオクリップからノイズを除去させます。</p> <p>Editor は、無音の選択範囲を使用してオーディオに含まれているノイズを検出します。</p> <p>クリックすると、すぐにオーディオクリップにノイズ除去が適用されます。</p>
6	手動で範囲選択しノイズを学習	<p>選択した無音の範囲に基づいて、ノイズ除去を設定します。</p> <p>再生ヘッドの緑の開始ポイントまたは赤の終了ポイントをドラッグして、無音の範囲を選択します。必要に応じて、ズームスライダーを使用してタイムラインの表示を見やすくします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. [詳細] ボタンをクリックします。</li> <li>2. [手動で範囲選択しノイズを学習] ボタンをクリックします。</li> <li>3. すぐにタイムラインにノイズ除去が適用されます。</li> </ol>
7	クリッピングノイズを除去	<p>クリッピングが起きると、オーディオが歪んで聞こえます。</p> <p>このオプションを有効にすると、オーディオの音量が大きくなりすぎた場合に、録音したオーディオがカットされます。</p> <p>[クリックの感度] スライダーを使用して、フィルタのしきい値を設定します。</p>
8	クリック音を除去	<p>有効にすると、録音中に含まれているクリックのような音が除去されます。</p> <p>[クリックの感度] スライダーを使用して、フィルタのしきい値を設定します。</p>
9	音量を上下に調整する	<p>次の音量を調整できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 選択した1つのオーディオクリップ</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップ</li> <li>▶ オーディオクリップの選択範囲</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップにわたる選択範囲</li> </ul> <p>音量を調整するには:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ [オーディオ] タブで、[音量を上げる] ボタンまたは [音量を下げる] ボタンをクリックします。ボタンをクリックするたびに音量が25% ずつ調整されます。</li> </ul> <p><b>個別のクリップの音量を調整する</b></p> <p>波形の中央にあるバーをつかんで上下に移動することにより、個別のオーディオクリップの音量を調整できます。</p>
10	オーディオのフェードインとフェードアウト	<p>次のオーディオをフェードインまたはフェードアウトできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 選択した1つのオーディオクリップ</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップ</li> <li>▶ オーディオクリップの選択範囲</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップにわたる選択範囲</li> </ul> <p>オーディオをフェードインするには、[フェードイン] ボタンをクリックします。</p>

		<p>オーディオをフェードアウトするには、[フェードアウト] ボタンをクリックします。</p> <p>フェードを調整するには、オーディオポイントをつかんでドラッグします。操作に応じて波形が調整されます。</p>
<p>11</p>	<p>オーディオを無音で置換する</p>	<p>タイムライン上の選択範囲を無音にします。削除や切り取りのオプションと異なり、このオプションでは既存の波形が削除されることはありません。</p>  <p>次のオーディオを無音にできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 選択した1つのオーディオクリップ</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップ</li> <li>▶ オーディオクリップの選択範囲</li> <li>▶ 選択した複数のオーディオクリップにわたる選択範囲</li> </ul> <p>オーディオに無音を追加するには、[無音] ボタンをクリックします。</p>
<p>12</p>	<p>オーディオポイントの追加または削除</p>	<p>オーディオの波形を編集するための操作ポイントを設定し、そのポイントをドラッグして目的に合う編集をします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ オーディオポイントをドラッグして、音量を上下に調整します。</li> <li>▶ オーディオポイントは上下左右に移動できます。</li> </ul> <p><b>オーディオポイントを追加するには:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. タイムライン上のオーディオクリップを選択します。</li> <li>2. オーディオポイントを追加する位置に再生ヘッドを移動します。</li> <li>3. [オーディオ] タブの[オーディオポイントを追加]をクリックするか、クリップを右クリックして、コンテキストメニューから[オーディオポイントを追加]を選択します。</li> </ol> <p><b>オーディオポイントを1つ削除するには:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. タイムライン上のオーディオポイントを選択します。</li> <li>2. [オーディオ] タブの[オーディオポイントを削除]をクリックするか、クリップを右クリックして、コンテキストメニューから[削除]を選択します。</li> </ol> <p><b>クリップからオーディオポイントをすべて削除するには:</b></p>

		<ol style="list-style-type: none"> <li>1. タイムライン上のオーディオクリップを選択します。</li> <li>2. [オーディオ] タブの [オーディオポイントを削除] をクリックするか、クリップを右クリックして、コンテキストメニューから [すべてのオーディオポイントをメディアから削除] を選択します。</li> </ol>
<p style="text-align: center;"><b>13</b></p>	<p><b>オーディオの エクスポート</b></p>	<p>[名前を付けてオーディオをエクスポート] オプションは、タイムライン上のすべてのオーディオを組み合わせることで1つのオーディオファイルを作成します。このオプションは、オーディオのバックアップを作成する場合や、別のアプリケーションで使うサウンドトラックを作成する場合に使用します。</p> <p>このオプションにアクセスするには、Editor の [ファイル] メニューから、[特別な出力を制作] &gt; [名前を付けてオーディオをエクスポート] の順に選択し、MP3 または WAV 形式を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>MP3:</b> サイズが小さいファイルです。音声ナレーションに適しています。</li> <li>▶ <b>WAV:</b> Microsoft のファイル形式です。ファイルサイズは大きくなりますが高品質のオーディオを提供します。</li> </ul>

## 画面切り替え

画面切り替えのデフォルトの時間を変更するには、[ツール] > [オプション] > [プログラム] タブの順に選択します。

画面切り替えによってビデオクリップの一部が切り取られている場合は、[トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用](#)を参照してください。



画面切り替えを使用して、2つのクリップの間に視覚効果を追加します。



画面切り替えは、グループに追加できます。



または、1つの画像やビデオクリップにも追加できます。



- ▶ 画面切り替えは、時間や場所の推移を表したり、視聴者の注意を引いたり、クリップ間の切り替えをスムーズにするために使用します。
- ▶ よく使われる画面切り替えとしては[ランダム ディゾルブ]と[フェード (ブラック)]があります。

以下の項目も参照してください。

- ▶ [画面切り替えを追加する](#)
- ▶ [画面切り替えの時間を変更する](#)
- ▶ [画面切り替えを削除する](#)
- ▶ [画面切り替えを変更する](#)
- ▶ [トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用する](#)

## 画面切り替えを追加する

1. [画面切り替え] タブをクリックします。
2. 画面切り替えをダブルクリックして、キャンバス上で画面切り替えの効果をプレビューできます。
3. 目的の画面切り替えをタイムライン上にドラッグします。タイムライン上で、画面切り替えをドロップできる領域がすべて明るく光ります。



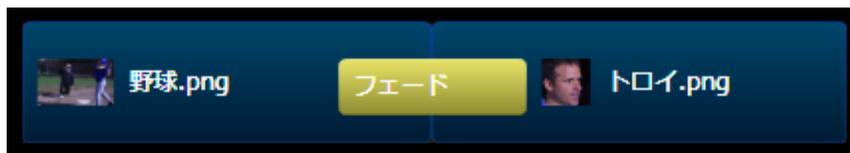
4. 画面切り替えを目的の領域にドラッグします。

## 画面切り替えの時間を変更する

画面切り替えの端をドラッグして、時間を調整します。

## 画面切り替えを削除する

1. タイムライン上の画面切り替えをクリックして選択します。選択すると、画面切り替えは黄色になります。



2. キーボードの **Delete** キーを押します。

## 画面切り替えを変更する

1. タイムライン上の画面切り替えをクリックして選択します。選択すると、画面切り替えは黄色になります。
2. 新しい画面切り替えを、置き換える画面切り替えの上にドラッグします。画面切り替えはピンクに変わります。



## トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用

このオプションにアクセスするには、画面切り替えを右クリックします。コンテキストメニューの[トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用]オプションを選択します。

画面切り替えでは、前のビデオの終わりのフレームと後のビデオの初めのフレームが使用されます。そのため、表示する必要のあるビデオが一部切り取られる場合があります。

このオプションを有効にすると、画面切り替えの効果で、ビデオクリップからトリミング、分割、または切り取られた数フレームが使用されます。この方法を使用すると、ビデオフレームからカットしていない部分は画面切り替えで使用されないため、編集したビデオはそのまま表示されるとともに、よりスムーズに画面を切り替えることができます。

以下のような状況での使用が考えられます。

1. クリップAとクリップBがタイムライン上にあります。クリップAを編集して、ハイライト部分を削除する必要があります。
2. クリップAを編集し、不要なフレームをすべて削除しました。
3. クリップAとクリップBの間に画面切り替えを追加しました。クリップの端が画面切り替えで使用されたため、クリップAの編集した部分が切り取られました。
4. [トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用]オプションを有効にします。これにより、2.の操作でビデオから切り取られたフレームが画面切り替えで使用され、編集した部分はそのまま残ります。



## ビジュアル プロパティ (アニメーション)

[ビジュアル プロパティ] タブのオプションを使用して、タイムライン上のコンテンツによるアニメーションを作成できます。[ビジュアル プロパティ] タブのその他のオプションを使用して、ビデオ、吹き出し、画像などのタイムライン上のほとんどのビジュアルメディアに対して、色、ドロップシャドウ、不透明などの効果を追加できます。

アニメーションにより、以下のような効果を含めることができます。

- ▶ 解説者のビデオを挿入して、ビデオをスムーズに切り替えたり、画面録画ビデオの位置を移動する。
- ▶ 回転する画像をビデオの左から挿入し、一時停止してから右の外に移動して消去する。
- ▶ キャンバス上で複数のビデオを同時に再生し、作成したパターンを挿入して表示する。
- ▶ キャンバス上で吹き出しアニメーションを表示し、ビデオのある部分に注目を集める。

ビジュアルプロパティアニメーションとは、キャンバス上の画像やビデオの動作を指示するために、タイムラインに追加する命令です。

- ▶ アニメーションは1つのメディアクリップにもグループにも追加できます。
- ▶ ほとんどの効果の場合、タイムラインにアニメーションを追加して、キャンバス上で目的のアクションを実行します。Editorはアクションを録画し、アニメーションに追加します。
- ▶ アクションをアニメーションの始まりに設定するには、アニメーションの開始位置にある小さな白い点の上に再生ヘッドを置きます。
- ▶ アクションをアニメーションの終わりに設定するには、アニメーションの終了位置にある大きな青い点の上に再生ヘッドを置きます。

アニメーションの作成に関するビデオを参照してください。プレビュー ウィンドウの上にあるオンライン デモのアイコン  をクリックします。

- ▶ アニメーションを使用する場合は、作業を開始する前に必ずメディアクリップまたはグループを選択してください。
- ▶ アニメーションは、フェード、色、不透明などの効果を付けてカスタマイズできます。

1 + アニメーションを追加(A)

一般  6

2 倍率(S): 45 %

3 不透明度(O): 100 %

位置 回転

4 X(X): 0 Y(Y): 0 Z(Z): 0

5 Z(Z): 0 Y(Y): 0 X(X): 0

ビジュアル効果

ドロップシャドウ(D)

7 距離(D): 10

方向(E): 315

不透明度(T): 75

ぼかし(U): 5

彩色(C)

8 色(L):  75

量(M): 75

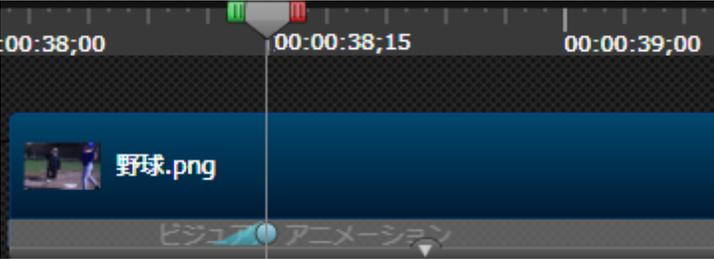
境界線(B)

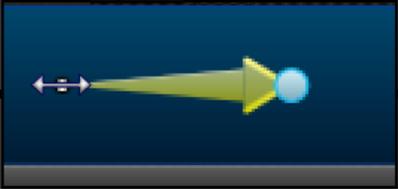
9 色(O):  1

太さ(K): 1

クリップ ピン ライブラリ 吹き出し ズームとパン ビジュアルプロパティ その他

1	<p>アニメーションを追加する場合、まずアニメーションが終了する位置に再生ヘッドを移動します。</p> <p>アニメーションを追加するには:</p>
---	--

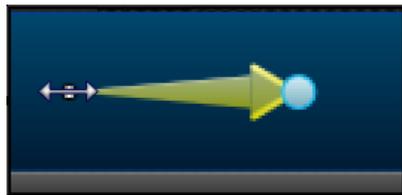
	追加する	<p>1. [アニメーションの追加] ボタンをクリックします。メディアの再生ヘッドの位置にアニメーションが追加されます。</p>  <p>2. 再生ヘッドが青い点の上になると、メディアのキャンバス上で目的のアクションがすぐに実行されます。たとえば、<b>サイズ変更</b>、<b>移動</b>、<b>回転</b>などが行われます。</p> <p>3. 時間を変更します。この時間は、アニメーションが完了する時間の長さです。アニメーションの時間を変更するには、アニメーションの上にカーソルを移動し、開始位置の白い点をつかんで左にドラッグします。アニメーションの端にある点が見えない場合は、ズームスライダーを使用してタイムラインの表示を見やすくします。</p>  <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ アニメーションが長すぎる場合は、端をドラッグして右に戻します。</li> <li>▶ アニメーションを確認するには、アニメーションの前に再生ヘッドを移動します。[再生] をクリックします。</li> <li>▶ アニメーションの設定をデフォルトに戻すには、[復元] ボタン  をクリックします。</li> <li>▶ アニメーションを削除するには、タイムライン上でアニメーションを選択して、キーボードの Delete キーを押します。</li> </ul>
2	倍率	<p><b>アニメーション内のメディアを拡大または縮小する</b></p> <p>1. タイムライン上の既存のアニメーションを選択します。 または、[アニメーションの追加] ボタンをクリックします。メディアの再生ヘッドの位置にアニメーションが追加されます。</p> <p>2. アニメーションの始まりの倍率を調整するには、アニメーションの開始位置の小さな白い点の上に再生ヘッドを置いて、[倍率] スライダーを使用して設定を調整します。</p> <p>アニメーションの終わりの倍率を調整するには、アニメーションの終了位置の大きな青い点の上に再生ヘッドを置いて、[倍率] スライダーを使用して設定を調整します。</p>

		<p>3. 必要に応じて時間を変更します。この時間は、アニメーションが完了する時間の長さです。アニメーションの時間を変更するには、アニメーションの上にカーソルを移動し、開始位置の白い点または終了位置の青い点をつかんで左右にドラッグします。アニメーションの端にある点が見えない場合は、ズームスライダーを使用してタイムラインの表示を見やすくします。</p>  <p><b>アニメーションのないメディアを拡大または縮小する</b></p> <p>アニメーションを追加せずに、他のメディアに倍率オプションを使用するには、タイムライン上またはキャンバス上のメディアを選択し、スライダーを使用して目的の倍率を設定します。</p>
<p style="text-align: center;"><b>3</b></p>	<p style="text-align: center;">不 透 明 度</p>	<p><b>アニメーション内のメディアの不透明度を設定する</b></p> <p>この操作を行うと、メディアを透明または不透明にすることができます。たとえば、メディアクリップのアニメーションが始まる時はアニメーションを完全に透明にして、時間の経過に合わせてフェードインし、終わるときは完全に不透明にすることができます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. タイムライン上の既存のアニメーションを選択します。 または、[アニメーションの追加] ボタンをクリックします。メディアの再生ヘッドの位置にアニメーションが追加されます。</li> <li>2. アニメーションの始まりの不透明度を調整するには、アニメーションの開始位置の小さな白い点の上に再生ヘッドを置いて、[不透明度] スライダーを使用して設定を調整します。</li> </ol> <p>アニメーションの終わりの不透明度を調整するには、アニメーションの終了位置の大きな青い点の上に再生ヘッドを置いて、[不透明度] スライダーを使用して設定を調整します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>3. 必要に応じて時間を変更します。この時間は、アニメーションが完了する時間の長さです。アニメーションの時間を変更するには、アニメーションの上にカーソルを移動し、開始位置の白い点または終了位置の青い点をつかんで左右にドラッグします。アニメーションの端にある点が見えない場合は、ズームスライダーを使用してタイムラインの表示を見やすくします。</li> </ol>  <p><b>アニメーションのないメディアの不透明度を設定する</b></p>

		<p>アニメーションを追加せずに、他のメディアに不透明度オプションを使用するには、タイムライン上またはキャンバス上のメディアを選択し、スライダーを使用して目的の不透明度を設定します。</p>
4	位置	<p><b>アニメーション内のメディアの位置を調整する</b></p> <p>アニメーション内のメディアクリップの位置を調整するには:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. タイムライン上の既存のアニメーションを選択します。 または、[アニメーションの追加] ボタンをクリックします。メディアの再生ヘッドの位置にアニメーションが追加されます。</li> <li>2. アニメーションの始まりの位置を調整するには、アニメーションの開始位置の小さな白い点の上に再生ヘッドを置いて、[位置] スライダーを使用して設定を調整します。</li> </ol> <p>アニメーションの終わりの位置を調整するには、アニメーションの終了位置の大きな青い点の上に再生ヘッドを置いて、[位置] スライダーを使用して設定を調整します。</p> <p><b>位置のスピナー オプション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ X、Y、Z 軸のオプションを使用して、メディアを上下に移動したり、水平に前後に移動します。 または</li> <li>▶ 回転コントロールを使用するか、フィールドに値を入力します。 または</li> <li>▶ キャンバス上のメディアを選択して、目的の位置に移動します。</li> </ul> <p><b>アニメーションのないメディアクリップの位置を調整する</b></p> <p>アニメーションを追加せずに、他のメディアに位置オプションを使用するには、タイムライン上またはキャンバス上のメディアを選択し、回転オプションを使用して目的の位置に設定します。</p> <p>または、タイムライン上のメディアを選択します。キャンバス上のメディアを目的の位置に移動します。</p>
5	回転	<p><b>アニメーション内のメディアの回転を設定する</b></p> <p>この操作を行うと、アニメーション中にメディアを回転したり反転したりできます。</p>



1. タイムライン上の既存のアニメーションを選択します。  
または、[アニメーションの追加] ボタンをクリックします。メディアの再生ヘッドの位置にアニメーションが追加されます。
2. 回転を調整するには:
  - ▶ アニメーションの始まり: アニメーションの開始位置の小さな白い点の上に再生ヘッドを置いて、[回転] オプションを使用して設定を調整するか、キャンバス上のメディアクリップのハンドルを使用して、回転の動作を実行します。
  - ▶ アニメーションの終わり: アニメーションの終了位置の大きな青い点の上に再生ヘッドを置いて、[回転] オプションを使用して設定を調整するか、キャンバス上のメディアクリップのハンドルを使用して、回転の動作を実行します。
3. 必要に応じて時間を変更します。この時間は、アニメーションが完了する時間の長さです。アニメーションの時間を変更するには、アニメーションの上にカーソルを移動し、開始位置の白い点または終了位置の青い点をつかんで左右にドラッグします。アニメーションの端にある点が見えない場合は、ズームスライダーを使用してタイムラインの表示を見やすくします。



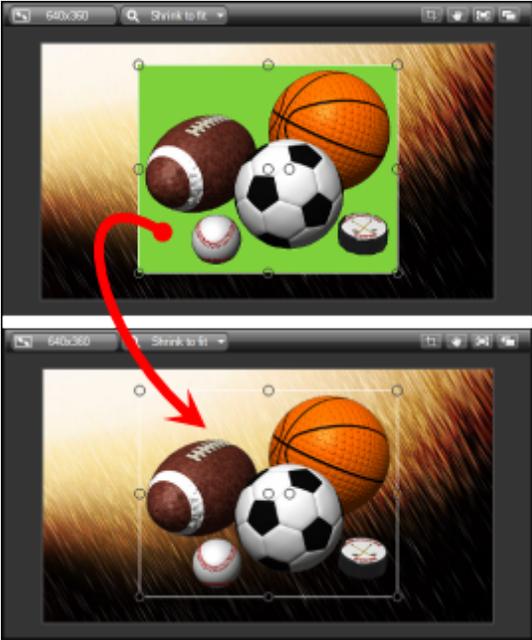
#### アニメーションのないメディアの回転を設定する

アニメーションを追加せずに、他のメディアに回転オプションを使用するには、タイムライン上またはキャンバス上のメディアを選択し、[回転] オプションを使用して設定を調整するか、キャンバス上のメディアクリップのハンドルを使用して、回転の動作を実行します。

#### 回転のスピナー オプション

- ▶ 回転のスピナー オプションの上矢印または下矢印をクリックして、さまざまな軸方向にメディアを移動できます。

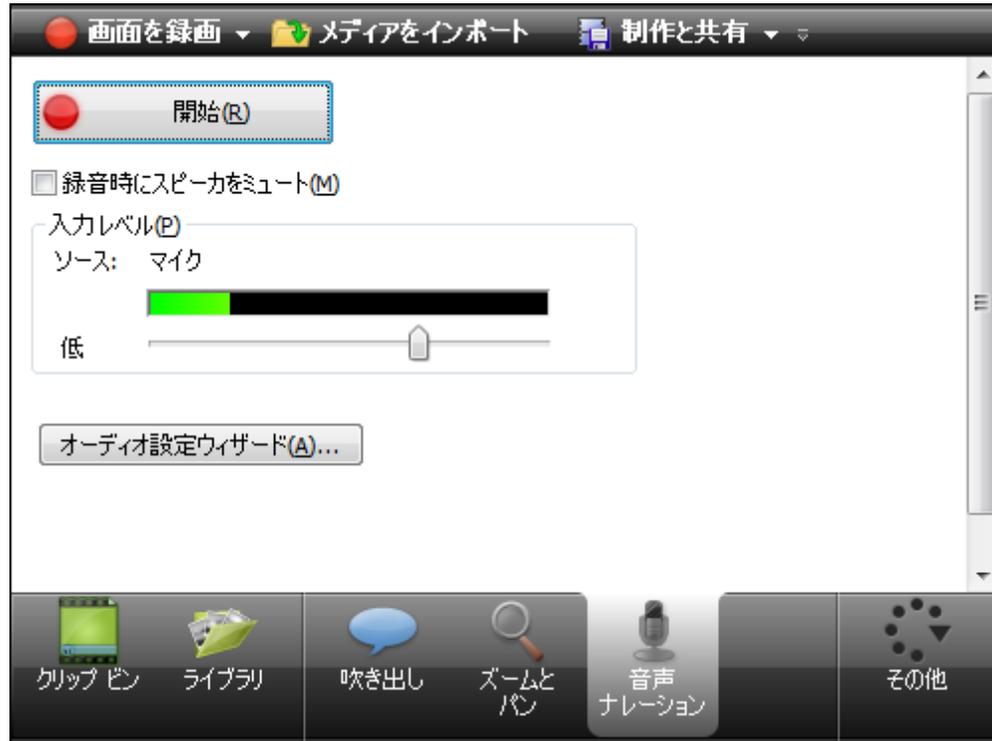
		<p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ フィールドに数値を入力します。</li> </ul> <p>または</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ハンドルを使用して、キャンバス上で操作を直接実行します。</li> <li>▶ 3D 回転の場合は、Ctrl キーとShift キーを同時に押して、キャンバス上のメディアをドラッグします。ハンドルは使用しないでください。</li> </ul>
6	アニメーション設定のリセット	<p>アニメーション、倍率、回転などのビジュアルプロパティが適用されているメディアを元の設定に戻します。</p>
7	ドロップシャドウ	<p>タイムライン上で選択したメディアにドロップシャドウを追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ オプションを使用して、ドロップシャドウをカスタマイズできます。</li> <li>▶ ビデオ、画像、および吹き出しに適用できます。</li> </ul> 
8	彩色	<p>タイムライン上で選択したメディアに色を追加します。効果を調整するにはスライダーをドラッグします。</p> <p>ビデオ、画像、および吹き出しに適用できます。</p>

	
<p>9</p>	<p>境界線</p> <p>タイムライン上で選択したメディアに標準の境界線を追加します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ オプションを使用して、境界線をカスタマイズできます。</li> <li>▶ ビデオ、画像、および吹き出しに適用できます。</li> </ul>
<p>10</p>	<p>カラーを取り除く機能は「グリーンスクリーン効果」または「クロマキー効果」と呼ばれ、ビデオや画像から色を除去します。</p> <p>通常、この技術はビデオや画像の単色の背景を取り除いて、別の画像やビデオを透かすために使用されます。</p> <p>この例では、画像の背景にある緑を取り除いて、その後にあるビデオを表示しています。</p>  <p>カラーを取り除く</p> <p>[カラーを取り除く] オプションを使用して、取り除くカラーのしきい値、ソフトネス、カラーパレットの色合いなどを調整します。</p>

## 音声ナレーション

音声ナレーションを使用してビデオに音声録音を追加します。

- ▶ 音声ナレーションの録音中は、プレビュー ウィンドウでタイムラインのビデオ クリップが再生されます。
- ▶ Camtasia Studio では、音声ナレーションがタイムライン上のクリップと同期されます。
- ▶ ナレーションを終了すると、作成されたオーディオ クリップがタイムラインに表示されます。



### 音声ナレーションを録音するには

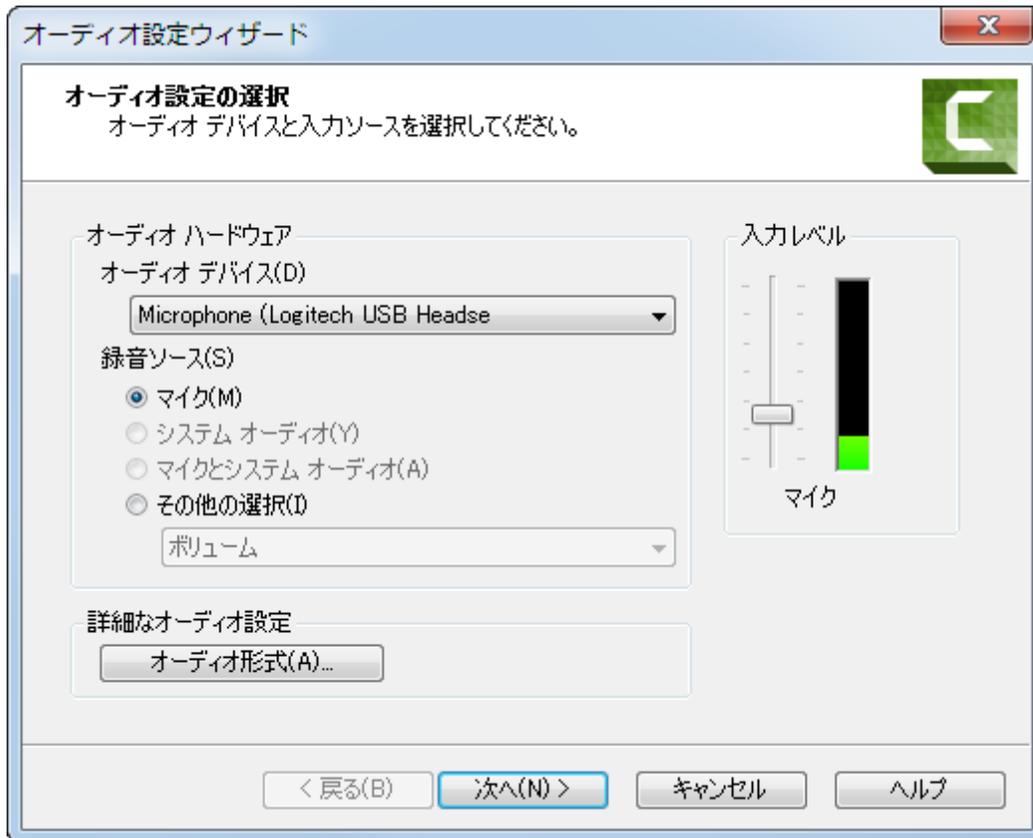
音声ナレーションを録音するには、マイクが必要です。

1. タイムライン上のクリップにオーディオが含まれている場合は、**[録音時にスピーカーをミュート]**を有効にします。スピーカーからオーディオが再生されると、マイクで録音する可能性があります。
2. **[オーディオ設定ウィザード]** ボタンをクリックして、オーディオ入力オプションを設定します。
3. **[開始]** をクリックします。
4. 完了したら、**[停止]** をクリックします。オーディオクリップに名前を付けて保存します。録音がタイムラインに追加されます。

# Editor のオーディオ設定ウィザード

オーディオ設定ウィザードは、録音に使用するオーディオの設定に役立つ機能です。

オーディオ設定ウィザードで入力デバイスと入力ソースを選択すると、選択したソースに応じてウィザードが音量を自動的に調整します。

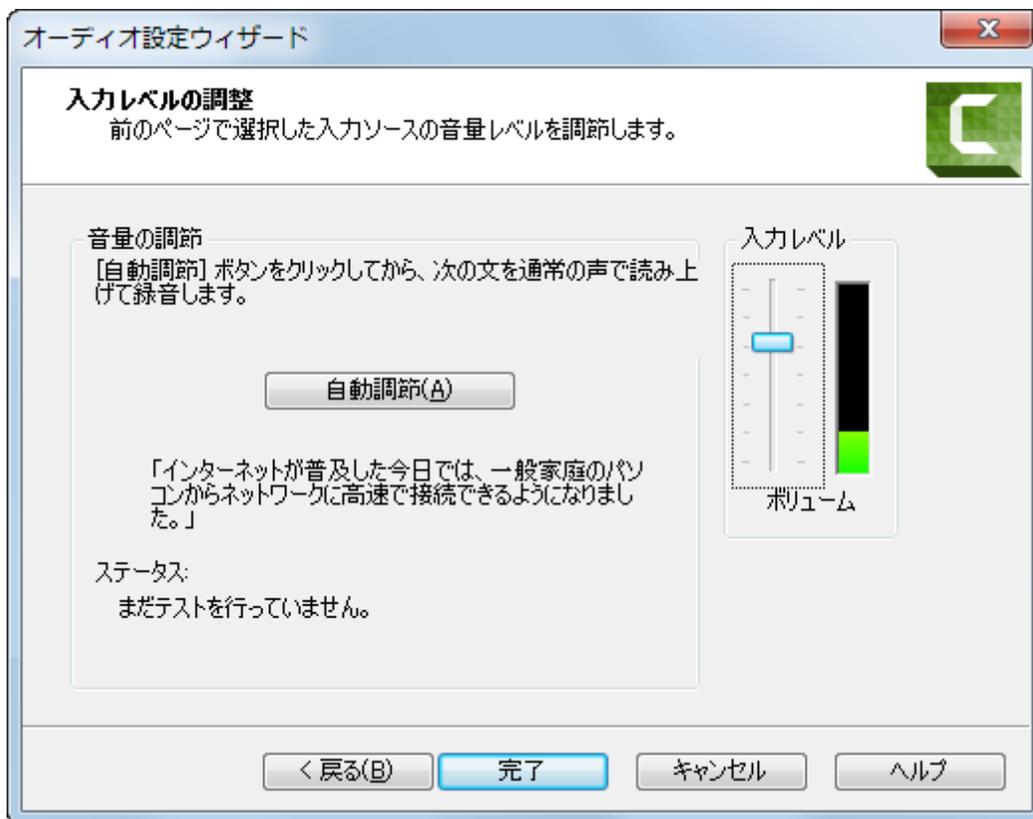


## オーディオの録音ソースを選択する

1. [録音ソース] エリアでオーディオの入力ソースを選択します。ここには現在インストールされているサウンドカードに対応する入力ソースのみが表示されます。
2. 入力ソースが機能している場合は、入力レベルメーターの表示が動きます。メーターが動かない場合は、別のソースを選択してみるか、または[音量のトラブルシューティング](#)を行います。
3. [入力レベル] スライダーをドラッグして、入力全体の音量を調整します。オーディオの音量の一番大きい部分が濃い黄色から中間のオレンジ色の範囲に収まるようにスライダーを調整します。メーターが赤の範囲にあると、オーディオクリッピングが起きる可能性があります。その場合はスライダーを下にドラッグします。
4. [次へ] をクリックします。[入力レベルの調整] 画面が表示されます。

## 入力レベルを調整する

このオプションでは、音量レベルが3秒間の録音に基づいて自動的に調整されます。



1. [自動調節] ボタンをクリックします。
2. 3秒の秒読みが開始されます。秒読みの表示が[開始]に変わったら、ダイアログボックスに表示されたテキストを実際に録音しているつもりで読み上げます。タイマーが切れると音量レベルが自動的に調整されます。
3. [完了] をクリックします。

## 詳細なオーディオ設定

[オーディオ形式](#) を参照してください。

## カーソルの効果

Recorder ではカーソルのデータが収集され、TREC 録画ファイルに格納されます。Editor では、ハイライト、スポットライト、効果音などを使用してカーソルを強調し、視認性を高めることができます。

これらのオプションは、Camtasia Studio 8.3 以前の CAMREC ファイルでも使用できます。

カーソルの効果を使用する場合、効果を追加する時点と、その効果を変更または削除する時点にアニメーションを挿入します。

たとえば、ビデオの先頭にアニメーションを追加すると、そのアニメーションに割り当てられているカーソルの効果に合わせて、ビデオ内のすべてのカーソルが変更されます。



以下の項目も参照してください。

- ▶ [カーソルアニメーションを追加する](#)
- ▶ [\[カーソルの効果\] のオプション](#)
- ▶ [マウスカーソルを非表示にするには](#)
- ▶ [カーソルアニメーションを削除する](#)

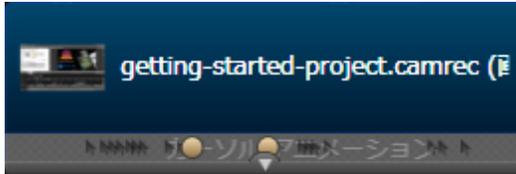
### カーソルアニメーションを追加する

1. タイムライン上で、アニメーションを削除する TREC ビデオを選択します。選択すると、TREC ビデオは青に変わります。
2. [カーソル効果] タブをクリックします。このタブが表示されていない場合は、[その他] タブをクリックして、リストから [カーソル効果] を選択します。[カーソル効果] タブが表示されます。

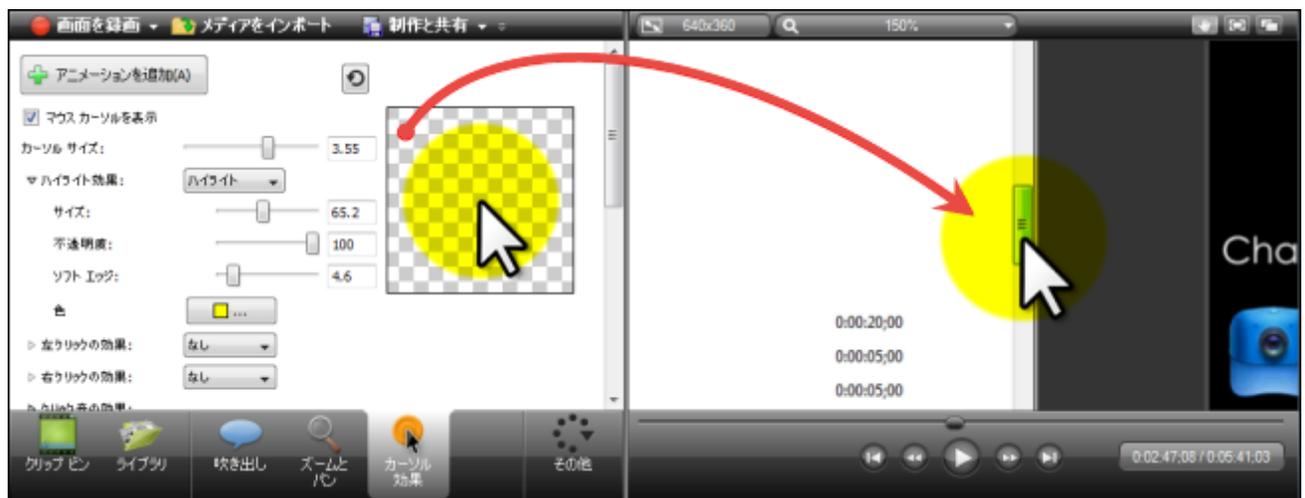
3. [アニメーションの追加] ボタンをクリックします。



TREC ビデオに新しいアニメーションが表示され、アニメーション表示が開いて、録画中にキャプチャされたカーソルデータが表示されます。

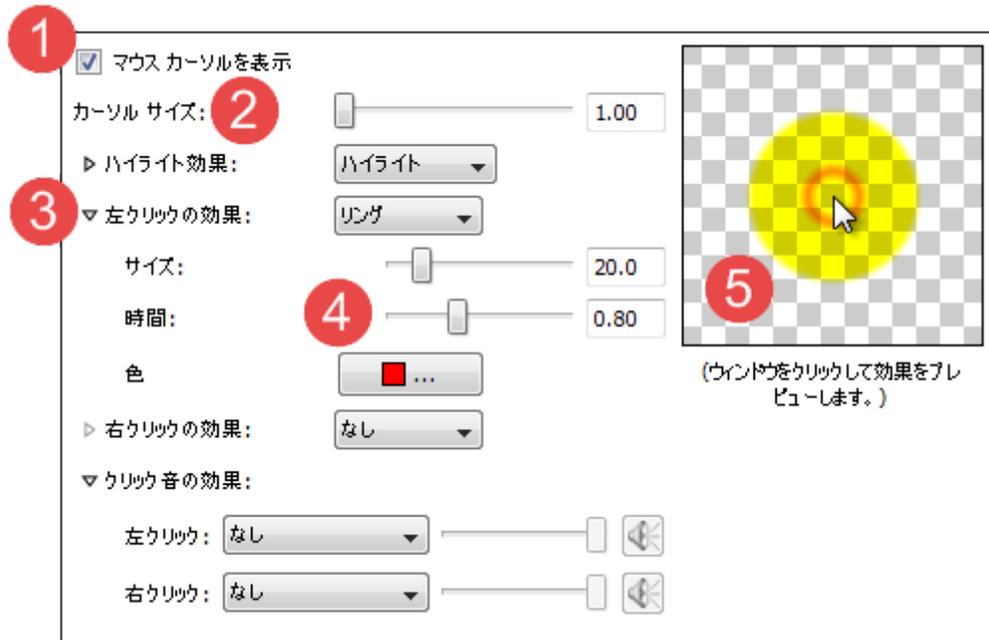


4. スライダーを使用して、カーソルサイズを設定します。キャンバス上でカーソルのサイズが更新されます。  
 5. ドロップダウンメニューから、**ハイライト**、**クリック**、**おび効果音**を選択します。変更すると、キャンバスが更新されます。



このアニメーションに割り当てた効果により、最初のアニメーションより後にある TREC ビデオ内のすべてのカーソルが変更されます。カーソルの表示を元に戻すには、別のアニメーションを追加して、設定を元に戻します。希望どおりの表示になるまで、アニメーションは必要に応じていくつでも追加できます。

## [カーソルの効果] のオプション



①	マウス カーソルを表示	カーソルを非表示にします。
②	カーソル サイズ	スライダーを使用して、カーソル サイズを拡大または縮小します。
③	カーソルの効果	効果のタイトルの横にある小さな三角形をクリックします。プロパティの展開/縮小表示が切り替わります。 以下を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ハイライト効果</li> <li>▶ 左クリックの効果</li> <li>▶ 右クリックの効果</li> <li>▶ クリック音の効果</li> </ul>
④	プロパティ	それぞれの効果には独自のプロパティがあります。色、サイズ、時間などから選択します。
⑤	カーソルプレビュー ウィンドウ	効果を追加すると、プレビュー ウィンドウが更新されます。リングなどのアニメーション効果を表示するには、プレビュー ウィンドウでクリックします。

## マウス カーソルを非表示にする

非表示のオプションを選択すると、最終ビデオではカーソルが表示されません。カーソルを再表示するには、TREC 録画からカーソルアニメーションを削除します。

1. タイムライン上で、アニメーションを削除する TREC ビデオを選択します。選択すると、TREC ビデオは青に変わります。
2. [カーソル効果] タブをクリックします。このタブが表示されていない場合は、[その他] タブをクリックして、リストから [カーソル効果] を選択します。[カーソル効果] タスク ページが表示されます。
3. [アニメーションの追加] ボタンをクリックします。

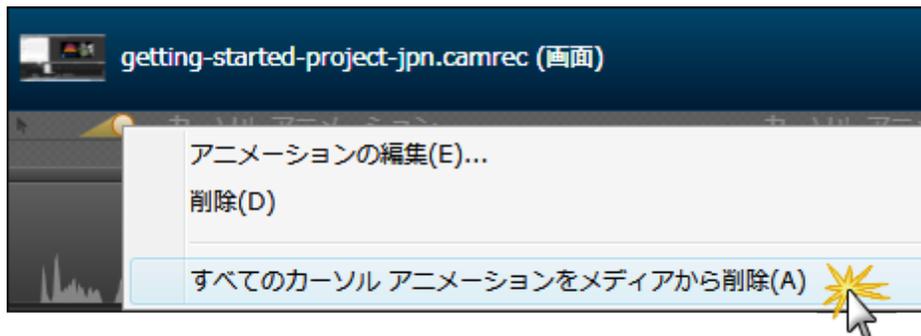


TREC ビデオに新しいアニメーションが表示され、アニメーション表示が開いて、録画中にキャプチャされたカーソルデータが表示されます。

4. [カーソル効果] タブで、[マウス カーソルを表示] オプションをオフにします。

## カーソル アニメーションを削除する

- ▶ カーソルアニメーションを削除するには、タイムライン上のアニメーションをクリックして、キーボードの **Delete** キーを押します。
- ▶ カーソルアニメーションをすべて削除するには、アニメーションを右クリックして、[すべてのカーソルアニメーションをメディアから削除] を選択します。



## キャプション (クローズドおよびオープン)

視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。ビデオを  **Screencast.com**  でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

キャプションは、ビデオの画面にテキストを表示して、視聴者に追加情報や説明を提供するものです。視聴者の範囲を次のようなユーザーにも拡大できるビデオの作成に使用されます。

- ▶ 聴覚に障がいのある視聴者
- ▶ 現在の設定では音声を再生できない視聴者
- ▶ 海外の視聴者 (キャプションを使って字幕を追加できます)



Camtasia Studio で最終ビデオにキャプションを表示する方法には、クローズド キャプションとオープン キャプションの2種類のオプションがあります。

### ▶ クローズド キャプション

視聴者がこの機能を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。

- コントローラの CC ボタンを押してオン/オフを切り替えることができます。
- **ADA に準拠**するキャプションを付けることも、サイズ、色、配置などのフォント属性を変更してカスタマイズすることもできます。
- MP4 ビデオ ファイルを制作する場合は、キャプションを検索可能にすることができます。
- **非表示**にして、キャプションを付けないビデオを制作できます(タイムライン上のキャプションは削除されません)。

- ▶ **オープン キャプション**
  - サイズ、色、配置などのフォント属性を変更して、キャプションをカスタマイズできます。
  - MP4 ビデオ ファイルを制作 する場合は、キャプションを検索 可能にすることができます。
  - ビデオに焼き付けられ、オフにすることができません。
  - ビデオ画面 よりも下に配置 できます。カスタム制作設定の[MP4 - Flash / HTML 5 プレーヤー]で[ビデオ画面下にキャプション] オプションを選択すると、ビデオ画面 よりも下にキャプションを付けるためのスペースが自動的に追加 されます。そのため、ビデオサイズが縦に大きくなります。

クローズド キャプション、オープン キャプション、またはビデオ画面 の下のキャプションを最終ビデオに表示するには、[キャプション] タスク ページと制作 ウィザードの両方で特定の設定を適用する 必要があります。[ビデオ制作のキャプションの設定]を参照してください。

## キャプションの方法

キャプションをビデオに追加する方法には、次の4通りがあります。

- ▶ **自動音声入力を使用してキャプションを追加する**

タイムライン上のオーディオからキャプションを作成します。この機能では、Microsoft の音声入力エンジンを使用します。
- ▶ **あらかじめ準備したキャプション ファイルをインポートする**

SRT、SAM1、または SMI ファイルをインポートして、あらかじめ準備したキャプションを自動的にビデオに同期させます。
- ▶ **テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する**

あらかじめ準備したスクリプトをテキスト ボックスに貼り付けて、キャプションをオーディオの再生に同期させます。
- ▶ **手動でキャプションを追加する**

各キャプションをテキスト ボックスに入力します。キャプションの開始と終了位置を指定するキャプション ポイントを手動で設定します。

### 関連情報

- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [音声辞書](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

## ADA に準拠

ADA (米国障害者法) は、障害者認定を受けた個人に対して、平等な機会と利益を享受する権利を保証するために制定された連邦差別禁止法です。この法律は、障害のない人々と同等の機会を障害者が享受することを妨げる障壁の除去を求めています。

キャプションを付けて、ビデオの音声画面にテキストとして表示することにより、聴力障害のある人々がビデオを利用できます。

多くの州、政府、または教育機関で、ビデオに ADA 準拠のキャプションを付けることが義務付けられています。Camtasia Studio では、この標準遵守のための支援として、ADA 準拠のキャプション機能を提供しています。

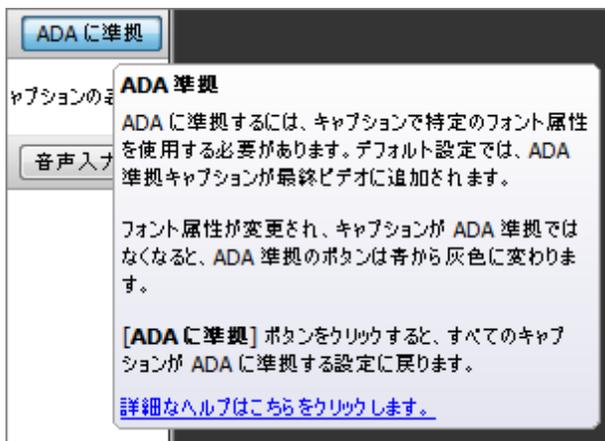
ADA 準拠のキャプションの特徴は次のとおりです。

- ▶ 画面上に一度に 1 行から 3 行で表示されるテキストで、次のキャプションに替わるか消去されるまで、数秒間表示されます。
- ▶ 表示時間は音声に同期されます。
- ▶ グラフィックや、画像の他の重要な視覚的要素をさえぎらない位置に表示されます。
- ▶ 大文字と小文字を使用する必要があります。
- ▶ Helvetica Medium と同等のフォントを使用する必要があります。
- ▶ 見やすい解像度に設定する必要があります。
- ▶ 1 行あたり 32 文字の仕様に適合しています。

詳細は [Wikipedia の記事](#) を参照してください。

## Camtasia Studio と ADA 準拠のキャプション

- ▶ 新しいキャプションを追加する場合、デフォルトで ADA 準拠のフォント設定が使用されます。[ADA に準拠] ボタンが青で表示されている場合、ADA 準拠モードがオンです [ADA に準拠](#)。
- ▶ ADA 準拠ではないフォント属性が選択されると、[ADA に準拠] ボタンがグレー表示に変わり、互換性が失われたことを警告するヒントが表示されます。



## ADA 準拠に戻す

キャプションを ADA 準拠に戻すには、[\[ADA に準拠\]](#) ボタンをクリックします。

この設定は全体に影響します。すべてのキャプションがADA 準拠に戻され、他のすべてのフォーマットが削除されます。

## 効果的なキャプション作成のためのヒント

- ▶ キャプションと音声を同期し、音声とほぼ同時にキャプションを表示します。
- ▶ 時間の制約がない場合はスピーチどおり正確に表記し、制約がある場合でもできる限り近づけます。
- ▶ 音楽や他の効果音に関する説明は、[音楽] や[笑い] などのようにかっこの中に表記します。
- ▶ キャプションを画面に表示する時間は、読むために十分な長さにします。
- ▶ 画面上のキャプションの行数は2行以下にします。
- ▶ 画面に複数の人物がいる場合や、人物が見えない場合は、話者を特定できるように表記します。
- ▶ 句読点は意味を明確に伝える方法で使用します。
- ▶ 誤字や入力ミスがないことをビデオ全体で確認します。
- ▶ 理解を助けるために効果音が追加されている場合は、キャプションにも表記します。
- ▶ 言語や方言の別に関係なく、すべてのスピーチをキャプションに表示します。
- ▶ 新しい語句について説明している場合や、話者が特に強調している場合は、かぎかっこなどの強調表示を使用します。

## 関連情報

- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する](#)
- ▶ [キャプションを手動で追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

# キャプションを手動で追加する

キャプションを手動で追加する手順では、テキスト ボックスにキャプションを直接入力します。この方法で作成したキャプションは、再生ヘッドの位置に追加されます。

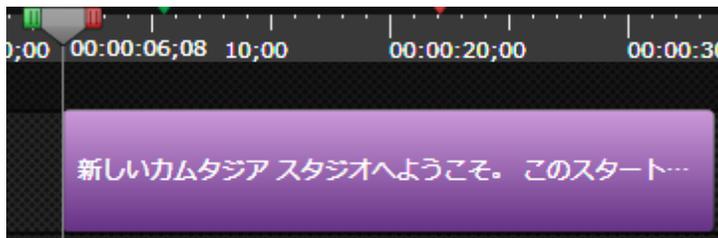
## 任意の位置に新しいキャプションを追加する

1. [キャプション] タブをクリックします。[キャプション] タスク ページが表示されます。
2. キャプションを追加する位置に再生ヘッドを移動します。
3. [キャプション メディアの追加] をクリックします。



新しいキャプション テキスト ボックスが表示されます。

4. テキスト ボックスにテキストを入力します。入力したキャプションがタイムラインとキャンバスに表示されます。
  - 1つのキャプションについて3行の制限を超えると、キャプションが赤に変わります。



5. タイムライン上の新しいキャプションをクリックして選択します。プレビュー ウィンドウの[再生]をクリックして、新しいキャプションがオーディオに同期されているかどうか確認します。必要に応じてタイムライン上のキャプションの端をドラッグし、キャプションをオーディオに同期させます。
6. 残りのすべてのキャプションに対して手順 2 ~ 5 を繰り返します。

## 関連情報

- ▶ [キャプション \(クローズドおよびオープン\)](#)
- ▶ [ビデオ制作のキャプションの設定](#)
- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

# 音声入力キャプション

音声入力機能を使用して、音声ナレーションまたはタイムライン上のオーディオからキャプションを自動的に作成できます。

音声入力プロセスでは、大文字と句読点は追加されません。

Microsoft Windows XP を実行しているコンピュータには、Windows 音声認識ソフトウェアがインストールされていません。このソフトウェアは、[Microsoft Web サイト](#)から無償でダウンロードしてインストールできます。音声認識ソフトウェアを正しくインストールした後は、Camtasia Studio の音声入力機能を使用できます。

## 正確な音声認識のためのトレーニング

Windows 音声認識は、使用するたびに話し方や語彙に合わせて認識の正確性が向上するように設計されています。

音声認識を使用してオーディオ録音からテキストをより正確に入力するには、音声認識ソフトウェアに付属の音声トレーニングチュートリアルを実施します。ただし、トレーニングを行う場合でも、正確なテキストを確実に入力するには、すべてのキャプションを確認して編集することが最善の方法です。

音声入力のトレーニングは、トレーニングした人の特定の音声に対して最も効果的に働きます。キャプション作成に使用するコンピュータで、音声トレーニングを行っていない話者の音声のオーディオファイルをインポートし音声入力する場合、キャプションの正確性が低下し、より広範囲な編集が必要となる場合があります。

## ヒント ダイアログ

[音声入力] ボタンをクリックすると、次のヒント ダイアログが表示されます。



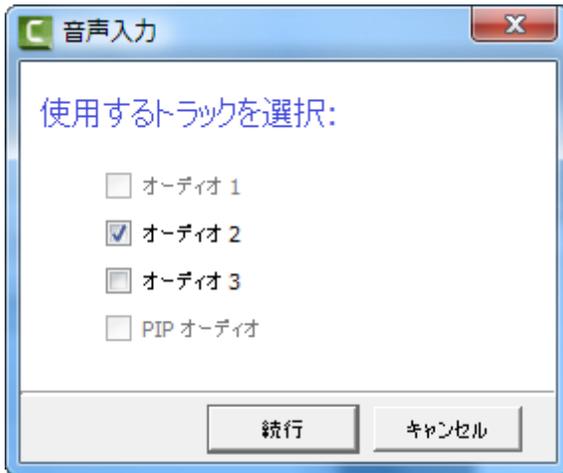
このヒント ダイアログには、音声トレーニングチュートリアルへのアクセス、最適な音質を得るためのヒント、音声辞書に語句を追加する手順など、音声入力機能を最大限に利用するための重要なリンクがいくつか含まれています。

## 音声入力を使用してキャプションを追加する

音声入力プロセスでは、大文字と句読点は追加されません。

1. [キャプション] タブをクリックします。[キャプション] タスク ページが表示されます。
2. [音声入力] ボタンをクリックします。
  - タイムラインの特定の範囲にキャプションを付けるには、再生ヘッドを使用して範囲を選択します。選択範囲を右クリックして、[音声入力] を選択します。
3. 表示されるヒントを読み、[続行] をクリックします。

- 異なるトラックに複数のオーディオファイルがある場合、テキストに変換するオーディオトラックの選択を求めるメッセージが表示されます。トラックを選択して、[続行]をクリックします。



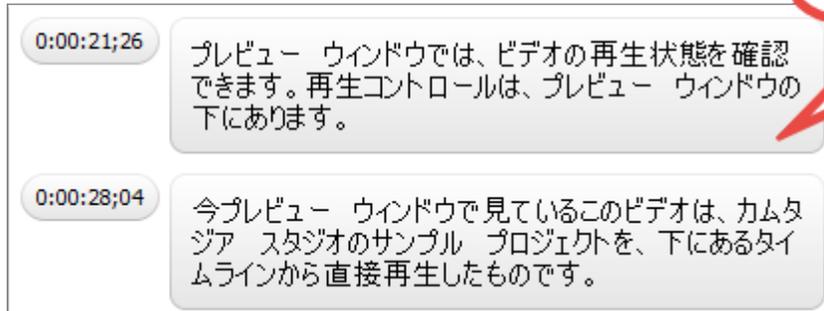
- [テキスト変換するオーディオの準備] ダイアログが表示されます。テキスト変換が完了すると、タイムライン上にキャプションが表示され、



- オーディオの準備が完了したら、テキスト変換が開始されます。



7. タイムライン上にキャプションが作成されたら、すべてのキャプションを確認して編集し、大文字や句読点を追加します。



8. [キャプション] タスク ページでキャプションをダブルクリックして、キャプションを編集します。



タイムラインの特定範囲に音声入力キャプションを追加するには、再生ヘッドを使用してタイムラインの範囲を選択します。選択範囲を右クリックして、メニューから[音声入力]を選択します。

## 関連情報

- ▶ [音声辞書](#)
- ▶ [ビデオ制作のキャプションの設定](#)
- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

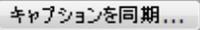
## テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する

あらかじめ準備したスクリプトをキャプション テキスト ボックスに貼り付けて、キャプションをオーディオの再生に同期させます。あらかじめ準備したスクリプトを使用することにより、テキストを保存して後日校正することができます。

この手順で、スクリプトをキャプション フィールドに貼り付けた時に、1つのキャプションについて3行の制限を超えると、キャプションが赤に変わります。赤字のテキストがある場合は、新しいキャプションをそこから開始する必要があります。オーディオを再生して、赤字のテキストの最初の語句が聞こえたときにクリックすると、新しいキャプションが作成されます。

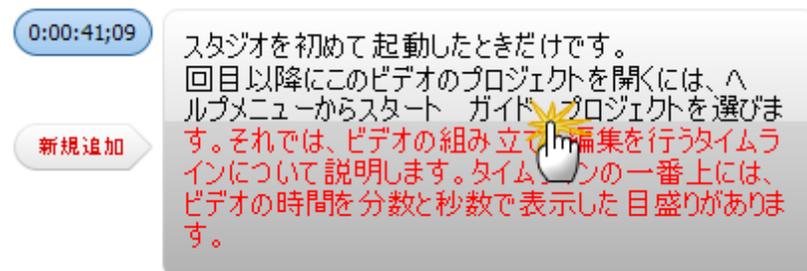
この手順で作成したキャプションは、タイムライン上で1つずつ順番に追加されます。

### テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する

1. スクリプトをクリップボードにコピーします。
2. [キャプション] タブをクリックします。[キャプション] タスク ページが表示されます。
3. キーボードの **CTRL + V** キーを押して、スクリプトをテキスト ボックスに貼り付けます。
4. [キャプションを同期] ボタン  をクリックします。表示されるヒントを読み、[続行] をクリックします。ビデオの再生が開始され、[キャプション] タブの下に [キャプションを同期] ビデオコントロールが表示されます。



5. 新しいキャプションを作成するには、黒字のテキストの任意の語句、または赤字のテキストの最初の語句が聞こえたときに、その語句の上をクリックします。

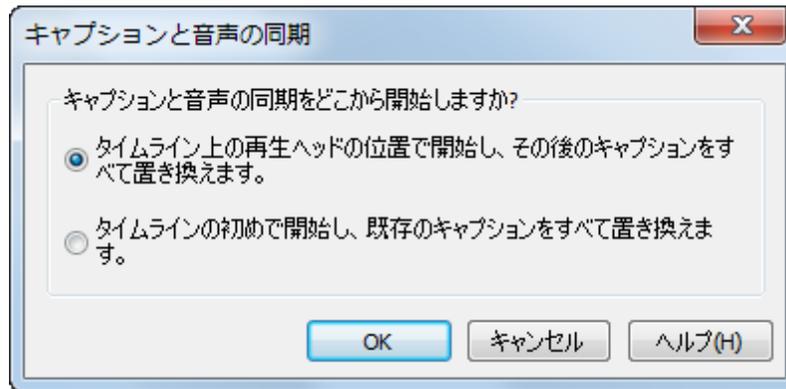


- 語句をクリックして新しいキャプションを作成すると、テキスト ボックス内の3行が黒字に変わります。
6. 上記の手順を繰り返し、テキストがすべて黒字になるまでキャプション ポイントの設定を続けます。
  7. 完了したら、[停止] ボタン  をクリックします。

## [キャプションと音声の同期] ダイアログボックス

タイムライン上にキャプションを追加した後で、入力を間違えたことに気付いた場合や、スクリプトを変更する場合は、

[キャプションを同期] ボタン **キャプションを同期...** をクリックして、最初からやり直します。[キャプションと音声の同期] ダイアログボックスが表示されます。上記の手順に従って、キャプションを追加してください。



次のオプションのいずれかを選択します。

- ▶ **タイムライン上の再生ヘッドの位置で開始し、その後のキャプションをすべて置き換えます。**  
このオプションでは、再生ヘッドの位置の前のキャプションは変更されず、後のキャプションがすべて書き換えられます。
- ▶ **タイムラインの初めで開始し、既存のキャプションをすべて置き換えます。**  
このオプションでは、既存のキャプションがすべてタイムラインから削除されます。再生ヘッドがタイムラインの初めに移動し、テキストボックスの初めからキャプション作成が開始されます。

関連項目:

- ▶ [キャプション \(クローズドおよびオープン\)](#)
- ▶ [ビデオ制作のキャプションの設定](#)
- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [キャプションを手動で追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

## 音声辞書

Windows 音声認識ソフトウェアには、次の目的で使用する辞書が含まれています。

- ▶ 新しい語句を辞書に追加します。
- ▶ テキスト変換しない語句を指定します。
- ▶ 既存の語句を変更または削除します。

### Camtasia Studio から直接語句を音声辞書に追加する

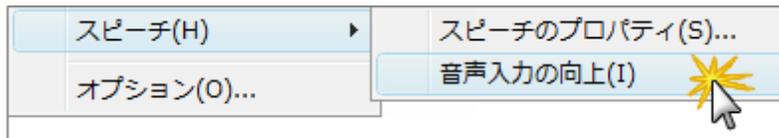
Camtasia Studio の[キャプション] タブから、音声辞書に直接語句を追加できます。キャプション テキスト ボックス内の語句をハイライト表示し、右クリックしてメニューから[辞書に追加]を選択します。

このオプションでは、音声辞書は表示されません。オーディオからテキストへの変換を最適化するには、語句を追加した後で Windows 音声辞書を開き、語句の発音を入力します。

### Windows 音声辞書を開く

Windows 音声辞書を開くにはいくつかの方法があります。

- ▶ Camtasia Studio で、[キャプション] タブの[音声入力] ボタンをクリックします。[音声入力] のヒント ボックスで、[辞書への語句の追加を開始する] リンクをクリックします。[音声辞書] ダイアログボックスが表示されます。
- ▶ 音声認識ソフトウェア インターフェイスを右クリックします。[音声辞書を開く] を選択します。[音声辞書] ダイアログボックスが表示されます。
- ▶ Camtasia Studio で、[ツール]、[スピーチ]、[音声入力の向上] の順に選択します。[音声入力] のヒントボックスで、[辞書への語句の追加を開始する] リンクをクリックします。[音声辞書] ダイアログボックスが表示されます。



# キャプションをインポートおよびエクスポートする

[キャプション] タブで、キャプション ファイルをインポートおよびエクスポートします。キャプション ファイルには、キャプション テキストと各キャプションを表示するタイミングに関する情報が含まれています。

サポートされるキャプション ファイルの種類は、SAMI および SRT (SubRip) ファイルです。

## キャプションをエクスポートする

1. [キャプション] タスク ページで、すべてのキャプションの追加と編集を行います。
2. [キャプションをエクスポート] ボタンをクリックします。
3. [キャプションをファイルへエクスポート] ダイアログで、ファイルに名前を付けます。
4. ファイルの種類を選択します。
5. [保存] をクリックします。

## キャプションをインポート

キャプション ファイルからキャプションをインポートすると、インポートされたキャプションがタイムライン上の新規トラックに配置されます。

1. [キャプションをインポート] ボタンをクリックします。
2. [ファイルからキャプションをインポート] ダイアログで、キャプション ファイルを探して選択します。
3. [開く] をクリックします。タイムラインに新しいキャプションが追加されます。

# キャプションを編集する

キャプションは、編集、削除、移動、およびマージすることができます。

同期キャプションと手動で追加したキャプションでは、オプションが異なります。各オプションについて以下で説明します。

以下の項目も参照してください。

- ▶ [キャプション テキストを変更する](#)
- ▶ [フォント属性を変更する](#)
- ▶ [テキストを前のキャプションとマージする](#)
- ▶ [キャプションを移動する、サイズを変更する](#)
- ▶ [キャプションの時間を変更する](#)
- ▶ [キャプションを削除する](#)

## キャプション テキストを変更する

1. タイムライン上のキャプションをダブルクリックします。[キャプション] タスク ページが開き、選択したキャプションのテキストがハイライト表示されます。
2. 必要に応じて変更を行います。キャンバス上に新しいテキストが表示され、タイムライン上で更新されます。

## フォント属性を変更する

キャプションにフォント属性を適用する場合、一般と個別の2つのオプションがあります。

### 一般設定

- ▶ 一般属性は、タイムライン上に現在あるすべてのキャプションと、タイムラインに追加される新しいキャプションに適用されます。一般属性には、次の属性が含まれます。
  - フォント スタイル
  - フォント サイズ
  - テキストの色
  - 背景色
  - 配置
  - 位置

すべてのキャプションのフォント属性を変更するには、フォント ツールバーからオプションを選択します。

### 個別設定

- ▶ 個別属性は、選択したキャプションのテキストに適用できます。個別属性には、次の属性が含まれます。
  - 太字
  - 斜体

選択したテキストのフォント属性を変更するには

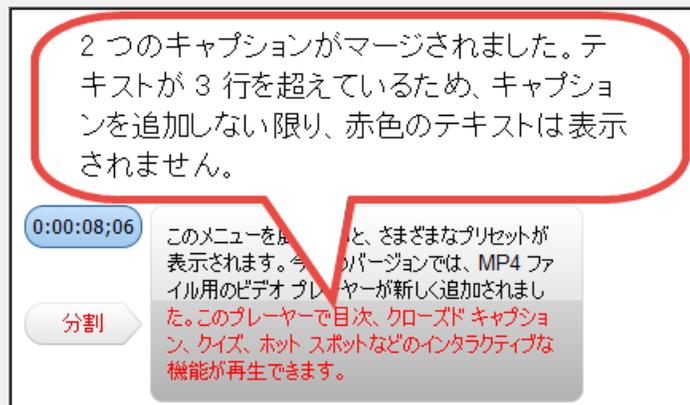
1. キャプション テキスト ボックス内の語句をハイライト表示します。
2. 太字  または斜体  をクリックします。

## 同期キャプションを結合する

同期キャプションに含まれるテキストが短すぎる場合は、マージ (結合) することができます。これにより、キャプションごとのテキストを増やすことができます。キャプションをマージしても、キャプションの時間は変更されません。

手動で入力したキャプションはマージできません。

マージしたキャプションに3行を超えるテキストが含まれる場合、テキストは赤字になり表示されません。



### キャプションをマージするには

1. タイムライン上のキャプションを右クリックします。
2. コンテキストメニューから [前のキャプションにマージ] を選択します。テキストがマージされ、右側のキャプションがタイムラインと [キャプション] タスク ページから削除されます。

## キャプションを移動する、サイズを変更する

### 同期キャプション

同期キャプションはグループ化されているため、個別に移動したり、サイズを変更したりできません。

- ▶ キャプション グループを移動するには、グループをつかんで、タイムライン上の新しい位置にドラッグします。

### 手動で追加したキャプション

手動で追加したキャプションは、サイズを変更したり、タイムライン上で移動したりできます。

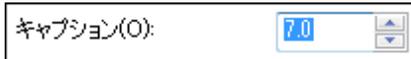
- ▶ キャプションを移動するには、キャプションをつかんで、タイムライン上の新しい位置にドラッグします。
- ▶ キャプションのサイズを変更するには、いずれかの端をつかんで、どちらかの方向にドラッグします。

## キャプションの時間を変更する

### デフォルトの時間

デフォルトのキャプションの表示時間は4秒です。これは、各キャプションに表示される3行ほどのテキストを読み取るために十分な時間です。

- ▶ キャプションのデフォルトの時間を変更するには、[ツール] > [オプション] > [デフォルトの時間] > [キャプション]の順に選択します。



### 1つのキャプションの時間を変更する

- ▶ タイムライン上のキャプションをクリックしてハイライト表示します。キャプションの端をつかんでどちらかの方向にドラッグします。

## キャプションを削除する

キャプションを削除するには、次のいずれかを実行します。

- ▶ 同期キャプションを個別に削除することはできません。ただし、個別のキャプションのテキストは削除できます。同期キャプションを右クリックして、コンテキストメニューから[テキストを削除]を選択します。
- ▶ タイムライン上で、手動で追加したキャプションまたは同期キャプションのグループをクリックして、ハイライト表示します。キーボードの **Delete** キーを押します。
- ▶ タイムライン上のキャプションを右クリックします。コンテキストメニューから、[キャプションを削除]または[すべてのキャプションを削除]を選択します。
- ▶ [キャプション] タスクページで、キャプションテキストボックスの横にあるタイムスタンプを右クリックします。コンテキストメニューから、[キャプションを削除]、[キャプションテキストの削除]、または[すべてのキャプションを削除]を選択します。

### 関連情報

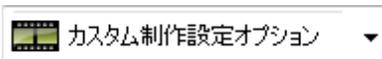
- ▶ [吹き出しの移動、サイズ変更、または削除を行う](#)
- ▶ [吹き出しのプロパティと効果](#)
- ▶ [スケッチ モーション吹き出し](#)
- ▶ [ハイライト吹き出し](#)
- ▶ [吹き出しにホットスポットを追加する](#)
- ▶ [吹き出しを使って画面の一部をぼかす、またはピクセル化する](#)
- ▶ [スポットライト吹き出し](#)
- ▶ [テキストのみの吹き出し](#)
- ▶ [キー操作の吹き出し](#)
- ▶ [任意の画像を吹き出しとして使用する](#)

## 制作したビデオのキャプションを非表示にする

制作プロセスでキャプションを非表示に設定できます。キャプションは削除されるのではなく、最終ビデオで非表示になるだけです。

### オープン キャプション付きの検索可能なビデオを制作する

1. Editor で、すべての編集を完了したら、[**キャプション**] タブをクリックします。このタブが表示されていない場合は、[**その他**] タブをクリックして、リストから [キャプション] を選択します。[キャプション] タスク ページが表示されます。
2. タイムラインに**キャプションを追加**します。
3. 完了したら、[**制作と共有**] ボタンをクリックします。制作 ウィザードが表示されます。
4. ドロップダウン メニューから [カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。



5. [MP4 Flash / HTML5 プレーヤー] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
6. [Flash / HTML5 プレーヤーのオプション] 画面で、[オプション] タブをクリックします。
7. [キャプション] オプションが選択されていないことを確認します。



8. [次へ] をクリックします。制作 ウィザードの残りの手順に従って操作します。

### 関連項目:

- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する](#)
- ▶ [キャプションを手動で追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

## クイズとアンケート調査

視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。ビデオを  **Screencast.com**  でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

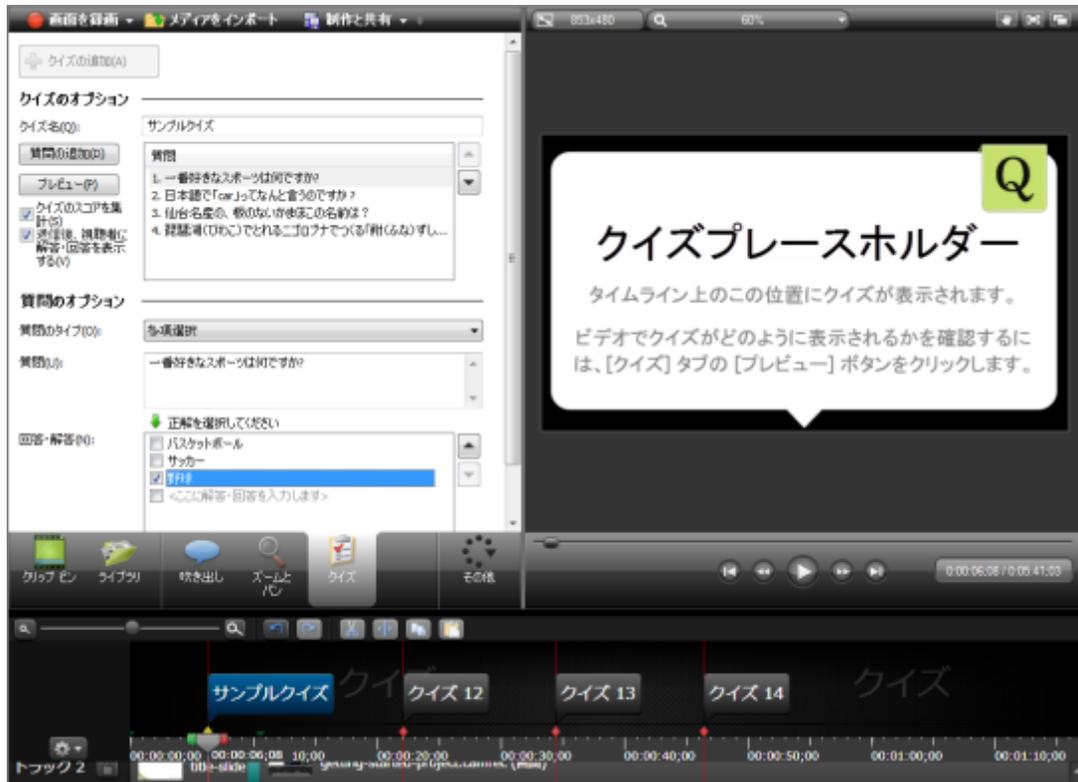
クイズまたはアンケート調査をビデオに追加して、以下に役立てます。

- ▶ 多項選択、空欄補充、短文解答・回答形式の質問、および○×問題を通じて視聴者の知識をテストできます。
- ▶ 自由回答形式の質問を使用すると、視聴者からのフィードバックや、後日ユーザーに連絡を取るための電子メールアドレスなどのユーザー情報を取得することができます。

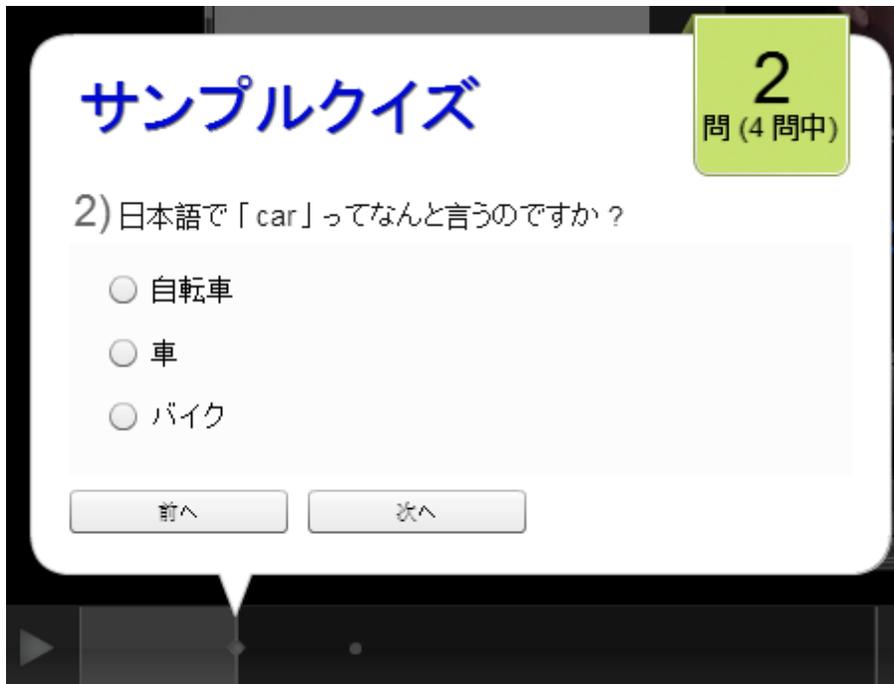
クイズやアンケート調査を含めるには、**MP4 ビデオをプレーヤー付きで制作する** 必要があります。  
クイズとアンケート調査で表示されるボタンのテキストは、**制作プロセスでカスタマイズ** できます。

クイズまたはアンケート調査では、次の操作を実行できます。

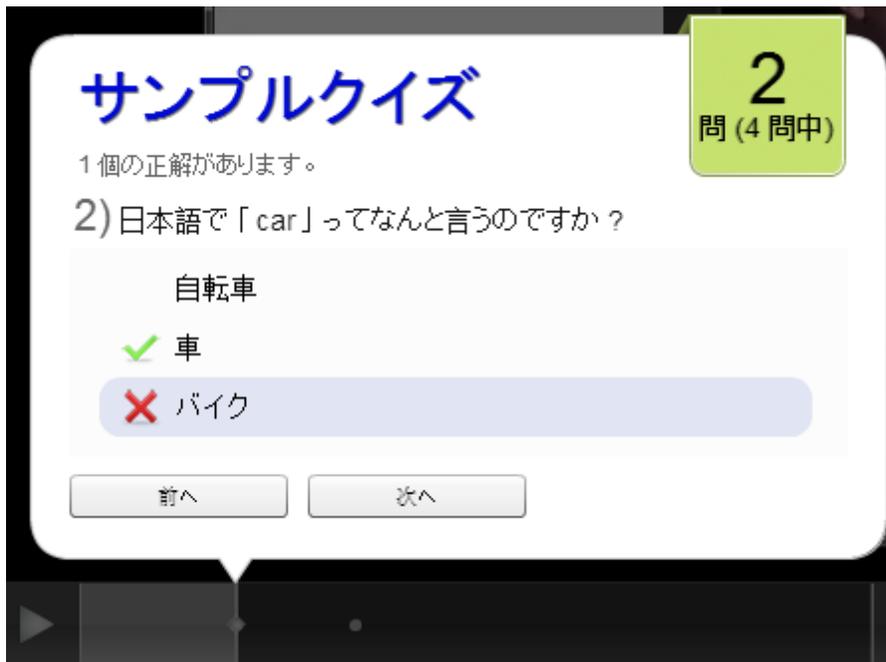
- ▶ 空欄補充、多項選択、短文解答・回答形式の質問、または○×問題を無制限に追加できます。
- ▶ 1つの質問につき最大 30 の解答・回答オプションを設定できます。
- ▶ クイズの結果を SCORM 対応の学習管理システム (LMS) により分析できます。
- ▶ **Camtasia クイズ サービス** 経由でスコアのレポートを取得できます。
- ▶ クイズ/アンケート調査の解答者に名前と電子メールアドレスを送信させることができます。
- ▶ クイズのスコアを集計するかどうかを設定できます。
- ▶ アンケート調査の場合、スコアを集計しないオプションを選択します。



Screencast.com でホストされるクイズの例



## クイズ表示の回答画面の例



## Camtasia クイズ サービス

クイズの結果は Camtasia クイズ サービスから電子メールで受信します。

- ▶ クイズ サービスは収集されたクイズ データを集計し、2 種類の CSV レポート (概要と詳細) をクイズの作成者に送信します。
  - CSV の概要クイズレポートには、ビデオごとに各回答者の合計スコアと割合が含まれています。ビデオに複数のクイズが含まれている場合、概要クイズレポートにはビデオにあるすべてのクイズのスコアがまとめられ、全体のスコアが1つ提供されます。
  - CSV 詳細クイズレポートには、タイムスタンプ、質問/解答・回答の詳細なスコア、フィールドに入力されたテキストなどが含まれています。
- ▶ レポートはカンマ区切りの CSV テキスト ファイル形式です。この形式は、Microsoft Excel や Google Spreadsheets など、カラムフォーマットでデータを処理するプログラムで表示できます。
- ▶ レポートは1日1回送信されます。新しいデータが収集されていない場合は、レポートは送信されません。
- ▶ レポートにはデータが集約されています。そのため、各レポートには新旧のデータが含まれています。
- ▶ クイズ サービスを中止することはできません。レポートの受信を停止するには、クイズを受けられないようにするか、Web でのビデオ公開を中止する方法しかありません。
- ▶ レポートを受信する電子メールアドレスは変更できません。

- ▶ レポートが配信される電子メールは次のようなものです。

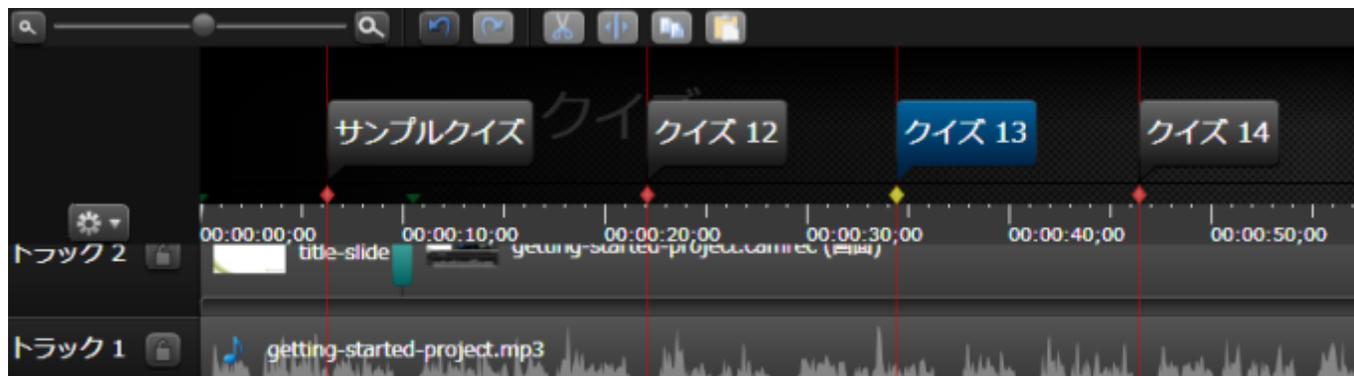


## 関連情報

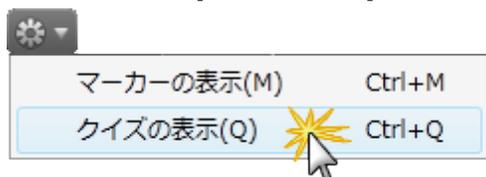
- ▶ [質問のタイプ](#)
- ▶ [クイズまたはアンケート調査を追加する](#)
- ▶ [タイムライン上のクイズ](#)
- ▶ [質問のタイプ](#)

## タイムライン上のクイズ

クイズをタイムラインに追加して、タイムライン上のメディアに固定できます。



- ▶ デフォルトでは、クイズはタイムライン クイズとして追加されます。
- ▶ タイムラインにクイズを追加すると、タイムライン上でメディアの追加、移動、または削除を行っても、クイズは同じ位置に留まります。タイムライン クイズはライブラリに追加できません。
- ▶ クイズをメディアまたはグループに追加して、メディアまたはグループを移動、削除、コピー、貼り付け、またはライブラリに追加すると、クイズはメディアまたはグループと一緒に処理されます。
- ▶ タイムライン上の[マーカ-クイズ] ボタンを使用して、クイズ表示のオン/オフを切り替えることができます。



- ▶ クイズ表示を開くとクイズモードに切り替わります。このモードでは、クイズの新規追加や既存のクイズの編集をすばやく効率的に実行できます。
- ▶ クイズの編集、表示、削除を行うには、クイズ表示を開く必要があります。
- ▶ クイズ表示が開いていない場合、クイズの配置はタイムラインの上に赤と紫のインジケータで表示されます。
  - 赤はタイムライン マーカーを示します。
  - 紫はメディアに固定されたマーカーを示します。



タイムライン上のクリップを編集する前に、クイズ表示を閉じることをお勧めします。

以下の項目も参照してください。

- ▶ [クイズ表示が閉じているときにクイズを追加する](#)
- ▶ [クイズ表示が開いているときにクイズを追加する](#)

- ▶ [タイムライン マーカーをメディア クリップに固定する](#)
- ▶ [メディア クイズをタイムライン クイズに変換する](#)

## クイズ表示が閉じているときにクイズを追加する

1. タイムライン上の再生ヘッドの位置を設定します。
2. キーボードのQキーを押します。
3. クイズ表示が開き、タイムラインにクイズが追加されます。
4. [クイズまたはアンケート調査を追加する](#)に進みます。

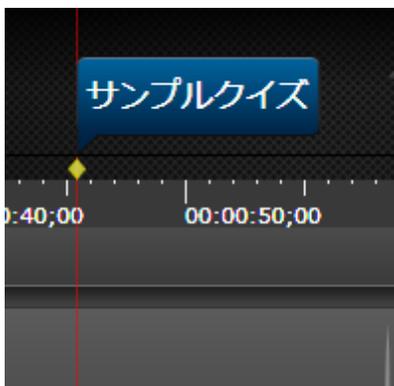
## クイズ表示が開いているときにクイズを追加する

クイズ表示を開くとクイズモードに切り替わります。このモードでは、クイズの新規追加や既存のクイズの編集をすばやく効率的に実行できます。

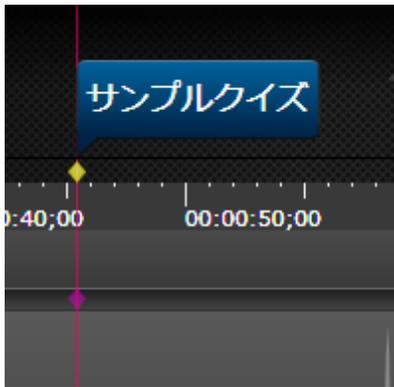
1. タイムライン上にカーソルを移動して、目盛りとメディアクリップの上を移動します。クイズを追加できる位置でクイズインジケータがどのように表示されるか確認してください。
2. マーカーを作成するには
  - a. タイムラインクイズを作成するには、タイムラインの最上部にある時間目盛りの上にカーソルを移動します。赤のインジケータが表示されます。
  - b. メディアクイズを作成するには、メディアクリップの上にカーソルを移動します。紫のインジケータが表示されます。
3. インジケータをクリックすると、クイズが作成されます。
4. クイズ表示でクイズをダブルクリックします。 [クイズまたはアンケート調査を追加する](#)に進みます。

## タイムラインクイズをメディアクリップに固定する

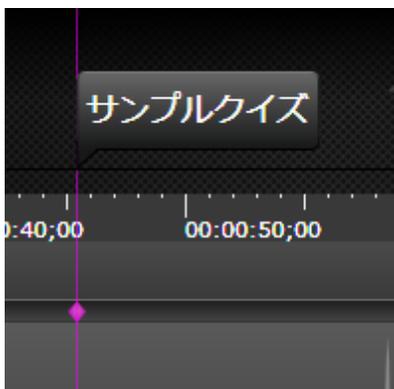
1. クイズ表示を開きます。
2. タイムラインに沿ってタイムラインクイズをドラッグし、メディアクリップに固定する位置まで移動します。
3. クイズのサムネイルをクリックしてハイライト表示します。選択したクイズは枠が青に変わり、クイズインジケータが黄色に変わります。



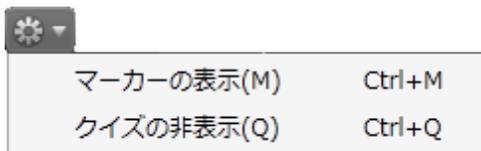
4. マウスカーソルをメディアクリップの上に移動します。紫のインジケータが表示されます。



5. 紫のインジケータをクリックします。インジケータの位置と色が変わります。これで、クイズがメディアに固定されました。

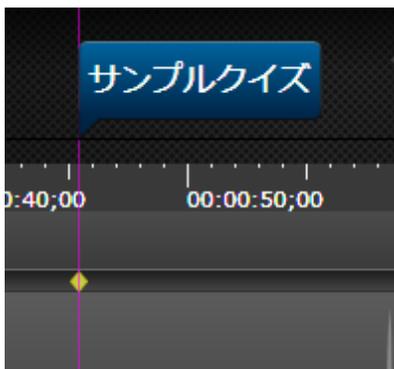


6. クイズの追加を終了したら、クイズ表示を閉じます。



## メディアクイズをタイムラインクイズに変換する

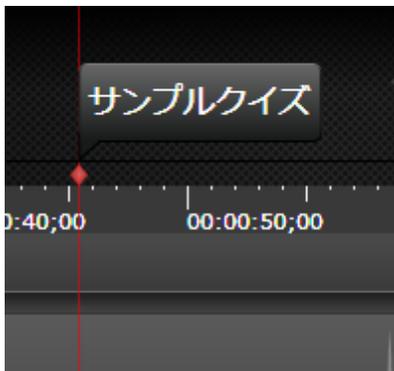
1. クイズ表示を開きます。
2. メディアクイズのサムネイルをクリックしてハイライト表示します。選択したクイズは枠が青になり、クイズインジケータが黄色になります。



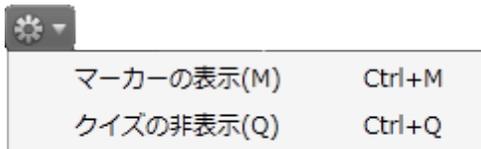
3. タイムラインの最上部にある時間目盛りの上にカーソルを移動します。赤のインジケータが表示されます。



4. 赤のインジケータをクリックします。インジケータの位置と色が変わります。これで、タイムラインクイズに変わりました。



5. クイズの追加を終了したら、クイズ表示を閉じます。



## 関連情報

- ▶ [クイズとアンケート調査](#)
- ▶ [クイズまたはアンケート調査を追加する](#)
- ▶ [質問のタイプ](#)

## 質問のタイプ

クイズやアンケート調査には次のいずれかの質問タイプを追加できます。

### 多項選択

視聴者が解答・回答のリストから該当項目を選択します。

- ▶ クイズの例: 減法混色の原色ではないものは次のどれですか?
  - マゼンタ
  - 黄
  - 赤
- ▶ アンケート調査の例: 次のどのタイプのヘルプが一番役に立ちますか?
  - ヘルプファイル
  - スタートガイドビデオ
  - PDFガイド
  - その他

### 空欄補充

質問に対して視聴者が短い答えを入力します。

- ▶ クイズの例: 人気のソフトウェアアプリケーション Snagit と Camtasia Studio は、\_\_\_\_\_ により開発された。
- ▶ アンケート調査の例: お住まいの都道府県はどちらですか?

### 空欄に記入する質問を作成する際のヒント

- ▶ 視聴者の名前またはIDの入力を求める質問を含めて、後日そのクイズまたはアンケート調査を識別できるようにします。
- ▶ 正解を設定するときは、よくある入力ミスや略語、部分的な解答・回答などを考慮に入れます。
- ▶ ニックネームの使用は避けます。
- ▶ リストの使用は避けます。
- ▶ スペースの入力間違いや語順による不正解を避けるため、解答・回答は短くします。
- ▶ 解答・回答で大文字と小文字は区別されません。たとえば、「TechSmith」、「techsmith」、「TECHSMITH」、その他すべての大文字と小文字の組み合わせが同じ答えとしてみなされます。

### 短文解答・回答

- ▶ 視聴者が短文の答えを入力します。この形式は通常アンケート調査に使われます。
- ▶ クイズの例: 1年は何日間ですか?
- ▶ アンケート調査の例: お住まいは持ち家ですか?

### ○×問題

- ▶ クイズの例: 1年は362日間です。
- ▶ アンケート調査の例: 6か月以内に新しい車を購入する計画があります。

以下の項目も参照してください。

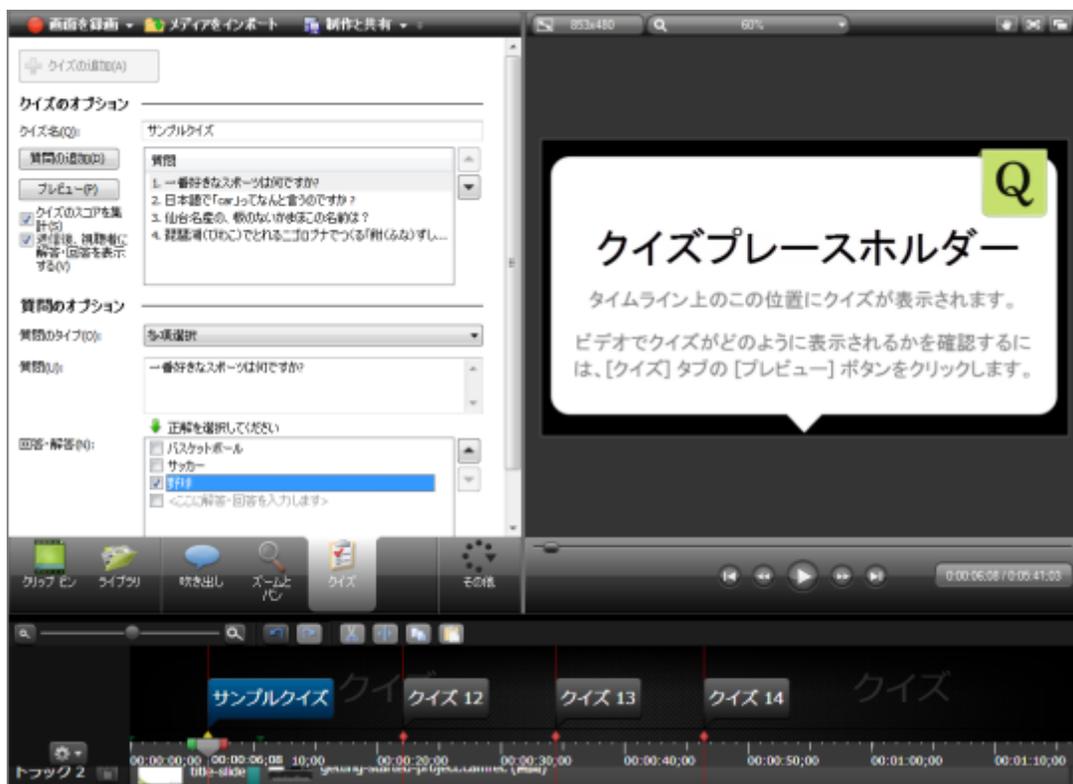
- ▶ [クイズまたはアンケート調査を追加する](#)
- ▶ [クイズとアンケート調査](#)
- ▶ [タイムライン上のクイズ](#)

## クイズまたはアンケート 調査を追加する

視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。ビデオを **ScreenCast.com** でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

- ▶ クイズまたはアンケート 調査を作成する場合、この2つの主な相違点は質問の種類です。
- ▶ 通常、アンケート 調査はスコアが集計されず、ほとんどの場合、クイズはスコアが集計されます。
- ▶ クイズまたはアンケート 調査の作成手順はほぼ同じです。
- ▶ アンケート 調査をビデオの最後に追加して、ビデオコンテンツに関するフィードバックを求めることができます。
- ▶ ビデオの中間にクイズを配置して、視聴者がビデオの内容を理解しているかどうかテストすることもできます。

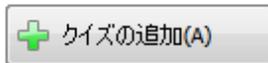
クイズとアンケート 調査で表示されるボタンのテキストは、**制作プロセスでカスタマイズ**できます。



### クイズまたはアンケート 調査を追加する

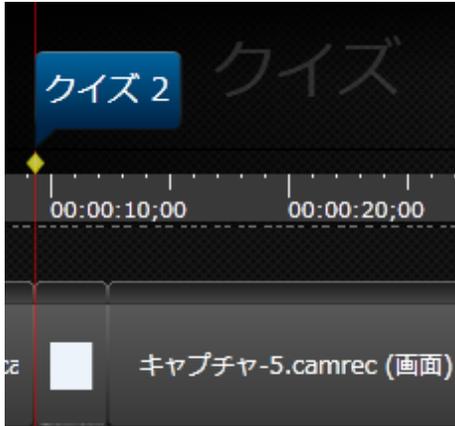
1. Editor で、タイムライン上の再生ヘッドをクイズまたはアンケート 調査を追加する位置に移動します。
2. [その他] タブをクリックして、[クイズ] を選択します。[クイズ] タスク ページが表示されます。

3. [クイズの追加] ボタンをクリックします。

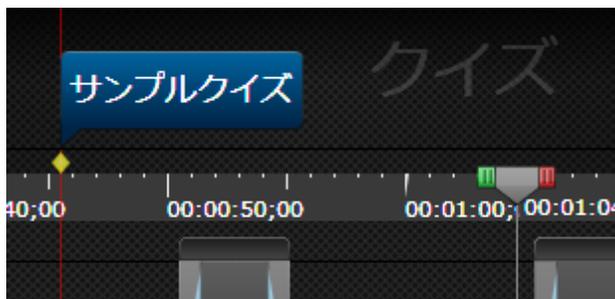


クイズ表示が開き、タイムラインにクイズが追加されます。

メディアクイズを作成する方法は、[タイムライン上のクイズ](#)を参照してください。



4. [クイズ名] フィールドにクイズの名前を入力します。
- タイムライン上のクイズの名前が更新されます。
  - クイズ名は実際のクイズのタイトルとしても表示されます。



5. スコアのオプションを選択します。アンケート調査の場合は、クイズのスコアオプションをオフにします。
6. デフォルトの質問テキストをダブルクリックして、ページの[質問のオプション] セクションまで下に移動します。
7. ドロップダウンメニューから質問のタイプを選択します。

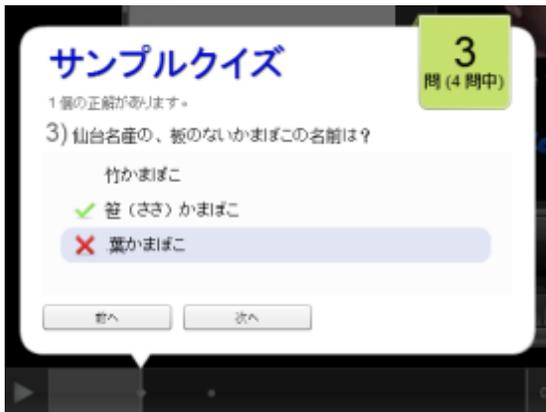


[質問のタイプ](#)も参照してください。

8. [質問] フィールドに質問を入力します。キーボードの **Tab** キーを押して、解答・回答セクションに移動します。
9. 解答・回答を追加します。
- 質問のタイプが多項選択の場合、[解答・回答] テキストボックスに可能な解答・回答をすべて入力します。

空欄補充問題の場合は、正解をすべて入力します。

10. 正解を選択します。
11. 矢印ボタンを使用して解答・回答を上下に移動し、目的の順序に並べます。
12. 最初の質問を終了したら、[プレビュー] ボタンをクリックして、実際のクイズでこの質問がどのように表示されるか確認します。
13. [質問の追加] ボタン **質問の追加(D)** をクリックして、このクイズに別の質問を追加します。すべての質問が追加されるまで続けます。
14. 視聴者が解答・回答を送信した後で自分の解答・回答を確認できるようにするには、[送信後、視聴者に解答・回答を表示する] オプションにチェックします。このオプションでは、視聴者が解答・回答を変更することはできません。視聴者は、自分の解答・回答と正解を比較して表示できるだけです。

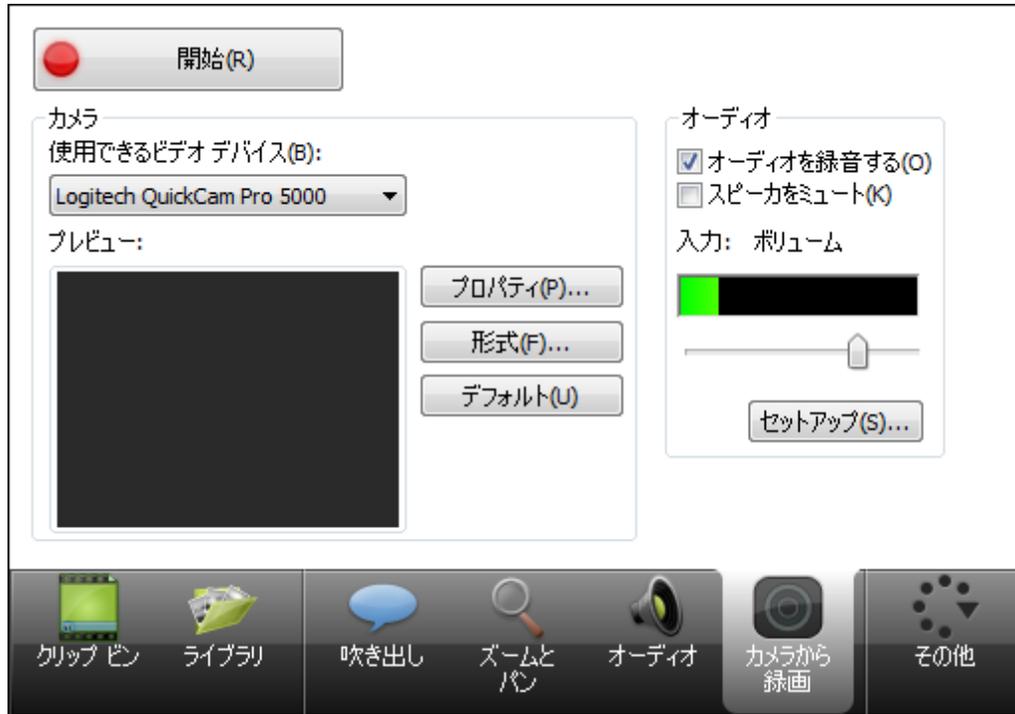


## 関連情報

- ▶ [クイズとアンケート調査](#)
- ▶ [タイムライン上のクイズ](#)
- ▶ [質問のタイプ](#)

## Editor でカメラ (Web カメラ) 映像を録画する

[カメラから録画] オプションを使って、Web カメラの映像を録画してタイムライン上にあるビデオと同期させることができます。



1. Editor で、タイムライン上の再生ヘッドの位置を設定します。
2. [その他] タブから [カメラから録画] を選択します。[カメラから録画] タスク ページが表示されます。
3. カメラが正しく設定されている場合は [使用できるビデオ デバイス] ドロップダウン リストにカメラが表示されます。
4. 録画とオーディオのオプションを選択します。このオプションは、使用しているカメラによって異なります。
5. 必要に応じて、オーディオ設定を調整します。
6. [開始] ボタンをクリックします。タイムライン上にビデオがある場合は、Web カメラからの録画中にプレビュー ウィンドウで再生されます。
7. [停止] ボタンをクリックします。
8. [名前を付けてビデオ キャプチャを保存] ダイアログ ボックスが表示されます。ファイル名を入力して [保存] をクリックします。
9. [完了] をクリックします。

クリップ ピンにビデオ クリップが追加され、タイムラインの再生ヘッドがある位置に表示されます。

### 関連情報

- ▶ [Editor のオーディオ設定 ウィザード](#)
- ▶ [Camtasia Recorder で Web カメラから録画する](#)

# ビデオを制作して共有する

制作プロセス(レンダリングとも呼ばれます)では、タイムライン上のすべてのビデオクリップ、オーディオクリップ、画像、および効果のシーケンスに基づいて出力ファイルを作成します。

プリセットされた制作オプションには、Screencast.com、YouTube、Web、モバイルデバイスなど、よく利用される配布方法に最適な制作設定が含まれています。

## 初めての録画を制作する

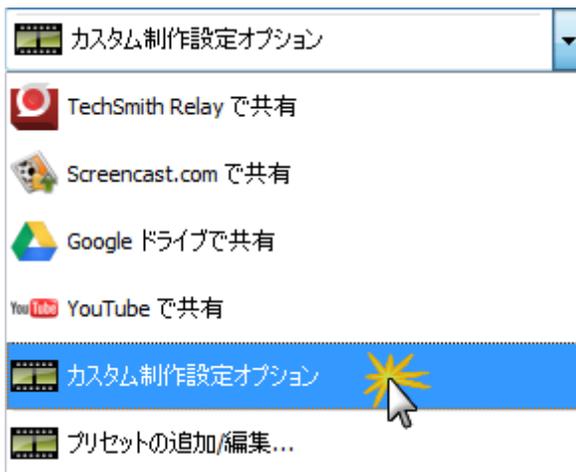
1. 録画後に、Recorder のプレビュー ウィンドウで [制作] をクリックします。



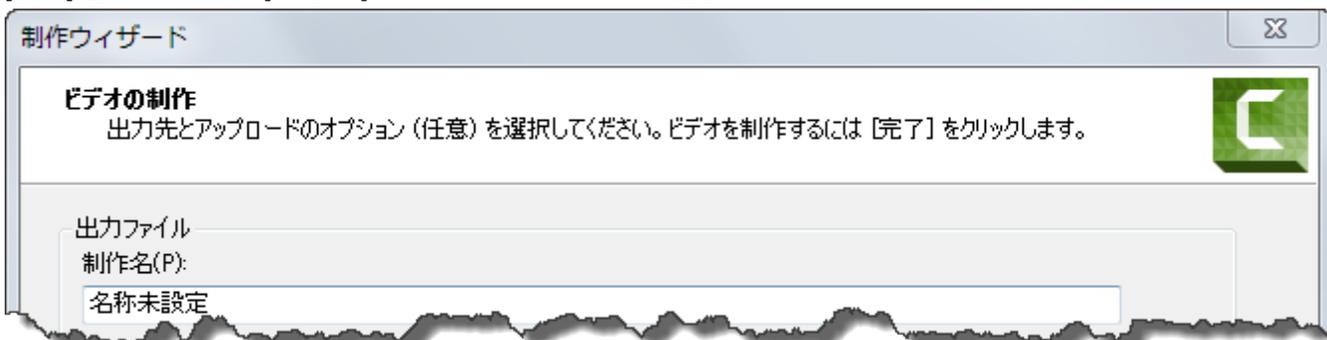
Camtasia Studio で、[制作と共有] をクリックします。制作 ウィザードが表示されます。



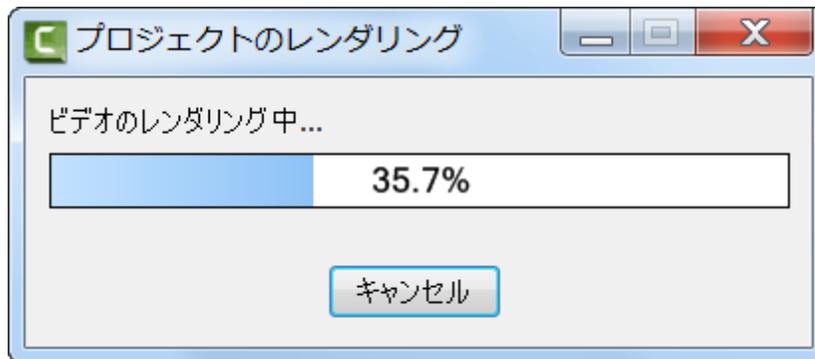
2. デフォルト設定では、録画ビデオサイズ、ビデオ編集サイズ、またはタイムライン上のコンテンツに基づいて、推奨されるビデオファイル形式が設定されています。別の出力に変更するには、ドロップダウンからオプションを選択します。



3. [次へ] をクリックします。[制作名] フィールドで、ビデオに名前を付けます。



4. [完了]をクリックします。レンダリング処理が開始されます。



5. レンダリングが終了したら、[制作結果]画面が表示されます。ここには、作成されたファイル、時間、ファイルサイズなど、ビデオの仕様に関する概要がリスト表示されます。
6. [終了]をクリックして、制作ウィザードを閉じます。

## 関連情報

- ▶ [MP4 Flash - HTML5 プレーヤー形式で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [Windows Media Player 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [制作して Screencast.com で直接共有する](#)
- ▶ [制作して YouTube で直接共有する](#)
- ▶ [制作して TechSmith Relay で直接共有する](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [制作して場所で直接共有する](#)

# 制作して **ScreenCast.com** で直接共有する

## Camtasia Studio から

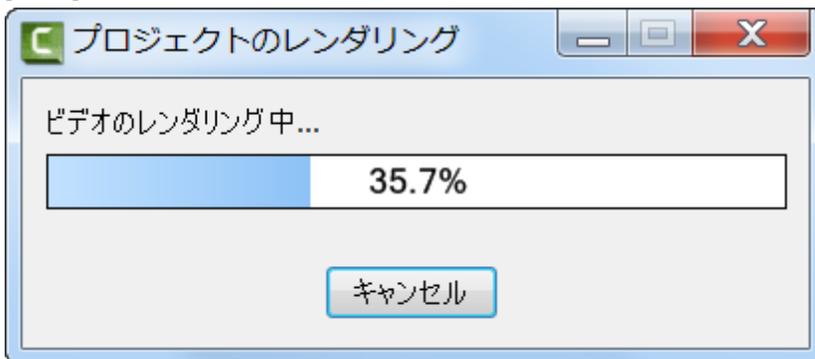
1. Editor で、[制作と共有] ドロップダウンをクリックして、[ScreenCast.com で共有] を選択します。



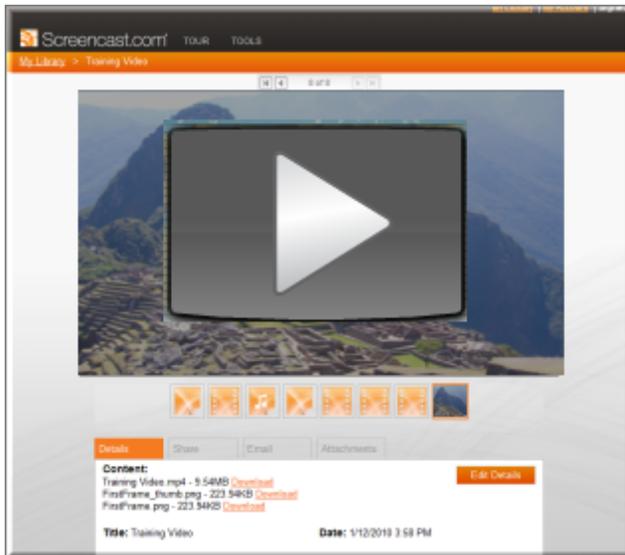
2. [ScreenCast.com にログイン] 画面が表示されます。ScreenCast.com のアカウント情報を入力します。[次へ] をクリックします。



3. ビデオにタイトルを付けて、制作フォルダを選択します。
4. [オプション] をクリックして、コントローラの動作の選択や、クイズ、目次などの機能のオン/オフの切り替えを行います。
5. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリング処理が開始されます。



6. レンダリングが完了すると、ビデオが Screencast.com に表示され、再生できるようになります。



7. [制作結果] ページが Editor に表示され、共有と埋め込みのためのコードが提供されます。[終了] をクリックして、制作ウィザードを閉じます。

## Recorder のプレビュー ウィンドウから

1. 録画後に、Recorder のプレビュー ウィンドウで [制作] をクリックします。



2. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンメニューから [Screencast.com で共有] を選択します。



3. [次へ] をクリックします。[Screencast.com にログイン] 画面が表示されます。[次へ] をクリックします。



4. 上の手順のステップ3の操作を行います。

## 関連情報

- ▶ [MP4 Flash - HTML5 プレーヤー形式で制作する](#)
- ▶ [制作して YouTube で直接共有する](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)
- ▶ [制作して TechSmith Relay で直接共有する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [Windows Media Player 形式 \(WMV\) で制作する](#)

## Screencast.com の制作結果

Camtasia Studio の [名前を付けてビデオを制作] > [カスタム制作設定] オプション > 制作ウィザードの完了 > [制作結果]



ビデオのレンダリングが終了すると、**[ビデオの制作]** 画面で選択した制作後のオプションによって、次のうち該当する処理が行われます。

- ▶ [制作結果] に、ファイルの場所、作成された出力ファイル、およびビデオの制作に使用した設定についての概要が表示されます。
- ▶ ビデオの内容を確認できるよう、ビデオが再生されます。
- ▶ **FTP でアップロードする**、または Screencast.com にアップロードするオプションを選択した場合、ビデオをアップロードするダイアログが表示されます。
- ▶ 制作したファイルを表示するには、**[制作フォルダを開く]** ボタンをクリックします。
- ▶ 使用した**制作設定をプリセットとして保存する**には、**[制作プリセットを作成]** ボタンをクリックします。
- ▶ Screencast.com へ直接アップロードする方法については、**Screencast.com の制作結果** を参照してください。

# 制作して YouTube で直接共有する

## Camtasia Studio から

1. Editor で、[制作と共有]ドロップダウンをクリックして、[YouTube で共有]を選択します。

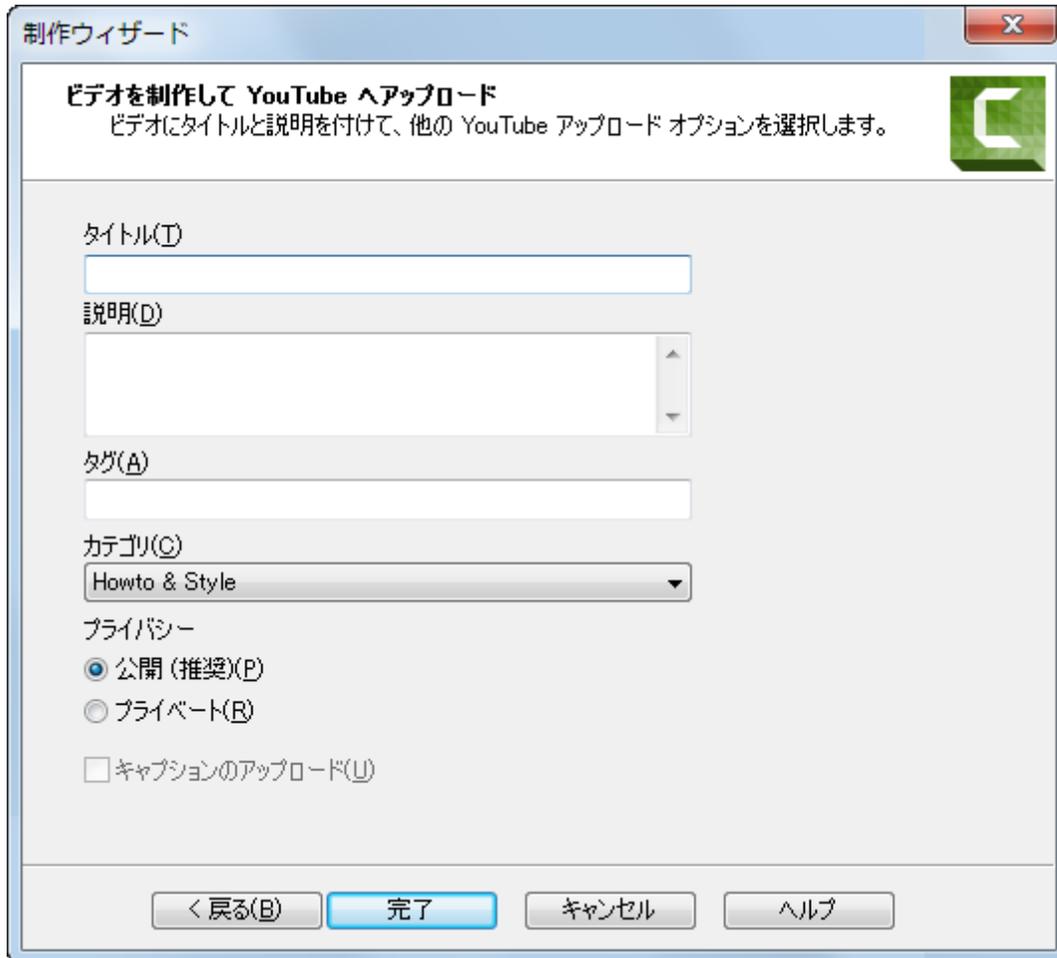


[YouTube にログイン] 画面が表示されます。

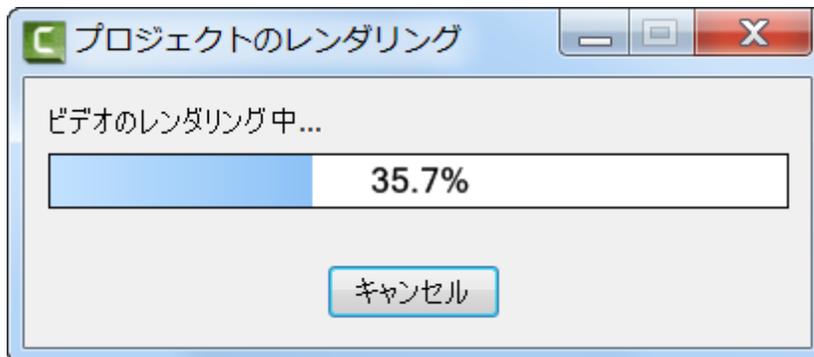
2. YouTube のアカウント情報を入力します。[次へ]をクリックします。



3. ビデオにタイトルを付け、カテゴリを選択して、YouTube のその他のオプションを選択します。



4. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリング処理が開始されます。



5. レンダリングが完了すると、ビデオが YouTube に表示され、再生できるようになります。

## Recorder のプレビュー ウィンドウから

1. 録画後に、Recorder のプレビュー ウィンドウで [制作] をクリックします。

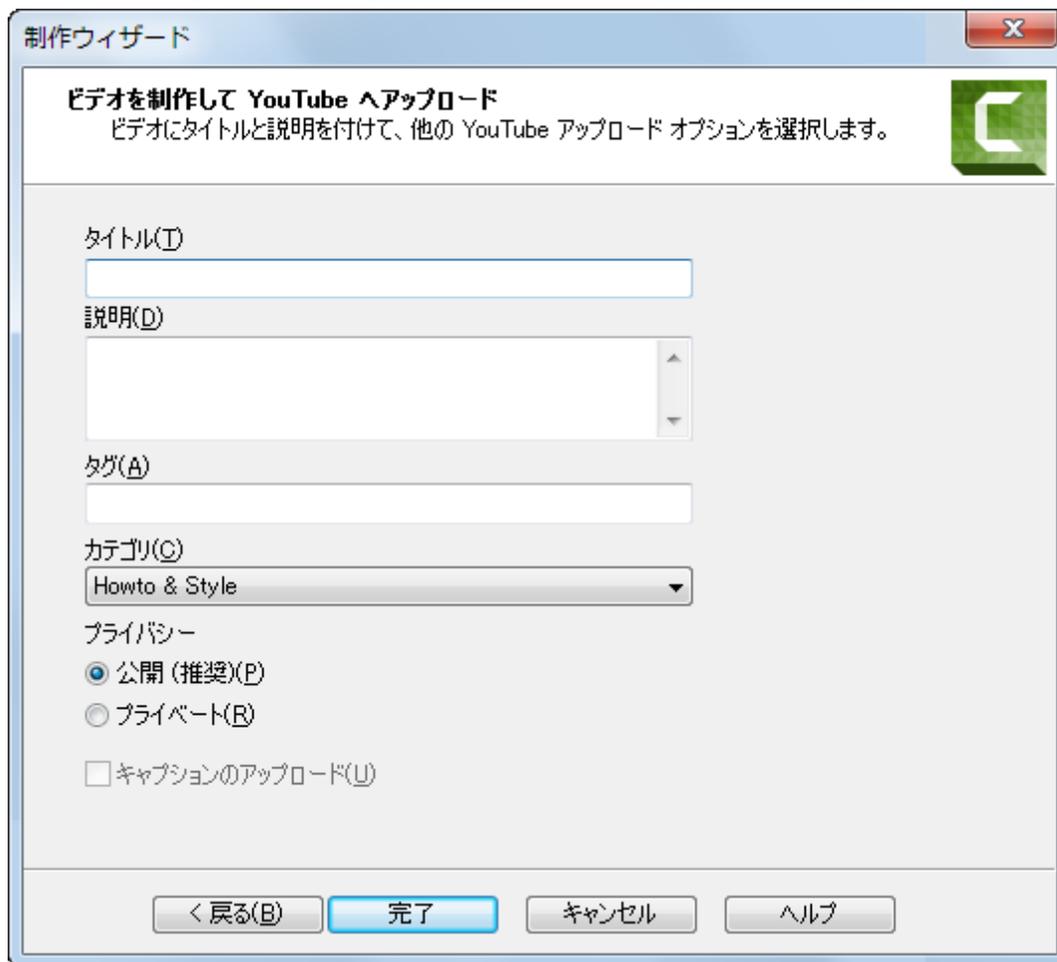


2. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウン メニューから [YouTube で共有] を選択します。
3. [次へ] をクリックします。[YouTube にログイン] 画面が表示されます。



4. YouTube のアカウント情報を入力します。[次へ] をクリックします。

5. ビデオにタイトルを付け、カテゴリを選択して、YouTube のその他のオプションを選択します。



制作ウィザード

ビデオを制作して YouTube へアップロード  
ビデオにタイトルと説明を付けて、他の YouTube アップロード オプションを選択します。

タイトル(T)

説明(D)

タグ(A)

カテゴリ(C)  
Howto & Style

プライバシー

公開 (推奨)(P)

プライベート(B)

キャプションのアップロード(U)

< 戻る(B) 完了 キャンセル ヘルプ

6. レンダリングが完了すると、ビデオが YouTube に表示され、再生できるようになります。

#### 関連情報

- ▶ [MP4 Flash - HTML5 プレーヤー形式で制作する](#)
- ▶ [制作して Screencast.com で直接共有する](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)

# 制作して Google ドライブで直接共有する

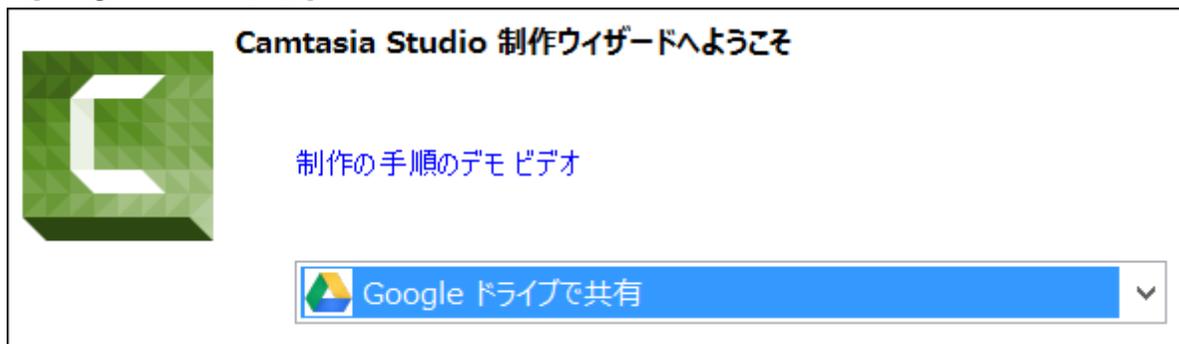
## Camtasia Studio から

1. Editor で、[制作と共有]ドロップダウンをクリックして、[Googleドライブで共有]を選択します。



-または-

Editor で、[制作と共有] ボタンをクリックします。制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウン メニューから [Googleドライブで共有] を選択します。

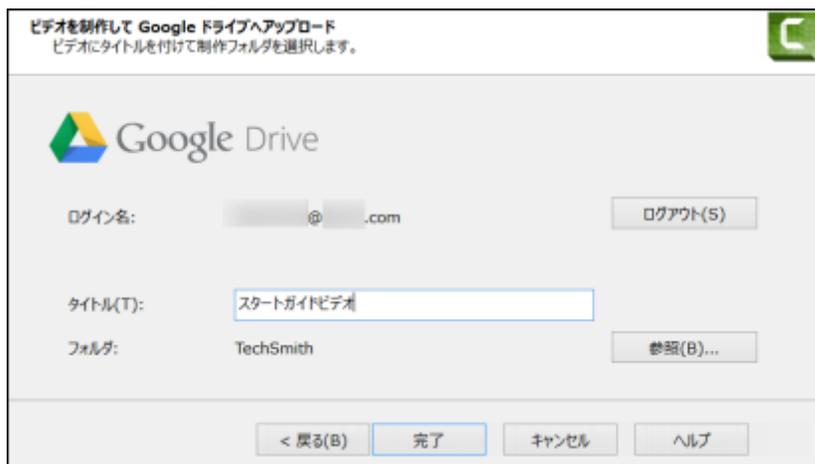


2. [Googleドライブにログイン] 画面が表示されます。Google のアカウント情報を入力して、[ログイン] をクリックします。

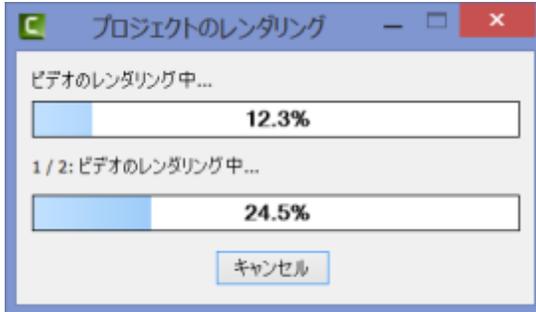
3. Googleドライブにメディアを追加する許可を求めるダイアログが表示されます。[承認する]をクリックして続行します。



4. ビデオにタイトルを付けて、制作フォルダを選択します。デフォルトでは、GoogleドライブにTechSmithフォルダが作成されます。



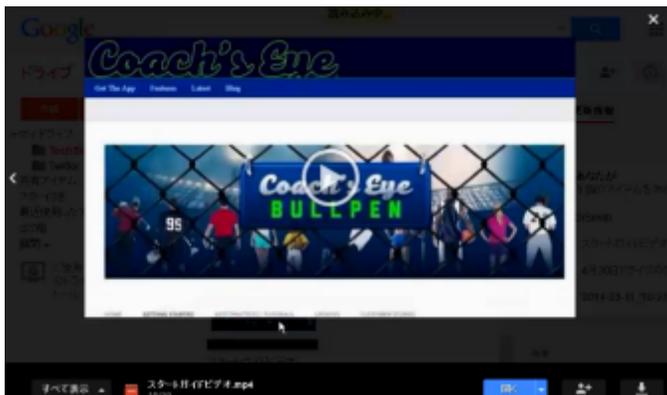
5. [完了]をクリックします。ビデオのレンダリング処理が開始されます。



6. ビデオを処理している間、Googleドライブにはビデオに関する情報が表示されます。



7. レンダリングが完了すると、ビデオがGoogleドライブに表示され、再生できるようになります。

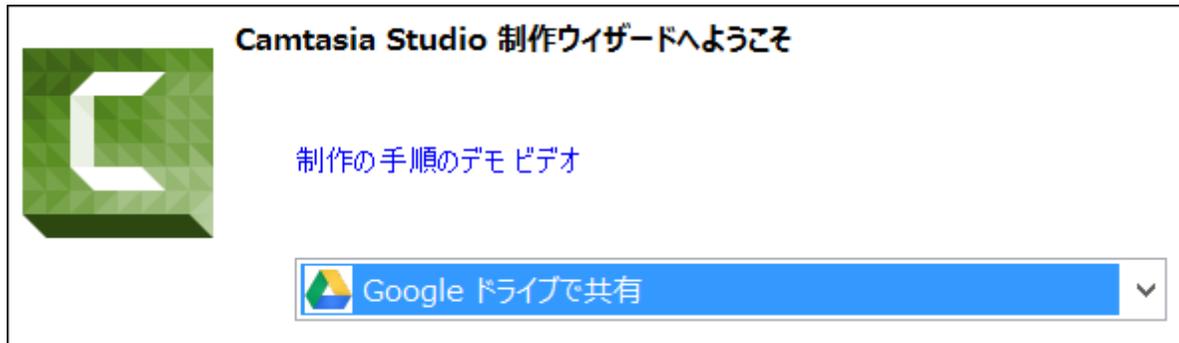


## Recorder のプレビュー ウィンドウから

1. 録画後に、Recorder のプレビュー ウィンドウで [制作] をクリックします。



2. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンメニューから **[Googleドライブで共有]** を選択します。



3. **[次へ]** をクリックします。[Googleドライブにログイン] 画面が表示されます。
4. 上の手順のステップ2の操作を行います。

### 関連情報

- ▶ [MP4 Flash - HTML5 プレーヤー形式で制作する](#)
- ▶ [制作して YouTube で直接共有する](#)
- ▶ [制作して TechSmith Relay で直接共有する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [Windows Media Player 形式 \(WMV\) で制作する](#)

## 制作して場所で直接共有する

MP4 ビデオを OneDrive for Business へアップロードすると、いつでもコンピュータまたはデバイスでアクセスできます。

**【場所で共有】**制作オプションから制作されたビデオは次の機能が含まれません:

- ▶ クイズ
- ▶ ホットスポット
- ▶ 目次

## 制作して場所で共有する

1. Camtasia Studioで、**【制作と共有】**をクリックします。
2. 制作ウィザードが表示されます。**【場所で共有】**を選択します。
3. **【次へ】**をクリックします。\*TechSmith アカウントへサインインしていない場合は、**【サインイン】**します。
4. オプションを選択するか、または \*OneDrive for Business をクリックし、アカウントの電子メールアドレスとパスワードを入力します。
5. **【サインイン】**をクリックします。
6. **【場所】**からアップロード先のフォルダを選択します。  
**【場所】**にアップロード先がない場合、または新しいアップロード先の場所で共有する場合は、**場所を追加または取り除く**を参照してください。
7. **【選択】**ボタンをクリックします。
8. タイトルを入力します。
9. **【完了】**をクリックします。

MP4 ビデオは選択された場所へアップロードされます。ビデオの URL はクリップボードにコピーされます。

TechSmith アカウントと OneDrive for Business アカウントはそれぞれ異なる電子メールアドレスとパスワードを使用できます。

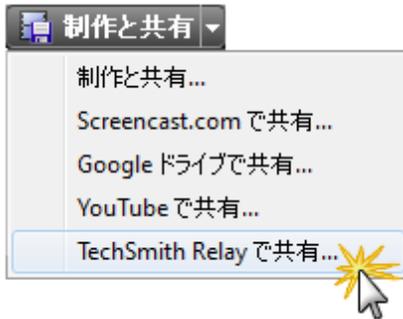
### 関連情報

- ▶ [場所からインポートする](#)
- ▶ [場所を追加または取り除く](#)

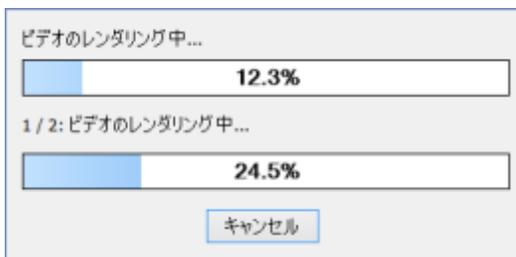
# 制作して TechSmith Relay で直接共有する

## Camtasia Studio から

1. Editor で、[制作と共有]ドロップダウンをクリックして、[TechSmith Relay で共有]を選択します。



2. [TechSmith Relay にログイン] 画面が表示されます。必要に応じてアカウント情報を入力します。[次へ]をクリックします。
3. ビデオにタイトルと説明を付けて、[送信]を選択します。
4. ビデオのレンダリング処理が開始されます。



5. レンダリングが完了すると、ビデオが Relay Server にアップロードされたことを示すメッセージが表示されます。
6. Web ページが開き、ビデオが公開されたことを確認できます。
7. ビデオが公開されると、Web ページで再生できるようになります。

## Recorder のプレビュー ウィンドウから

1. 録画後に、Recorder のプレビュー ウィンドウで [制作] をクリックします。



2. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンメニューから **[TechSmith Relay で共有]** を選択します。



3. **[完了]** をクリックします。
4. 上の手順のステップ 2 の操作を行います。

## 関連情報

- ▶ [MP4 Flash - HTML5 プレーヤー形式で制作する](#)
- ▶ [制作して YouTube で直接共有する](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [Windows Media Player 形式 \(WMV\) で制作する](#)

## [カスタム制作設定] オプションを使用して制作する

[カスタム制作設定] オプションでは、詳細な制作オプションを選択して、後で使用できるようにプリセットとして保存することができます。



各ファイルタイプの詳細な説明については、以下を参照してください。

- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオインターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [アニメーションファイル \(GIF\) を制作する](#)

### 制作ファイル形式の概要

ファイルタイプ	ファイル拡張子	配布方法	長所	短所

<b>MPEG-4 ビデオ</b>	MP-4	Web、ローカル、モバイル、CD、DVD	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 品質が優れている</li> <li>▶ ファイルサイズが小さい</li> <li>▶ ほとんどのデスクトップブラウザと最新のスマートフォンやタブレットで再生できる</li> <li>▶ 幅広く採用され、サポートされている</li> <li>▶ 共有に最適な形式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Flash Player がインストールされていない場合、一部のブラウザでサポートされない</li> </ul>
<b>Windows Media ビデオ</b>	WM-V	Web、ローカル、CD、DVD	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ほとんどの Windows コンピュータから Windows Media Player で再生できる</li> <li>▶ 品質が優れている</li> <li>▶ ファイルサイズが小さい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Windows Media Player または Silverlight プレーヤーが必要</li> <li>▶ Mac の標準では再生されない</li> <li>▶ モバイルでの再生のサポートは限定される</li> </ul>
<b>QuickTime Movie</b>	MO-V	Web、ローカル、CD、DVD	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Windows コンピュータから iTunes または QuickTime プレーヤーで再生できる</li> <li>▶ Mac の標準ビデオ形式</li> <li>▶ クロスプラットフォーム</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ Windows では iTunes または QuickTime プレーヤーのインストールが必要</li> <li>▶ モバイルでの再生のサポートは限定される</li> </ul>
<b>オーディオ ビデオ インターリーブ 形式</b>	AVI	配布を目的としない	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ベンダーに依存しない形式</li> <li>▶ ビデオエディタでの使用に適した形式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 共有可能な形式としては適していない</li> <li>▶ 別のコンピュータで再生するには、特定のオーディオビデオコーデック</li> </ul>

			▶ 標準形式	デスクが必要
<b>MP3 オーディオ</b>	MP-3	Web、ローカル、CD	▶ 音質が優れている ▶ ファイルサイズが小さい ▶ 標準形式	▶ オーディオのみの形式
<b>QuickTime M4V ビデオ</b>	M4-V	iTunes 経由で iPod、iPhone、iPad と同期できる	▶ ビデオ対応の以前の iPod および iPhone と互換性がある	▶ ビデオサイズが小さい ▶ MP4 に移行中
<b>アニメーション GIF</b>	GIF	電子メールや Web ページに埋め込まれる	▶ ファイルサイズが小さい ▶ 電子メールや、画像を使用できるその他の場所に埋め込むことが可能	▶ オーディオを含めることはできない ▶ 画質が悪い ▶ 256 色に制限される ▶ 短い時間に制限される

# MP4 Flash/HTML5 プレーヤー形式で制作する

MP4 Flash ファイル形式では、複数の Web ブラウザやモバイルデバイスで再生可能な、高品質で小さいファイルサイズのビデオが作成されます。

## MP4 Flash 形式で制作するには

1. Camtasia Studio で、[制作と共有] をクリックします。



2. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウン リストから [カスタム制作設定] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
3. [MP4 Flash / HTML5 プレーヤー] 出力オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
4. [Flash / HTML5 プレーヤーのオプション] 画面で、コントローラ テーマの選択、ビデオに含める機能の選択などを行います。[次へ] をクリックします。
5. ビデオのオプションを選択します。[次へ] をクリックします。
6. [目次をカスタマイズします](#) (マーカーまたはクイズがビデオに含まれている場合)。[次へ] をクリックします。
7. [クイズをカスタマイズします](#) (クイズがビデオに含まれている場合)。[次へ] をクリックします。
8. [ビデオの制作] 画面で、ビデオの名前を入力して、[制作後のオプション](#)とアップロード オプションを選択します。
9. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
10. ビデオのレンダリングが完了したら、[制作結果] 画面を確認してから [終了] をクリックします。

## 関連情報

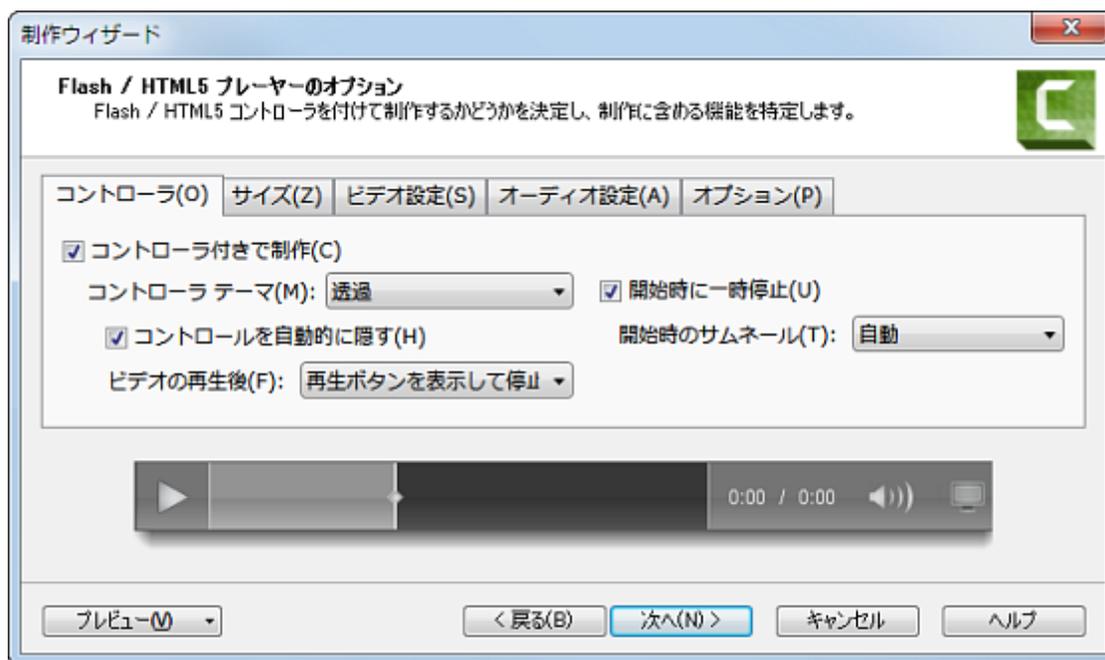
- ▶ [制作して Screencast.com で直接共有する](#)
- ▶ [制作して YouTube で直接共有する](#)
- ▶ [制作して Google ドライブで共有する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)

# Flash/HTML 5 Player のオプション

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ]

## Flash/HTML 5 プレーヤーのオプション

Flash/HTML 5 プレーヤーのオプションでは、コントローラの外観の選択、ビデオの機能の切り替え、品質やアニメーションなどのビデオ設定の調整を行えます。

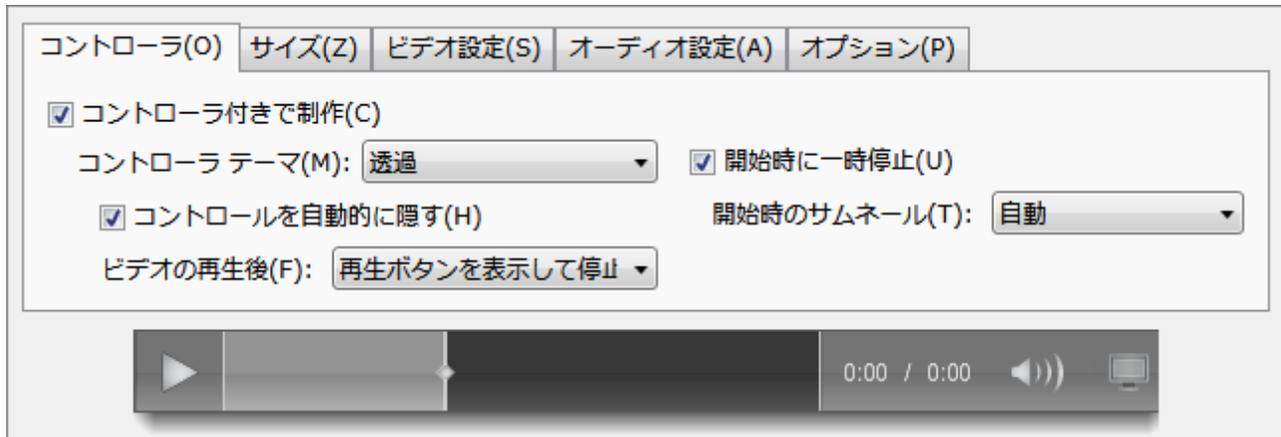


以下の項目も参照してください。

- ▶ [\[コントローラ\] タブ](#)
- ▶ [\[サイズ\] タブ](#)
- ▶ [\[ビデオ設定\] タブ](#)
- ▶ [\[オーディオ設定\] タブ](#)
- ▶ [\[オプション\] タブ](#)

## [コントローラ] タブ

このタブでは、コントローラのテーマ(外観)とビデオ開始/終了時の動作を選択します。



オプション	説明
コントローラ付きで制作	ビデオコントローラのオン/オフを切り替えます。 ビデオファイルの制作のみを行う場合は、このオプションをオフにします。 オフにすると、クイズ、ホットスポット、目次、クローズドキャプションなどのCamtasia Studioの機能はビデオに含まれません。
コントローラ テーマ	ドロップダウンから、コントローラの外観を選択します。オプションの下にプレビューが表示されます。
開始時に一時停止する	オンにすると、一時停止した状態でビデオが開始されます。ビデオを再生するには、視聴者が再生ボタンをクリックする必要があります。 オフにすると、ビデオはすぐに再生されます。
開始時のサムネール	ビデオを開始する前に表示する画像を選択します。 [開始時に一時停止する]をオフにした場合は、開始時のサムネールを選択できません。
コントロールを自動的に隠す	オンにすると、再生コントロールはマウスをビデオの上に移動したときに表示されます。 オフにすると、再生コントロールは常に表示されます。
ビデオの再生後	ビデオ終了時には次のオプションがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 再生ボタンを表示して停止: 最後のフレームと[再生]ボタンを表示した状態でビデオが停止します。</li> <li>▶ 停止: 最後のフレームを表示した状態でビデオが停止します。ビデオをもう一度再生するには、視聴者が再生コントロールを使用する必要があります。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>繰り返し再生:</b> ビデオを繰り返して再生します。</li> <li>▶ <b>URL に移動:</b> 視聴者のデフォルト Web ブラウザで URL が開きます。</li> </ul>
--	--

## [サイズ] タブ



オプション	説明
埋め込みサイズ	<p>HTML ページでビデオが最初に表示されるフレームのサイズです。</p> <p>埋め込みサイズがビデオサイズと同じ場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 再生時にビデオが拡大または縮小されないため、埋め込まれたビデオは最適な画質で再生されます。</li> <li>▶ フル画面モードでは、画質が低下します。</li> </ul> <p>埋め込みサイズがビデオサイズより小さい場合:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ フル画面モードでは、画質が向上します。</li> <li>▶ ビデオのファイルサイズが大きくなり、ダウンロードにかかる時間が長くなります。</li> </ul>
ビデオのサイズ	<p>ビデオを制作するサイズです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ビデオサイズを埋め込みサイズより小さくしないでください。</li> </ul>
縦横比を維持する	<p>ビデオのサイズを変更する場合に現在の縦横比を維持します。</p>

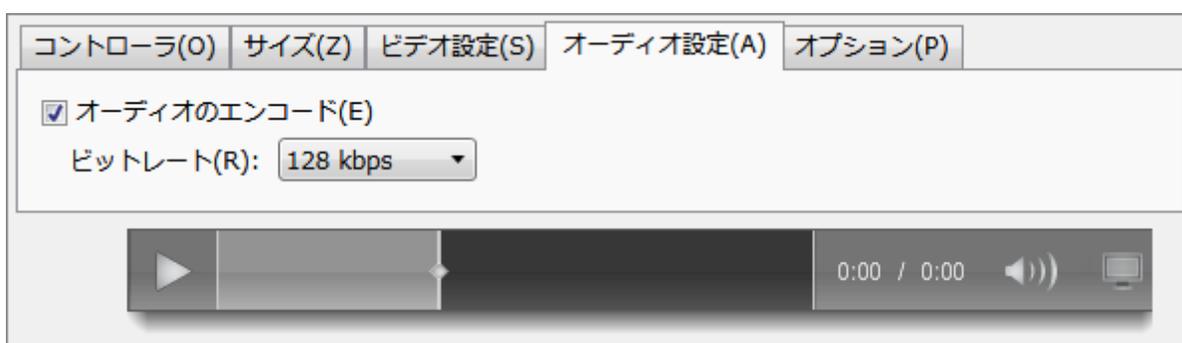
## [ビデオ設定] タブ



オプション	説明
フレームレート	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ [自動] オプションを選択すると、タイムラインのすべてのクリップのうち最高のフレームレートが維持されます。ファイルサイズを小さくするには、フレームレートを低くします。</li> <li>▶ ビデオストリームに必要な帯域幅を抑えるためにフレームレートを低くすると、再生時に映像がギクシャクして見えることがあります。</li> </ul>
エンコーディングモード	<p>ドロップダウンからオプションを選択して、スライダーを使用して品質を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エンコーディングモードを[品質]に設定すると、ファイルサイズを不必要に大きくせずに、指定の画質を得るためのビットレートを必要に応じて変更ことができます(強く推奨)。</li> <li>▶ エンコーディングモードを[ビットレート]に設定する場合、最大データ転送レートをKbps単位で設定します。ビットレートを低くするとファイルサイズが小さくなりますが、ビデオの品質が低下する可能性があります。</li> </ul>
キーフレーム間隔	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キーフレームにより、ビデオを検索する際の精度が決まります。</li> <li>▶ ファイルサイズを小さくするには、キーフレーム間隔の秒数を増やします。</li> </ul>

H.264 プロファイル	デフォルト オプションを推奨します。 H.264 エンコーディング オプションに詳しい方以外は、この設定を変更しないでください。
H.264 レベル	デフォルト オプションを推奨します。 H.264 エンコーディング オプションに詳しい方以外は、この設定を変更しないでください。
マーカーに基づく複数のファイル	タイムライン上の各マーカーに対して個別のビデオを制作します。

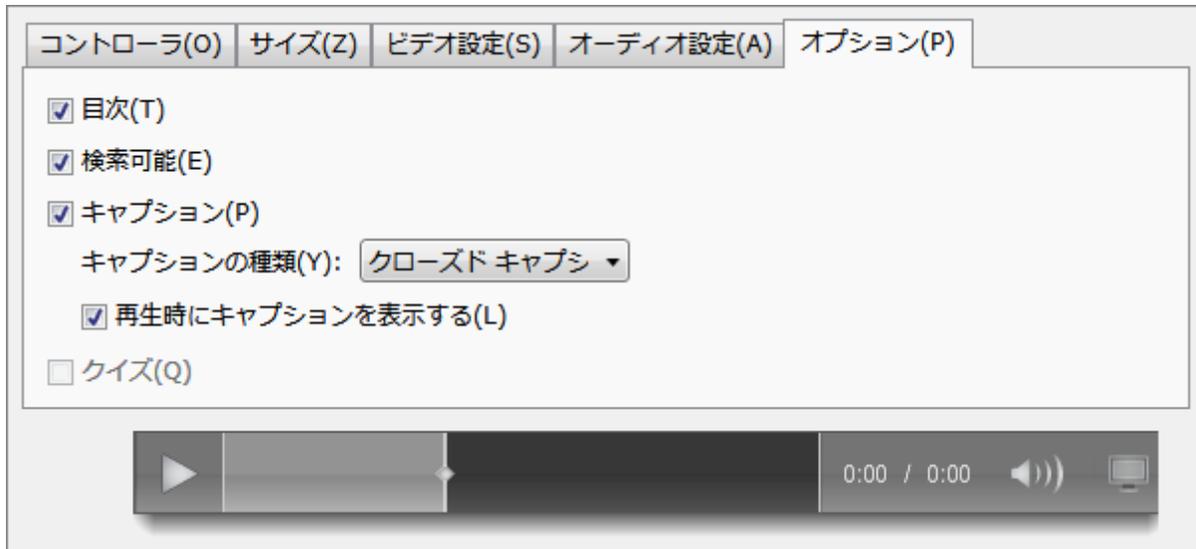
## [オーディオ設定] タブ



オプション	説明
オーディオをエンコードする	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ドロップダウン リストからオーディオビットレートを選択します。</li> <li>▶ 最終ビデオにオーディオを含めない場合は、このオプションを無効にします。</li> </ul>

## [オプション] タブ

このタブでは、ビデオに含める機能を選択します。グレー表示のオプションは選択できません。



オプション	説明
目次	<p>ビデオに目次を付ける場合に選択します。</p> <p>ビデオにマーカが含まれている場合、これを使用して最終ビデオに目次を付けることができます。</p> <p>制作ウィザードの <b>[マーカのオプション]</b> 画面で、マーカの名前変更や、目次に含めるマーカの選択を実行できます。</p>
検索可能	<p>ビデオを検索可能にする場合に選択します。</p> <p>検索機能を有効にすると、ビデオに検索ウィンドウが追加され、キャプション、PowerPoint スライド、PowerPoint ノート、およびマーカ内のテキストを検索できます。検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。</p>
キャプション	<p>ビデオにキャプションを含める場合に選択します。</p> <p>キャプションには次のタイプがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ <b>クローズド キャプション:</b>            コントローラの CC ボタンを押して、キャプションのオン/オフを切り替えることができます。            キャプションはビデオに重ねて表示されます。</li> <li>▶ <b>キャプションを焼き付ける:</b>            キャプションは完全にビデオの一部になり、オフにすることができません。</li> <li>▶ <b>ビデオ画面下にキャプション</b>            ビデオ画面の下にスペースが追加され、そのスペースにキャプションが配置されます。このオプションを使用すると、キャプションを付けるためにビデオサイズが大きくなります。</li> </ul>

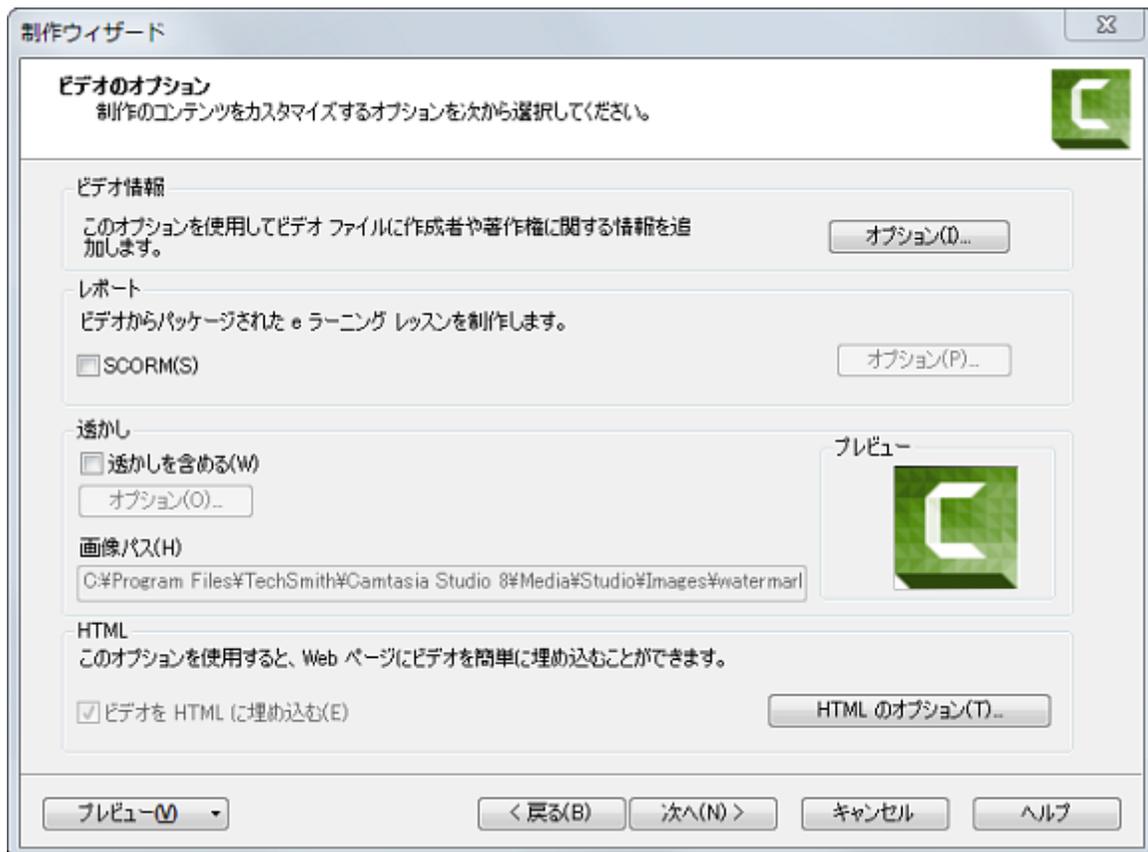
	<p>再生時にキャプションを表示する:</p> <ul style="list-style-type: none"><li>▶ オンにすると、ビデオの再生開始時にキャプションが表示されます。</li><li>▶ [クローズド キャプション] オプションが有効の場合にのみ選択できます。</li><li>▶ オフにすると、ビデオの再生開始時にキャプションが表示されません。キャプションをオンにするには、視聴者がコントローラの [CC] ボタンをクリックする必要があります。</li></ul>
クイズ	<p>ビデオにクイズを含める場合に選択します。</p> <p>制作ウィザードの <a href="#">[クイズのレポートのオプション]</a> 画面で、レポートと視聴者のオプションを選択できます。</p>

## クイズ レポートのオプション

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [次へ] > [マーカ-のオプション] > [次へ] > [クイズレポートのオプション]

### クイズレポートのオプション

クイズの結果を電子メールまたは SCORM 対応の学習管理システム (LMS) によりレポートできます。



オプション	説明
SCORM を使用してクイズの結果をレポートする	SCORM を使用して、このビデオを含む e ラーニングのレッスンのパッケージを制作します。 [SCORM オプション] ボタンをクリックして、e ラーニングのマニフェストのオプションを選択します。
クイズの結果を電子メールでレポートする	クイズのレポート受信者の電子メールアドレスを入力し、確認のため再度入力します。

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 両方のフィールドの電子メールアドレスが一致する必要があります。</li> <li>▶ 新しいデータが取得されると、<b>Camtasia クイズ サービス</b>経由でクイズの結果が1日1回受信者に送信されます。</li> </ul> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;">       間違った電子メールアドレスを入力しても、後で変更できません。     </div>
視聴者の識別	<p>視聴者を識別する要件を選択します。</p> <p>クイズ/アンケート調査を受ける視聴者に名前と電子メールアドレスを要求するか、匿名で受けられるようにするかを指定します。</p>
クイズ ボタンのカスタマイズ	クイズやアンケート調査の表示をカスタマイズします。

## クイズ ボタンのカスタマイズ

[クイズ ボタンのカスタマイズ] ボタンをクリックして、視聴者がクイズやアンケート調査を受けるときに表示されるテキストを変更します。

たとえば、クイズではなくアンケート調査を作成する場合は、[クイズに回答する] ボタンのテキストを「アンケートに回答する」に変更できます。

次の画像は、[クイズ ボタンのカスタマイズ] ダイアログ ボックスの各フィールドと、クイズやアンケート調査の対応する場所を示しています。

**クイズ ボタンのカスタマイズ**

[クイズに回答する(Q)] ボタンのラベル:	クイズに回答する	1
<input checked="" type="checkbox"/> [最後のセクションをもう一度再生(A)] ボタンのラベル:	最後のセクションをもう一度再生	2
[解答・回答の表示(V)] ボタンのテキスト:	解答・回答の表示	3
ビデオの [続行(C)] ボタンのラベル:	続行	4
[前へ(P)] ボタンのテキスト:	前へ	5
ビデオの [次へ(N)] ボタンのラベル:	次へ	6
[解答・回答の送信(S)] ボタンのラベル:	解答・回答を送信	7

**クッキングチャレンジ 1** 5問 (5問中)

2) 対流式オーブンと従来式オーブンの違いは何ですか?

対流式オーブンは、プロイラー設定がない

対流式オーブンは、マイクロ波を使用している

対流式オーブンは、ファンを使用している

5 前へ 6 次へ 7 解答・回答を送信

1 クイズに回答する

2 最後のセクションをもう一度再生

3 解答・回答の表示

4 続行

## Camtasia クイズ サービス

クイズの結果は Camtasia クイズ サービスから電子メールで受信します。

- ▶ クイズ サービスは収集されたクイズ データを集計し、次の2種類の CSV レポートをクイズの作成者に送信します。
  - **概要クイズレポート**には、ビデオごとに各回答者の合計スコアと割合が含まれています。ビデオに複数のクイズが含まれている場合、概要クイズレポートにはビデオにあるすべてのクイズのスコアがまとめられ、全体のスコアが1つ提供されます。
  - **詳細クイズレポート**には、タイムスタンプ、質問/解答・回答の詳細なスコア、フィールドに入力されたテキストなどが含まれています。
- ▶ レポートはカンマ区切りの CSV テキスト ファイル形式です。この形式は、Microsoft Excel や Google Spreadsheets など、カラムフォーマットでデータを処理するプログラムで表示できます。
- ▶ レポートは1日1回送信されます。新しいデータが収集されていない場合は、レポートは送信されません。
- ▶ レポートにはデータが集約されています。そのため、各レポートには新旧のデータが含まれています。
- ▶ クイズ サービスを中止することはできません。レポートの受信を停止するには、クイズを受けられないようにするか、Web でのビデオ公開を中止する方法しかありません。
- ▶ レポートを受信する電子メールアドレスは変更できません。

- ▶ レポートが配信される電子メールは次のようなものです。



## マーカーのオプション (目次のカスタマイズ)

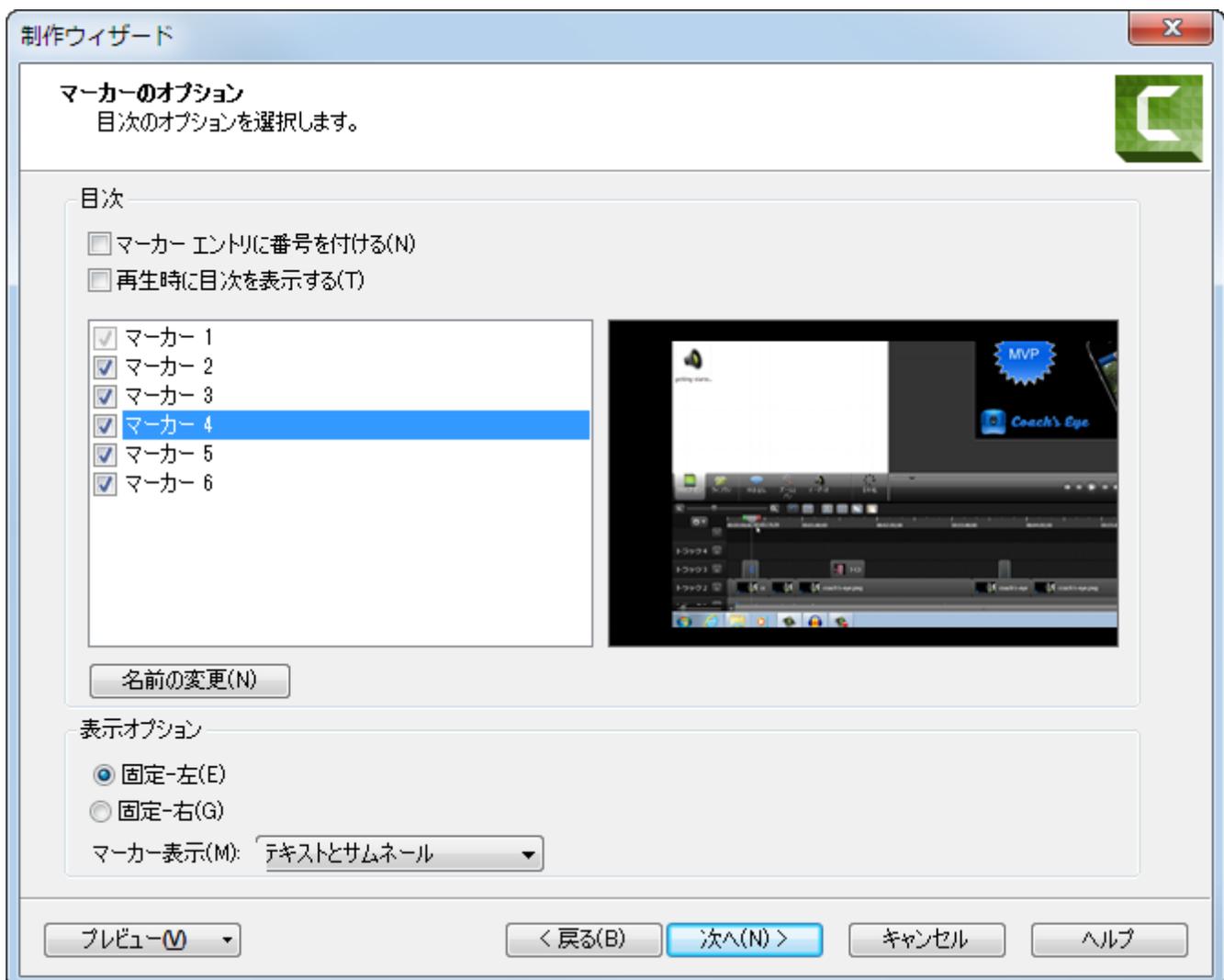
Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [次へ] > [マーカーのオプション]

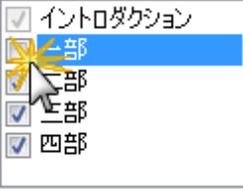
視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、[TechSmith Smart Player](#) で再生する必要があります。ビデオを [Screencast.com](#) でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

### マーカー/目次のオプション

マーカーを付けると、自動的にビデオにナビゲーションポイントが作成されます。ビデオに目次を付けると、マーカーはインタラクティブなハイパーリンクとして目次に表示されます。

目次を編集およびカスタマイズするには、次のうちからオプションを選択します。



オプション	説明
マーカー エントリに番号を付ける	制作された目次の項目に順に番号を付けます。
再生時に目次を表示する	オンにすると、ビデオの再生時に目次が表示されます。 オフにすると、目次を表示するには視聴者がビデオコントローラのボタンをクリックする必要があります。
目次の項目でマーカーの有効/無効を切り替える	マーカーを目次に表示しない場合は、これらのオプションを無効にします。 
名前の変更	目次の項目に名前を付けるには、リストの項目をクリックして新しい名前を入力します。または、リストの項目を選択して [名前変更] をクリックします。
左に固定	選択すると、目次がビデオの左側に固定されます。
右に固定	選択すると、目次がビデオの右側に固定されます。
マーカー表示	<p><b>テキストとサムネール:</b> サムネールとテキストが両方とも目次に表示されます。</p> <p><b>テキストのみ:</b> テキストのみが目次に表示されます。</p> <p><b>サムネールのみ:</b> サムネールののみが目次に表示されます。</p> 

## 関連情報

- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [マーカー](#)

## ビデオ制作のキャプションの設定

キャプションの設定にアクセスするには、Editorで[キャプション]タブをクリックします。

クローズド キャプションまたはオープン キャプションを最終ビデオに表示するには、[キャプション] タスク ページと制作ウィザードの両方で特定の設定を適用する必要があります。



キャプションには次のような制作オプションがあります。

- ▶ クローズド キャプションを制作する (検索機能オン/オフ)
- ▶ オープン キャプションを制作する (検索機能オン/オフ)
- ▶ ビデオ画面下にキャプションを追加する
- ▶ 制作したビデオのキャプションを非表示にする

# クローズド キャプションを制作する (検索機能オン/オフ)

視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。ビデオを **ScreenCast.com** でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

検索機能を有効にすると、ビデオに検索ウィンドウが追加され、キャプション、PowerPoint スライド、PowerPoint ノート、およびマーカー内のテキストを検索できます。

検索可能にできるのは、TREC 録画ファイルとして録画された PowerPoint プレゼンテーションのみです。

これらのオプションは、Camtasia Studio 8.3 以前の CAMREC ファイルでも使用できます。

- ▶ 検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。
- ▶ コントローラの CC ボタンを押して、クローズド キャプションのオン/オフを切り替えることができます。

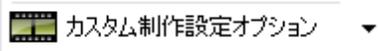


## クローズド キャプション付きの検索可能なビデオを制作する

1. Editor で、すべての編集を完了したら、**[キャプション]** タブをクリックします。このタブが表示されていない場合は、**[その他]** タブをクリックして、リストから **[キャプション]** を選択します。**[キャプション]** タスク ページが表示

示されます。

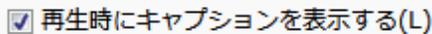
2. タイムラインに**キャプションを追加**します。
3. 完了したら、[制作と共有] ボタンをクリックします。制作 ウィザードが表示されます。
4. ドロップダウンメニューから [カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。



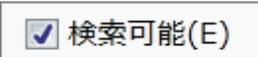
5. [MP4 Flash / HTML5 プレーヤー] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
6. [Flash / HTML5 プレーヤーのオプション] 画面で、[オプション] タブをクリックします。
7. [キャプション] および [クローズド キャプション] の各オプションが選択されていることを確認します。



8. ビデオを初めて再生するときにキャプションを表示するには、[再生時にキャプションを表示する] オプションを選択します。



9. ビデオを検索可能にするには、[検索可能] オプションを有効にします。



ビデオの検索を許可しない場合は、このオプションを無効のままにします。

10. [次へ] をクリックします。制作 ウィザードの残りの手順に従って操作します。

#### 関連項目:

- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する](#)
- ▶ [キャプションを手動で追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)
- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)

## オープン キャプションを制作する (検索機能オン/オフ)

視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、**TechSmith Smart Player** で再生する必要があります。ビデオを **ScreenCast.com** でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

検索機能を有効にすると、ビデオに検索 ウィンドウが追加され、キャプション、PowerPoint スライド、PowerPoint ノート、および**マーカー**内のテキストを検索できます。

検索可能にできるのは、TREC 録画ファイルとして録画された PowerPoint プレゼンテーションのみです。

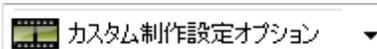
これらのオプションは、Camtasia Studio 8.3 以前の CAMREC ファイルでも使用できます。

- ▶ 検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。
- ▶ オープン キャプションのオン/オフを視聴者が切り替えることはできません。



### オープン キャプション付きの検索可能なビデオを制作する

1. Editor で、すべての編集を完了したら、**[キャプション]** タブをクリックします。このタブが表示されていない場合は、**[その他]** タブをクリックして、リストから**[キャプション]** を選択します。**[キャプション]** タスク ページが表示されます。
2. タイムラインに**キャプションを追加**します。
3. 完了したら、**[制作と共有]** ボタンをクリックします。制作 ウィザードが表示されます。
4. ドロップダウン メニューから**[カスタム制作設定]** オプションを選択します。**[次へ]** をクリックします。



5. **[MP4 Flash / HTML5 プレーヤー]** オプションを選択します。**[次へ]** をクリックします。

6. [Flash / HTML5 プレーヤーのオプション] 画面で、[オプション] タブをクリックします。
7. [キャプション] および [ビデオに焼き付ける] の各オプションが選択されていることを確認します。

キャプション(P)

キャプションの種類(Y):  ▼

再生時にキャプションを表示する(L)

8. ビデオを検索可能にするには、[検索可能] オプションを有効にします。

検索可能(E)

ビデオの検索を許可しない場合は、このオプションを無効のままにします。

9. [次へ] をクリックします。制作ウィザードの残りの手順に従って操作します。

#### 関連項目:

- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する](#)
- ▶ [キャプションを手動で追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)

## ビデオ画面の下にキャプションを付けて制作する (検索機能オン/オフ)

制作ウィザードで[ビデオ画面下にキャプション]オプションを選択すると、ビデオ画面の下に横の空白が追加され、そのスペースにキャプションが配置されます。ビデオ画面の下に配置されたキャプションはクローズドキャプションではないため、オフにできません。

検索機能を有効にすると、ビデオに検索ウィンドウが追加され、キャプション、PowerPoint スライド、PowerPoint ノート、およびマーカー内のテキストを検索できます。検索結果をクリックすると、ビデオ内のその位置へジャンプできます。

検索可能にできるのは、TREC 録画ファイルとして録画された PowerPoint プレゼンテーションのみです。

これらのオプションは、Camtasia Studio 8.3 以前の CAMREC ファイルでも使用できます。

### ビデオ画面の下にキャプションを付けて検索可能なビデオを制作する

1. Editor で、すべての編集を完了したら、[キャプション] タブをクリックします。このタブが表示されていない場合は、[その他] タブをクリックして、リストから [キャプション] を選択します。[キャプション] タスク ページが表示されます。
2. タイムラインに **キャプションを追加** します。
3. 完了したら、[制作と共有] ボタンをクリックします。制作ウィザードが表示されます。
4. ドロップダウンメニューから [カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。

 カスタム制作設定オプション ▼

5. [MP4 Flash / HTML5 プレーヤー] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
6. [Flash / HTML5 プレーヤーのオプション] 画面で、[オプション] タブをクリックします。
7. [キャプション] および [ビデオ画面下にキャプション] の各オプションが選択されていることを確認します。

キャプション(P)  
 キャプションの種類(Y): クローズドキャプション ▼

8. ビデオを初めて再生するときにキャプションを表示するには、[再生時にキャプションを表示する] オプションを選択します。

再生時にキャプションを表示する(L)

9. ビデオを検索可能にするには、[検索可能] オプションを有効にします。

検索可能(E)

ビデオの検索を許可しない場合は、このオプションを無効のままにします。

10. [次へ] をクリックします。制作ウィザードの残りの手順に従って操作します。

関連項目:

- ▶ [ADA に準拠](#)
- ▶ [テキストとオーディオを同期させてキャプションを追加する](#)
- ▶ [キャプションを手動で追加する](#)
- ▶ [音声入力キャプション](#)
- ▶ [キャプションをインポートおよびエクスポートする](#)
- ▶ [キャプションを編集する](#)
- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)

# Windows Media Video 形式 (WMV) で制作する

## Windows Media Player ビデオ ファイル形式で制作するには

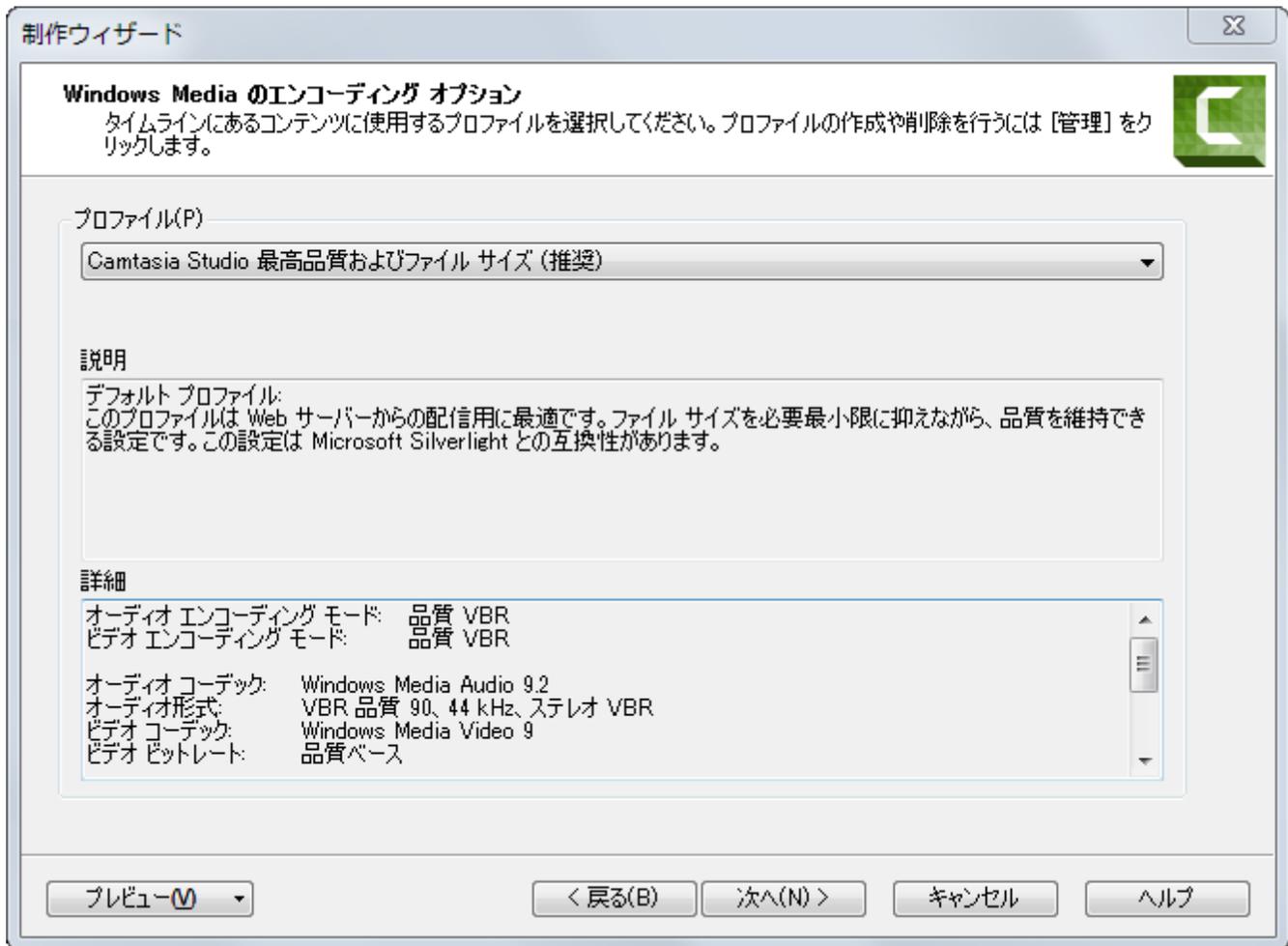
1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有] をクリックします。



3. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウンから[カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
4. [WMV - Windows Media ビデオ] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
5. [Windows Media のエンコーディング オプション] 画面でプロファイルを選択します (下の説明を参照)。[次へ] をクリックします。
6. [ビデオのサイズ] 画面で、ビデオ サイズとオプションを選択してファイル サイズを小さくします。[次へ] をクリックします。
7. **ビデオのオプション** を選択します。[次へ] をクリックします。
8. タイムライン上にマーカーがある場合は、マーカーに基づいて **目次** をカスタマイズするか、または複数のビデオを作成します。[次へ] をクリックします。
9. [ビデオの制作] 画面で、ビデオの名前を入力して、**制作後のオプション** とアップロード オプションを選択します。
10. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
11. 制作が完了したら、[制作結果] 画面が表示されます。[完了] をクリックして、制作 ウィザードを終了します。

制作 ウィザードの任意の時点で **プレビュー** ボタンをクリックすると、現在の設定を使用して 30 秒のサンプルビデオが制作されます。

## Windows Media のエンコーディング オプション



- ▶ 最適な結果を得るには、エンコーディングプロファイルに**[Camtasia Studio 最高品質およびファイル サイズ (推奨)]**を選択します。このオプションはさまざまなソースコンテンツに柔軟に対応し、必要最小限のファイルサイズで高品質のビデオを作成できます。

Windows Media のエンコーディングのオプション	説明
プロファイル	目的のエンコーディング設定が含まれているプロファイルを選択します。
説明	選択したプロファイルの説明が表示される読み取り専用のフィールドです。
詳細	選択したオーディオとビデオのエンコーディングオプションに関する詳細が表示されます。

## 関連情報

- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [アニメーション ファイル \(GIF\) を制作する](#)

# QuickTime ムービー形式 (MOV) で制作する

MOV ファイル形式で制作するには、<https://www.apple.com/jp/quicktime/> から最新バージョンの QuickTime をダウンロードしてインストールします。

## QuickTime ムービービデオ ファイル形式で制作する

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有] をクリックします。  

3. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウンリストから [カスタム制作設定] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
4. [MOV - QuickTime ムービー] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
5. [QuickTime のエンコーディング オプション] を選択します (下の説明を参照)。[次へ] をクリックします。
6. [ビデオのサイズ] 画面で、ビデオ サイズとオプションを選択してファイル サイズを小さくします。[次へ] をクリックします。
7. [ビデオのオプション] を選択します。[次へ] をクリックします。
8. タイムライン上にマーカーがある場合は、マーカーに基づいて目次をカスタマイズするか、または複数のビデオを作成します。[次へ] をクリックします。
9. [ビデオの制作] 画面で、ビデオの名前を入力して、制作後のオプションとアップロード オプションを選択します。
10. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
11. 制作が完了したら、[制作結果] 画面が表示されます。[完了] をクリックして、制作 ウィザードを終了します。

制作 ウィザードの任意の時点で [プレビュー] ボタンをクリックすると、現在の設定を使用して 30 秒のサンプルビデオが制作されます。

## QuickTime のエンコーディング オプション



MOV ファイル形式には、さまざまなビデオとオーディオの圧縮オプションがあります。ビデオの圧縮には H.264、オーディオの圧縮には MPEG-4 オーディオ (AAC) を推奨します。

[QuickTime のエンコーディングオプション] 画面のオプションは QuickTime によって自動的に設定されます。設定の詳細については QuickTime に関するマニュアルを参照してください。

### 関連情報

- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [アニメーション ファイル \(GIF\) を制作する](#)

# オーディオビデオ インターリーブ形式 (AVI) で制作する

AVI 形式を使用すると録画時に最高の品質を維持することができ、Camtasia Studio やその他のビデオ編集ソフトを使って編集できます。Camtasia Studio では、デフォルトのビデオコンプレッサとして **TechSmith Screen Codec 2 (TSC2)** が使用されます。

**TSC2 コーデック**を使用して制作された AVI ビデオは共有できません。これは、このビデオの表示には TSC2 コーデックが必要であり、現時点では TSC2 を配布することができないからです。AVI を共有する場合は、単独のビデオとして制作するか、MenuMaker で **TSCC コーデック**を使用してビデオを制作します。

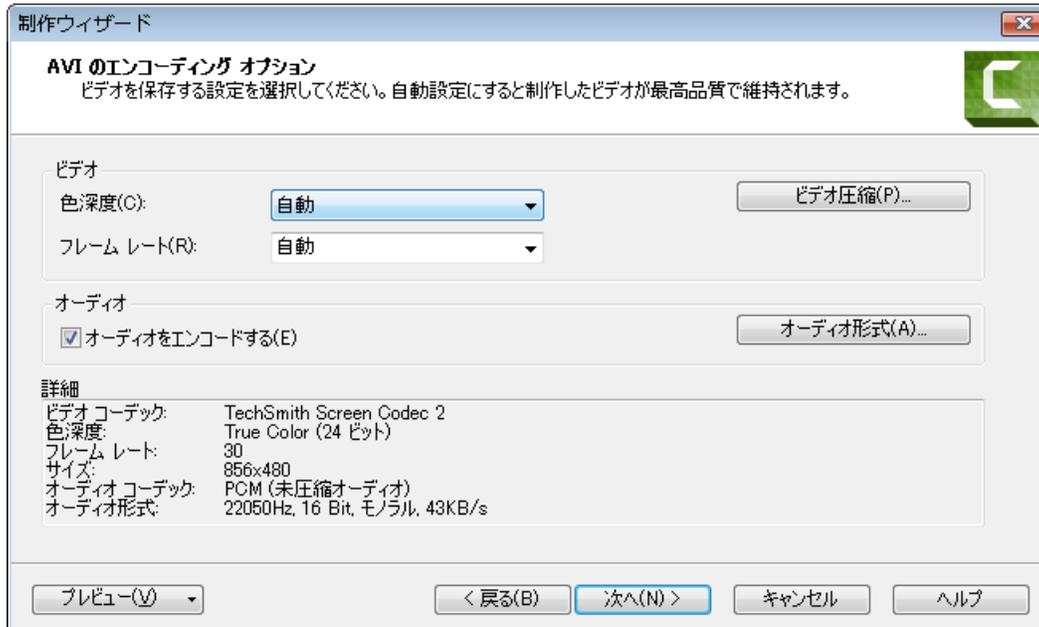
## AVI ビデオを制作するには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. **[制作と共有]** をクリックします。  

3. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウンから **[カスタム制作設定]** オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
4. **[AVI - Audio Video Interleave ビデオ ファイル]** オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
5. **[AVI のエンコーディングオプション]** を選択します(下の説明を参照)。[次へ] をクリックします。
6. **[ビデオのサイズ]** 画面で、ビデオサイズとオプションを選択してファイルサイズを小さくします。[次へ] をクリックします。
7. **ビデオのオプション** を選択します。[次へ] をクリックします。
8. タイムライン上にマーカーがある場合は、マーカーに基づいて **目次** をカスタマイズするか、または複数のビデオを作成します。[次へ] をクリックします。
9. **[ビデオの制作]** 画面で、ビデオの名前を入力して、**制作後のオプション**とアップロード オプションを選択します。
10. **[完了]** をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
11. 制作が完了したら、**[制作結果]** 画面が表示されます。[完了] をクリックして、制作ウィザードを終了します。

制作ウィザードの任意の時点で **[プレビュー]** ボタンをクリックすると、現在の設定を使用して 30 秒のサンプルビデオが制作されます。

## AVI のエンコーディング オプション



オプション	説明
色深度	[自動] オプションを使用すると、タイムライン上のクリップで使用されている最高の色深度が維持されます。 ファイルサイズを小さくするには、色深度を低く設定します。
フレームレート	[自動] オプションを選択すると、タイムライン上のクリップで使用されている最高のフレームレートが維持されます。 ファイルサイズを小さくするには、フレームレートを低くします。
ビデオ圧縮	画面キャプチャのコーデックを選択できる <a href="#">[ビデオ圧縮のオプション]</a> ダイアログボックスを開きます。
オーディオ形式	<a href="#">[オーディオ形式]</a> ダイアログボックスを開いて再生レートのオプションを設定します。
オーディオをエンコードする	制作後のビデオにオーディオを含めない場合は、このオプションを無効にします。
詳細	選択したオーディオとビデオのエンコーディングオプションを表示します。

### 関連情報

- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)

- ▶ オーディオのみ (MP3) を制作する
- ▶ アニメーション ファイル (GIF) を制作する

# オーディオ形式

Camtasia Studio の [制作と共有] > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [AVI] > [次へ] > [オーディオ形式] ボタン

次のオプションにより録画ファイルのオーディオ形式が決まります。

## 新しいオーディオ形式を追加する

1. [形式] および [属性] を選択します。
2. [名前を付けて保存] をクリックして、形式の名前を入力します。
3. [OK] をクリックします。

## 既存のオーディオ形式を使って録画する

1. ドロップダウンリストから名前を選択します。
2. [OK] をクリックします。

# AVI と TSC2

## TechSmith の画面 キャプチャ コーデック

### TSC2 について

- ▶ デフォルトでは、Camtasia Studio は TechSmith Screen Codec 2 (TSC2) を使用して AVI ファイルをエンコードします。
- ▶ TSC2 は、元の画質とほぼ同等の画像がビデオ出力に保持される、非常に高品質のデータ損失のある圧縮形式です。TSC2 コーデックと TSCC コーデックを使用して制作されたビデオの違いは、ほとんどの人には区別が付きません。
- ▶ TSC2 で制作されたビデオは、TSCC で制作されたビデオよりファイルサイズが小さくなります。AVI ビデオは、ファイルサイズが小さくても共有可能なビデオとしては使用されません。
- ▶ TSC2 は、ハイモーションビデオの録画に最適なコーデックです。

**TSC2 コーデック**を使用して制作された AVI ビデオは共有できません。これは、このビデオの表示には TSC2 コーデックが必要であり、現時点では TSC2 を配布することができないからです。AVI を共有する場合は、単独のビデオとして制作するか、MenuMaker で **TSCC コーデック**を使用してビデオを制作します。

### TSCC について

- ▶ TechSmith Screen Capture Codec (TSCC) は、元の画質が保持され、最高品質の出力が維持されるデータ損失のない圧縮形式です。
- ▶ TSCC で制作されたビデオは、TSC2 で制作されたビデオよりファイルサイズが大きくなります。
- ▶ TSCC は、ビデオを録画するとき、またはファイルから**ビデオを制作**するときに選択して使用できます。
- ▶ TSCC は、ハイモーションビデオの録画に最適なコーデックではありません。
- ▶ TSCC コーデックを使用して録画するには、Recorder で [ツール] > [オプション] の順に選択し、[入力] タブの [ビデオ設定] ボタンを押して、[コンプレッサ] ドロップダウンメニューから [TechSmith Screen Capture Codec] を選択します。

QuickTime を使用するすべてのアプリケーションでは EnSharpen を使用して TSCC と TSC2 の AVI ファイルをデコードします。

TSC2、TSCC、および EnSharpen の各コーデックは、Camtasia Studio と一緒にインストールされます。

## AVI ファイルの用途

- ▶ ビデオを AVI ファイルとして制作して、他のプロジェクトでソースクリップとして使用します。
- ▶ Camtasia MenuMaker で CD-ROM 配布用に作成するメニューに AVI をビデオリンクとして含めます。MenuMaker で作成した CD メニューには、すべての Windows コンピュータで再生できるよう

Camtasia Player が内蔵されています。Camtasia Player では、視聴者のコンピュータにコーデックをインストールしなくても TSCC AVI をデコードできます。

- ▶ 他社製の DVD 作成ソフトウェアで使します。DVD ビデオのビデオサイズは各国で異なります。NTSC 規格では 720 X 480、PAL 規格では 720 X 576 が使されます。[ビデオのサイズ] 画面で正しいサイズを選択してください。

## AVI の推奨制作設定

オプション	推奨設定
色深度	自動
フレームレート	自動
ビデオ圧縮	TSC2
オーディオ形式	PCM、44.1 kHz、16ビット、モノラル
最大のビデオサイズ	DVD の場合：720 x 480 (NTSC)、720 x 576 (PAL)

# iPod、iPhone、または iTunes の形式 (M4V) で制作する

iPod は Apple Inc. が製造・販売しているポータブルメディアプレーヤーです。M4V オプションを選択して、ビデオ対応 iPod、iPod Touch、iPhone、または iTunes で再生するための専用形式のビデオを作成します。

iPod や iPhone などのような低解像度での表示を向上させるには、SmartFocus を適用するか、またはタイムラインにズームとパンアニメーションを追加します。

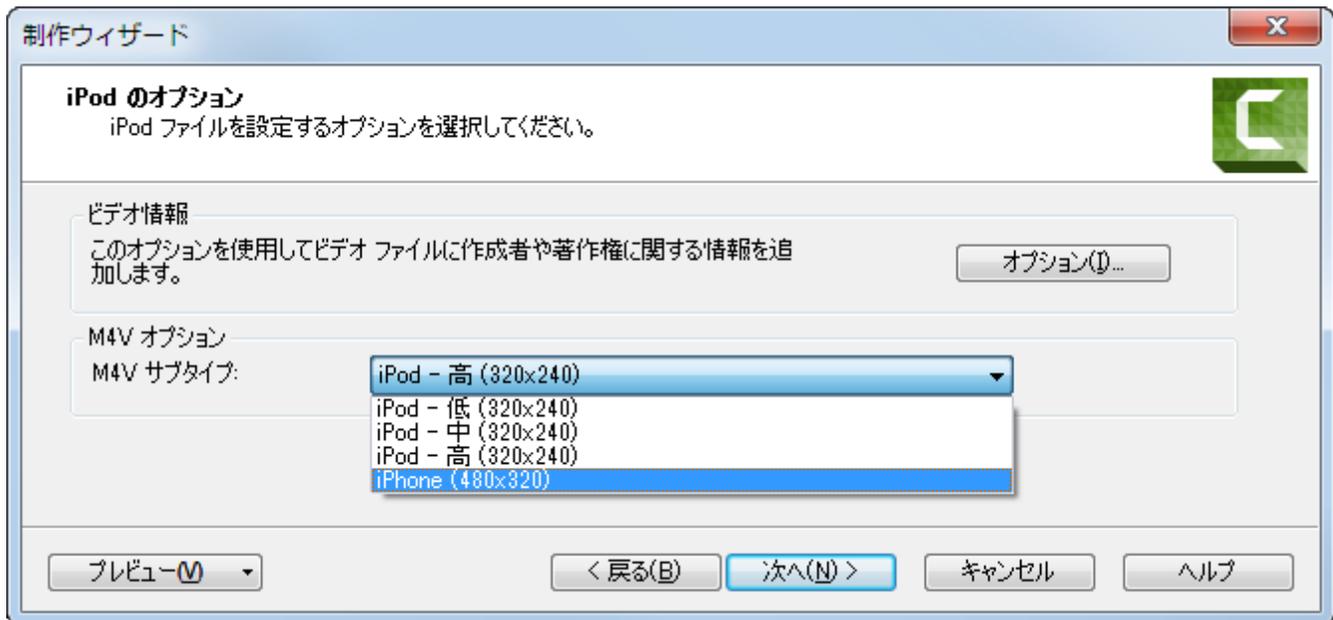
## iPod、iPhone、または iTunes ビデオを制作するには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. **[制作と共有]** をクリックします。  

3. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンから**[カスタム制作設定]** オプションを選択します。**[次へ]** をクリックします。
4. **[M4V - iPod、iPhone、iTunes 互換ビデオ]** オプションを選択して、**[次へ]** をクリックします。
5. **[iPod のオプション]** を選択します (下の説明を参照)。**[次へ]** をクリックします。
6. **[ビデオの制作]** 画面で、ビデオの名前を入力して、**制作後のオプション** とアップロード オプションを選択します。
7. **[完了]** をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
8. 制作が完了したら、**[制作結果]** 画面が表示されます。**[完了]** をクリックして、制作ウィザードを終了します。

制作ウィザードの任意の時点で **[プレビュー]** ボタンをクリックすると、現在の設定を使用して 30 秒のサンプルビデオが制作されます。

## iPod のオプション



オプション	説明
オプション	[プロジェクトのプロパティ] ダイアログボックスを開いて iTunes および作成者に関する情報を入力します。「 <a href="#">メタデータを追加する</a> 」を参照してください。
M4V	ビデオの帯域幅とビデオサイズを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ iPod または iTunes で再生するビデオを作成するには [320x 240] を選択します。</li> <li>▶ iPhone、iPod Touch、または iTunes で再生するビデオを作成するには [iPhone (480x320)] を選択します。</li> </ul>

### 関連情報

- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)
- ▶ [アニメーション ファイル \(GIF\) を制作する](#)

# オーディオのみ (MP3) を制作する

## オーディオのみの MP3 ファイルを制作するには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有] をクリックします。  

3. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンから[カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
4. [MP3 - オーディオのみ] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
5. [MP3 のエンコーディング オプション] を選択します (下の説明を参照)。[次へ] をクリックします。
6. [ビデオの制作] 画面で、ビデオの名前を入力して、**制作後のオプション**とアップロード オプションを選択します。
7. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
8. 制作が完了したら、[制作結果] 画面が表示されます。[完了] をクリックして、制作ウィザードを終了します。

制作ウィザードの任意の時点で **[プレビュー]** ボタンをクリックすると、現在の設定を使用して 30 秒のサンプルビデオが制作されます。

## MP3 のエンコーディング オプション



オプション	説明
オプション	[プロジェクトのプロパティ] ダイアログ ボックスを開いて作成者と著作権に関する情報を入力します。[メタデータを追加する]を参照してください。
オーディオエンコーディングのビットレート	オーディオエンコーディングのデータ転送レートを選択します。

## 関連情報

- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオビデオ インターリーブ形式 \(AVI\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [アニメーション ファイル \(GIF\) を制作する](#)

# アニメーション ファイル (GIF) を制作する

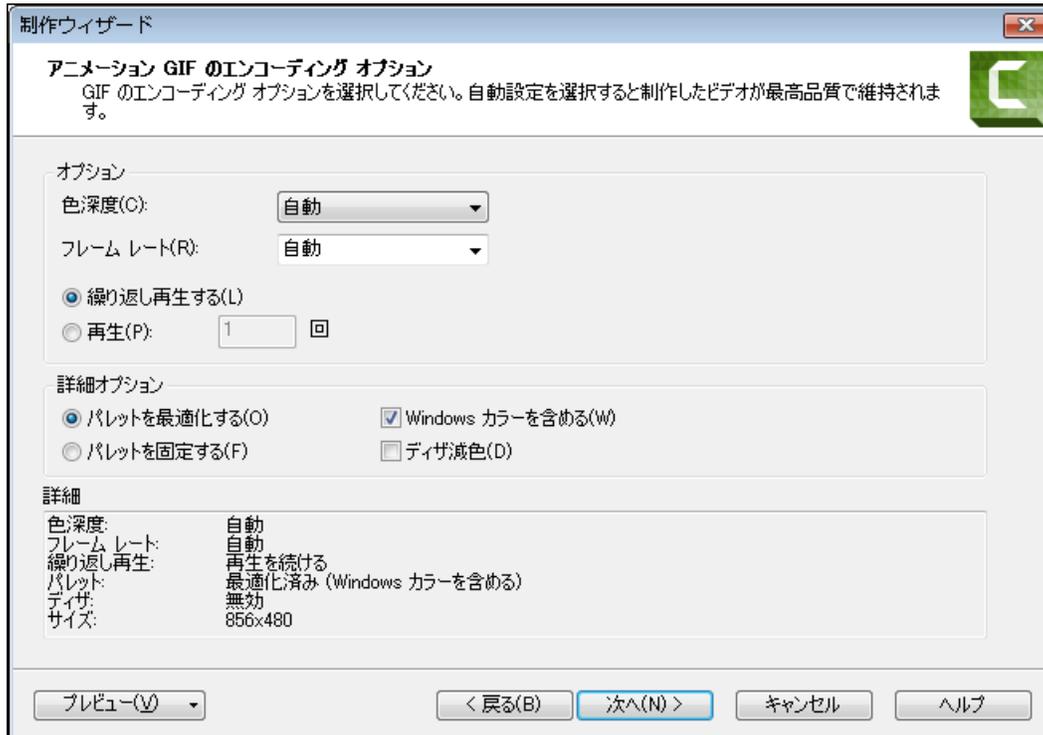
## アニメーション GIF ファイルを制作するには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有] をクリックします。  

3. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウンから[カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
4. [GIF - アニメーション ファイル] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
5. [アニメーション GIF のエンコーディング オプション] を選択します (下の説明を参照)。[次へ] をクリックします。
6. [ビデオのサイズ] 画面で、ビデオサイズとオプションを選択してファイルサイズを小さくします。[次へ] をクリックします。
7. [ビデオのオプション] を選択します。[次へ] をクリックします。
8. タイムライン上にマーカーがある場合は、マーカーに基づいて目次をカスタマイズするか、または複数のビデオを作成します。[次へ] をクリックします。
9. [ビデオの制作] 画面で、ビデオの名前を入力して、制作後のオプションとアップロード オプションを選択します。
10. [完了] をクリックします。ビデオのレンダリングが開始されます。
11. 制作が完了したら、[制作結果] 画面が表示されます。[完了] をクリックして、制作 ウィザードを終了します。

制作 ウィザードの任意の時点で **[プレビュー] ボタン** をクリックすると、現在の設定を使用して 30 秒のサンプルビデオが制作されます。

## アニメーション GIF のエンコーディング オプション



オプション	説明
カラー	[自動] オプションを選択すると、タイムライン上のクリップで使用されている最高の色深度が維持されます。 ファイルサイズを小さくするには、色深度を低く設定します。
フレームレート	[自動] オプションを選択すると、タイムライン上のクリップで使用されている最高のフレームレートが維持されます。 ファイルサイズを小さくするには、フレームレートを低くします。
繰り返し再生する	ビデオを繰り返して再生します。
再生	このオプションを有効にすると、ビデオを繰り返す回数を入力できます。
パレットを最適化する	GIF ファイルのすべてのフレームですべての色を使用します。パレットを固定する場合よりも GIF ファイルの画質が向上します。
Windows カラーを含める	Windows 標準の 20 色を GIF ファイルパレットに含めます。
デイザ減色	デイザ減色により、減色の結果をスムーズにします。このオプションは、画面録画ではなく実写のビデオ映像コンテンツ用に使用します。
詳細	選択したオーディオとビデオのオプションを表示します。

## 関連情報

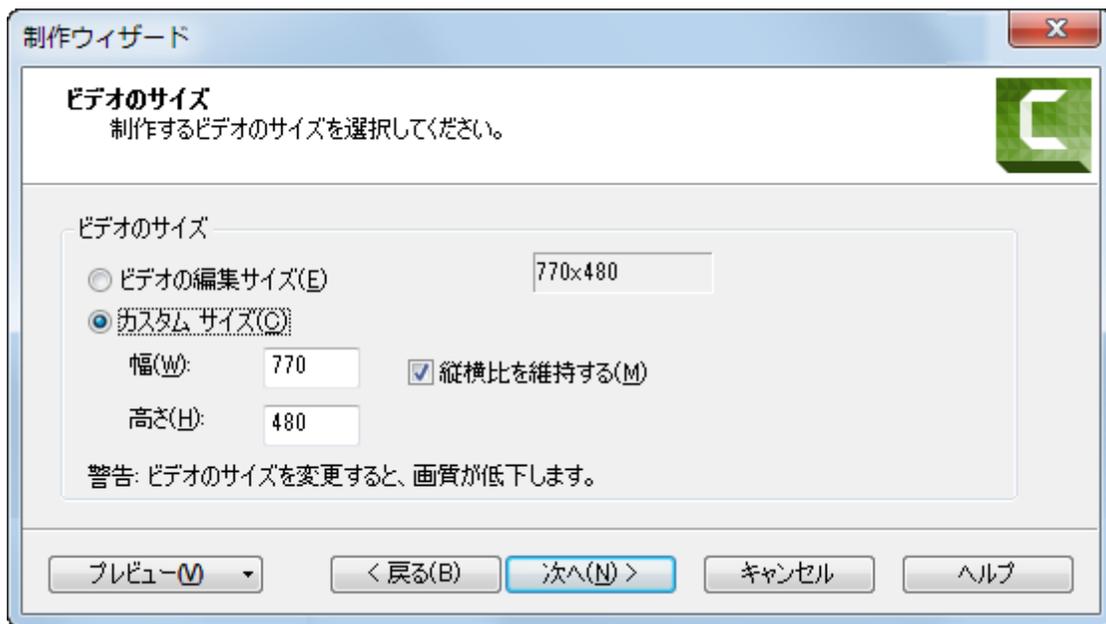
- ▶ [Flash/HTML5 Player のオプション](#)
- ▶ [Windows Media Video 形式 \(WMV\) で制作する](#)
- ▶ [QuickTime ムービー形式 \(MOV\) で制作する](#)
- ▶ [iPod、iPhone、または iTunes の形式 \(M4V\) で制作する](#)
- ▶ [オーディオのみ \(MP3\) を制作する](#)

## 制作ウィザードのビデオのサイズ

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディングオプション] > [ビデオのサイズ]

### ビデオ サイズのオプション

ビデオの最終的な画面サイズを選択します。[ビデオの編集サイズ] ダイアログボックスで設定したデフォルトサイズを推奨します。



オプション	説明
ビデオの編集サイズ (推奨)	[ビデオの編集サイズ] ダイアログボックスで選択したビデオサイズでビデオを制作します。
カスタムサイズ	ビデオを制作する任意の幅と高さを入力します。

## 制作ウィザードのビデオのオプション

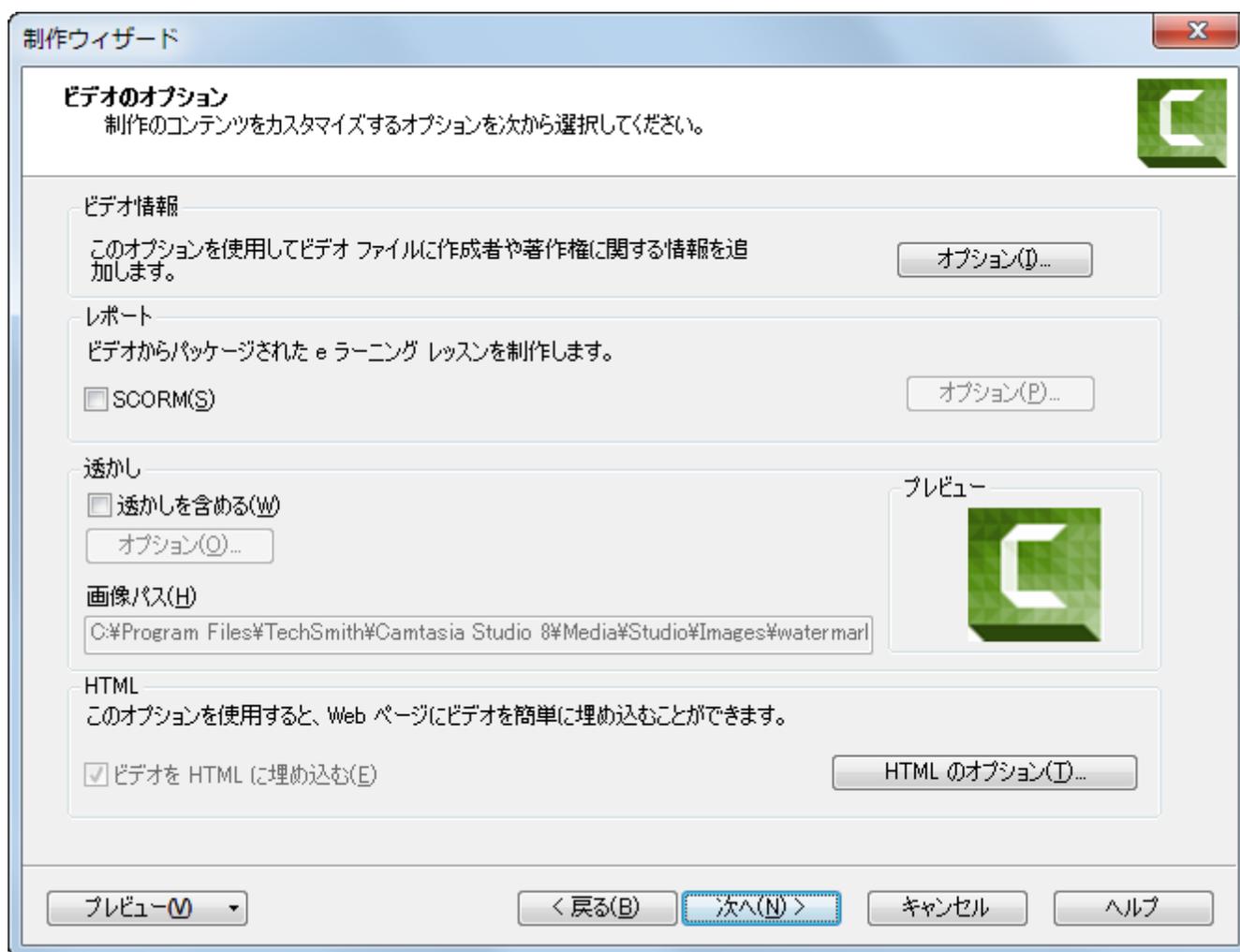
Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ] > [ビデオのオプション]

または

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディングオプション] > [ビデオのサイズ] > [次へ] > [ビデオのオプション]

### ビデオのオプション

メタデータを追加して、クイズの SCORM レポート、透かし、HTML の埋め込みのオプションを選択します。



オプション	説明
ビデオ情報のオプション	タイトル、作成者、著作権情報など、 <a href="#">ビデオに関する追加情報</a> を入力します。
SCORM オプション	クイズの結果を SCORM 形式でレポートする場合に有効にします。 [オプション] ボタンをクリックして、 <a href="#">SCORM マニフェスト</a> のオプションにアクセスします。 一部の制作ファイル形式では、SCORM オプションの一部を選択できません。
透かしのオプション	次のような場合に透かしを追加します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ビデオの所有者/作成者を識別する</li> <li>▶ 知的所有権を保護する</li> <li>▶ ビデオに企業または学校のロゴを付ける</li> </ul> <a href="#">制作ウィザードの透かしのオプション</a> を参照してください。
画像パス	透かし画像に使用する画像のパスとファイル名が表示されます。
ビデオを HTML に埋め込む	ビデオが埋め込まれた HTML Web ページを作成します。 <a href="#">制作ウィザードの HTML のオプション</a> を参照してください。 一部の制作ファイル形式では、HTML オプションの一部を選択できません。

## ビデオとプロジェクト情報

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [ビデオ情報] グループボックス > [オプション] ボタン

または

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディングオプション] > [ビデオのサイズ] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [ビデオ情報] グループボックス > [オプション] ボタン

### プロジェクト情報のオプション

[ビデオ情報] タブでは、プロジェクト、ビデオ、作成者、著作権などに関する情報を入力できます。

これらの情報は、他のユーザーに表示したり、インターネットで検索可能にしたりできます。個人情報を含める場合は、注意して選択してください。

ビデオ情報のオプション

プロジェクト情報 作成者情報 iTunes 情報

タイトル(T): Untitled

主題(S):

カテゴリ(C):

日付(D): 2012年05月06日 PM 06:03:57

形式(F):

リソース ID(R):

言語(L): ENU

ソース(U):

リソース タイプ(E):

範囲(V):

関連ビデオ(L):

キーワード(K):

説明(N):

OK キャンセル ヘルプ

- ▶ これらのフィールドの詳細な定義については、[Dublin Core の Web サイト](#)を参照してください。
- ▶ [iTunes 情報] タブの各フィールドの詳細な定義については、[iTunes の RSS タグ](#)を参照してください。

## クイズの SCORM マニフェストのオプション

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [次へ] > [マーカ-のオプション] > [次へ] > [クイズレポートのオプション] > [SCORM オプション] ボタン

または

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディングオプション] > [ビデオのサイズ] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [SCORM の有効化] > [オプション] ボタン

マニフェストのオプション

コース情報

ID(N): ID-048C67C7-8C43-4DDC-97A3-DA773C73FA3F

タイトル(T): クッキングチャレンジのクイズに答えよう

説明(D): 楽しく役立つクッキングクイズに答えよう

主題(S):

バージョン(V): 2004 時間: 0:01:13;12 hh:mm:ss

言語(L): ja

レッスン情報

タイトル(L): クッキングチャレンジのクイズに答えよう

クイズの合格  
パススコア

最低 最高 80 %

完了要件  
必要な視聴パーセント:

最低 最高 95 %

SCORM パッケージのオプション

ZIP 圧縮ファイルを作成する(Z)

ZIP 解凍されたファイルを作成する(U)

ZIP 圧縮ファイルと解凍ファイルの両方を作成する(B)

OK キャンセル ヘルプ(H)

## SCORM マニフェストのオプション

SCORM マニフェストはコースの名前と説明、レッスンの名前などコンテンツパッケージの構成要素を記述した、必須のXMLファイルです。

マニフェストに関する次のオプションを設定します。

オプション	説明
ID	マニフェストの一意の識別子です。デフォルトで作成されます。
タイトル	eラーニングコースのタイトルを入力します。
説明	eラーニングコースの説明を入力します。
主題	eラーニングコースの主題を入力します。
バージョン	マニフェストのバージョンを示します。デフォルトのバージョンは1.2です。
時間	読み取り専用のフィールドです。eラーニングレッスンを標準速度で再生した場合の合計時間が表示されます。
言語	視聴者が使用する言語のコードを入力します。デフォルトでは日本語に設定されています。
レッスンタイトル	レッスンのタイトルを入力します。
パススコア	スライダーを使用して、パススコアを取得するために必要な正解率を選択します。
必要な視聴パーセント	スライダーを使用して、レッスンを完了するために必要な、ビデオが視聴された時間のパーセントを選択します。
パッケージのオプション	アーカイブファイルのパッケージオプションを以下から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ZIP 圧縮ファイルを作成する</li> <li>▶ 未圧縮ファイルを作成する</li> <li>▶ ZIP 圧縮ファイルと解凍ファイルの両方を作成する</li> </ul>

## 制作ウィザードの透かしのオプション

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > [次へ] > [MP4 - Flash/HTML 5 Player] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [透かし] グループ ボックス > [オプション] ボタン

または

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディングオプション] > [ビデオのサイズ] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [透かし] グループ ボックス > [オプション] ボタン

### 透かしのオプション

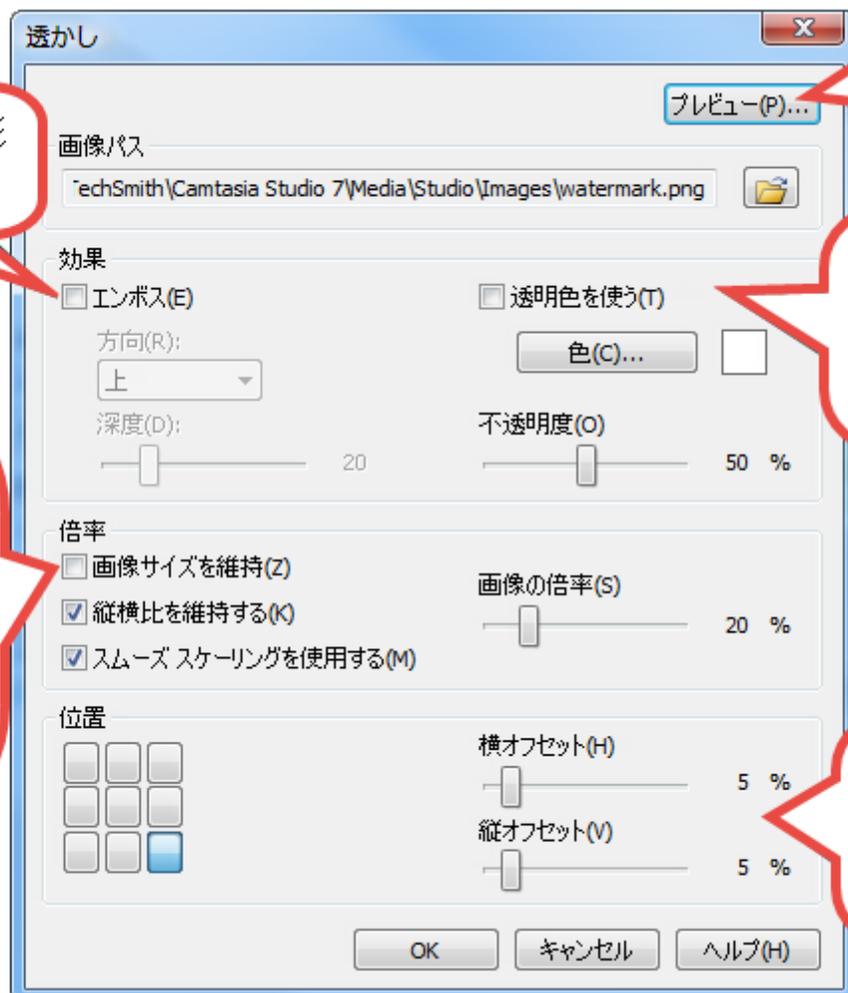
次のような場合に透かしを追加します。

- ▶ ビデオの所有者/作成者を識別する
- ▶ 知的所有権を保護する
- ▶ ビデオに企業または学校のロゴを付ける

透かしを追加するには、制作ウィザードの [ビデオのオプション] 画面で、[透かしを含める] オプションを有効にします。

透かしが透明な浮き彫り  
で表示されます。

「[画像サイズを維持]を  
オンにして元のサイズ  
を維持するか、画像の  
拡大スライダをドラッグ  
して透かしのサイズを  
変更します。



クリックすると透かしのプ  
レビューが表示されます。

透明色に一致する透かしの  
領域を非表示にし、透かし走  
しにビデオを表示します。

透かしの位置を変更するに  
は、位置ボタンをクリックす  
か、またはオフセット スライ  
をドラッグします。

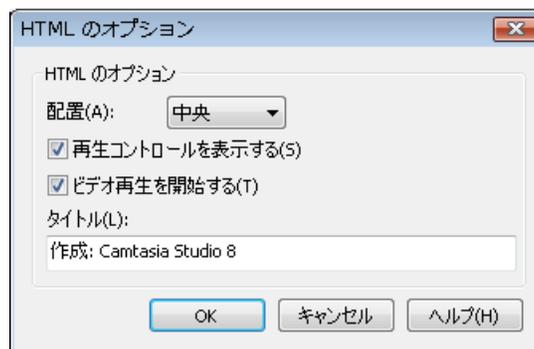
## 制作ウィザードの HTML のオプション

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディングオプション] > [ビデオのサイズ] > [ビデオのオプション] > [HTML] グループボックス > [HTML のオプション] ボタン

### HTML のオプション

ビデオが埋め込まれた HTML Web ページを作成します。

[ビデオを HTML に埋め込む] オプションを有効にして、次のオプションを選択します。



オプション	説明
配置	HTML ページ内のビデオの配置を選択します。
再生コントロールを表示する	HTML ページにプレーヤーのコントロールを表示します。視聴者がビデオのナビゲーションを行いやすくなります。
ビデオ再生を開始する	HTML ページを開くと同時にビデオを再生します。
タイトル	HTML ページの最上部に表示される名前を入力します。

## 制作ウィザードのマーカのオプション

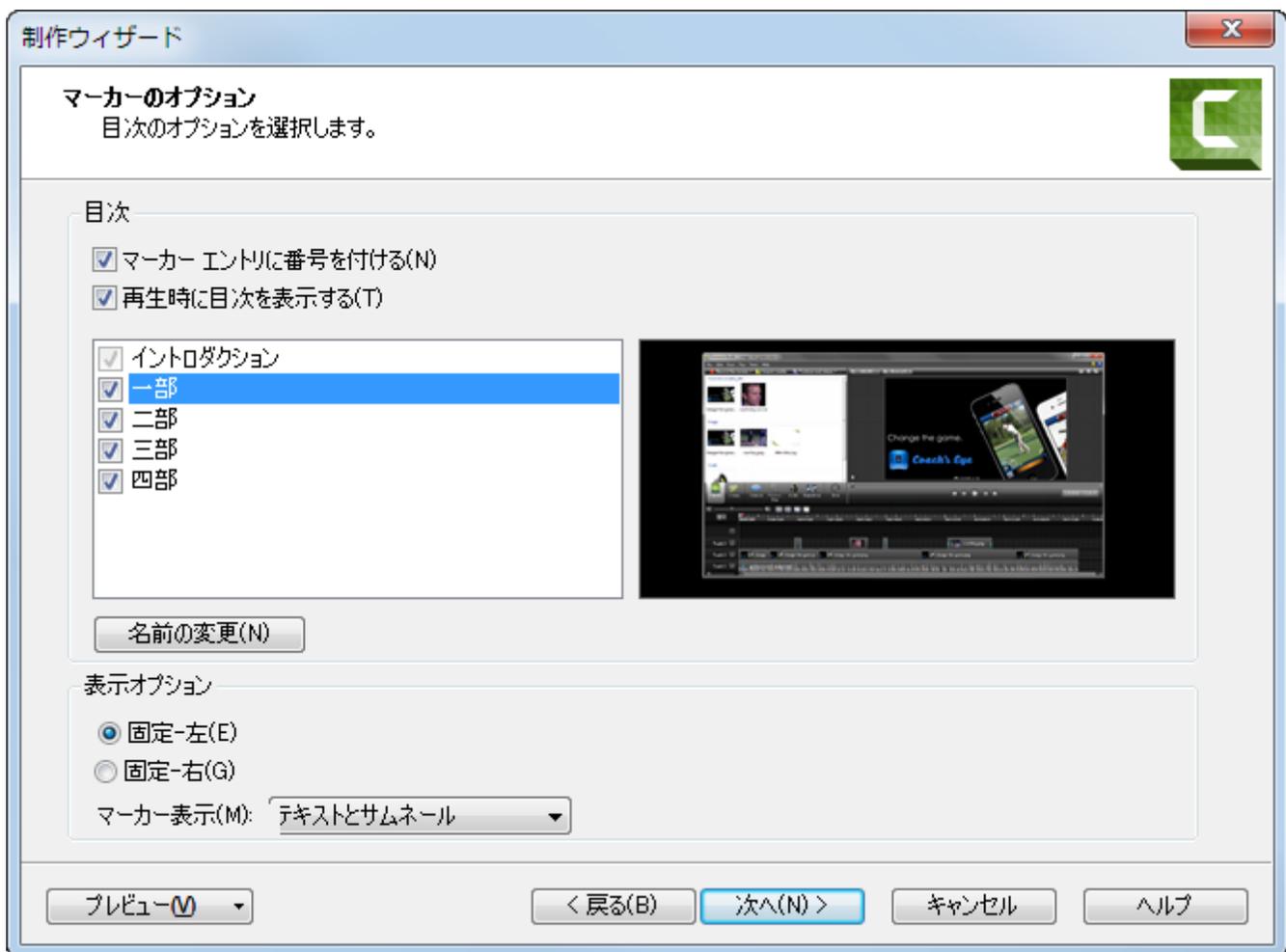
Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > ビデオファイル形式を選択 > [次へ] > [エンコーディング オプション] > [ビデオのサイズ] > [次へ] > [ビデオのオプション] > [次へ] > [マーカのオプション]

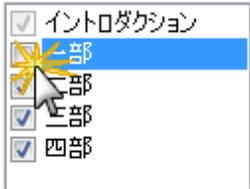
視聴者がこのようなインタラクティブ機能の一部を使用するには、[TechSmith Smart Player](#) で再生する必要があります。ビデオを [Screencast.com](#) でホストすれば、最適な状態で視聴できます。

### マーカ/目次のオプション

**マーカ**を付けると、自動的にビデオにナビゲーションポイントが作成されます。ビデオに目次を付けると、マーカはインタラクティブなハイパーリンクとして目次に表示されます。

目次を編集およびカスタマイズするには、次のうちからオプションを選択します。



オプション	説明
マーカー エントリに番号を付ける	制作された目次の項目に順に番号を付けます。
再生時に目次を表示する	オンにすると、ビデオの再生時に目次が表示されます。オフにすると、目次を表示するには視聴者がビデオコントロールのボタンをクリックする必要があります。
目次の項目でマーカーの有効/無効を切り替える	<p>マーカーを目次に表示しない場合は、これらのオプションを無効にします。</p> 
名前の変更	目次の項目に名前を付けるには、リストの項目をクリックして新しい名前を入力します。または、リストの項目を選択して[名前変更]をクリックします。
左に固定	選択すると、目次がビデオの左側に固定されます。
右に固定	選択すると、目次がビデオの右側に固定されます。
マーカー表示	<p><b>テキストとサムネール:</b> サムネールとテキストが両方とも目次に表示されます。</p> <p><b>テキストのみ:</b> テキストのみが目次に表示されます。</p> <p><b>サムネールのみ:</b> サムネールのみが目次に表示されます。</p> 

## 関連情報

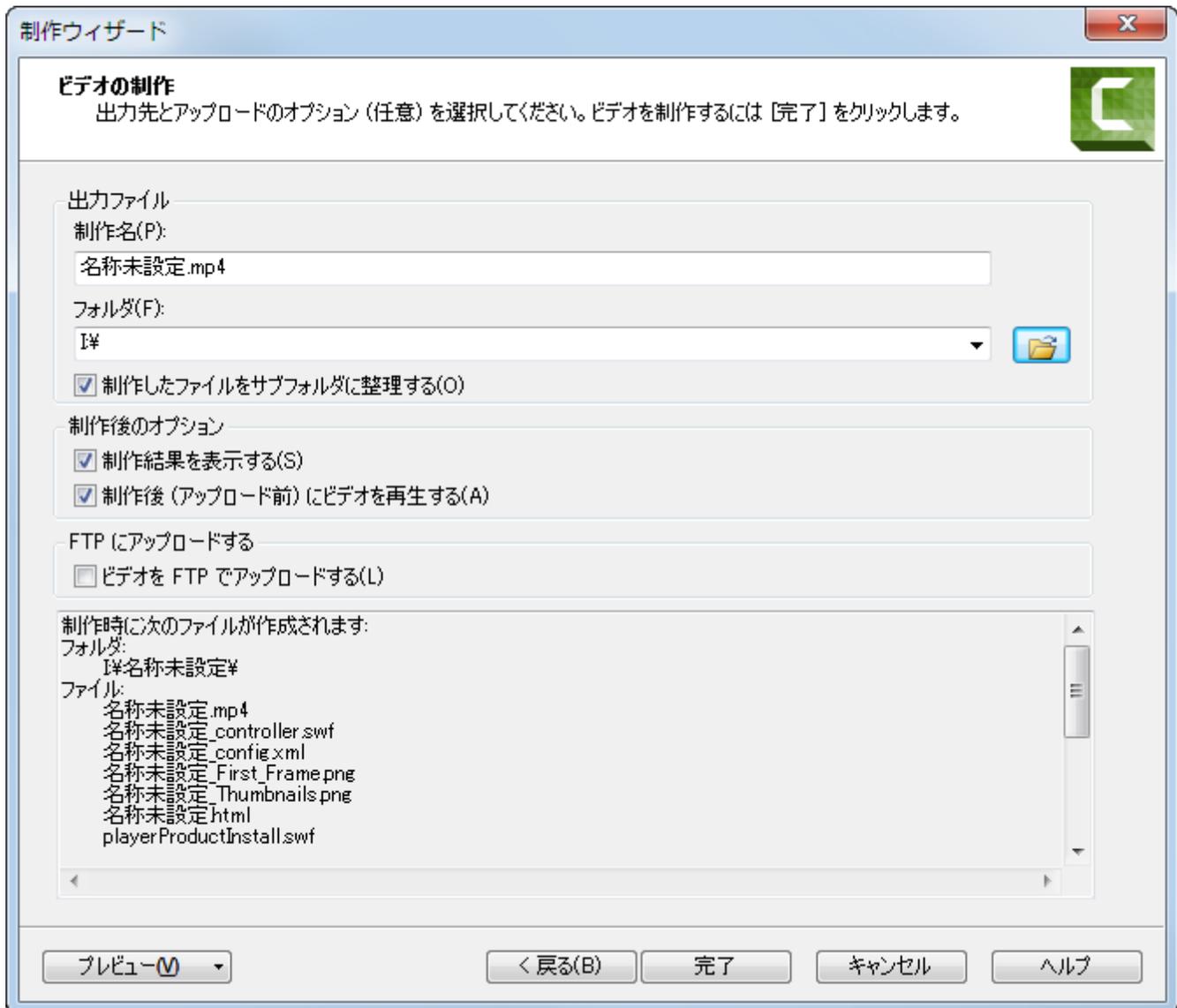
- ▶ [録画中にマーカーを追加する](#)
- ▶ [マーカー](#)

## ビデオ ファイルと制作後のオプション

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [カスタム制作設定] オプション > 制作 ウィザード > [ビデオの制作] 画面

[完了] ボタンをクリックするとビデオのレンダリングが開始されます。このプロセスでは、タイムライン上の順序に基づいてオーディオ、ビデオ、および画像のクリップを組み合わせることで1つのビデオを制作します。

制作結果に進みます。

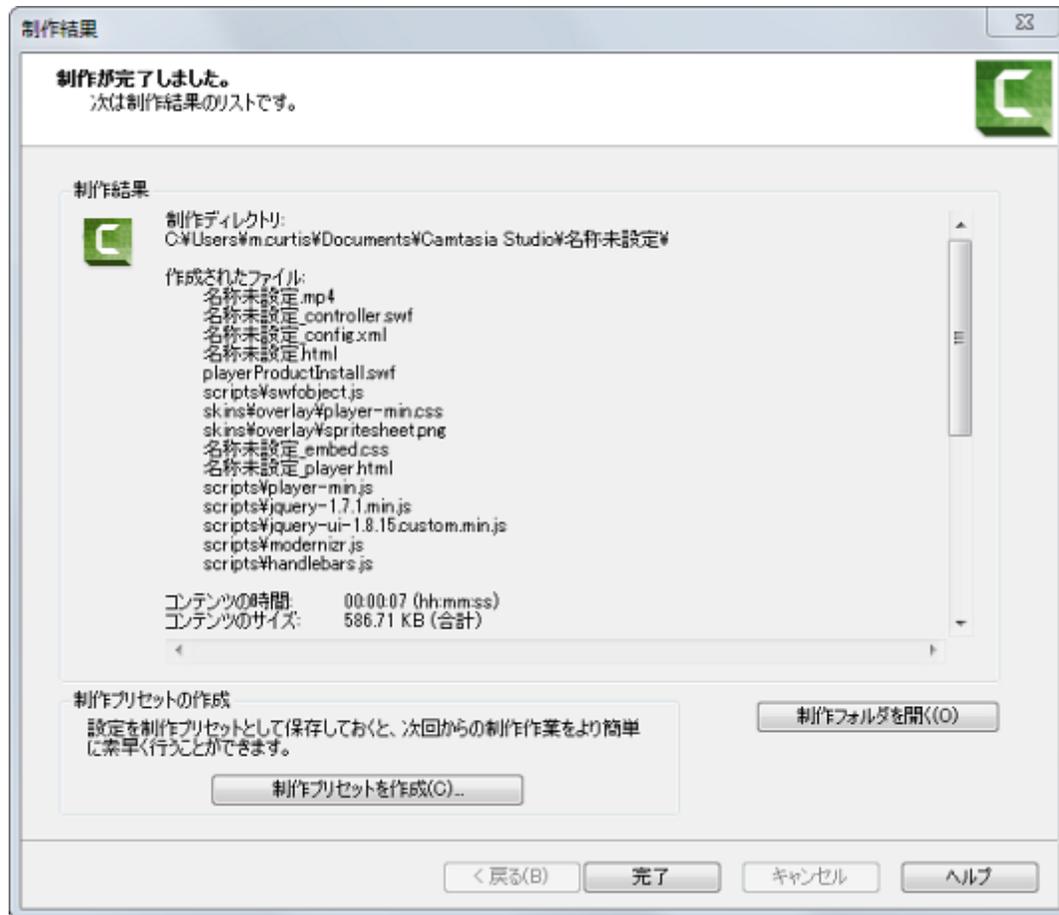


オプション	説明
制作名	制作名を入力します。これがビデオの名前です。
フォルダ	制作したビデオファイルを保存するフォルダの場所を選択します。
制作したファイルをサブフォルダに整理する	制作したビデオごとに独自のフォルダに保存して整理する場合に、このオプションを選択します。 このオプションは、「マーカーの位置でファイルを個別に制作する」制作オプションと組み合わせて使用されます。
制作結果を表示する	ビデオのレンダリング後に、ファイルの場所、作成された出力ファイル、および制作に使用した設定についての概要を表示します。
制作後にビデオを再生する	制作したビデオをプレビュー ウィンドウで再生して確認します。
FTP にアップロードする	<b>制作したビデオ ファイルを FTP (ファイル転送プロトコル) を使ってアップロード</b> します。 FTP を使用すると、ローカルコンピュータとインターネット上のサーバー間でファイルのやり取りを行えます。

## 制作結果

Camtasia Studio の [制作と共有] ボタン > [Screencast.com] > 制作 ウィザード > ビデオを制作 > [制作結果] 画面

### 制作結果のオプション



ビデオの制作が完了すると、[ビデオの制作] 画面で選択した制作後のオプションによって、次のうち該当する処理が行われます。

- ▶ [制作結果] に、ファイルの場所、作成された出力ファイル、およびビデオの制作に使用した設定についての概要が表示されます。
- ▶ ビデオの内容を確認できるよう、ビデオが再生されます。
- ▶ **FTP でアップロードする** オプションを選択した場合、ビデオをアップロードするダイアログが表示されます。

制作したファイルを表示するには、[制作フォルダを開く] ボタンをクリックします。

制作設定をプリセットとして保存するには、[制作プリセットを作成] ボタンをクリックします。

[終了] をクリックして、制作ウィザードを閉じます。

## その他の制作オプション

Camtasia Studio には、制作ウィザード以外にも、ビデオの制作と制作設定の管理を行うための方法がいくつかあります。

オプション	説明
制作設定をプレビューする	<p>プレビュー オプションを選択すると、選択した制作設定に基づいてビデオの冒頭 30 秒がレンダリングされます。</p> <p>このオプションを使用すると、ビデオ全体を制作せずに現在の制作設定をプレビューすることができます。</p>
制作設定をプリセットとして保存する	<p>制作設定を保存して、制作ウィザードに新しい制作プリセットを追加します。</p>
制作プリセットを共有する	<p>制作プリセットを共有すると、次のことが可能になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 特定のビデオサイズ、ファイル形式、その他の制作オプションが必要な場合に、チームでの共同作業が可能になります。</li> <li>▶ 企業のビデオに一貫したスタイルの外観を持たせることができます。</li> </ul>
一括制作	<p>[一括制作] オプションでは、選択した制作プリセットを使用して、複数の Camtasia Studio プロジェクトを同時にレンダリングできます。</p>
プレビュー マネージャ	<p>プレビュー マネージャには、プロジェクトでレンダリングされたすべての制作プレビューが保存されます。</p> <p>プレビュー マネージャを使用して、制作プレビューの表示と比較を実行できます。</p>
タイムライン上の特定の範囲を制作する	<p>タイムライン上の特定の範囲を制作して、短いビデオを作成したり、効果をプレビューできます。</p>

# ビデオを FTP でアップロードする

制作したビデオファイルを FTP (ファイル転送プロトコル) を使ってアップロードできます。FTP を使用すると、ローカルコンピュータとインターネット上のサーバー間でファイルのやり取りを行えます。

## FTP でビデオをアップロードするには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有] をクリックします。  

3. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンリストから [カスタム制作設定] オプションを選択して、[次へ] をクリックします。
4. ウィザードの手順に従って操作します。[ビデオの制作] 画面で、[ビデオを FTP でアップロードする] オプションを有効にします。
5. [完了] をクリックします。
6. [FTP 設定] ダイアログボックスが表示されます。プロファイルを選択するか、次の FTP オプションを入力します。
  - **サーバー:** サイトのアドレスを入力します。ftp.servername.com などのドメインアドレスか、IP アドレスを入力できます。
  - **パス:** サーバー上のファイルをアップロードする場所を指定します。このパスには public\_html/directory/directory などの、Web アクセスが可能なディレクトリを入力します。
  - **パッシブ FTP:** FTP サーバー プログラムではなく、ファイル転送プロトコル (FTP) によりデータのやり取りを指定して開始します。パッシブ FTP を使用することで、すべてのデータ転送がネットワークの外からではなくネットワーク内で開始されるように指定できます。
  - **匿名 FTP:** ユーザーがサーバー上にアカウント、ユーザー名、またはパスワードを所有していなくても FTP を使用できます。
  - **ユーザー名とパスワード:** Web サイトのサーバーにログインするときのユーザー名とパスワードを入力します。
7. 後で使用できるようプロファイルを保存するには、[新規プロファイルとして追加] ボタンをクリックし、プロファイルの名前を入力します。
8. [OK] をクリックします。
9. Camtasia Studio でビデオがレンダリングされます。[完了] をクリックします。
10. 確認ダイアログボックスで [はい] をクリックします。

[FTP アップロードの進行状況] ダイアログボックスが表示されます。ビデオファイルが、指定したパスにアップロードされます。ビデオのアップロードが終了すると、[アップロードの結果] ダイアログボックスが表示されます。

[ファイル]、[アップロード]、[FTP] の順に選択して、Camtasia Studio で制作したファイルを FTP でアップロードすることもできます。

# 一括制作

[一括制作] オプションでは、制作プリセットを使用して、複数の Camtasia Studio プロジェクトを同時にレンダリングできます。

## 1つのプリセットを使って一括制作する

1. Camtasia Studio で、[ツール] メニューから [共有]、[一括制作] の順に選択します。一括制作 ウィザードが表示されます。
2. [ファイルプロジェクトを追加] ボタンをクリックします。  
レンダリングするファイル (TREC、CAMREC (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)、AVI、CAMPROJ、MPG、MPEG、WMV、MOV、MPEG-4、または FLV) を選択します。  
[次へ] をクリックします。
3. [すべてのファイルプロジェクトに同じ制作プリセットを使用する] オプションを選択して、ドロップダウンメニューからプリセットを選択するか、[プリセット マネージャ] をクリックして、別のプリセットを選択します。
4. [次へ] をクリックします。

新しいプリセットを作成するには、[プリセット マネージャ]、[新規作成] の順に選択します。

5. [参照] をクリックして出力フォルダを選択します。  
ファイルとプロジェクトを個別のフォルダに保存するには、[制作したファイルをサブフォルダに整理する] オプションを有効にします。
6. レンダリング後に概要を確認するには、[制作結果を表示する] オプションを有効にします。
7. [完了] をクリックします。一括処理が開始されます。[一括制作のレンダリング] ダイアログに、各ファイルとプロジェクトの進行状況が表示されます。

## 複数のプリセットを使って一括制作する

1. Camtasia Studio で、[ツール] メニューから [共有]、[一括制作] の順に選択します。一括制作 ウィザードが表示されます。
2. [ファイルプロジェクトを追加] ボタンをクリックします。  
レンダリングするファイル (TREC、CAMREC (Camtasia Studio バージョン 8.3 以前)、AVI、CAMPROJ、MPG、MPEG、WMV、MOV、MPEG-4、または FLV) を選択します。  
[次へ] をクリックします。
3. [各ファイルプロジェクトごとに異なる制作プリセットを使用する] オプションを選択して [次へ] をクリックします。
4. [プリセット名] 列をクリックして、各ファイルとプロジェクト用のプリセットを変更します。[次へ] をクリックします。  
または  
[プリセット マネージャ] をクリックして、別のプリセットを選択します。

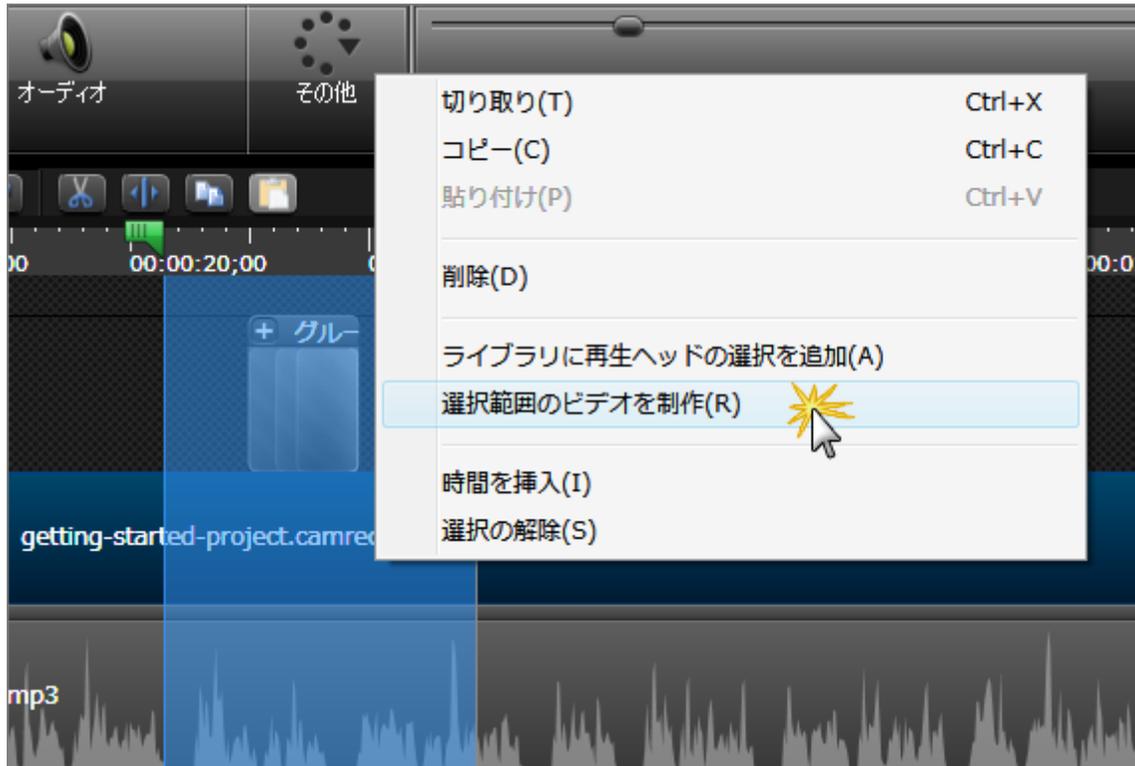
新しいプリセットを作成するには、[プリセット マネージャ]、[新規作成] の順に選択します。

5. [参照] をクリックして出力フォルダを選択します。ファイルとプロジェクトを個別のフォルダに保存するには、[制作したファイルをサブフォルダに整理する] オプションを有効にします。
6. レンダリング後に概要を確認するには、[制作結果を表示する] オプションを有効にします。
7. [完了] をクリックします。一括処理が開始されます。[一括制作のレンダリング] ダイアログに、各ファイルとプロジェクトの進行状況が表示されます。

## タイムライン上の特定の範囲を制作する

タイムライン上の特定の範囲を制作して、短いビデオを作成したり、効果をプレビューできます。

1. 再生ヘッドの開始位置と終了位置を設定して、タイムライン上の範囲を選択します。
2. 選択範囲を右クリックして、[選択範囲のビデオを制作]を選択します。



3. 制作ウィザードが表示されます。目的の設定を使用してビデオを制作します。

# 制作設定をプリセットとして保存する

制作ウィザードに新しい制作プリセットを追加して、以下を実行できます。

- ▶ 企業やチーム、または自分用の制作基準を作成する。
- ▶ 頻繁に使用する制作設定を記録して保存する。

## 制作設定をプリセットとして保存するには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有]をクリックします。  

3. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンから[カスタム制作設定]オプションを選択します。[次へ]をクリックします。
4. ウィザードの手順に従って操作します。[ビデオの制作]画面で[終了]をクリックします。
5. ビデオの制作が終わると、[制作結果]ダイアログボックスが表示されます。[制作プリセットの作成]ボタンをクリックします。
6. [制作プリセットの作成]ダイアログが表示されます。プリセットの名前と説明を入力します。[OK]をクリックします。
7. [完了]をクリックします。制作プリセットが、制作ウィザードのドロップダウンリストに表示されます。

## 関連情報

- ▶ [制作プリセットを追加または編集する](#)
- ▶ [制作プリセットを共有する](#)

## 制作プリセットを追加または編集する

次のような場合に新しい制作プリセットを追加します。

- ▶ 企業やチーム、または自分用の制作基準を作成する。
- ▶ 頻繁に使用する制作設定を保存する。

次のような場合に制作プリセットを編集します。

- ▶ 制作ニーズに合わせてデフォルトのプリセットをカスタマイズする。
- ▶ 既存のプリセットに変更を加える。

### 制作プリセットを追加または編集するには

1. Camtasia Studio で、[制作と共有] をクリックします。



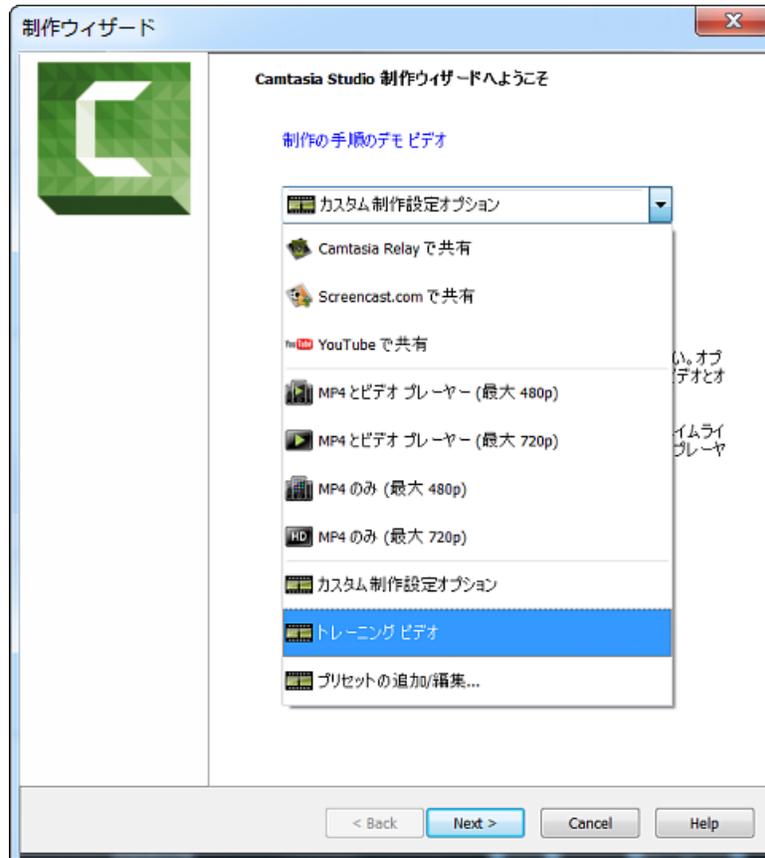
2. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンメニューから[プリセットの追加/編集]を選択します。



3. [次へ] をクリックします。[制作プリセットの管理] ダイアログボックスが表示されます。
  - プリセットを追加するには、[新規] ボタンをクリックします。制作プリセットの作成ウィザードが表示されます。
  - 既存のプリセットを編集するには、ドロップダウンリストからプリセットを選択して、[編集] ボタンをクリックします。制作プリセットの編集ウィザードが表示されます。
4. プリセットの名前と説明を入力して、ファイル形式を選択します。

5. [次へ] をクリックします。ウィザードの残りの手順を実行し、選択したファイル形式に該当するオプションを選択します。
6. ウィザードの最後で [終了] をクリックします。
7. [制作プリセットの管理] ダイアログボックスで [閉じる] をクリックします。

制作プリセットが、制作ウィザードのドロップダウンリストに表示されます。



## 関連情報

- ▶ [制作プリセットを共有する](#)
- ▶ [制作設定をプリセットとして保存する](#)

## 制作プリセットを共有する

制作プリセットを共有すると、次のことが可能になります。

- ▶ 特定のビデオサイズ、ファイル形式、その他の制作オプションが必要な場合に、チームでの共同作業が可能になります。
- ▶ 企業のビデオに一貫したスタイルの外観を持たせることができます。

### 制作プリセットを共有するには

1. 次のフォルダを開きます。
  - Microsoft Windows XP 以前の場合: C:\Documents and Settings\My Documents\Camtasia Studio\Custom Production Presets 8.0
  - Microsoft Windows 7 および Vista の場合: C:\User\Documents\Camtasia Studio\Custom Production Presets 8.0
2. 共有する制作プリセットを右クリックします。[送る]、[メール受信者]の順に選択します。
3. 受信者はファイルをコンピュータ上の同じフォルダにコピーする必要があります。

制作プリセットは、受信者の制作ウィザードのドロップダウンリストに表示されます。

Camtasia Studio の以前のバージョンで作成されたプリセットを Camtasia Studio 8 で共有することはできません。

### 関連情報

- ▶ [制作設定をプリセットとして保存する](#)
- ▶ [プレビュー マネージャ](#)

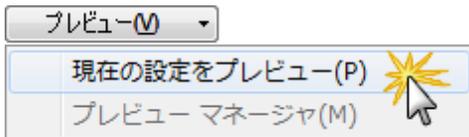
## 制作設定をプレビューする

プレビュー オプションを選択すると、選択した制作設定に基づいてビデオの冒頭 30 秒がレンダリングされます。このオプションを使用すると、ビデオ全体を制作せず、現在の制作設定をプレビューすることができます。

プレビュー オプションは、制作ウィザードの各画面で選択できます。

### 制作設定をプレビューするには

1. ビデオに必要な編集を行います。
  2. [制作と共有] をクリックします。
- 
3. 制作ウィザードが表示されます。ドロップダウンから[カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
  4. ファイル形式を選択して、[次へ] をクリックします。
  5. 制作ウィザードを通じて目的の制作設定を選択します。
  6. [プレビュー] ボタンをクリックして、メニューから[現在の設定をプレビュー] オプションを選択します。



7. 制作ウィザードはビデオの冒頭 30 秒をレンダリングして、**プレビュー マネージャ**にプレビューを保存します。
8. 制作されたビデオが再生されます。設定に問題がない場合は、制作ウィザードの最後まで操作を続けて、ビデオ全体を制作します。設定に問題がある場合は、[戻る] ボタンと[次へ] ボタンを使用して、ウィザード内を移動して設定を変更します。

制作プレビューのデフォルトの時間を変更するには、[ツール]、[オプション] の順に選択し、[プログラム] タブから [デフォルトの時間] を選択します。

### 関連情報

- ▶ [プレビュー マネージャ](#)

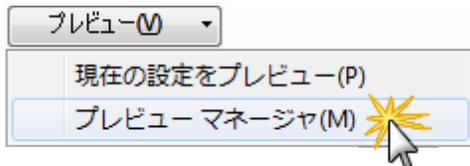
# プレビュー マネージャ

プレビュー マネージャには、プロジェクトでレンダリングされたすべての制作プレビューが保存されます。プレビュー マネージャを使用して、制作プレビューの表示と比較を実行できます。

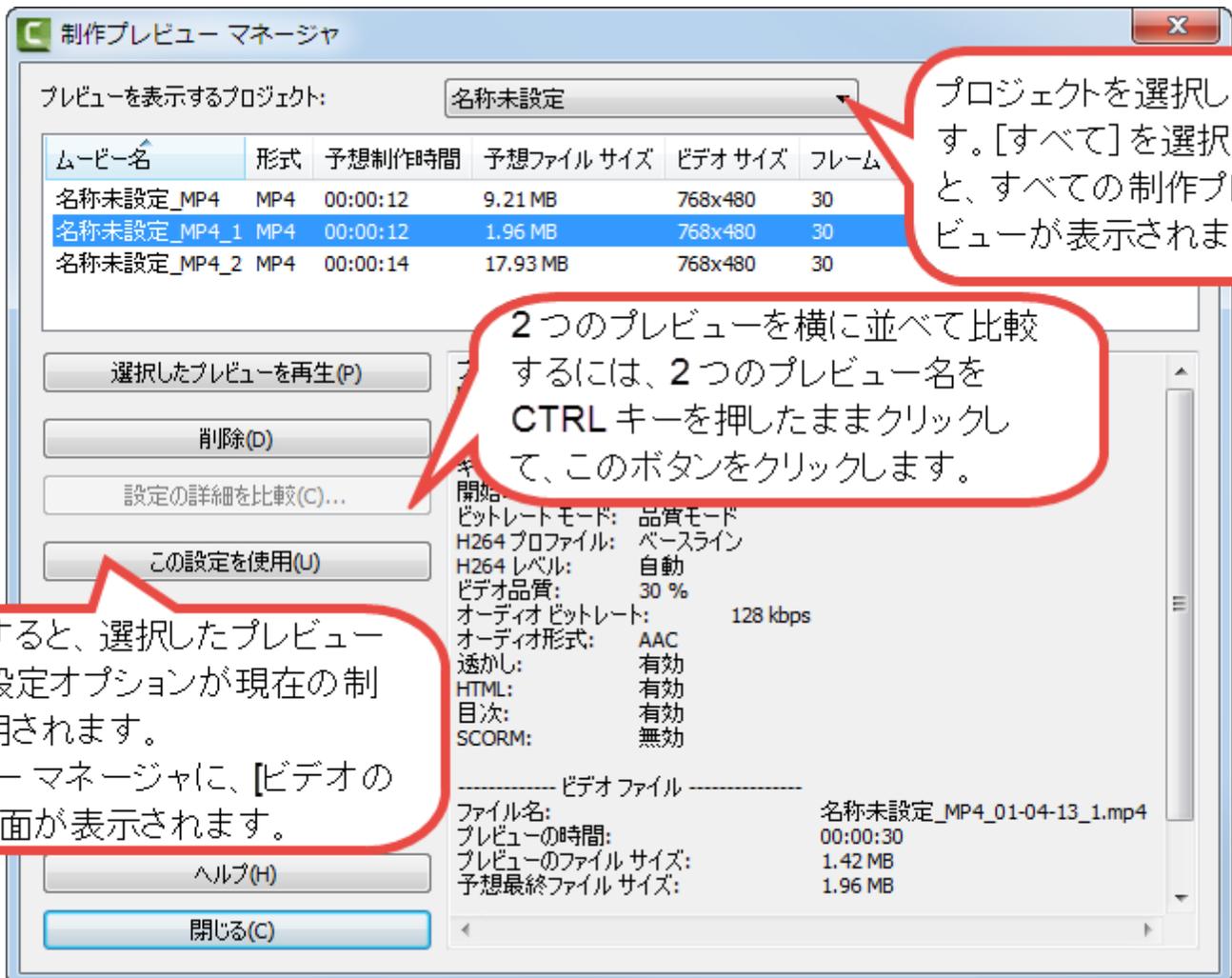
## プレビュー マネージャにアクセスするには

1. ビデオに必要な編集を行います。
2. [制作と共有] をクリックします。  

3. 制作 ウィザードが表示されます。ドロップダウンから[カスタム制作設定] オプションを選択します。[次へ] をクリックします。
4. ファイル形式を選択して、[次へ] をクリックします。
5. 目的の制作設定を選択します。
6. [プレビュー] ドロップダウン リストをクリックして、[プレビュー マネージャ] オプションを選択します。

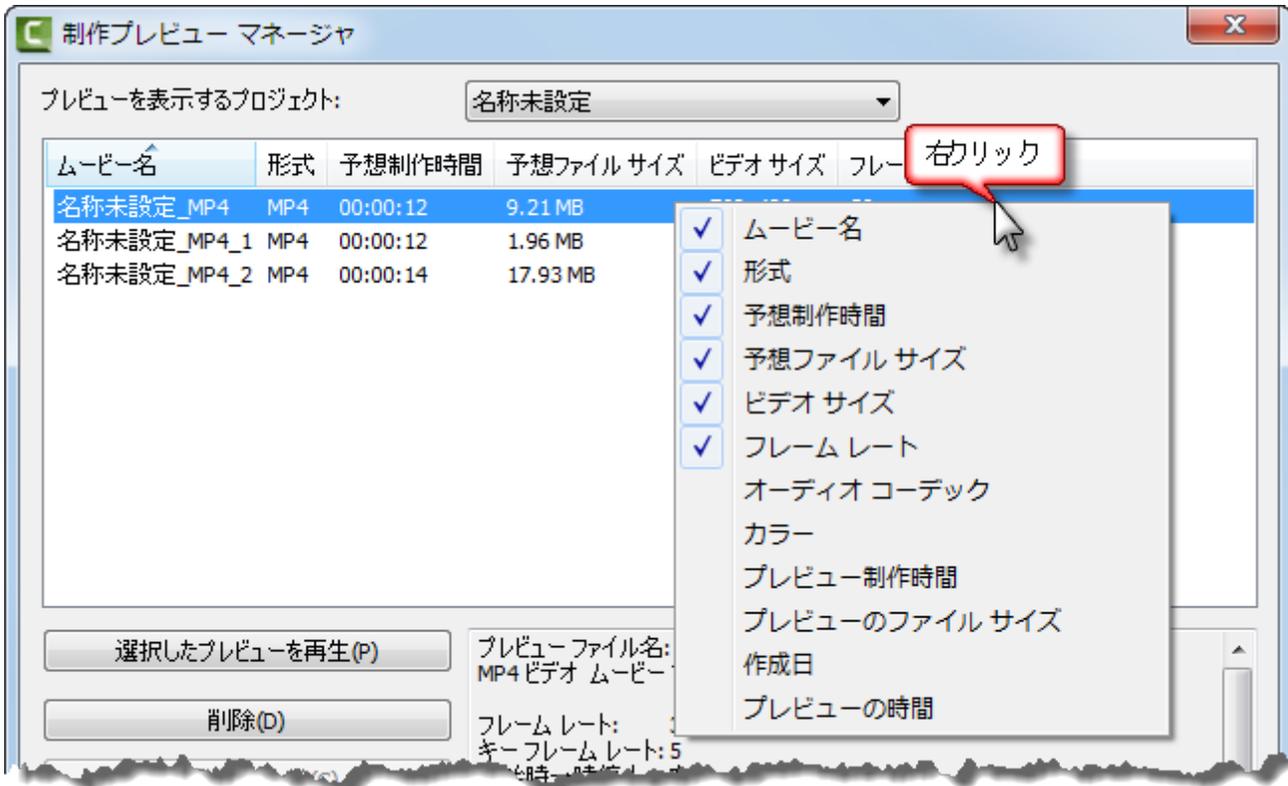


プレビュー マネージャが表示されます。



## 列見出しを移動、表示、または非表示にするには

- ▶ 列見出しをクリックして、見出し行に沿ってドラッグし、目的の位置にドラッグします。
- ▶ オンにすると列が表示されます。
- ▶ オフにすると列が表示されません。



## リファレンス

このセクションでは Camtasia Studio および Camtasia Recorder の技術情報と、使用できるグローバルオプションについて説明します。

### 関連情報

- ▶ [Camtasia Studio のシステム要件](#)
- ▶ [Camtasia Player の概要](#)
- ▶ [Screencast.com の概要](#)
- ▶ [システム スタンプとキャプションのオプション](#)
- ▶ [Recorder の \[ツール\] のオプション](#)
- ▶ [Camtasia Studio の \[ツール\] のオプション](#)

# Camtasia Studio のシステム要件

## 基本要件

- ▶ Windows Vista、または Windows 7
- ▶ Microsoft DirectX 9 以降
- ▶ Microsoft .NET 4.0 (付属)
- ▶ デュアルコアプロセッサ(最小)、クアッドコアプロセッサ以上を推奨
- ▶ 2GB のメモリ(最小)、4GB 以上を推奨
- ▶ プログラムをインストールするための 2 GB のハードディスク空き容量
- ▶ ディスプレイ サイズ 1024x768 以上
- ▶ Windows 互換の専用サウンドカード、マイク、およびスピーカ(推奨)

## 機能固有の要件

- ▶ PowerPoint 用 Camtasia Studio アドインを使用する場合は、PowerPoint 2007 (32 ビットのみ)、2010 または 2013 (32 ビット または 64 ビット) が必要
- ▶ .mov ファイルのインポートおよび .mov ファイルと .m4v ファイルの制作には Apple QuickTime 7.2 以降
- ▶ Smart Player による再生は、Internet Explorer 8 以上、Chrome、Firefox、Safari 5.1 以上、iOS 6 以上、Android 4 以上 (Chrome for Android を推奨) でサポート
- ▶ カメラ映像を録画する場合は USB 対応 Web カメラ。デジタルビデオカメラによるライブ録画には未対応
- ▶ TechSmith Relay の統合には TechSmith Relay Client Recorder が必要
- ▶ GPU アクセラレータを使用する場合、DirectX 9 対応のビデオアダプタ (128 MB 以上のビデオメモリ) および Pixel Shader 2.0 以降が必要

# Camtasia Player の概要

Camtasia Player は、画面録画を再生するために最適化されたスタンドアロンのビデオプレーヤーです。

- ▶ ビデオに含まれるテキストを見やすくするため、元のサイズの 100 % で再生します。
- ▶ すべての 32 ビット Windows プラットフォームで使用できます。ランタイムライブラリ、OS のバージョン、および DirectX には依存しません。
- ▶ Player は 1 つの EXE ファイルです。Player はセットアップが必要なく、レジストリやその他の構成ファイルも使いません。
- ▶ コマンドライン オプションを使用すると、CD-ROM、マルチメディア作成ツール、およびスクリプト言語やバッチファイルなどからさまざまな方法で Player を起動できます。
- ▶ AVI ファイルのみを再生し、TechSmith Screen Capture Codec (TSC2) のサポートが内蔵されています。
- ▶ AVI ファイルを再生するための基本的な Windows マルチメディア サポートがインストールされている必要があります。

Camtasia Player には TechSmith Screen Capture Codec (TSC2) が内蔵されています。次のようなメリットがあります。

- ▶ ホスト PC に TSC2 をインストールしなくてもビデオを再生できます。
- ▶ ビデオの品質をほぼ 100 % 保持できます。
- ▶ 画面キャプチャ用に最適化されているので、圧縮率が高くサイズの小さいファイルを作成できます。
- ▶ すべての色深度で高速の圧縮処理を行えます。

## Camtasia Player のシステム要件

- ▶ Microsoft Windows® 2000、Windows XP、Windows Vista® またはそれ以降
- ▶ Windows 互換のサウンドカード、マイク、およびスピーカ(推奨)
- ▶ プログラムをインストールするための 470 KB のハードディスク空き容量
- ▶ 基本的な Windows マルチメディア AVI ファイル サポート
- ▶ 再生する AVI ファイルに必要なオーディオまたはビデオコーデック

インストールされているコーデックを確認するには、[コントロールパネル]、[サウンドとオーディオ デバイス]、[ハードウェア] タブの順に選択します。

## Camtasia Player をデフォルトのプレーヤーにする

1. Windows エクスプローラで AVI ファイルを右クリックします。
2. [プログラムから開く]、[プログラムの選択] の順に選択します。
3. [プログラムから開く] ダイアログボックスが表示されます。[参照] をクリックします。
4. C:\Program Files\TechSmith\Camtasia Studio 8\CamPlay.exe] を見つけて選択します。
5. [開く] をクリックします。
6. [この種類のファイルを開くときは、選択したプログラムをいつも使う] オプションを有効にします。
7. [OK] をクリックします。

# ScreenCast.com の概要

ScreenCast.com は、高品質のビデオ、プレゼンテーション、および画像をアップロードして、管理および共有できるサイトです。

**ScreenCast.com** では次のような操作を行うことができます。

- ▶ コンテンツの著作権を管理します。
- ▶ オリジナルの品質を維持します。
- ▶ コンテンツの統計データにアクセスします。
- ▶ 視聴者はコメントを付けることができます。
- ▶ コンテンツを共有し、コンテンツへのリンクや MediaRoll ウィジェット、RSS フィードなどを視聴者に提供します。

## ScreenCast.com の用途

- ▶ Jing および Snagit のキャプチャを Web にアップロードして、リンクにより共有します。
- ▶ Camtasia ビデオをプライベートまたは公開に設定して、オンラインで共有します。
- ▶ Morae ユーザビリティテスト用ビデオをユーザー エクスペリエンス チームや関係者と共有します。

**ScreenCast.com** の無償アカウントでは、以下が提供されます。

- ▶ 保存容量 2 GB
- ▶ 月間データ転送量 2 GB
- ▶ 4つのプライバシー オプション
- ▶ 鮮明なビデオと画像

詳細については、[www.screencast.com](http://www.screencast.com) を参照してください。

## Camtasia Studio との統合

- ▶ Camtasia Studio から ScreenCast.com へ直接ビデオをアップロードできます。
- ▶ アップロード前に ScreenCast.com に自分のフォルダを作成できます。
- ▶ サムネールをカスタマイズできます。
- ▶ 制作後は、すぐにビデオを視聴者と共有できます。

## 関連情報

- ▶ [制作して ScreenCast.com で直接共有する](#)

## TechSmith Smart Player について

TechSmith Smart Player は、高度なインタラクティブ機能を使用したビデオを視聴者に提供するために設計されたプレーヤーです。一部の特定機能が正しく動作するためには TechSmith Smart Player が必要です。したがって、ビデオの制作を始める前に、コンテンツをさまざまなホスティング サービスやデバイスで共有する際のメリットと制限事項について理解しておくことが重要です。

たとえば、ビデオを MP4 形式で制作して Screencast.com にアップロードする場合、ビデオはデフォルトで Smart Player で再生されます。クイズ、検索可能な目次、またはホット スポットなどのインタラクティブ機能がビデオに含まれている場合、Smart Player を使用すれば、視聴者は最適な状態でビデオを再生できます。

一方、同じビデオを YouTube にアップロードすると、視聴者はこれらのインタラクティブ機能を利用できません。

Smart Player を使用するビデオの共有についての詳細は、このダウンロード可能な PDF ガイドを参照してください: <http://assets.techsmith.com/Downloads/ua-tutorials-camtasiaStudio/share-outputs-interactivity-quizzing.pdf>

### ビデオの機能と共有についての表

次の表は、TechSmith Smart Player のさまざまな共有オプションでどの Camtasia 機能が利用できるかを示しています。マルチメディアビデオを制作する際の基本情報として、この表をご利用ください。

	Screencast.com	YouTube	ご使用のWebサイト**	ローカルのパソコンでの再生
ビデオの再生	✓	✓	✓	✓
キャプション	✓	✓*	✓	✓
目次	✓	✗	✓	✗
クイズ	✓	✗	✓	✓
ホットスポット	✓	✗	✓	✓

\* キャプションは YouTube へインポートできます。キャプションのインポートについての詳細は、次のサイトを参照してください: <http://www.techsmith.co.jp/tutorial-camtasia-7-import-and-export-options.html>

\*\* 個人の Web サイトでインタラクティブ機能やクイズを含むビデオをホストするには、TechSmith Smart Player が必要です。Web サイトで TechSmith Smart Player をホストする方法の詳細については、次のサイトを参照してください: <http://blogs.techsmith.com/tips-how-tos/host-the-smart-player-on-your-own-website>

## Screencast.com によるホスティング

Camtasia Studio、Camtasia for Mac、または [TechSmith Relay](#) を使用している場合、[目次](#)、[クローズド キャプション](#)、[検索機能](#)、[ホット スポット](#) 機能 (Camtasia Studio および Camtasia for Mac)、および [クイズ](#) (Camtasia Studio 8) を含むビデオを [Screencast.com](#) でホストできます。このようにしてコンテンツの機能を強化することで、視聴者がビデオを利用しやすくなり、また操作しやすくなります。

## iPhone の互換性

Smart Player は、ほとんどのモバイルデバイスやタブレットで動作します。ただし、iPhone ユーザーがクイズや目次、ホット スポット、クローズド キャプションなどのインタラクティブ機能を使用したビデオを再生するには、Smart Player App をダウンロードする必要があります。視聴者が Smart Player を使用するビデオを再生しようとすると、無料アプリのダウンロードを求めるメッセージが表示されます。アプリをインストールしたら、Camtasia で作成されたビデオコンテンツを iPhone で再生できます。

## 個人管理の Web サイト

個人の Web サイトでインタラクティブ機能やクイズを含むビデオをホストするには、TechSmith Smart Player が必要です。Web サイトで TechSmith Smart Player をホストする方法の詳細については、この[記事とビデオ](#)を参照してください。

# TechSmith Relay について

TechSmith Relay は、企業規模でビデオの共有とメディアのホスティングを行うためのソリューションです。

プレゼンテーション、重要なミーティング、現場訪問、トレーニング素材などを簡単にキャプチャできます。組織の全員で、モバイルデバイスからでもアイデアをシームレスに共有できる機能を活用してください。

## 誰でもコンテンツ作成者になれる

どこの部署でも、エキスパートが自分の持っている知識を共有できるようになるので、社内のナレッジベースを構築できます。ビデオの専門家でなくても、誰でも使えるツールを使用して、ビジュアルなコミュニケーションを活発に行うことができます。TechSmith Relay を使用すれば、誰でも簡単にビデオを作成して共有できます。

## ビデオライブラリの管理が容易に

TechSmith Relay なら、ビデオコンテンツの管理が容易です。同僚のグループを作成してコンテンツを簡単に共有したり、共有できるリンクを LMS に送信したりできます。さらに、ハードウェアを設定する必要がなく、アカウントの作成が Google ID と統合されているので、システム管理者の導入と管理の作業はスムーズです。

## トレンドを表示し、成果を測定する

ビデオ分析機能を使用すれば、ビデオのどの部分を誰が視聴しているか、簡単に確認できます。また、数回クリックするだけでクイズを作成でき、視聴の進み具合を記録したり、職場全体で理解度をチェックしたりできます。

## モバイルデバイスでもビデオの制作と視聴が可能

iOS や Android のモバイルデバイスで、身の周りのことを記録したり、ミーティングを撮影したり、IT の問題が発生したときに状況を録画したりできます。その後、モバイルアプリの TechSmith Fuse を使用して、ビデオを直接 TechSmith Relay に送信できます。さらに、ほぼあらゆるデバイスから、誰でも公開されているビデオを見たり、クイズに答えたりできます。

詳細については、[TechSmith Relay](#) のページをご覧ください。

## Camtasia Studio との統合

TechSmith Relay で共有するには、コンピュータに TechSmith Relay Recorder バージョン 3.0 以降がインストールされている必要があります。TechSmith Relay Recorder がインストールされていない場合は、管理者に問い合わせてください。

TechSmith Relay プラグインを使用すれば、ファイル形式やホスティング場所について決定しなくても、簡単にビデオを制作して共有できます。必要な操作は、ログインしてビデオを送信するだけです。ビデオは自動的に制作され、公開されます。

- ▶ Camtasia Studio から Relay へ直接ビデオをアップロードできます。
- ▶ Camtasia Studio Editor で Camtasia Relay のビデオを編集できます。
- ▶ Camtasia Editor で作成したクイズの内容を TechSmith Relay で変更できます。
- ▶ Relay の分析オプションを使用して、Camtasia Editor で作成したクイズにアクセスできます。

## 関連情報

- ▶ [制作して TechSmith Relay で直接共有する](#)

## システム スタンプとキャプションのオプション

Camtasia Recorder の [効果] > [オプション] > [注釈] タブ > [システム スタンプのオプション] ボタン  
または [キャプションのオプション] ボタン



システム スタンプとキャプションのオプションにより、システム スタンプやキャプションのフォント、フォントの色、スタイル、位置などの外観を指定します。

オプション	説明
通常	録画に標準スタイルのテキストを表示します。
ドロップ シャドウ	テキストにドロップ シャドウを追加します。
アウトライ ンと影付き	テキストに影のアウトラインを追加します。
透明な背 景	録画範囲のシステム スタンプやキャプションの背後にあるものが見えるようにします。
ワードラップ	システム スタンプやキャプション テキストを、録画範囲のサイズに収まるよう折り返します。

オプション	説明
位置	グリッドの四角をクリックして、キャプションまたはシステムスタンプの録画範囲内の位置を選択します。
フォント	フォントのタイプ、サイズ、および色を編集するには [フォント] ボタンをクリックします。
色	システムスタンプやキャプションのテキスト、背景、シャドウ、またはアウトラインの色を編集するには、それぞれ該当するボタンをクリックします。

#### 関連情報

- ▶ [録画中にシステムスタンプを追加する](#)
- ▶ [録画中にキャプションを追加する](#)

# Recorder の [ツール] のオプション

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション]

[ツール] の [オプション] ダイアログ ボックスから、Camtasia Recorder で使用できるグローバルオプションにアクセスします。

## 関連情報

- ▶ [Recorder の \[一般\] タブのオプション](#)
- ▶ [Recorder のファイル名のオプション](#)
- ▶ [ハードウェア アクセラレータ](#)
- ▶ [Recorder の \[入力\] タブのオプション](#)
- ▶ [オーディオ形式](#)
- ▶ [Recorder のホットキーを変更する](#)
- ▶ [Recorder の \[プログラム\] タブのオプション](#)

# Recorder の [一般] タブのオプション

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [一般] タブ

## ヘルプのオプション

オプション	説明
ヒントの表示	Camtasia Recorder にツールヒントを表示します。
Recorder が録画される場合に警告	録画範囲に Camtasia Recorder が表示され、最終ファイルに録画される場合に警告ダイアログボックスを表示します。

## キャプチャのオプション

オプション	説明
階層ウィンドウをキャプチャする	半透明や不規則な形の階層ウィンドウをキャプチャします。階層ウィンドウの例としては、Microsoft Office 2000 の Office アシスタントが挙げられます。
キーボード入力をキャプチャする	キー操作を録画します。[キー操作の吹き出し]を参照してください。
キャプチャ中にスクリーンセーバーを無効にする	長時間の録画をモニタなしで行う場合にこのオプションを有効にします。
キャプチャ中に Aero を無効にする	Windows Vista または Windows 7 の Aero スタイルを無効にします。

## 保存のオプション

オプション	説明
録画形式	録画ファイルの形式を選択します。デフォルトのファイル形式は CAMREC です。[Camtasia TREC 録画ファイル]を参照してください。
[ファイルのオプション] ボタン	[ファイルのオプション] ダイアログボックスを開きます。[Recorder のファイル名のオプション]を参照してください。
一時保管フォルダ	録画中に作成された一時ファイルを格納するフォルダを選択します。

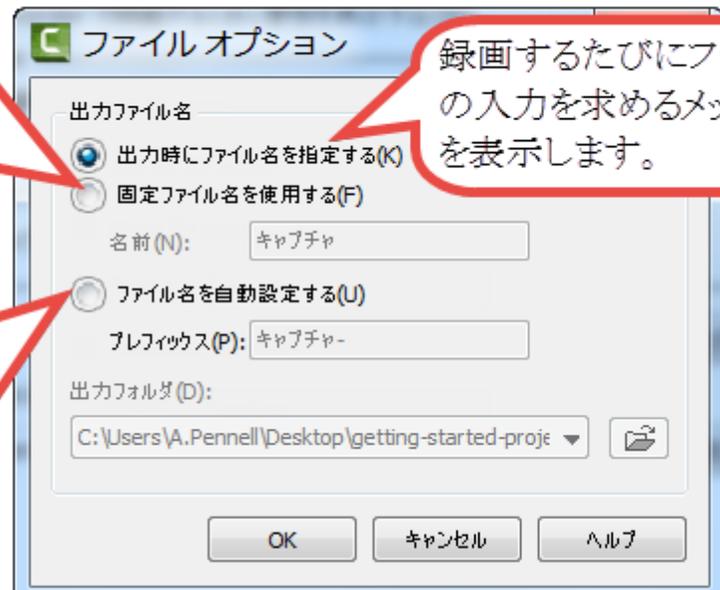
## Recorder のファイル名のオプション

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [一般] タブ > [ファイルオプション] ボタン

Camtasia Recorder での録画用のファイル名の初期設定を行います。

1 つのファイル名を定義します。この名前のファイルは、後の録画を保存する際に自動的に上書きされます。

入力した文字列に数字を添えたファイル名 (Video-001.AVI、Video-002.AVI など) で録画を保存します。



録画するたびにファイル名の入力を求めるメッセージを表示します。

## ハードウェア アクセラレータ

キャプチャ中にハードウェア アクセラレータを無効にするオプションは、Microsoft® Windows XP かそれ以前のオペレーティングシステムでのみ使用できます。

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [一般] タブ > [キャプチャ中はハードウェア アクセラレータを無効にする]

画面の録画処理によりCPUのリソースを使い切ってしまう、フレームレートが低くなったりパフォーマンスが低下する場合があります。フレームレートがあまり低くなるとビデオがギクシャクして見えます。システムリソースを完全に消費してしまうと、マウスカーソルの操作やバックグラウンドで実行しているアプリケーションの速度が非常に遅くなります。また、録画の後で録画した内容ではなく黒いボックスが表示されることもあります。これはプロセッサ速度の低いシステムでCPU負荷の高いアプリケーションを実行したり、画面上の広い範囲を録画したりした場合に顕著に見られます。

Microsoft® Windows XP ではハードウェア アクセラレータを無効にすることでCPUの使用率を大幅に低くすることができます。

アプリケーションによっては、実行するためにハードウェア アクセラレータが必要になることもあります。ゲーム、CADプログラム、およびTVカードなどはこれに該当します。そのような場合、次のような他の方法でCPU負荷を抑えてください。

- ▶ 録画範囲を小さくする。
- ▶ キャプチャのフレームレートを低くする。
- ▶ 処理速度の速いコンピュータを使用する。

## Recorder の [入力] タブのオプション

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [入力] タブ

### ビデオのオプション

オプション	説明
画面キャプチャフレームレート	キャプチャのフレームレートを1秒あたりのフレーム数で選択します。フレームレートを大きくするとビデオの画像がスムーズになりますが、ファイルサイズが大きくなり、ビデオの録画に必要なシステムリソースの量が増えます。
[ビデオ設定] ボタン	画面キャプチャのコーデックを選択できる [ビデオ圧縮の設定] ダイアログボックスを開きます。
デフォルトに戻す	ビデオのキャプチャ設定をデフォルト値 (キャプチャフレームレート: 30 fps、ビデオコーデック: TechSmith Screen Codec 2) に戻します。

### オーディオのオプション

オプション	説明
オーディオデバイス	ドロップダウンリストからマイクまたはオーディオデバイスを選択します。
音量スライダー	音量スライダーをドラッグして、録音する音量レベルを調整します。
[オーディオ設定] ボタン	クリックして録画ファイルのオーディオ形式を選択します。 <a href="#">オーディオ形式</a> を参照してください。
システムオーディオを録音	システムオーディオとは、マウスクリックの音やスピーカから再生されるオーディオなど、コンピュータシステムからのサウンドです。このオプションを無効にすると、システムオーディオは録音されません。

### Web カメラのオプション

オプション	説明
Web カメラデバイス	ドロップダウンリストからカメラデバイスを選択します。デバイスの電源がオンで正しく設定されていれば、カメラのプレビューが表示されます。
[デバイスのプロパティ] ボタン	カメラデバイスのマニュアルを参照してください。

オプション	説明
[形式設定] ボタン	カメラ デバイスのマニュアルを参照してください。

# オーディオ形式

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [入力] タブ > [オーディオ設定] ボタン  
次のオプションにより録画ファイルのオーディオ形式が決まります。

## 新しいオーディオ形式を追加する

1. [形式] および [属性] を選択します。
2. [名前を付けて保存] をクリックして、形式の名前を入力します。
3. [OK] をクリックします。

## 既存のオーディオ形式を使って録画する

1. [名前] ドロップダウンリストから形式を選択します。
2. [OK] をクリックします。

# Recorder の [プログラム] タブのオプション

Camtasia Recorder の [ツール] > [オプション] > [プログラム] タブ

## 録画範囲のオプション

オプション	説明
範囲の外観	録画中に録画範囲をどのように表示するかを選択します。コーナー、長方形、非表示のいずれかを選択できます。
キャプチャ範囲を明るく表示する	録画中に録画範囲を点滅して表示します。
ポップアップダイアログを範囲内に収める	録画範囲内でダイアログボックスやポップアップウィンドウを開きます。
範囲を4の倍数にする(品質向上)	ビデオのサイズ(ピクセル単位)を4の倍数に丸めます。これにより、一部のコーデック(Microsoft Video 1 など)で作成された、4ピクセルの倍数のサイズを必要とするビデオを表示するときにエラーが発生しなくなります。

## ワークフローのオプション

オプション	説明
キャプチャの開始後に画面を録画する	録画の前に秒読みを表示します。 [録画を開始する前に秒読みを表示する] オプションをオフにすると、録画のホットキーまたはボタンを押したときに、すぐに録画が開始されます。
一時停止の後カーソルの位置を復元する	マウスカーソルを一時停止する前の画面の位置に戻します。これにより、一時停止した箇所から直ちに操作を再開できます。 このオプションを使用する場合、録画を一時停止や再開するには F9 キーを押す必要があります。
録画の停止後にプレビューウィンドウを表示しない	このオプションを選択すると、録画後に画面の録画をプレビューしません。 [保存]、[制作]、[タイムラインに追加]、[クリップピンに追加]のうちから、録画後のオプションを選択します。

## 最小化のオプション

オプション	説明
Recorder	録画範囲にツールバーを表示するか、または範囲内に移動すると、最終的な録画

オプション	説明
を最小化する	<p>にツールバーが表示されます。次のオプションのいずれかを選択して、ツールバーを最小化するタイミングを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 録画範囲に重なる場合のみ</li><li>▶ 常時</li><li>▶ なし</li></ul> <p>録画中にツールバーを表示するには、システムトレイのアイコンをダブルクリックします。</p>
格納先	<p>ツールバーを最小化する場所を次のうちから選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>▶ タスクバー</li><li>▶ トレイ</li></ul>

# Camtasia Studio の [ツール] のオプション

Camtasia Studio の [ツール] > [オプション]

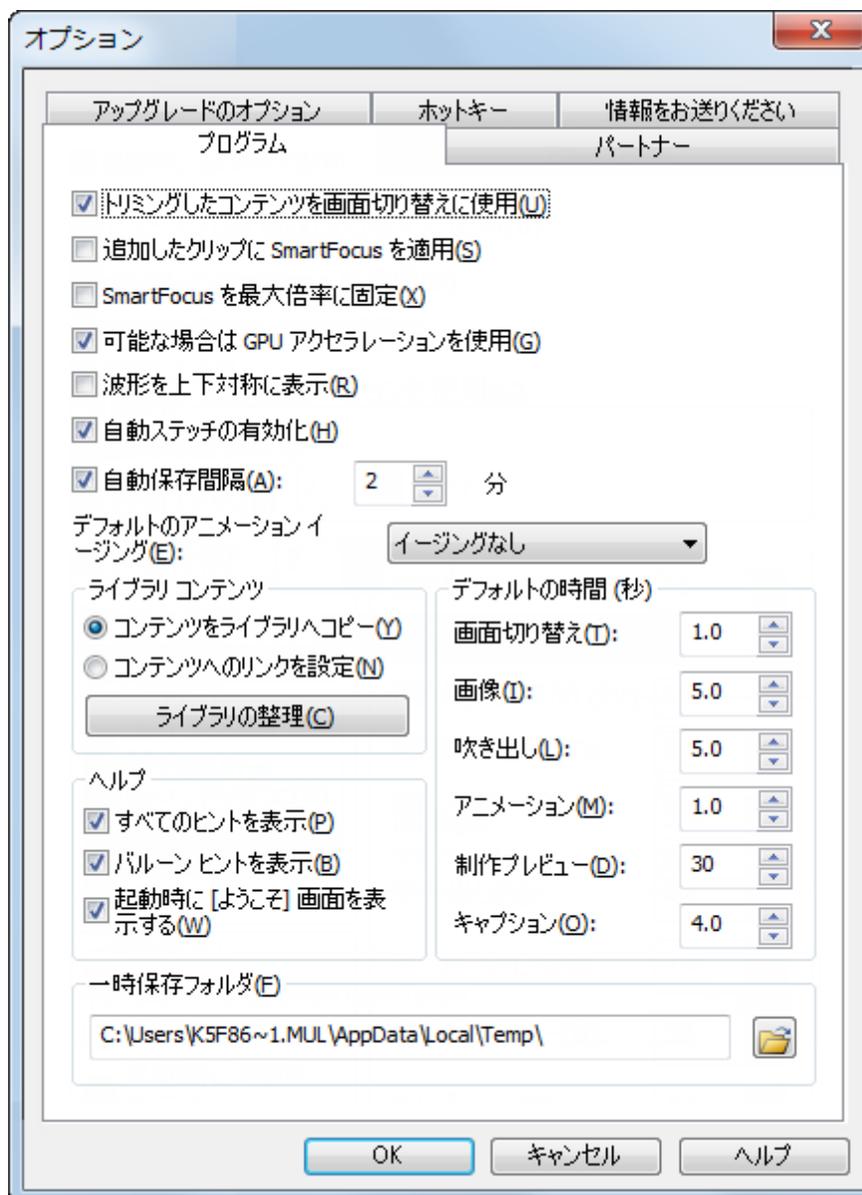
[ツール] の [オプション] ダイアログ ボックスから、Camtasia Studio で使用できるグローバルオプションにアクセスします。

以下の項目も参照してください。

- ▶ [\[プログラム\] タブのオプション](#)
- ▶ [\[パートナー\] タブのオプション](#)
- ▶ [アップグレードのオプション](#)
- ▶ [ホットキーのオプション](#)
- ▶ [Camtasia Studio に関する意見を送る](#)

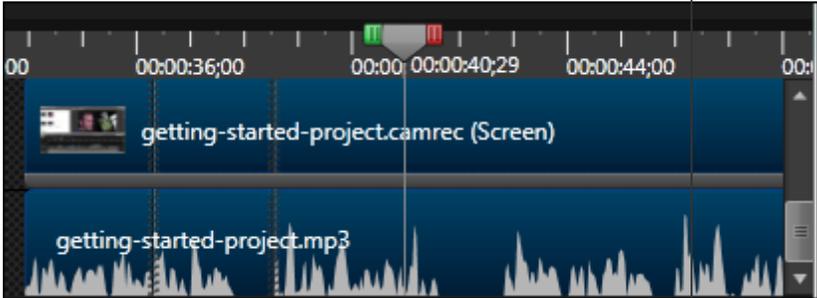
# Camtasia Studio の [プログラム] タブのオプション

オプションへのアクセス: Camtasia Studio の [ツール] > [オプション] > [プログラム] タブ



オプション	説明
トリミングしたコンテンツを画面切り替えに使用	<p><b>画面切り替え</b>では、前のビデオの終わりのフレームと後のビデオの初めのフレームが使用されます。そのため、表示する必要のあるビデオが一部切り取られる場合があります。</p> <p>このオプションを有効にすると、<b>画面切り替えの効果で、ビデオクリップからトリミング、分割、または切り取られた数フレームが使用されます。</b></p>

オプション	説明
	この方法を使用すると、ビデオフレームからカットしていない部分は画面切り替えで使用されないため、よりスムーズに画面を切り替えることができます。
追加したクリップに SmartFocus を適用	タイムラインに追加された <b>CAMREC</b> ファイルに自動的に <b>SmartFocus アニメーション</b> が適用されます。
SmartFocus を最大倍率に固定	SmartFocus で追加されるのはパン アニメーションだけです。ズーム アニメーションは追加されません。
可能な場合は GPU アクセラレータを使用する	可能な場合は、使用することで編集、プレビュー、制作のパフォーマンスが向上します。 このオプションは Microsoft Windows XP では選択できません。
波形を上下対称に表示	<p>Camtasia Studio の以前のバージョンで表示されていた上下対象の波形で表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 2つの形式で表示されるオーディオデータは同じです。波形の表示形式が異なるだけです。</li> </ul> <p><b>Camtasia Studio 8 の波形スタイル</b></p> <p>この表示では、波形がやや大きく表示され、オーディオデータは上下対称に表示されません。</p>  <p><b>Camtasia Studio 7 の波形スタイル</b></p> <p>この表示では、波形がやや小さく表示され、オーディオデータは上下対称に表示されます。</p> 
自動ステッチの有効化 (切り取った後でオーディオとビデオのクリップをつなげる)	有効にすると、[切り取り] ツールを使用してタイムラインの選択範囲を削除した場合に、オーディオやビデオの隙間が自動的にステッチされます (つながります)。

オプション	説明
	 <p>無効にすると、クリップは自動的につながりませんが、手動でステッチできます。</p> <p><b>手動でクリップをステッチ</b></p> <p>タイムライン上の2つのクリップの間で右クリックして、メニューから[メディアをステッチ]を選択します。</p> <p><b>クリップをステッチしない</b></p> <p>ステッチされたメディアクリップを右クリックして、[ステッチしない]を選択します。</p>
自動保存の間隔	<p>現在のプロジェクトの復元ファイルを自動的に保存する間隔を分単位で設定します。</p> <p>自動保存はデフォルトで有効で、2分ごとに保存されるように設定されています。</p> <p><a href="#">[プロジェクトを自動的にバックアップする(自動保存)]</a>を参照してください。</p>
コンテンツをライブラリへコピー	<p>アセットをライブラリに追加したとき、<b>Camtasia Studio はアセットのコピーを作成します。</b></p>
コンテンツへのリンクを設定	<p>アセットをライブラリに追加すると、<b>Camtasia Studio はハードドライブまたはネットワーク上の元のアセットファイルへのリンクを設定します。</b></p> <p>アセットが元の場所から移動されると、ライブラリ内にあるアセットへのリンクが破損します。</p>
[ライブラリの整理] ボタン	<p><b>[ライブラリの整理] オプションを選択すると、破損したすべてのリンクの削除、ライブラリのインデックスの再構築、およびフォルダの更新が行われます。</b></p> <p>ライブラリの整理を実行すると、以前のライブラリに戻すことはできなくなります。</p>
ヘルプのヒント	<p>選択すると、<b>[すべてのヒントを表示]</b> および <b>[パレーン ヒントを表示]</b> が有効になります。</p> <p>無効にすると、Camtasia Editor インターフェイスにこれらのヒントは表示されません。</p>

オプション	説明
起動時に[ようこそ]画面を表示する	[ようこそ]画面が表示されます。
デフォルトの時間	タイムラインに追加した画面切り替え、吹き出し、タイトルクリップ、および画像のデフォルトの表示時間を秒単位で設定します。 デフォルトの表示時間の変更は、現在タイムラインにある要素には適用されません。
一時保管フォルダ	一時ファイルを格納するデフォルトフォルダを選択します。

# メディアの時間を変更する

## タイムラインから時間を変更する

1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。選択すると、クリップが青くなります。
2. マウスカーソルをクリップの初めまたは終わりにポイントします。
3. 末端のハイライトが表示されたら、クリップをつかんでどちらかの方向にドラッグします。

## メディアのデフォルトの時間を変更する

1. [ツール]、[オプション]、[プログラム] タブの順にクリックして、[デフォルトの時間] を選択します。

デフォルトの時間(秒)

画面切り替え(T):	1.0	▲▼
画像(I):	5.0	▲▼
吹き出し(L):	5.0	▲▼
アニメーション(M):	1.0	▲▼
制作プレビュー(D):	30	▲▼
キャプション(O):	4.0	▲▼

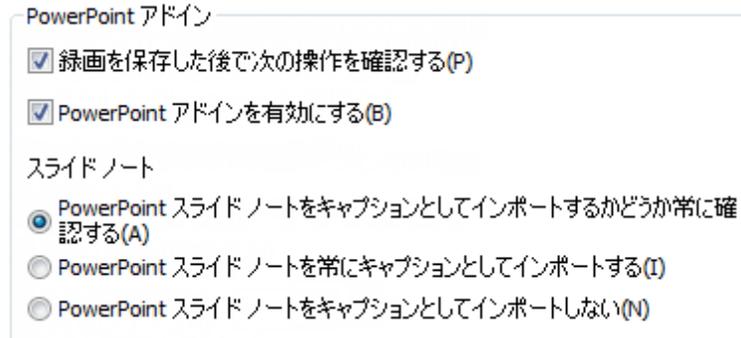
2. 目的のボックスに秒単位で新しい時間を入力します。または、矢印ボタンを使用して時間を変更します。
3. [OK] をクリックします。

## [パートナー] タブのオプション

Camtasia Studio の [ツール] > [オプション] > [パートナー] タブ



## PowerPoint アドイン



### 保存後のオプション

[録画を保存した後で次の操作を確認する] オプションを有効にすると、PowerPoint での録画を保存した後にダイアログが開きます。このダイアログでは、Camtasia Studio で録画ファイルを直ちに編集したり、制作することができます。

### PowerPoint アドインを有効にする

Microsoft PowerPoint® で PowerPoint アドインを有効にします。Camtasia Studio PowerPoint アドインを使用すると、Microsoft PowerPoint® 内の PowerPoint プレゼンテーションを録画して制作することができます。「[PowerPoint プレゼンテーションを録画する](#)」を参照してください。

### スライド ノートをキャプションとしてインポートする

PowerPoint 録画では PowerPoint プレゼンテーションのノートをタイムラインにキャプションとしてインポートできます。次のオプションのいずれかを選択します。

- ▶ PowerPoint スライド ノートをキャプションとしてインポートするかどうか常に確認する
- ▶ PowerPoint スライド ノートを常にキャプションとしてインポートする
- ▶ PowerPoint スライド ノートをキャプションとしてインポートしない

## モバイル シェアリング

モバイルシェアリングは、Fuse から Camtasia Studio へのファイル転送機能のオン/オフを切り替えるために使用される機能です。

画像やビデオファイルを TechSmith Fuse から Camtasia Studio へ転送するには、モバイルデバイスと Camtasia Studio を同じ[共有ネットワーク](#)経由で接続する必要があります。モバイルシェアリングがオフの場合は、接続できません。

モバイル シェアリング

モバイル シェアリング: オフ

Camtasia との共有を許可 (S)

モバイル シェアリングを許可すると、デバイスはネットワーク接続経由でファイルを Camtasia へ送信できます。

接続名 (C):

デフォルトの保存フォルダ (D)



---

Google ドライブ

デフォルトの保存フォルダ (F)



モバイル シェアリングには次のようなオプションがあります。

- ▶ モバイル シェアリング サービスの現在のステータスを表示する。
- ▶ モバイル シェアリング機能のオン/オフを切り替える。
- ▶ Fuse アプリで容易に識別できるように、Camtasia Studio の各インスタンスの名前をカスタマイズする。

### モバイル シェアリングのステータス

モバイル シェアリングのステータスはこの領域に表示されます。以下のステータスがあります。

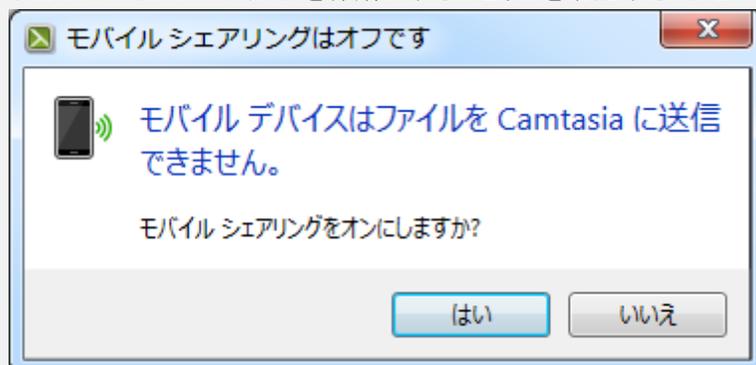
- ▶ **オン:**
  - モバイル シェアリングはオンです。
  - モバイル デバイスから Camtasia Studio のクリップ ビンへファイルを転送できます。
- ▶ **オフ:**
  - モバイル シェアリングはオフです。
  - モバイル デバイスから Camtasia Studio のクリップ ビンへファイルを転送できません。
  - TechSmith Fuse から Camtasia Studio へメディア ファイルを転送できるようにするには、Fuse サービスへの**新しい接続を確立します**。
- ▶ **エラー:**
  - エラーが発生したため、モバイル シェアリングはオフです。
  - モバイル デバイスから Camtasia Studio のクリップ ビンへファイルを転送できません。
  - ネットワークに接続していないか、IP アドレスが変更されたことが原因でエラーが発生する場合があります。

### Camtasia との共有を許可

[Camtasia との共有を許可] には以下のオプションがあります。

- ▶ **有効**  Camtasia との共有を許可 (S)  
ファイルを Fuse から Camtasia Studio へ転送できます。
- ▶ **無効**  Camtasia との共有を許可 (S)  
ファイルを Fuse から Camtasia Studio へ転送できません。

Camtasia Studio から TechSmith Fuse へ接続しようとしたときにモバイルシェアリングがオフであれば、モバイルシェアリングを有効にするかどうかを確認するメッセージが表示されます。



モバイルシェアリングをオンにしてファイルを転送するには、[はい] を選択します。モバイルシェアリングをオフのままにして、ファイルを転送できないようにするには、[いいえ] を選択します。

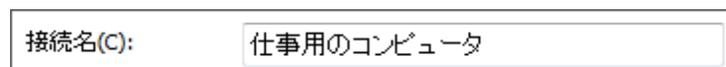
## 接続名

接続名は、Fuse アプリからメディアファイルを送信する Camtasia Studio のインスタンスを示します。

デフォルトでは、接続名はコンピュータのログイン名に Camtasia を付けた名前です。



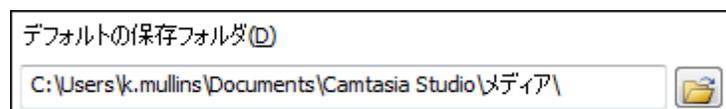
ただし、Camtasia Studio のインスタンスを別のコンピュータに複数インストールしている場合は、Fuse アプリで容易に識別できるように名前を変更できます。



たとえば、仕事用のコンピュータと自宅のコンピュータに Camtasia Studio をインストールしている場合、自宅用の Camtasia Studio に「自宅のコンピュータ」という名前を付け、仕事用のものには「仕事用のコンピュータ」という名前を付けることができます。

## デフォルトの保存場所

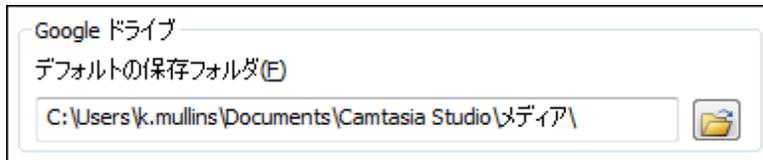
デフォルトでは、TechSmith Fuse から転送されたメディアファイルはこの場所に保存されます。



デフォルトの保存フォルダを変更するには、[参照] ボタンをクリックして、新しい場所を選択します。

## Google ドライブのデフォルトの保存フォルダ

デフォルトでは、Google ドライブからインポートされたメディアファイルはこの場所に保存されます。



デフォルトの保存フォルダを変更するには、[参照] ボタンをクリックして、新しい場所を選択します。

#### 関連情報

- ▶ [\[プログラム\] タブのオプション](#)
- ▶ [アップグレードのオプション](#)
- ▶ [ホットキーのオプション](#)
- ▶ [Camtasia Studio に関する意見を送る](#)

# アップグレードのオプション

Camtasia Studio の [ツール] > [オプション] > [アップグレードのオプション] タブ

実行している Camtasia Studio が最新バージョンかどうかを確認できます。インターネット接続が必要です。

- ▶ Camtasia Studio プログラムのアップデートを自動的に確認するには、[アップグレードの自動チェックを有効にする] オプションをクリックします。  
デフォルトでは Camtasia Studio は 2 週間ごとにアップデートをチェックするよう設定されています。
- ▶ Camtasia Studio には、利用できるアップグレードを確認するかどうかを訊ねるダイアログボックスが表示されます。

## 関連情報

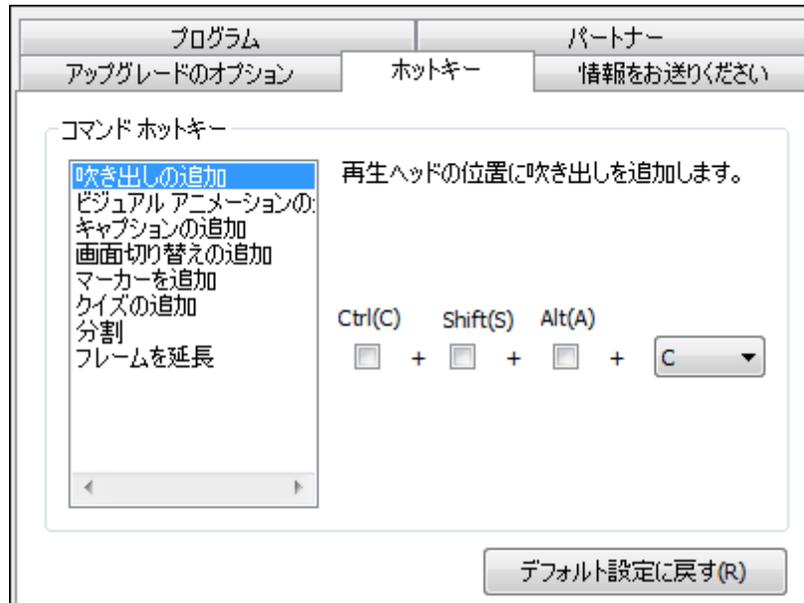
- ▶ [\[プログラム\] タブのオプション](#)
- ▶ [\[パートナー\] タブのオプション](#)
- ▶ [ホットキーのオプション](#)
- ▶ [Camtasia Studio に関する意見を送る](#)

## ホットキーのオプション

Camtasia Studio の [ツール] > [オプション] > [ホットキー] タブ

これらのコマンド ホットキーを使用すると、タイムライン上の再生ヘッドの位置に効果が追加されます。

- ▶ このタブのオプションを使用して、デフォルト ホットキーを変更できます。
- ▶ [デフォルト設定に戻す] をクリックすると、ホットキーが元の設定に戻ります。



オプション	デフォルトのホットキー
吹き出しの追加	C
ビジュアルアニメーションの追加	Z
キャプションの追加	A
画面切り替えの追加	T
マーカの追加	M
クイズの追加	Q
分割	S
フレームを延長	E

- ▶ [\[プログラム\] タブのオプション](#)
- ▶ [\[パートナー\] タブのオプション](#)

- ▶ [アップグレードのオプション](#)
- ▶ [Camtasia Studio に関する意見を送る](#)

# Camtasia Studio ホットキー

ホットキーは、アプリケーションまたはコンピュータのOSの指定された操作を実行するキー操作の組み合わせのことで、キーボード ショートカットまたはショートカット キーとも呼ばれます。

ホットキーを使用してアプリケーションの操作を減らすことにより、時間が節約でき、操作に支障のある方でもソフトウェアを簡単に使用することができます。

Camtasia Studio Editor では、次のホットキーを使用できます。

[ホットキーのオプション](#)」も参照してください。

## プレビュー ウィンドウのオプション、操作、ホットキー

プレビューウィンドウのボタン	オプション	ホットキー	説明
	前のクリップ	Ctrl + Alt + 左矢印	スクラブバーをタイムライン上の前のクリップの初めに移動します。
	1ステップ戻る	Ctrl + 左矢印 キーを押し続けると巻き戻します。	ビデオを1フレームずつ巻き戻します。
	再生/一時停止	スペース	再生ヘッド/スクラブバーの位置からビデオを開始します。もう一度クリックすると一時停止します。
	1ステップ進む	Ctrl + 右矢印 キーを押し続けると早送りします。	ビデオを1フレームずつ早送りします。
	次のクリップ	Ctrl + Alt + 右矢印	スクラブバーをタイムライン上の次のクリップの初めに移動します。
	スクラブバー	なし スクラブバーをつかんでドラッグ	タイムライン上の再生位置を示します。
	タイムコード	なし このフィールドは読み取り専用です。	再生ヘッドの現在の位置をタイムラインの時間で表示します。 タイムコードは「時間:分:秒:フレーム」の形式で表示されます。
	パン	[パン]アイコンがオフの場合、 <b>スペース</b> キーを押したままにすると、[パン]アイコンを使用して、キャンパスの境界内でビデオを移動できます。  パンモードを有効にするには [パン]アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。	ビデオにズームインして非常に大きく拡大する場合、パンオプションを使用して、キャンパスの境界内でビデオを移動できます。 1. スペースキーを押したままにします。 2. メディアを目的の位置へドラッグします。 または、[パン]アイコンをクリックします。
	切り抜き	[切り抜き]アイコンがオフの場合、 <b>Alt</b> キーを押したままにすると切り抜きモードがオンになります。 <b>Alt</b> キーを放すと、切り抜きモードがオフになります。  切り抜きモードを有効にするには [切り抜き]アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。	1. キャンパス上のメディアを選択します。 2. Altキーを押したままにします。 3. 青いハンドルをドラッグして、メディアを切り抜きます。  または、[切り抜き]アイコンをクリックします。
	フル画面	Alt + Enter	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キャンパス全体をフル画面モードで表示します。</li> <li>▶ キーボードの <b>Esc</b> キーを押すと、フル画面モードを終了します。</li> </ul>
	プレビューウ	-	▶ クリックすると プレビューウ

## キャンバスのキーボード ホットキー

機能	ホットキー	使用方法
メディアの移動	キーボードの矢印キー	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ キャンバス上で選択したメディアを移動します。</li> <li>▶ パン モードの場合は、表示を移動します。</li> </ul>
キャンバスの表示の拡大	マウス ホイールのスクロール	キャンバスをクリックし、マウス ホイールをスクロールして、拡大表示を拡大または縮小します。
メディアのサイズ変更	Ctrl	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャンバス上のメディアを選択します。</li> <li>2. Ctrl キーを押したままにします。</li> <li>3. マウス ホイールをスクロールして、メディアのサイズを拡大または縮小します。</li> </ol>
メディアのサイズ変更で縦横比を維持	Shift	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャンバス上のメディアを選択します。</li> <li>2. Shift キーを押したままにします。</li> <li>3. メディアのハンドルをドラッグして、サイズを変更します。</li> </ol>
サイズ変更で縦横比の維持を解除	Ctrl	<p>メディアのサイズを変更する際に、縦横比の維持を解除します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャンバス上のメディアを選択します。</li> <li>2. Shift キーを押したままにします。</li> <li>3. メディアのハンドルをドラッグして、サイズを変更します。</li> </ol>
メディアの自由回転 (3D)	Shift + Ctrl	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャンバス上のメディアを選択します。</li> <li>2. Ctrl キーと Alt キーを同時に押したままにします。</li> <li>3. メディア クリップをドラッグして、3D で自由に回転します。</li> </ol> <p>メモ: スライド ハンドルと回転ハンドルは使用しないでください。</p>
メディアの編集または作業ページを開く	ダブルクリック	メディアを編集するか、作業ページを開くには、メディアをダブルクリックします。
 パン	<p>[パン] アイコンがオフの場合、スペース キーを押したままにすると、[パン] アイコンがオンになります。</p> <p>パン モードを有効にするには [パン] アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。</p>	<p>ビデオにズーム インして非常に大きく拡大する場合、パン オプションを使用して、キャンバスの境界内でビデオを移動できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. スペース キーを押したままにします。</li> <li>2. メディアを目的的位置へドラッグします。</li> </ol> <p>または、[パン] アイコンをクリックします。</p>
 切り抜き	<p>[切り抜き] アイコンがオフの場合、Alt キーを押したままにすると切り抜きモードがオンになります。Alt キーを放すと、切り抜きモードがオフになります。</p> <p>切り抜きモードを有効にするには [切り抜き] アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャンバス上のメディアを選択します。</li> <li>2. Alt キーを押したままにします。</li> <li>3. 青いハンドルをドラッグして、メディアを切り抜きます。</li> </ol> <p>または、[切り抜き] アイコンをクリックします。</p>

## Editor のホット キー

タイムラインの機能	ホットキー	メニューの場所
再生/一時停止	スペース	
再生が停止し、再生ヘッドが元の位置に戻ります。	Ctrl + Alt + スペース	-
削除	Del キー タイムラインの選択範囲または選択したメディア クリップを削除します。タイムラインの範囲を選択した場合、ロックされていないすべてのトラックで削除が行われます。 <b>[削除]を使用すると、タイムライン上のクリップの隙間は残ります。</b> 1. タイムライン上で、再生ヘッドで範囲を選択するか、クリップをクリックして選択します。 2. キーボードの Del キーを押します。	-
コピー	Ctrl + C メディアをコピーしてクリップボードに保存します。 1. タイムライン上で、再生ヘッドで範囲を選択するか、クリップをクリックして 選択します。 2. キーボードの Ctrl キーと C キーを同時に押します。	編集
切り取り	Ctrl + X タイムラインの選択範囲または選択したメディア クリップを切り取って、クリップボードに保存します。タイムラインの範囲を選択した場合、ロックされていないすべてのトラックで切り取りが行われます。 <b>[切り取り]を使用すると、タイムライン上のクリップの隙間はつながります。</b> 1. タイムライン上で、再生ヘッドで範囲を選択するか、クリップをクリックして 選択します。 2. キーボードの Ctrl キーと X キーを同時に押します。	編集
貼り付け	Ctrl + V	編集
やり直し	Ctrl + Y	編集
元に戻す	Ctrl + Z	編集
分割	S	編集
すべて分割	Ctrl + Shift + S	編集
 切り抜き	[切り抜き] アイコンがオフの場合、Alt キーを押したままにすると切り抜きモードがオンになります。Alt キーを放すと、切り抜きモードがオフになります。  切り抜きモードを有効にするには [切り抜き] アイコンをクリックします。もう一度クリックすると無効になります。 1. キャンバス上のメディアを選択します。 2. Alt キーを押したままにします。 3. 青いハンドルをドラッグして、メディアを切り抜きます。  または、[切り抜き] アイコンをクリックします。	編集
メディアをステッチ (ビデオ クリップを結合する)	Ctrl + Alt + I	編集

プロジェクトのオプション	ホットキー	メニューの場所
プロジェクトを保存	Ctrl + S	ファイル
新規プロジェクト	Ctrl + N	ファイル
プロジェクトを開く	Ctrl + O	ファイル
メディアのインポート	Ctrl + I	ファイル
名前を付けてオーディオをエクスポート	Ctrl + D	ファイル
名前を付けてフレームをエクスポート	Ctrl + F	ファイル
制作と共有	Ctrl + P	ファイル

プレビューウィンドウでのビデオの再生	ホットキー	メニューの場所
再生	Ctrl + スペース	再生
初めから再生	Ctrl + Shift + スペース	再生
初めにジャンプ	Ctrl + Home	再生
選択範囲の初めにジャンプ	Ctrl + Shift + Home	-
前のクリップ	Ctrl + Alt + 左矢印	再生
選択範囲の前のクリップ	Ctrl + Shift + Alt + 左矢印	-
1ステップ進む	Ctrl + 右矢印	再生
選択範囲で1ステップ進む	Ctrl + Shift + 右矢印	-
1ステップ戻る	Ctrl + 左矢印	再生
選択範囲で1ステップ戻る	Ctrl + Shift + 左矢印	-
停止	Ctrl + Alt + スペース	再生

プレビューウィンドウでのビデオの再生	ホットキー	メニューの場所
マーカーの表示	Ctrl + M	表示
クイズの表示	Ctrl + Q	表示
ズームイン	Ctrl + プラス	表示
ズームアウト	Ctrl + マイナス	表示
ウィンドウに合わせる	Ctrl + F9	表示
最大ズーム	Ctrl + F11	表示
選択範囲に合わせる	Ctrl + F10	表示
全画面表示	Alt + Enter	表示
全画面表示を終了	Esc	表示
再生ヘッドとともにタイムラインを水平スクロール	左矢印 (再生ヘッドを左へ移動) 右矢印 (再生ヘッドを右へ移動)	

タイムラインの操作	ホットキー	メニューの場所
次のクリップを選択	Ctrl + Shift + Alt + 右矢印	-
前のクリップを選択	Ctrl + Shift + Alt + 左矢印	-
スナップ Ctrl キーでスナップ オプションを切り替え <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ メディアにスナップがオフの場合、[表示]&gt;[タイムライン スナップ]&gt;[クリップの端]の順に選択し、Ctrl キーを押したままにすると、メディアの端にスナップ</li> <li>▶ メディアにスナップがオンの場合、Ctrl キーを押したままにすると、メディアの端にスナップしない</li> </ul>	Ctrl ドラッグ中に Ctrl キーを押して、スナップのオン/オフを切り替え	-
現在位置からタイムラインの終わりまでを選択	Ctrl + Shift + End	-
現在位置からタイムラインの初めまでを選択	Ctrl + Shift + Home	-
1 ステップずつ選択する	Ctrl + Shift + 右矢印 または Ctrl + Shift + 左矢印	-
クリップをつなげて調整 メディアクリップを調整するときに、そのクリップから右側のメディアをつなげて左右に移動	Shift キーを押したままメディアクリップの端を左右にドラッグし、クリップの位置を調整します。	-
クリップをつなげて移動 トラック上のメディアを同時に左右に移動	Shift 1. タイムライン上のクリップをクリックして選択します。 2. Shift キーを押したまま、メディアクリップを左右にドラッグして移動します。	-
複数トラックのクリップをつなげて移動 トラック上のメディアを同時に左右に移動	Shift 1. Shift キーを押したまま、複数のトラック上のメディアクリップをクリックして選択します。 2. Shift キーを押したまま、メディアクリップを左右にドラッグして移動します。	-
再生ヘッドの位置でクリップをつなげて移動 再生ヘッドの位置を基準にしてすべてのメディアを移動します。	再生ヘッドの位置でメディアクリップがすべて分割されます。 1. 再生ヘッドを目的の位置へ移動します。 2. Shift キーを押したまま、再生ヘッドをドラッグします。	-
1 ステップ戻る	左矢印キーを繰り返し押す	-
巻き戻し	左矢印キーを押し続けると巻き戻します。	-
1 ステップ進む	右矢印キーを繰り返し押す	-

タイムライン表示のズーム		
ズーム イン	Ctrl + プラス -または- Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを上へ回す	
ズーム アウト	Ctrl + マイナス -または- Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを下へ回す	
ウィンドウに合わせる	Ctrl + F9 -または- Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを下へ回す	
最大ズーム	Ctrl + F11 -または- Ctrl キーを押しながらマウス ホイールを上へ回す	
選択範囲に合わせる	Ctrl + F10	

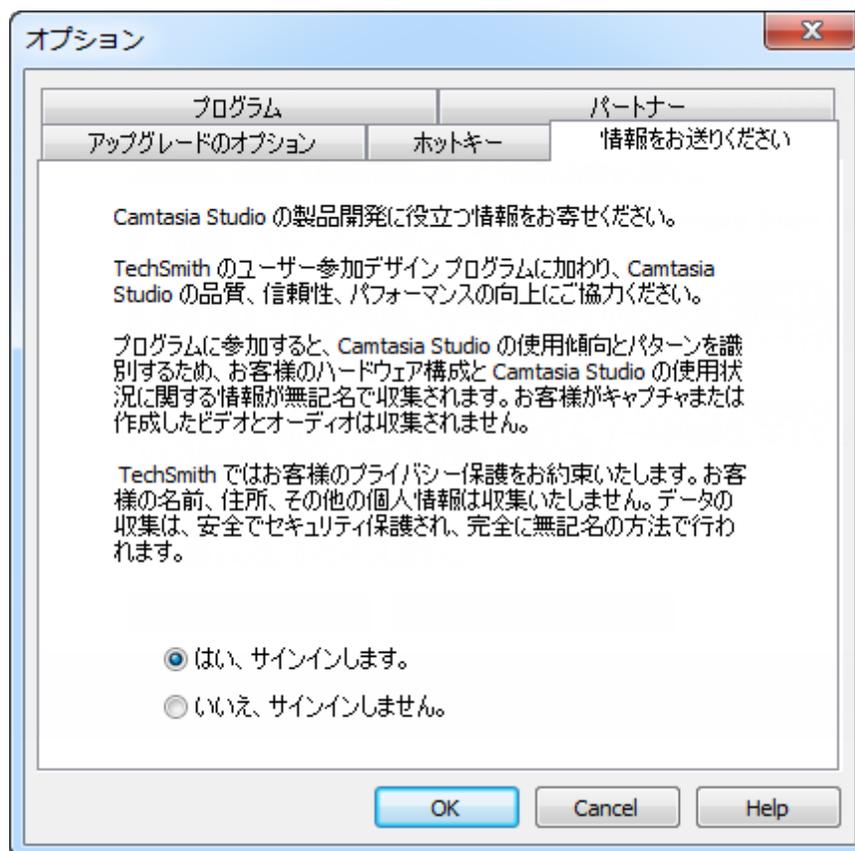
マーカーとクイズ		
マーカー間を選択	Ctrl + Shift + [ または Ctrl + Shift + ]	
前のマーカー	Ctrl + [	
前のマーカーを選択	Ctrl + Shift + [	
次のマーカー	Ctrl + ]	
次のマーカーを選択	Ctrl + Shift + ]	
マーカー表示の表示/非表示	Ctrl + M	
クイズ表示の表示/非表示	Ctrl + Q	

# Camtasia Studio に関する意見を送る

Camtasia Studio の [ツール] > [オプション] > [情報をお送りください] タブ

## TechSmith ユーザー参加型 デザイン プログラム

TechSmith ユーザー参加型 デザイン プログラムに加わり、TechSmith 製品の品質向上にご協力ください。プログラムへの参加を選択すると、お客様のハードウェア構成と TechSmith 製品の使用状況に関する情報が無記名で収集されます。この情報は製品の使用傾向とパターンを識別するためのものです。



## プログラム参加のオプション

- ▶ **[はい、サインインします]**を選択すると、いつでもプログラムへ参加できます。
- ▶ **[いいえ、サインインしません]**を選択すると、いつでもプログラムへの参加を取りやめることができます。